

展開科目 社会科学ゼミナール

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31611	S	社会科学ゼミナール (法・政治)	増井 良啓	法学部	月 5	E39 教室	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	The Economist を読む 社会科学に深い関心のある2年生を主対象としたゼミです。 英語の運用能力を「使い物になる」レベルに高めることは、駒場時代に集中的に行うべき訓練のうち、おそらく最も重要なもののひとつです。そこで、雑誌 The Economist の最新号から、広い意味で法学政治学に関係する興味深い記事を選び、会読します。目標は、大人の文章を精密かつ批判的に読むこと、そして、いま世界で何が起きているかを柔軟に感じとり他者と議論すること、にあります。						
評価方法 教科書 ガイダンス	履修希望者が20名を超えた場合は、小論文の試験を実施して選考します。そのため、初回授業に必ず出席すること。受講許可は第2回目までに掲示によって告知します。 平常点による。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time 2020年04月06日5限／5th Period						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31612	S	社会科学ゼミナール (法・政治)	源河 達史	法学部	火 5	119 教室	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ヨーロッパ中世(11-14世紀)の法学 中世ヨーロッパにおける法学の歴史(11世紀から15世紀)に関する論文(英語)を読み、内容を理解し、報告・議論することを試みます。英語の学術論文を正確に読み、理解すること、内容をまとめること、法学が歴史的に形成されたことを学ぶこと、が目標となります。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31789	S	社会科学ゼミナール (法・政治)	福岡 安都子	法・政治	金 5	117 教室	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	公法学の判例を読む 公法学分野の基本的判例を選び、読解のトレーニングを行う。法学について基礎知識が未だ特に無い1年生、あるいは文I以外の学生でも、果敢に挑戦して頂きたい。実定法学の土台にある基礎的な考え方や歴史的背景、法的言語の在り方など、広い関心を有する意欲的な学生の参加を歓迎する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点による。なお、学期末には、簡単な小論文を提出してもらう。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31790	S	社会科学ゼミナール (経済・統計)	佐藤 俊樹	経済・統計	月 3	155 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>ルーマンを読む(1) - マスメディアのリアリティ(6)</p> <p>教員の所属組織上「経済学・統計学」になっているが、j 授業の内容は社会学のマスメディア論とシステム論である。具体的には、ニクラス・ルーマンの『マスメディアのリアリティ』を読んでいく。担当教員の専門と関心から、厳密なテキスト読解ではなく、経験的な社会の探究に役立つ分析用具として読んでいく。</p> <p>といっても、決してすらすら読める文章ではないので、実際には、毎年、一行一行解説しながらゆっくり読み進めている。今年は第 11 章「リアリティの構築」からになるが、必要な予備知識はその都度解説するので、それ以前の章を讀んでおく必要は特にない。</p> <p>一応、それぞれの水準でかまわないから、意欲をもって自分で考えていくことを身につけるのを目標にしているが、一見全く意味不明な彼の文章が、実際にはきわめて論理的で、かつマスメディアや現代社会に対する具体的かつ鋭い洞察に富んでいることを体験してもらえば、それでよい。</p>						
評価方法	<p>授業時間中の参加度と学期末に提出してもらったレポートで評価するが、授業に参加していれば目標はほぼ達成されるので、レポートの方の課題は重いものではない。</p>						
教科書	<p>次の教科書を使用する。／Will use the following textbook</p> <p>書名 マスメディアのリアリティ</p> <p>著者（訳者） ニクラス・ルーマン（林香里訳）</p> <p>出版社 木鐸社</p> <p>ISBN 4-8332-2366-X</p>						
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

展開科目 人文科学ゼミナール

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31606	S	人文科学ゼミナール (哲学・科学史)	古田 徹也	文学部	木 2	534 教室	2 年 文科 理科
講義題目	倫理学の重要文献を日本語で読む						
授業の目標概要	いま読まれるべき倫理学上の重要文献のうち、初学者でも比較的読み通しやすいものを選んで日本語で精読する、基礎的な演習です。						
評価方法	今回は、アイリス・マードック著『善の至高性』(菅豊彦・小林信行訳、九州大学出版会)を通読します。この著作は、現代の倫理学のあり方およびそれに対する批判の可能性を知るうえで重要な位置を占めるものと言ってよいでしょう。本講義では、この『善の至高性』の読解を通じて、倫理学の基本概念や議論の仕方を学びつつ、同時に、哲学的文献を精読して要約する基本的な技術を身につけることを目指します。						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 善の至高性 著者(訳者) アイリス・マードック 出版社 九州大学出版会 ISBN 9784873783048 その他 本書は現在絶版で入手不可能であるため、受講者にはコピーを配布します。(教科書を各自で購入する必要はありません。)						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31264	S	人文科学ゼミナール (歴史学)	長谷川 まゆ帆	歴史学	金 5	116 教室	2 年 文科 理科
講義題目	18世紀フランスの社会史ー啓蒙期の公と私、公共空間を考えるー						
授業の目標概要	近年、フランス近世期についての歴史学研究は、ルソーやヴォルテール、サド、スピノザなど、文学や思想、哲学の領域にあるとされてきた文献にも分け入り、いまだかつてない角度からこの時代の人々の感情やふるまい、メディアや表象の変化について問い、公共性や主体の問題を再検討しつつある。この人文科学ゼミナールでは、こうしたフランス18世紀の社会史の成果に触れる入門的入り口として、以下のような文献を演習形式で読んでいく。履修者の顔ぶれをみてではあるが、できればフランス語の文献にも触れ、読む予定である。 ■アントワヌ・リルティ「有名人の孤独」『セレブの誕生ー<著名人>の出現と近代社会』名古屋大学出版会、2018年、158-237頁。 ここでは主としてルソーの生涯が扱われているが、有名になったことでその<著名性>により個人生活が侵害されていると感じ、次第に引きこもり、パラノイア的な隠遁へと向かうルソーの苦悩を描き、18世紀に出現する新しい公共空間ー現代にも通じるーが照らし出している。現代的な内容である。 ■Lilti, Antoine, "Vies privées, espace public", L'heritage des Lumieres, : Anvibalences de la modernite, EHESS Galimard Seuil, 2019, pp.167-196.(「私生活、公共空間」『啓蒙の遺産ー近代の両義性』(社会科学高等研究院、ガリマール及びスイユ社、2019年) これは、ソシアビリティ(人と人との絆、しがらみも含む)や、人々の絆/交渉がいかなるものであったかに関わり、これまでの社会史の成果にも深くリンクする内容である。日常性と公共性空間の交錯、メディアや表象を通じて意識や感情が形作られていくことを考えさせてくれる。						
評価方法	筆記試験はしない。普段の授業での取り組み、リアクションペーパーの提出、期末課題の提出などによって評価する。						
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time						
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

展開科目 人文科学ゼミナール

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31294	S	人文科学ゼミナール (テキスト分析)	田原 史起	中国語	金 2	117 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国の都市=農村関係を考える。 現代中国の都市=農村関係のテーマに関わる新聞記事や学術論文を輪読する。この授業の目標は二つである。①標準的な現代中国語の読解を通じ、よく出てくる書き言葉の言い回しに慣れ、構文を掴む練習を行う。これにより各自が関心を持つ領域の文章を自力で読めるように訓練する。②文章の背景について授業担当者が解説することで、中国社会の動態について字面以上の立体的な理解を獲得する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席と平常点 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31252	S	人文科学ゼミナール (テキスト分析)	竹内 恵子	ロシア語	金 4	115 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ロシア語テキスト講読 ロシア語の初級文法を一通り学習した人を対象に、ロシア語の散文および韻文のテキスト読解を通して、中級レベルの文法、語彙や構文の習得を目指します。 また、ロシア社会やロシア文化に関するテキストを読むことで、ロシアという異文化を理解するための知識を得ることも目標とします。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点（出席、訳読の完成度、授業への参加度など）80% 期末試験 20% プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

展開科目 自然科学ゼミナール

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31610	S	自然科学ゼミナール (生命科学)	和田 洋一郎	アイソトープ 総合センター	集中	シラバス 参照	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	放射線関連技術の最先端と地域振興の現状 【注意】この授業は、開講日程の都合上、成績が所定の確認日より後に公開される見込みが高いので留意すること。 東京大学では放射線に関して、生命科学から工学、物理学、数理学まで広範な領域にわたる研究が行われている。全学センターとしてアイソトープ総合センターはその拠点となり、学内の放射線利用者への教育と同時に、放射線を使った先端的研究が行われている。学外に向けては原子力発電所事故の被災自治体や地元教育研究機関と協力して、除染・測定を含む学術的活動を継続的に行い、帰還を支援している。当センターはこれらの活動を通じて、被災地住民にとって真に重要な課題を明らかにし、これに取り組むために従来の学問の限界や枠組みを押し広げる努力を行っている。放射線影響、特に低線量の内部被ばくメカニズム解明やそれに対する防護については未知の点が多く、集学的な対応が必要であることから、その全貌を把握する系統的機会は少ない。そこで、本講義においては可及的に多様な視点から放射線が生体に及ぼす現象平易に解説することを目的とする。また、当センターは放射線を製造する加速器研究者や、分析装置の研究者と共に、生体イメージングや、 α 線核種を用いた医薬品開発を行っており、先端的なアイソトープ利用の拠点としての役割も果たしているため、最新の学問的潮流を踏まえて、放射線の有効利用の現状と次の展開についても解説することが可能である。特に、アイソトープ総合センターの教職員が取り組む研究とその成果をとりあげるにより、現実的な課題から最先端の科学研究に至るまで概観することを本講義の目的とする。 「放射線影響と利用」では、(受講希望者が多数の場合には、)、受講を希望する理由書に基づき選抜を実施する。履修希望者は本講義の受講を希望する理由をA4用紙1枚程度に記載し、第1回講義の際に提出すること。選抜結果は、第2回講義前までに掲示する。 なお、この講義は「福島復興学(仮称)」の支援により測定、復興支援に携わる現場担当者の話を聞く機会としての側面も有している。						
評価方法	それぞれの講義のうち幾つかを選択した上でレポート提出を求め、通常点及び最終回に予定している測定演習の成績と総合して理解度を判定、評価する。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特定日に行う。/Will conduct guidance at another time 2020年04月06日5限/5th Period1号館108教室						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31094	S	自然科学ゼミナール (生命科学)	嶋田 正和	生物	金 2	K401	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	「花と昆虫の野外生物学」 自然界では、春から初夏にかけてたくさんの花が咲き乱れ、その蜜や花粉を求めてたくさんの昆虫が花にやって来る。この授業は、自然界での花と昆虫の相互作用と花をめぐる生物多様性の成り立ちを進化生態学的に理解するのが目標である。マルハナバチが来ない場合は、ジェネラリストの訪花昆虫であるハナアブ、狩りバチ、甲虫、アリなどを採集して、壺深い花に特化したスペシャリストのマルハナバチとの違いを比較する。 最初3回の講義とその後の野外実習及び標本つくりの組み合わせで成り立っている。5月GW明けの週末を使った日光実習、それ以降の授業中の昆虫採集とKOMCEE Eastの実習室での標本つくり、そしてインターネットでの検索の組み合わせで成り立っている。野外実習は雨天のときは屋内での作業となるので、私からの案内に注意すること。最終的に、期末レポートを仕上げて終了となる。 受講生は3名1班のグループで班ごとにまとまって活動することになる。4月の初回ガイダンスで本授業の概要を簡単に述べ、その直後に、受講生の人数を絞るためにプレイズメント・テストを実施する。なぜなら、東大理学部附属日光植物園と東大駒場キャンパスでの野外実習では、対象となるマルハナバチの来る植え込みはごく限られ、大人数が動くで状況ではマルハナバチも逃げてしまうので、授業が不可能となる。4班12名だけの限られた人数で授業を実施することを了承してほしい。プレイズメント・テストを受講しない学生は、この授業を受講できないので、要注意。 毎週金曜の授業だけでなく、週末の野外実習も入るので、変則的なスケジュールであることに注意。						
評価方法	出席、 平常の活動、討議などの総合力 期末レポート						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。/Will distribute handouts 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time 2020年04月10日2限/2nd Period 講義室						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31608	S	自然科学ゼミナール (数理科学)	田中 公	数理科学研究科	水 5	515 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>圏論入門 圏論は種々の数学理論（集合の理論やベクトル空間の理論）を一般的な枠組みの元で取り扱う理論であり、現代の代数学や幾何学において基本的な道具となっている。圏論を学ぶ事により、多くの数学概念を俯瞰的な立場から捉える事が出来るようになり、より統一的に理解する事が出来るようになる。従って、早期に圏論を習得する事によって得られる利点は多い。その一方、抽象度が高い為、感覚を掴む事が難しい分野でもある。</p> <p>本ゼミナールは少人数で実施する事が望ましい為、受講希望者が多数の場合は、第1回目に選抜試験を実施し、第2回目で発表順などを決める。受講希望者が多数でない場合は、第1回目に発表順などを決める。選抜試験を実施する場合は、選抜結果を第2回目までに掲示する。</p>						
評価方法 教科書	<p>発表内容や出席点による。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 Category Theory(2nd edition) 著者（訳者） Steve Awodey 出版社 Oxford University Press ISBN 978-0199237180 その他</p>						
ガイダンス	<p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31607	S	自然科学ゼミナール (数理科学)	WILLOX RALPH	数理科学研究科	木 5	108 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>自然科学に現れる微分方程式 本ゼミナールでは、自然科学において、さまざまな現象を記述する微分方程式について学ぶ。力学に現れる運動方程式から始めて、波動方程式、熱方程式、ラプラス方程式などを扱う。また、将来、解析力学などで必要になる変分法にもふれる。</p> <p>自然現象に現れる課題について、受講者がワークの形で取り組めるようにする。</p> <p>なお、本科目では、受講希望者が多数の場合には受講を希望する理由書に基づき選抜を実施する。履修希望者は本講義の受講を希望する理由を A4 用紙 1 枚程度に記載し、第1回講義の際に提出すること。選抜結果は、第2回講義前までに掲示する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>発表を中心とした授業への参加によって評価する。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31609	S	自然科学ゼミナール (情報科学)	伊東 乾	学際情報学府	火 4	E38 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>暗号資産と国富・・・から発展して：公共性と STREAMM Bitcoin によって普及した Blockchain など、暗号資産をめぐる数理と、それに立脚する公共性の問題を扱う予定であるが、折からの新型コロナウイルスの伝染やそれにまつわる風聞、各国政府の対策や、緊急時対応の良しあしなど、公共性に関わる喫緊のトピックスが多くみられる。2 年生前期の文理共通科目として、根拠に基づく政策 Evidence-based Policy の重要性を多角的に検討したい。とりわけ機械学習、人工知能ルーチンが随所で活用、陳腐化する Beyond AI Society における倫理、あるいは法理 ELSI の観点から、経済社会の公共性を検討したい。また東京大学がミュンヘン工科大学等と国際提案してゆく新しい自由7学科 STREAMM=Science, Technology, Reflection, Ethics, Arts, Mathematics and Music 科学・技術・熟慮・倫理・芸術・数学・音楽 のあり方についても触れたいと考える。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>出席と演習参加+簡単なレポート プリントを配布する。／Will distribute handouts. 第一回授業日に行う。Will conduct guidance at first time.</p>						

「英語中級」「英語上級」について

【科目概要】

「英語中級」は指定されたクラスのみが履修できるもの（指定クラス型）と全クラスに開かれたもの（全クラス型）がある。「英語上級」はすべて全クラス型である。

S2ターム、A2タームの授業を含む、いずれの授業もセメスター開始時に履修希望の登録を行い、希望者が多数の授業については抽選を行う。各セメスターに履修できるのは指定クラス型、全クラス型をそれぞれ1コマまでである。

○履修の削除について

全クラス型授業の登録は削除できない。指定クラス型の授業は、同じセメスターの全クラス型授業に登録を認められた場合のみ削除できる。

○2年生の履修について

2年生が抽選登録できるのは、全クラス型のみとなる。ただし、追加募集の対象となっている場合に限り、指定クラス型も履修することができる。

【抽選登録】

「英語中級」および「英語上級」はUTASで希望登録を行う。所定の期間中にUTASログイン後の【抽選対象科目希望登録】画面から希望する授業を登録する。

特定の授業に学生の希望が集中した場合に抽選が行われ、外れた学生は下位の希望順位の授業に振り分けられることになる。希望を登録していない授業に振り分けられることはない。ただし、希望したいずれの授業にも振り分けられないことはある。

○追加募集について

学生数に余裕のある場合は追加募集を行う。追加募集授業の履修登録方法は、追加募集対象授業の発表時に指示する。追加募集の対象となっていない授業については、担当教員の許可を得ても履修登録は認められない。

(注意事項)

- ・総合科目L系列の英語には、「英語中級・セメスター制授業」、「英語中級・ターム制授業」、「英語上級・セメスター制授業」、「英語上級・ターム制授業」の4種類の授業がある。同一教員による同一種類の授業を複数履修することはできない。
 - ・英語上級は各授業のシラバスに記載された習熟度レベルに到達した者を対象とする。
 - ・Sセメスターの際には、抽選登録または追加募集登録する際に、初年次ゼミナールが自身のクラスに割り当てられる各2曜限には登録しないこと。
 - ・TLP生は、TLP履修者用の科目と重複する曜限にも登録しないよう注意すること。
- なお、一度当選した科目は履修登録を削除することはできない。

総合科目 L 英語中・上級

英語中級（クラス指定ターム型）火3

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30392	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	後藤 春美	英語	火 3	103 教室	1 年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
講義題目 授業の目標概要	国際関係史（英語講読） Antony Best et al (eds), <i>International history of the twentieth century and beyond</i> (New York: Routledge, 2015) のうち、20 世紀前半の部分を読む。教材は歴史の教科書であるが、歴史の授業ではない。一人で英文を正確に読めるようになることを目標とする。						
評価方法	平常点（授業で訳読を担当した時の出来、予習の有無）と、最終授業時間に行うテストで評価する。なお、出席は平常点に勘案するが、予習をせずに教室に座っているだけでは出席とはみなされない。必ず予習をして授業に臨んでほしい。						
教科書	その他。/Other その他 初回の方は、プリントを用意して当日教室で配布する。二回目以降は、全体を ITC-LMS にアップするので、各自でダウンロードして欲しい。						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30393	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	牛村 圭	英語	火 3	149 教室	1 年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
講義題目 授業の目標概要	英語で日本近現代史を読む 外国人の日本史家による近現代日本論を精読する。英語で書かれた日本歴史の論考を読むという新鮮な刺激を味わいつつ、学術論文の叙述をも随時検討したい。受講に際して、専門的な日本史知識は必要としない。あくまでも英文精読の題材として用いる。						
評価方法	発表を含めた平常点、学期中実施の語彙力試験、そして期末の筆記試験による。						
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30394	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	大井 赤亥	英語	火 3	151 教室	1 年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
講義題目 授業の目標概要	現代政治思想の「方向感覚（Orientation）」 19・20 世紀から現代にかけての代表的な政治思想（イデオロギー）について、それらが生じてきた歴史的背景、掲げた目的、達成や現状について、英語圏で使用されている標準的な教科書を通して理解を深める。具体的には、20 世紀の思想と体制を大きく規定した、①共産主義、②全体主義、③リベラリズム（「リベラルな平等」および新自由主義）、④デモクラシーを取りあげ、それらの表象で括られた思想と政治体制について理解し、議論を行う。これらの内容に習熟することは、政治概念についての基本的教養をもたらすのみならず、現代世界の動向を把握するためのシティズンシップ教育としての目的も帯びている。						
評価方法	授業内でのプレゼンテーション（40%）、レポート（40%）、出席（20%）によって判断する。						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Political Ideologies (Sixth Edition) 著者（訳者） Andrew Heywood 出版社 Palgrave, 2017						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30395	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	佐原 彩子	英語	火 3	1221 教室	1 年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
講義題目 授業の目標概要	New Windows on America: What Jeff Bezos Wants The goal is to read an article in English (from The Atlantic Magazine) to understand current issues in the U.S. in English. The article is on the founder of Amazon and his master plan. Students need to read an article in five weeks to gain information in English and to be familiar with various issues in English. Through this course, students will improve their reading skills qualitatively as well as quantitatively through various activities in classes and at home.						
評価方法 教科書 ガイダンス	Quizzes (five quizzes in total) and Class Activities (including discussions) (60%)/Final (40%) 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30396	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	英語	火 3	158 教室	1 年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
講義題目 授業の目標概要	優れた短編作品を深読みする 短編作品を精読した後、その背景にある社会状況、歴史、文化などについて知識を深めていく。また、シンボリックな表現に注目しながら、作者や作品の世界観を探っていく。グループでの話し合いを行いながら、コミュニケーション能力の向上も目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点(授業時の積極的姿勢とグループワーク時の発言、予習状況) 40%、試験と小テスト 60% 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30397	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	リチンスキ ダン	英語	火 3	156 教室	1 年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
講義題目 授業の目標概要	Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of experiments and models.						
評価方法 教科書 ガイダンス	Attendance and participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70% 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30398	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	土屋 和代	英語	火 3	154 教室	1 年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
講義題目 授業の目標概要	現代アメリカにおける差別と平等 戦間期を起点とし、公教育の場における人種隔離を禁じた 1954 年のブラウン判決以降、全米各地で劇的に展開した黒人解放運動は、アフリカ系アメリカ人の生活を大きく変えただけでなく、アメリカ社会を根底から揺さぶり再編するものだった。奴隷としての身分から解放されて以降も「二級市民」としての地位を押しつけられてきたアメリカ黒人たちが、自らの権利を求め立ち上がった運動の歴史について、黒人解放運動に関連する文献を読み、学ぶ。上記の文献を通して、語彙、成句、パラグラフの構成や展開等を学び、英文読解力を向上させる。関連するドキュメンタリー等を視聴し、背景となるアメリカの黒人解放運動と 20 世紀の米国の歴史、社会、文化についての理解を深める。						
評価方法 教科書	授業への貢献・コメントペーパー40%、期末テスト 60% プリントを配布する。／Will distribute handouts 書名 From #BlackLivesMatter to Black Liberation 著者(訳者) Keeanga-Yamahtta Taylor 出版社 Haymarket Books						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30399	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	アンダル ジャクリーン	英語	火 3	155 教室	1 年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
講義題目 授業の目標概要	Colonial Encounters This reading and discussion based course will use different texts to develop students' skills in English comprehension and discussion. The course will draw on fiction, essays and autobiographical writing related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean. It will focus on the work of the British writer Andrea Levy. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and to discuss their responses to the readings in class. Texts will be distributed in class.						
評価方法 教科書	Assessment will be based on class participation, individual presentations and written commentaries 教科書は使用しない。／Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40148	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	佐原 彩子	英語	火 3	1221 教室	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要	New Windows on America: Reading A New Yorker's Article The goal is to read an articles in English (from The New Yorker) to understand current issues in the U.S. in English. The article is on the issue of opioids and society. Students need to read the article in five weeks to gain information in English and to be familiar with various issues in English. Through this course, students will improve their reading skills qualitatively as well as quantitatively through various activities in classes and at home.						
評価方法 教科書	Quizzes (five quizzes in total) and Class Activities (including discussions) (60%)/Final (40%) 教科書は使用しない。／Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40149	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	英語	火 3	158 教室	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要	優れた短編作品を深読みする 短編作品を精読した後、その背景にある社会状況、歴史、文化などについて知識を深めていく。また、シンボリックな表現に注目しながら、作者や作品の世界観を探っていく。グループでの話し合いを行いながら、コミュニケーション能力の向上も目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点（授業時の積極的姿勢とグループワーク時の発言、予習状況）40%、試験と小テスト 60% 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40150	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	土屋 和代	英語	火 3	154 教室	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要	現代アメリカにおける差別と平等 戦間期を起点とし、公教育の場における人種隔離を禁じた 1954 年のブラウン判決以降、全米各地で劇的に展開した黒人解放運動は、アフリカ系アメリカ人の生活を大きく変えただけでなく、アメリカ社会を根底から揺さぶり再編するものだった。奴隷としての身分から解放されて以降も「二級市民」としての地位を押しつけられてきたアメリカ黒人たちが、自らの権利を求め立ち上がった運動の歴史について、黒人解放運動に関連する文献を読み、学ぶ。上記の文献を通して、語彙、成句、パラグラフの構成や展開等を学び、英文読解力を向上させる。関連するドキュメンタリー等を視聴し、背景となるアメリカの黒人解放運動と 20 世紀の米国の歴史、社会、文化についての理解を深める。						
評価方法 教科書 ガイダンス	授業への貢献・コメントペーパー40%、期末テスト 60% プリントを配布する。/Will distribute handouts 書名 From #BlackLivesMatter to Black Liberation 著者（訳者） Kecanga-Yamahtta Taylor 出版社 Haymarket Books 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40151	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	牛村 圭	英語	火 3	149 教室	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要	英語で日本近現代史を読む 外国人の日本史家による近現代日本論を精読する。英語で書かれた日本歴史の論考を読むという新鮮な刺激を味わいつつ、学術論文の叙述をも随時検討したい。受講に際して、専門的な日本史知識は必要としない。あくまでも英文精読の題材として用いる。						
評価方法 教科書 ガイダンス	発表を含めた平常点、学期中実施の語彙力試験、そして期末の筆記試験による。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40152	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	リチンスキ ダン	英語	火 3	156 教室	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要	<p>Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims</p> <p>This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources.</p> <p>The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of experiments and models.</p>						
評価方法	<p>Attendance and participation in interactive activities with instructor and classmates: 30%</p> <p>Individual Assignments: 70%</p>						
教科書 ガイダンス	<p>教科書は使用しない。／Will not use textbook</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40153	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	ア ندアル ジャクリーン	英語	火 3	155 教室	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要	Colonial Encounters This reading and discussion based course will use different texts to develop students' skills in English comprehension and discussion. the course will draw on fiction, essays and autobiographical writing related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean. It will focus on the work of the British writer Andrea Levy. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and to discuss their responses to the readings in class. Texts will be distributed in class.						
評価方法 教科書 ガイダンス	Assessment will be based on class participation, individual presentations and written commentaries. 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40154	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	後藤 春美	英語	火 3	103 教室	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要	国際関係史 (英語講読) Antony Best et al (eds), International history of the twentieth century and beyond (New York: Routledge, 2015) のうち、20 世紀前半の部分を読む。教材は歴史の教科書であるが、歴史の授業ではない。一人で英文を正確に読めるようになることを目標とする。						
評価方法	平常点 (授業で訳読を担当した時の出来、予習の有無) と、最終授業時間に行うテストで評価する。なお、出席は平常点に勘案するが、予習をせずに教室に座っているだけでは出席とはみなされない。必ず予習をして授業に臨んでほしい。						
教科書	その他。/Other その他 初回の方は、プリントを用意して当日教室で配布する。二回目以降は、全体を ITC-LMS にアップするので、各自でダウンロードして欲しい。						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40155	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	大井 赤亥	英語	火 3	151 教室	1 年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要	現代政治思想の「方向感覚 (Orientation)」 19・20 世紀から現代にかけての代表的な政治思想 (イデオロギー) について、それらが生じてきた歴史的背景、掲げた目的、達成や現状について、英語圏で使用されている標準的な教科書を通して理解を深める。具体的には、20 世紀の思想と体制を大きく規定した、①共産主義、②全体主義、③リベラリズム (「リベラルな平等」および新自由主義)、④デモクラシーを取りあげ、それらの表象で括られた思想と政治体制について理解し、議論を行う。これらの内容に習熟することは、政治概念についての基本的教養をもたらすのみならず、現代世界の動向を把握するためのシティズンシップ教育としての目的も帯びている。						
評価方法	授業内でのプレゼンテーション (40%)、レポート (40%)、出席 (20%) によって判断する。						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Political Ideologies (Sixth Edition) 著者 (訳者) Andrew Heywood 出版社 Palgrave, 2017						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

英語中級（クラス指定ターム型）火4

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30462	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	英語	火 4	158 教室	1 年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)
講義題目 授業の目標概要	優れた短編作品を深読みする 短編作品を精読した後、その背景にある社会状況、歴史、文化などについて知識を深めていく。また、シンボリックな表現に注目しながら、作者や作品の世界観を探っていく。グループでの話し合いを行いながら、コミュニケーション能力の向上も目指す。						
評価方法	平常点（授業時の積極的姿勢とグループワーク時の発言、予習状況）40%、試験と小テスト 60%						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30463	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	リチンスキ ダン	英語	火 4	156 教室	1 年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)
講義題目 授業の目標概要	Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of experiments and models.						
評価方法	Attendance and participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70%						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30464	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	大井 赤亥	英語	火 4	151 教室	1 年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)
講義題目 授業の目標概要	現代政治思想の「方向感覚 (Orientation)」 19・20 世紀から現代にかけての代表的な政治思想 (イデオロギー) について、それらが生じてきた歴史的背景、掲げた目的、達成や現状について、英語圏で使用されている標準的な教科書を通して理解を深める。具体的には、20 世紀の思想と体制を大きく規定した、①共産主義、②全体主義、③リベラリズム (「リベラルな平等」および新自由主義)、④デモクラシーを取りあげ、それらの表象で括られた思想と政治体制について理解し、議論を行う。これらの内容に習熟することは、政治概念についての基本的教養をもたらすのみならず、現代世界の動向を把握するためのシティズンシップ教育としての目的も帯びている。						
評価方法	授業内でのプレゼンテーション (40%)、レポート (40%)、出席 (20%) によって判断する。						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Political Ideologies (Sixth Edition) 著者 (訳者) Andrew Heywood 出版社 Palgrave, 2017						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30465	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	アンダル ジャクリーン	英語	火 4	155 教室	1 年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)
講義題目 授業の目標概要	Colonial Encounters This reading and discussion based course will use different texts to develop students' skills in English comprehension and discussion. The course will draw on fiction, essays and autobiographical writing related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean. It will focus on the work of the British writer Andrea Levy. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and to discuss their responses to the readings in class. Texts will be distributed in class.						
評価方法 教科書 ガイダンス	Assessment will be based on class participation, individual presentations and written commentaries 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30466	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	土屋 和代	英語	火 4	154 教室	1 年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)
講義題目 授業の目標概要	「多人種都市」ロスアンジェルス の歴史 スペイン領地として誕生し 1848 年にアメリカの都市となったロスアンジェルスは、20 世紀初頭までは中西部出身のアン グロサクソン系の農民が人口の大多数を占める「アングロの街」としての特徴を強くもっていた。20 世紀に入り、中南 米、アジア、東欧・南欧など様々な地域からの移民と、人種隔離制度下にあった南部から機会を求めて移住した黒人の 「越境者」が急増する中で、世界で最も「多人種化」が進んだ都市の一つへと変容した。ロスアンジェルスは、経済、政治、 文化の変化とこの「多人種化」がいかに重なり合い、現代のロスアンジェルスを形成するに至ったかを探る。 英文読解力を向上させるとともに、関連する映画、戯曲を視聴し、背景となる 20 世紀米国の歴史、社会、文化について の理解を深める。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席・授業への貢献 20%、期末テスト 50%、コメント 30% プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30467	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	牛村 圭	英語	火 4	149 教室	1 年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)
講義題目 授業の目標概要	英語で日本近現代史を読む 外国人の日本史家による近現代日本論を精読する。英語で書かれた日本歴史の論考を読むという新鮮な刺激を味わいつ つ、学術論文の叙述をも随時検討したい。受講に際して、専門的な日本史知識は必要としない。あくまでも英文精読の題 材として用いる。						
評価方法 教科書 ガイダンス	発表を含めた平常点、学期中実施の語彙力試験、そして期末の筆記試験による。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30468	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	後藤 春美	英語	火 4	103 教室	1 年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)
講義題目	国際関係史 (英語講読)						
授業の目標概要	Antony Best et al (eds), <i>International history of the twentieth century and beyond</i> (New York: Routledge, 2015) のうち、20 世紀前半の部分を読む。教材は歴史の教科書であるが、歴史の授業ではない。一人で英文を正確に読めるようになることを目標とする。						
評価方法	平常点 (授業で訳読を担当した時の出来、予習の有無) と、最終授業時間に行うテストで評価する。なお、出席は平常点に勘案するが、予習をせずに教室に座っているだけでは出席とはみなされない。必ず予習をして授業に臨んでほしい。						
教科書	その他。/Other						
ガイダンス	その他 初回の方は、プリントを用意して当日教室で配布する。二回目以降は、全体を ITC-LMS にアップするので、各自でダウンロードして欲しい。 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30469	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	Williams David	英語	火 4	162 教室	1 年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)
講義題目	Critical Discussion and Thinking						
授業の目標概要	The purpose of this class is to build students' English language reading and thinking skills beyond simple description to a more critical and analytical point. Each week students will focus on one topic and critically examine and consider an English language text in a group. At the end of this course it is expected that students will be able to critically consider and assess a range of contemporary topics of domestic and international significance, and be able to reflect better on their own culture. Students will find that the skills acquired in this class will help them to express themselves in other areas of their academic studies; it is hoped the class will be an encouragement to see English language as an investment for the future.						
評価方法	Assessment for this class will be based on four elements: (i) a series of role sheets filled out for the discussion circle (45% approx.) (ii) weekly vocabulary test (15%) (iii) one in-class presentation (15%) (iv) final examination (25%) In order to gain a top grade for this course students are expected to make an original and unique contribution to each class.						
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40172	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	Williams David	英語	火 4	162 教室	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)
講義題目	Critical Discussion and Thinking						
授業の目標概要	The purpose of this class is to build students' English language reading and thinking skills beyond simple description to a more critical and analytical point. Each week students will focus on one topic and critically examine and consider an English language text in a group. At the end of this course it is expected that students will be able to critically consider and assess a range of contemporary topics of domestic and international significance, and be able to reflect better on their own culture. Students will find that the skills acquired in this class will help them to express themselves in other areas of their academic studies; it is hoped the class will be an encouragement to see English language as an investment for the future.						
評価方法	Assessment for this class will be based on four elements: (i) a series of role sheets filled out for the discussion circle (45% approx.) (ii) weekly vocabulary test (15%) (iii) one in-class presentation (15%) (iv) final examination (25%) In order to gain a top grade for this course students are expected to make an original and unique contribution to each class.						
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

総合科目 L 英語中・上級

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40173	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	後藤 春美	英語	火 4	103 教室	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)
講義題目 授業の目標概要	国際関係史 (英語講読) Antony Best et al (eds), <i>International history of the twentieth century and beyond</i> (New York: Routledge, 2015) のうち、20 世紀前半の部分を読む。教材は歴史の教科書であるが、歴史の授業ではない。一人で英文を正確に読めるようになることを目標とする。						
評価方法	平常点 (授業で訳読を担当した時の出来、予習の有無) と、最終授業時間に行うテストで評価する。なお、出席は平常点に勘案するが、予習をせずに教室に座っているだけでは出席とはみなされない。必ず予習をして授業に臨んでほしい。						
教科書	その他。/Other その他 初回の方は、プリントを用意して当日教室で配布する。二回目以降は、全体を ITC-LMS にアップするので、各自でダウンロードして欲しい。						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40174	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	牛村 圭	英語	火 4	149 教室	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)
講義題目 授業の目標概要	英語で日本近現代史を読む 外国人の日本史家による近現代日本論を精読する。英語で書かれた日本歴史の論考を読むという新鮮な刺激を味わいつつ、学術論文の叙述をも随時検討したい。受講に際して、専門的な日本史知識は必要としない。あくまでも英文精読の題材として用いる。						
評価方法	発表を含めた平常点、学期中実施の語彙力試験、そして期末の筆記試験による。						
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40175	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	土屋 和代	英語	火 4	154 教室	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)
講義題目 授業の目標概要	「多人種都市」ロスアンジェルス 「多人種都市」ロスアンジェルスは、20 世紀初頭までは中西部出身のアン グロサクソン系の農民が人口の大多数を占める「アングロの街」としての特徴を強くもっていた。20 世紀に入り、中南 米、アジア、東欧・南欧など様々な地域からの移民と、人種隔離制度下にあった南部から機会を求めて移住した黒人の 「越境者」が急増する中で、世界で最も「多人種化」が進んだ都市の一つへと変容した。ロスアンジェルスは、経済、政治、 文化の変化とこの「多人種化」がいかに重なり合い、現代のロスアンジェルスを形成するに至ったかを探る。 英文読解力を向上させるとともに、関連する映画、戯曲を視聴し、背景となる 20 世紀米国の歴史、社会、文化について の理解を深める。						
評価方法	出席・授業への貢献 20%、期末テスト 50%、コメント 30%						
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40176	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	アンダル ジャクリーン	英語	火 4	155 教室	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)
講義題目 授業の目標概要	Colonial Encounters This reading and discussion based course will use different texts to develop students' skills in English comprehension and discussion. the course will draw on fiction, essays and autobiographical writing related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean. It will focus on the work of the British writer Andrea Levy. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and to discuss their responses to the readings in class. Texts will be distributed in class.						
評価方法 教科書 ガイダンス	Assessment will be based on class participation, individual presentations and written commentaries. 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40177	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	大井 赤亥	英語	火 4	151 教室	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)
講義題目 授業の目標概要	現代政治思想の「方向感覚 (Orientation)」 19・20 世紀から現代にかけての代表的な政治思想 (イデオロギー) について、それらが生じてきた歴史的背景、掲げた目的、達成や現状について、英語圏で使用されている標準的な教科書を通して理解を深める。具体的には、20 世紀の思想と体制を大きく規定した、①共産主義、②全体主義、③リベラリズム (「リベラルな平等」および新自由主義)、④デモクラシーを取りあげ、それらの表象で括られた思想と政治体制について理解し、議論を行う。これらの内容に習熟することは、政治概念についての基本的教養をもたらすのみならず、現代世界の動向を把握するためのシティズンシップ教育としての目的も帯びている。						
評価方法 教科書 ガイダンス	授業内でのプレゼンテーション (40%)、レポート (40%)、出席 (20%) によって判断する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Political Ideologies (Sixth Edition) 著者 (訳者) Andrew Heywood 出版社 Palgrave, 2017 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40178	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	英語	火 4	158 教室	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)
講義題目 授業の目標概要	優れた短編作品を深読みする 短編作品を精読した後、その背景にある社会状況、歴史、文化などについて知識を深めていく。また、シンボリックな表現に注目しながら、作者や作品の世界観を探っていく。グループでの話し合いを行いながら、コミュニケーション能力の向上も目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点 (授業時の積極的姿勢とグループワーク時の発言、予習状況) 40%、試験と小テスト 60% 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40179	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	リチンスキ ダン	英語	火 4	156 教室	1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)
講義題目 授業の目標概要	<p>Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims</p> <p>This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources.</p> <p>The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of experiments and models.</p>						
評価方法	Attendance and participation in interactive activities with instructor and classmates: 30%						
教科書	Individual Assignments: 70%						
ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook						
	特に行わない。／Will not conduct guidance						

英語中級（クラス指定ターム型）水2

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30646	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	小野 五弥子	英語	水 2	151 教室	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)
講義題目	Contemporary Japanese society in English academic texts 学術文献から見る現代日本社会						
授業の目標概要	The aim of this course is to enable students to read and critically engage with academic articles written in English. In class, students will discuss topics related to contemporary Japanese society, namely gender, the body and popular culture. このクラスでは、日本の現代社会について英語で書かれた学術文献を読みます。内容は、ジェンダー論・身体論・ポップカルチャー等です。						
評価方法	Active class participation, including class discussions (30%) Weekly assignments (35%) Final written report (35%)						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30647	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	岩佐 将志	英語	水 2	156 教室	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)
講義題目	英語で読み解く現代社会						
授業の目標概要	この授業では、現代社会の動向を社会的な視点から考察している英語文献を題材とし、英文読解の訓練を行う。ここで取り上げるのは、デジタル技術、移動のための技術、整形手術といった一連の科学技術の進展が現代人の自己意識、身体、空間認識等に与える影響を考察している社会学者の著作である。そこでは、これらの科学技術がもたらした社会変化の加速や人間関係の変化に対応するために、個人が絶えず自らを作り変えるよう迫られ、持続したアイデンティティを保つことが困難になっているという見方が、さまざまな事例を通じて示される。この著作を読み解くことを通じ、その洗練された議論に触れると同時に、そこで用いられる幅広い語彙や表現を習得することを目指す。						
評価方法	授業内の発表、小テスト、期末エッセーから総合的に判断する。						
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts						
ガイダンス	書名 Identity Troubles: An Introduction 著者（訳者） Anthony Elliott 出版社 Routledge ISBN 9780415837118 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30648	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	具 裕珍	英語	水 2	10-205	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)
講義題目	Reading Social Issues in English						
授業の目標概要	This course introduces students to various social issues in both domestic and international aspects. You will read a variety of text such as newspaper articles, speeches, and short research papers during this term. It will help students to have a broad perspective on social issues and better understand current events in the world. You will also develop academic interests for the future research through the readings.						
評価方法	Reading Memo and Presentation (10% * 3 = 30%), Final Report (40%), Class Participation (20%), Attendance (10%)						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30649	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	坪井 栄治郎	英語	水 2	10-101	1年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)
講義題目 授業の目標概要	生得性と後天的環境の影響についての英文を読む 生得性と後天的環境の影響の関係について書かれた英文を読むことを通して、そうした現象についての理解を深めるとともに、読解力の向上を図る。						
評価方法	小試験の点数と授業中の performance(質問された時の解答の出来、授業への参加・集中度) に最終授業時に行う試験の成績で評価。最終試験で6割、小試験と授業中の performance で4割の評価比率。						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30650	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	高橋 英海	英語	水 2	1231 教室	1年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)
講義題目 授業の目標概要	英語で世界を読む 英語はいまや英米豪などの英語圏のみの言語ではなく、事実上の世界の共通語であり、世界への扉である。本授業では、世界の中の英米豪以外の地域、特にアジアや中東・アフリカ地域から発信されるニュースなどを読みながら、世界への視野を広めるとともに英語の理解力を高める。						
評価方法	授業への参加度およびテストによる。						
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。/Will specify at class time 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30651	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	加治屋 健司	英語	水 2	155 教室	1年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)
講義題目 授業の目標概要	英語で読む芸術理論 オックスフォード大学出版局の概説書シリーズの『芸術理論』を読みます。184 ページの薄い本です。英語の語彙を増やすこと、一定量の英語を読むのに慣れること、英語を通して未知の対象を確実に学ぶことを目標とします。						
評価方法	小テストの結果と授業中の発言を踏まえて総合的に成績を付けます。						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Art Theory: A Very Short Introduction 著者(訳者) Cynthia Freeland 出版社 Oxford University Press ISBN 0192804634						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30652	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	アンダル ジャクリーン	英語	水 2	150 教室	1年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)
講義題目 授業の目標概要	Colonial Encounters This reading and discussion based course will use different texts to develop students' skills in English comprehension and discussion. the course will draw on fiction, essays and autobiographical writing related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean. It will focus on the work of the British writer Andrea Levy. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and to discuss their responses to the readings in class. Texts will be distributed in class.						
評価方法	Assessment will be based on class participation, individual presentations and written commentaries.						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30653	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	英語	水 2	154 教室	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)
講義題目 授業の目標概要	優れた短編作品を深読みする 短編作品を精読した後、その背景にある社会状況、歴史、文化などについて知識を深めていく。また、シンボリックな表現に注目しながら、作者や作品の世界観を探っていく。グループでの話し合いを行いながら、コミュニケーション能力の向上も目指す。						
評価方法	平常点（授業時の積極的姿勢とグループワーク時の発言、予習状況） 40%、試験と小テスト 60%						
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30654	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	石原 剛	英語	水 2	149 教室	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)
講義題目 授業の目標概要	多種多様な英語ディスカッションやリスニング練習を通して、英語の表現力と理解力を養成する 教育、環境、家族など多岐にわたるテーマを用いて、自分の考えを英文でパラグラフにまとめたり、様々な英語 Discussion や英語 Listening 練習を行い、必要な情報や重要な意見を的確に英語で表現し、かつ理解する能力を養う。その為に、ディスカッションの場で良く使用される英語表現や重要語彙だけでなく、確認、批判、同意などの技法を学ぶことで、効果的に英語でコミュニケーションを進める経験をしてもらう。特に、アイデアを効果的に整理し、主張を明確にまとめ、的確な英語表現で発信できるような練習や、様々なジャンルやテーマのリスニング教材を利用して、必要な情報を効率よく把握する練習を行う。具体的には、予測の仕方や、図などを利用した情報整理の方法、話者の声のトーンなどに注目することで真意を推し量る技術などを学ぶ。						
評価方法	期末試験:50% 授業内活動（出席状況、授業への貢献、提出物、小テスト）など：50%						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 Mosaic 1: Listening/Speaking 著者（訳者） Jami Hanreddy & Elizabeth Whalley 出版社 McGraw Hill ISBN 9781259070389						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40207	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	高橋 英海	英語	水 2	1231 教室	1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目 授業の目標概要	英語で世界を読む 英語はいまや英米豪などの英語圏のみの言語ではなく、事実上の世界の共通語であり、世界への扉である。本授業では、世界の中の英米豪以外の地域、特にアジアや中東・アフリカ地域から発信されるニュースなどを読みながら、世界への視野を広めるとともに英語の理解力を高める。						
評価方法	授業への参加度およびテストによる。						
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40208	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	岩佐 将志	英語	水 2	156 教室	1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目 授業の目標概要	英語で読み解く現代社会 この授業では、現代社会の動向を社会的な視点から考察している英語文献を題材とし、英文読解の訓練を行う。ここで取り上げるのは、デジタル技術、移動のための技術、整形手術といった一連の科学技術の進展が現代人の自己意識、身体、空間認識等に与える影響を考察している社会学者の著作である。そこでは、これらの科学技術がもたらした社会変化の加速や人間関係の変化に対応するために、個人が絶えず自らを作り変えるよう迫られ、持続したアイデンティティを保つことが困難になっているという見方が、さまざまな事例を通じて示される。この著作を読み解くことを通じ、その洗練された議論に触れると同時に、そこで用いられる幅広い語彙や表現を習得することを目指す。						
評価方法 教科書	授業内の発表、小テスト、期末エッセーから総合的に判断する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 書名 Identity Troubles: An Introduction 著者(訳者) Anthony Elliott 出版社 Routledge ISBN 9780415837118						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40209	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	坪井 栄治郎	英語	水 2	10-101	1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目 授業の目標概要	生得性と後天的環境の影響についての英文を読む 生得性と後天的環境の影響の関係について書かれた英文を読むことを通じて、そうした現象についての理解を深めるとともに、読解力の向上を図る。						
評価方法 教科書 ガイダンス	小試験の点数と授業中の performance (質問された時の解答の出来、授業への参加・集中度) に最終授業時に行う試験の成績で評価。最終試験で 6 割、小試験と授業中の performance で 4 割の評価比率。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40210	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	具 裕珍	英語	水 2	10-205	1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目 授業の目標概要	Reading Social Issues in English This course introduces students to various social issues in both domestic and international aspects. You will read a variety of text such as newspaper articles, speeches, and short research papers during this term. It will help students to have a broad perspective on social issues and better understand current events in the world. You will also develop academic interests for the future research through the readings.						
評価方法 教科書 ガイダンス	Reading Memo and Presentation (10% * 3 = 30%), Final Report (40%), Class Participation (20%), Attendance (10%) 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40211	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	加治屋 健司	英語	水 2	155 教室	1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目	英語で読む芸術理論						
授業の目標概要	オックスフォード大学出版局の概説書シリーズの『芸術理論』を読みます。184 ページの薄い本です。英語の語彙を増やすこと、一定量の英語を読むのに慣れること、英語を通して未知の対象を確実に学ぶことを目標とします。						
評価方法	小テストの結果と授業中の発言を踏まえて総合的に成績を付けます。						
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 Art Theory: A Very Short Introduction 著者(訳者) Cynthia Freeland 出版社 Oxford University Press ISBN 0192804634						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40212	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	石原 剛	英語	水 2	149 教室	1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目	多種多様な英語ディスカッションやリスニング練習を通して、英語の表現力と理解力を養成する						
授業の目標概要	家族、健康、宇宙開発など多岐にわたるテーマを用いて、自分の考えを英文でパラグラフにまとめたり、様々な英語 Discussion や英語 Listening 練習を行い、必要な情報や重要な意見を的確に英語で表現し、かつ理解する能力を養う。その為に、ディスカッションの場で良く使用される英語表現や重要語彙だけでなく、確認、批判、同意などの技法を学ぶことで、効果的に英語でコミュニケーションを進める経験をしてもらう。特に、アイデアを効果的に整理し、主張を明確にまとめ、的確な英語表現で発信できるような練習や、様々なジャンルやテーマのリスニング教材を利用して、必要な情報を効率よく把握する練習を行う。具体的には、予測の仕方や、図などを利用した情報整理の方法、話者の声のトーンなどに注目することで真意を押し量る技術などを学ぶ。						
評価方法	期末試験:50%						
教科書	授業内活動(出席状況、授業への貢献、提出物、小テスト)など:50%						
ガイダンス	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 Mosaic 1: Listening/Speaking 著者(訳者) Jami Hanreddy & Elizabeth Whalley 出版社 McGraw Hill ISBN 9781259070389 特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40213	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	英語	水 2	154 教室	1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目	優れた短編作品を深読みする						
授業の目標概要	短編作品を精読した後、その背景にある社会状況、歴史、文化などについて知識を深めていく。また、シンボリックな表現に注目しながら、作者や作品の世界観を探っていく。グループでの話し合いを行いながら、コミュニケーション能力の向上も目指す。						
評価方法	平常点(授業時の積極的姿勢とグループワーク時の発言、予習状況)40%、試験と小テスト60%						
教科書	教科書は使用しない。/ Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40214	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	小野 五弥子	英語	水 2	151 教室	1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目	Contemporary Japanese society in English academic texts 学術文献から見る現代日本社会						
授業の目標概要	The aim of this course is to enable students to read and critically engage with academic articles written in English. In class, students will discuss topics related to contemporary Japanese society, namely gender, the body and popular culture. このクラスでは、日本の現代社会について英語で書かれた学術文献を読みます。内容は、ジェンダー論・身体論・ポップカルチャー等です。						
評価方法	Active class participation, including class discussions (30%) Weekly assignments (35%) Final written report (35%)						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40215	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	アングル ジャクリーン	英語	水 2	150 教室	1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目	Colonial Encounters						
授業の目標概要	This reading and discussion based course will use different texts to develop students' skills in English comprehension and discussion. the course will draw on fiction, essays and autobiographical writing related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean. It will focus on the work of the British writer Andrea Levy. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and to discuss their responses to the readings in class. Texts will be distributed in class.						
評価方法	Assessment will be based on class participation, individual presentations and written commentaries.						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

英語中級（クラス指定ターム型）水3

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30709	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	中尾 まさみ	英語	水 3	153 教室	1 年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)
講義題目 授業の目標概要	英語圏の短編小説を読む 20 世紀に英語圏で書かれた短編小説を講読します。英語を日常の言語として使用する国や地域は世界中に数多くあり、そこで書かれる文学作品もまた、それを生んだ社会、歴史、文化を反映して実に多彩な魅力を放っています。授業では、そうした作品を丁寧に読んで英語表現や文法構造などを解析する力をつけるとともに、文化的背景についても学びます。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点(授業参加、小テスト等)および期末試験 プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30710	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	岩佐 将志	英語	水 3	156 教室	1 年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)
講義題目 授業の目標概要	英語で読み解く現代社会 この授業では、現代社会の動向を社会的な視点から考察している英語文献を題材とし、英文読解の訓練を行う。ここで取り上げるのは、デジタル技術、移動のための技術、整形手術といった一連の科学技術の進展が現代人の自己意識、身体、空間認識等に与える影響を考察している社会学者の著作である。そこでは、これらの科学技術がもたらした社会変化の加速や人間関係の変化に対応するために、個人が絶えず自らを作り変えるよう迫られ、持続したアイデンティティを保つことが困難になっているという見方が、さまざまな事例を通じて示される。この著作を読み解くことを通じ、その洗練された議論に触れると同時に、そこで用いられる幅広い語彙や表現を習得することを目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	授業内の発表、小テスト、期末エッセーから総合的に判断する。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 書名 Identity Troubles: An Introduction 著者(訳者) Anthony Elliott 出版社 Routledge ISBN 9780415837118 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30711	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	小野 五弥子	英語	水 3	151 教室	1 年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)
講義題目 授業の目標概要	Contemporary Japanese society in English academic texts 学術文献から見る現代日本社会 The aim of this course is to enable students to read and critically engage with academic articles written in English. In class, students will discuss topics related to contemporary Japanese society, namely gender, the body and popular culture. このクラスでは、日本の現代社会について英語で書かれた学術文献を読みます。内容は、ジェンダー論・身体論・ポップカルチャー等です。						
評価方法 教科書 ガイダンス	Active class participation, including class discussions (30%) Weekly assignments (35%) Final written report (35%) 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30712	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	英語	水 3	154 教室	1 年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>優れた短編作品を深読みする 短編作品を精読した後、その背景にある社会状況、歴史、文化などについて知識を深めていく。また、シンボリックな表現に注目しながら、作者や作品の世界観を探っていく。グループでの話し合いを行いながら、コミュニケーション能力の向上も目指す。</p> <p>平常点(授業時の積極的姿勢とグループワーク時の発言、予習状況) 40%、試験と小テスト 60%</p> <p>教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30713	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	具 裕珍	英語	水 3	10-205	1 年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>Presentation on Your Research in English Presentation is to orally explain to an audience what you have investigated, researched or claimed to be worth considering. Recently, conveying information skillfully to others has become increasingly important. Research community is naturally expected to give presentations about their research in a various venue. Further, they must also give presentations at academic meetings and conferences once they begin research in a specific field. Taking its necessity into consideration, this class is designed to provide students opportunities presenting their research project(s) in English. You will introduce a brief outline of your research (e.g. research questions, research methods, brief summary of main arguments, etc.) to your classmates for 10 minutes. Your classmates will give you feedback on your draft presentation. With this feedback, you will improve your presentation. Throughout this process, you will be expected to learn how to make an academic presentation.</p> <p>Draft Presentation (30%), Final Presentation (40%), Class Participation (20%), Attendance (10%)</p> <p>教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30714	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	アンダル ジャクリーン	英語	水 3	150 教室	1 年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>Colonial Encounters This reading and discussion based course will use different texts to develop students' skills in English comprehension and discussion. the course will draw on fiction, essays and autobiographical writing related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean. It will focus on the work of the British writer Andrea Levy. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and to discuss their responses to the readings in class. Texts will be distributed in class.</p> <p>Assessment will be based on class participation, individual presentations and written commentaries.</p> <p>教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30715	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	矢田部 修一	英語	水 3	10-201	1 年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>ニュースの英語の聞き取り 英語のニュースを正確に聞き取る練習をすることを通じて英語の聴解力を伸ばすことを目指す。主に National Public Radio (NPR)のウェブサイトにある音声教材として用いる。</p> <p>中間試験と期末試験のでき具合に基づいて成績評価を行なう。</p> <p>教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>						

総合科目 L 英語中・上級

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30716	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	坪井 栄治郎	英語	水 3	10-101	1年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>知覚と認識 知覚や認識のあり方について書かれた英文を読むことを通して、関連する事柄についての理解を深めるとともに、読解力の向上を図る。</p> <p>小試験の点数と授業中の performance(質問された時の解答の出来、授業への参加・集中度) に最終授業時に行う試験の成績で評価。最終試験で6割、小試験と授業中の performance で4割の評価比率。</p> <p>教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40248	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	英語	水 3	154 教室	1年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>優れた短編作品を深読みする 短編作品を精読した後、その背景にある社会状況、歴史、文化などについて知識を深めていく。また、シンボリックな表現に注目しながら、作者や作品の世界観を探っていく。グループでの話し合いを行いながら、コミュニケーション能力の向上も目指す。</p> <p>平常点(授業時の積極的姿勢とグループワーク時の発言、予習状況) 40%、試験と小テスト 60%</p> <p>教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40249	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	中尾 まさみ	英語	水 3	153 教室	1年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>英語圏の短編小説を読む 20世紀に英語圏で書かれた短編小説を講読します。英語を日常の言語として使用する国や地域は世界中に数多くあり、そこで書かれる文学作品もまた、それを生んだ社会、歴史、文化を反映して実に多彩な魅力を放っています。授業では、そうした作品を丁寧に読んで英語表現や文法構造などを解析する力をつけるとともに、文化的背景についても学びます。</p> <p>平常点(授業参加、小テスト等)および期末試験 プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40250	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	小野 五弥子	英語	水 3	151 教室	1 年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)
講義題目	Contemporary Japanese society in English academic texts 学術文献から見る現代日本社会						
授業の目標概要	The aim of this course is to enable students to read and critically engage with academic articles written in English. In class, students will discuss topics related to contemporary Japanese society, namely gender, the body and popular culture. このクラスでは、日本の現代社会について英語で書かれた学術文献を読みます。内容は、ジェンダー論・身体論・ポップカルチャー等です。						
評価方法	Active class participation, including class discussions (30%) Weekly assignments (35%) Final written report (35%)						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40251	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	岩佐 将志	英語	水 3	156 教室	1 年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)
講義題目	英語で読み解く現代社会						
授業の目標概要	この授業では、現代社会の動向を社会的な視点から考察している英語文献を題材とし、英文読解の訓練を行う。ここで取り上げるのは、デジタル技術、移動のための技術、整形手術といった一連の科学技術の進展が現代人の自己意識、身体、空間認識等に与える影響を考察している社会学者の著作である。そこでは、これらの科学技術がもたらした社会変化の加速や人間関係の変化に対応するために、個人が絶えず自らを作り変えるよう迫られ、持続したアイデンティティを保つことが困難になっているという見方が、さまざまな事例を通じて示される。この著作を読み解くことを通じ、その洗練された議論に触れると同時に、そこで用いられる幅広い語彙や表現を習得することを目指す。						
評価方法	授業内の発表、小テスト、期末エッセーから総合的に判断する。						
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts						
ガイダンス	書名 Identity Troubles: An Introduction 著者(訳者) Anthony Elliott 出版社 Routledge ISBN 9780415837118 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40252	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	アンドン ジャクリーン	英語	水 3	150 教室	1 年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)
講義題目	Colonial Encounters						
授業の目標概要	This reading and discussion based course will use different texts to develop students' skills in English comprehension and discussion. the course will draw on fiction, essays and autobiographical writing related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean. It will focus on the work of the British writer Andrea Levy. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and to discuss their responses to the readings in class. Texts will be distributed in class.						
評価方法	Assessment will be based on class participation, individual presentations and written commentaries.						
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40253	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	坪井 栄治郎	英語	水 3	10-101	1年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)
講義題目	知覚と認識						
授業の目標概要	知覚や認識のあり方について書かれた英文を読むことを通して、関連する事柄についての理解を深めるとともに、読解力の向上を図る。						
評価方法	小試験の点数と授業中の performance(質問された時の解答の出来、授業への参加・集中度) に最終授業時に行う試験の成績で評価。最終試験で6割、小試験と授業中の performance で4割の評価比率。						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40254	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	矢田部 修一	英語	水 3	10-201	1年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)
講義題目	ニュースの英語の聞き取り						
授業の目標概要	英語のニュースを正確に聞き取る練習をすることを通じて英語の聴解力を伸ばすことを目指す。主に National Public Radio (NPR)のウェブサイトにある音声を教材として用いる。						
評価方法	中間試験と期末試験のでき具合に基づいて成績評価を行なう。						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40255	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	具 裕珍	英語	水 3	10-205	1年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)
講義題目	Presentation on Your Research in English						
授業の目標概要	Presentation is to orally explain to an audience what you have investigated, researched or claimed to be worth considering. Recently, conveying information skillfully to others has become increasingly important. Research community is naturally expected to give presentations about their research in a various venue. Further, they must also give presentations at academic meetings and conferences once they begin research in a specific field. Taking its necessity into consideration, this class is designed to provide students opportunities presenting their research project(s) in English. You will introduce a brief outline of your research (e.g. research questions, research methods, brief summary of main arguments, etc.) to your classmates for 10 minutes. Your classmates will give you feedback on your draft presentation. With this feedback, you will improve your presentation. Throughout this process, you will be expected to learn how to make an academic presentation.						
評価方法	Draft Presentation (30%), Final Presentation (40%), Class Participation (20%), Attendance (10%)						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

英語中級（クラス指定 Semester 型）月 2

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30021	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	瀧野 みゆき	英語	月 2	514 教室	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)
講義題目	プロフェッショナルのための共通語としての英語 Communicating in English as Professionals						
授業の目標概要	プロフェッショナルとして、将来にわたって世界の人と英語を使って協働できるようになることを目標に、実践的な英語使用の考え方とスキルを学びます。 英語を多様な文化・国籍をもった人とコミュニケーションする共通語として使うことをイメージしながら、1) グローバル社会の英語の役割、2) プロフェッショナルとして英語を使うための基本的な考え方とルール、そして3) 英語を将来にわたって長期的に学び、使っていくための英語学習方法、の3点を学ぶことを目指します。 授業では、ケースやタスクをもとに実際に英語を使い、国際協働のための英語の表現や話し方を練習し、実社会で英語を使う土台となる基本的スキルを学びます。						
評価方法	英語のコミュニケーションに重要なリスニング力の強化を、授業外学習で自律的に行います。 授業への積極的な参加・提出物・授業内ミニテスト 55% 授業内のタスクへの積極的・効果的参加、提出物、授業内に行う範囲を指定されたリスニング教材の「聴き取り・理解を確認するミニテスト」の結果によって総合的に評価 中間プレゼン 20% 定められたテーマに沿って3分程度の個人プレゼンを行う・講師と学生の相互評価の総合点 期末プレゼン 25% 定められたテーマに沿って3分程度の個人プレゼンを行う・講師と学生の相互評価の総合点						
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 VOA ニュースフラッシュ 2020 年度版 著者(訳者) アルク 出版社 アルク ISBN 978-4-7574-3605-3 その他 授業外のリスニング課題の教材として使います。授業の教材はプリント配布します。						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30022	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	岩崎 徹	英語	月 2	150 教室	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)
講義題目	元祖ミュージカルの台本を読む						
授業の目標概要	『キャッツ』や『オペラ座の怪人』のロイド・ウェバーの約 100 年前、ヴィクトリア朝末期のロンドンで大流行し、英語圏に広まった「サヴォイ・オペラ」は、元祖ミュージカルとも言えるべき喜歌劇だ。諷刺の利いたギルバートの台本(・歌詞)と軽快で親しみやすいサリヴァンの曲で、現在でも人気が高い。今学期は、レパートリーの中から、無実の死刑囚をロンドン塔から救出する物語で、もっともグランド・オペラ的とされる『ロンドン塔の衛兵』をビデオを鑑賞しながら読み、イギリス的ユーモアを味わう。洗練された英語で書かれた台詞、韻を踏んだ歌詞、それに時代背景や上演のエピソードなどについての詳しい注、と多様な文体にふれる機会にもなる。						
評価方法	試験の成績に出席、平常点を加味する。						
教科書	プリントを配布する。/ Will distribute handouts						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30023	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	平賀 優子	英語	月 2	151 教室	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	英語発音演習—発音力から聴解力へ— この授業では英語の発音力を磨いて聴解力の向上を目指します。発音練習(音読)は、模倣からのみでなく音声学の理論(特に、IPA: International Phonetic Alphabet)やシャドーイング、オーバーラッピングの手法を用いて行います。また、応用言語学に基づく英語学習の方法も随時紹介し、自学自習ができる能力を養成します。						
評価方法	学期末テスト、平常点						
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 英語音声の基礎と聴解トレーニング 著者(訳者) 杉森 幹彦他 出版社 金星堂						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30024	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	志子田 祥子	英語	月 2	10-203	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	Let's Read and Discuss: Reading Short Stories The aim of this course is to help students improve their reading and communication skills in English, through a range of student-centred activities designed to stimulate responses and promote social interactions in the classroom, including pair/group work and discussion. We will read a selection of short stories written by contemporary authors, including but not limited to the ones published in The New Yorker magazine. It is hoped that the course will help students not only to develop their reading fluency, but also to learn to enjoy authentic texts, as well as opening up new horizons.						
評価方法	Active class participation and significant contribution (approx. 30%); successful completion of a series of activities and assignments, including presentations, a short essay and vocabulary quizzes (approx. 70%). 理由の如何にかかわらず、授業開始後 30 分以上の遅刻、および授業終了 30 分以前の早退は欠席とみなす。遅刻・早退 2 回で欠席 1 回とみなす。4 回以上の欠席は不可。						
教科書	教科書は使用しない。/ Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30025	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	メズールール ジェルマン	英語	月 2	113 教室	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)
講義題目	English Through Advertising, and Advertising's Role in Society						
授業の目標概要	<p>The goal of this course is to assist students in understanding the relationships between advertising and the modern consumer-oriented society. By the end of this class, students will be able to present and discuss issues in a researched and structured manner. We will study advertising campaigns from TV, the Internet and print media, discover the sales messages contained in these and how they reach their consumer targets. We will also research the way similar products are marketed differently for different cultures or countries.</p> <p>In addition, we will evaluate the way different societies use PSAs (Public Service Announcements) to raise awareness of important issues such as Domestic Violence (DV), HIV/AIDS, substance abuse, etc.</p> <p>Topics covered will include:</p> <ul style="list-style-type: none"> - TV Commercial Strategies - Print Advertisements Design Analysis - PSAs, NGOs and lobbying - Advertising controversies (political advertising, advertising tobacco and alcohol, advertising to children, gender and racial stereotypes in advertising.) 						
評価方法	<p>30%: Digital Portfolio 20%: Learning Journal 10%: Report on Museum Visit 20%: Presentation 20%: Active contribution to the class</p>						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30026	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	佐藤 光	英語	月 2	154 教室	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)
講義題目	英語の小説を聴きながら読む						
授業の目標概要	<p>朗読の音声を聞きながら、小説を読むことによって、聴解力と読解力の向上を目指します。小説は、説明文と日常会話から構成されているという意味で、外国語を学ぶためには最適の教材です。今回使用する教材には、20 世紀初頭のアメリカを舞台として「善人」が多く登場します。善意が幸せを呼ぶこともあれば、裏目に出ることもあり、人生について考えてみたい人、心の洗濯をしてみたい人、「善人」は胡散臭いけれど、だから興味があるという人、そもそも英語で短編小説を読むという体験をしてみたい人、を歓迎します。</p>						
評価方法	学期末試験と授業時の質問に対する回答状況をふまえて、総合的に判断します。						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook						
	書名 O. ヘンリー短篇集						
	出版社 朝日出版社						
	ISBN 978-4-255-15126-7						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30027	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	サーギル ジェームズ クリストファー	英語	月 2	155 教室	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	Writing Myth, Reading Culture: An Introduction to Folklore This course will provide students with a foundation in working in English to conduct folkloric studies. Working through a series of comparative case studies, your class activities will be based around group discussions, presentations, in-class readings and student-led work - each designed to help develop your verbal and analytic skills in English language. Students will examine folklore from a cross-cultural perspective, exploring folktales, ghost stories, myths and legends from the geographical East and West. As well as assessing the role of folklore from both contemporary and historical viewpoints, the class will also introduce students to methodological approaches in the investigation of folklore. You will be required to write a research paper and give short presentations in English, as well as to undertake various homework tasks throughout the course (readings, creative assignments, compiling research etc.). The class will be based on in-class discussion and presentation of ideas in English.						
評価方法	Attendance, Participation and Engagement: 30% Presentation: 30% Research Paper: 40%						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/ Will not use textbook 特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30028	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	堀越 庸一郎	英語	月 2	103 教室	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	楽園はどこにある—Ronald Blythe, <i>Akenfield: Portrait of an English Village</i> (1969)を読む あなたの楽園はどこにありますか。日本人の楽園はどこにあるのでしょうか。イギリス人の楽園は村にあります。「愛すべき農村」のイメージ。都会と違って恐ろしいことは何も起きない、知らない者が侵入してくることもない、皆が皆をよく知っていて、親密な人間関係のなかで、多少の悶着も厄介ごと、すべてユーモアと笑顔と、ゆるいキリスト教的モラルで乗り越えられていく、そういう居心地のいい楽園。そこで繰り返される生産のサイクル。春、夏、収穫、冬。今年も、来年も、いつまでも。いつかこんな薄汚れた都会を離れて、緑に囲まれたコテージに住み、そういう「本当に確実なもの、本当に大切なもの」を手に入れるんだ。都会に寓居するイギリス人はそうやって、永遠の楽園としてのカントリーライフを夢見ている。 『エイケンフィールド：あるイングランドの村の肖像 <i>Akenfield: Portrait of an English Village</i> 』(1969) は、そういう「楽園」の実際の住民たちの談話を、作家ロナルド・ブライズ Ronald Blythe がまとめたものです。1960年代後半、戦後のイギリス社会が経験した大変革がようやく落ち着き、19世紀から続く大農業恐慌がようやく終わり、農村社会が豊かになり始めた頃、イングランドのある農村に住んでいた、実在の住民たちの声です。 話し言葉を書き起こしたものが多くの部分を占めているので、そういった部分はアカデミックな硬い英語ではありません。むしろ、この時代や地域に独特の言い回しや方言がある程度書き込まれているので、そのへんが面白いところです。世の中には、公的な文書や研究書、あるいは文学作品などの「真面目な」文章よりも、小説やエッセイなどの「気楽な」文章の方が圧倒的に多いわけで、そういう硬くない英文を読むための読解力や知識の習得を目標のひとつとしています。それから、授業内容は基本的にテキストの精読になります。テキストをきちんと精読するためには作法があり、それはそのテキストが「気楽な」エッセイであろうと「真面目な」研究論文であろうと、また千年前に書かれた古英語の文書だろうと、同じです。この「作法」をお伝えしたい、そういう授業です。						
評価方法	授業中の和訳に対する評価、および学期末レポート (3~4 頁分の英文の和訳)。						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。/ Will distribute handouts 特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30029	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	WONG Michelle	英語	月 2	10-308	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	TED Talks - Discussions and Presentations The primary goal of this course is to improve your confidence in using English to converse on a range of familiar and unfamiliar topics. Through discussion activities and presentations, you will expand your vocabulary as well as develop communication strategies to express yourself more accurately and confidently.						
評価方法	70% Assignments and quizzes 30% Participation						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 / Will not use textbook 特に行わない。 / Will not conduct guidance						

英語中級（クラス指定セメスター型）月3

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30119	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	平沢 慎也	英語	月 3	151 教室	1 年理一(11,16-17,23,27,31)
講義題目	Roald Dahl のミステリー短編を読む						
授業の目標概要	Roald Dahl のミステリー短編 "Lamb to the Slaughter" を精読しながら、以下のことを目指します。 ・英語の文章が単語の連鎖ではなく慣習的な言い回し・フレーズ・構文の連鎖に見えるようになること。 ・読んだら分かる英文について「自分で言えるか [書けるか]」と自問する習慣を身につけること。 ・コーパスを利用して英語の使用頻度を調べる方法を身につけること。 ・英文のイントネーションにはいくつかの基本的なルール・パターンがあることを理解し、初見の英文を適切なイントネーションで読めるようになること。						
評価方法	ほぼ隔週の小テスト (60%) + 中間コーパス調査 (10%) + 学期末コーパス調査 (30%)						
教科書	プリントを配布する。/ Will distribute handouts						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30120	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	瀧野 みゆき	英語	月 3	514 教室	1 年理一(11,16-17,23,27,31)
講義題目	プロフェッショナルのための共通語としての英語						
授業の目標概要	Communicating in English as Professionals プロフェッショナルとして、将来にわたって世界の人と英語を使って協働できるようになることを目標に、実践的な英語使用の考え方とスキルを学びます。 英語を多様な文化・国籍をもった人とコミュニケーションする共通語として使うことをイメージしながら、1) グローバル社会の英語の役割、2) プロフェッショナルとして英語を使うための基本的な考え方とルール、そして3) 英語を将来にわたって長期的に学び、使っていくための英語学習方法、の3点を学ぶことを目指します。 授業では、ケースやタスクをもとに実際に英語を使い、国際協働のための英語の表現や話し方を練習し、実社会で英語を使う土台となる基本的スキルを学びます。 英語のコミュニケーションに重要なリスニング力の強化を、授業外学習で自律的に行います。						
評価方法	授業への積極的な参加・提出物・授業内ミニテスト 55% 授業内のタスクへの積極的・効果的参加、提出物、授業内で行う範囲を指定されたリスニング教材の「聴き取り・理解を確認するミニテスト」の結果によって総合的に評価 中間プレゼン 20% 定められたテーマに沿って3分程度の個人プレゼンを行う・講師と学生の相互評価の総合点 期末プレゼン 25% 定められたテーマに沿って3分程度の個人プレゼンを行う・講師と学生の相互評価の総合点						
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 VOA ニュースフラッシュ 2020 年度版 著者(訳者) アルク 出版社 アルク ISBN 978-4-7574-3605-3 その他 授業外のリスニング課題の教材として使います。授業の教材はプリント配布します。						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30121	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	メズールール ジェルマン	英語	月 3	113 教室	1 年理一(11,16-17,23,27,31)
講義題目 授業の目標概要	English Through Advertising, and Advertising's Role in Society The goal of this course is to assist students in understanding the relationships between advertising and the modern consumer-oriented society. By the end of this class, students will be able to present and discuss issues in a researched and structured manner. We will study advertising campaigns from TV, the Internet and print media, discover the sales messages contained in these and how they reach their consumer targets. We will also research the way similar products are marketed differently for different cultures or countries. In addition, we will evaluate the way different societies use PSAs (Public Service Announcements) to raise awareness of important issues such as Domestic Violence (DV), HIV/AIDS, substance abuse, etc. Topics covered will include: - TV Commercial Strategies - Print Advertisements Design Analysis - PSAs, NGOs and lobbying - Advertising controversies (political advertising, advertising tobacco and alcohol, advertising to children, gender and racial stereotypes in advertising.)						
評価方法	30%: Digital Portfolio 20%: Learning Journal 10%: Report on Museum Visit 20%: Presentation 20%: Active contribution to the class						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30122	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	愛甲 雄一	英語	月 3	152 教室	1 年理一(11,16-17,23,27,31)
講義題目 授業の目標概要	グローバル・イシューについて考える 本授業では、英米圏における国際関係論（国際政治学）の学部生向け教科書として使用されることも多いテキスト『The Globalization of World Politics (edited by John Baylis et al., 2020, Oxford University Press)』に掲載された「グローバル・イシュー」に関する各章の読解を行なっていく。 この作業を通じて、本授業の受講者は、今日世界的に重要な問題として知られる様々なテーマ（具体的には、地球環境問題、難民・移民問題、テロリズムなど）についての概要を把握したうえで、こうした諸問題の具体的な解決策を考察するための素養を身に付けることができる。またこれらの問題について、他者との基礎的な意見交換が英語を用いてできるようになる。						
評価方法	平常点 (30%)：授業内における貢献度などに応じて、総合的に評価する。 プレゼンテーション (30%)：各受講者には最低でも学期中に 1 回の英語によるプレゼンテーションを課す（その回数は、受講生の数による）。なおそのプレゼンテーションは、発表する日の前の回で扱ったテキストの内容の概略を、パワーポイントを使用して発表するものとする。 テスト (40%)：学期中に 2 回行なう「内容確認テスト」の獲得スコアに応じて、配点を行なう。						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30123	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	岩崎 徹	英語	月 3	150 教室	1 年理一(11,16-17,23,27,31)
講義題目 授業の目標概要	ミュージカルの台本を読む ブッチーニのオペラ『蝶々夫人』の舞台を現代ベトナムに置き換えたミュージカル『ミス・サイゴン』（今年 5 月から帝都で上演予定）の台本を再演の舞台映像を見ながら読む。制作スタッフに取材した英文資料を参照して、作品分析を行う。また、ベトナム戦争の時代背景について学び、欧米の視点から見たアジアについての問題点についても考察する。						
評価方法	試験の成績に出席、平常点を加味する。						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30124	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	堀越 庸一郎	英語	月 3	103 教室	1 年理一(11,16-17,23,27,31)
講義題目 授業の目標概要	<p>楽園はどこにある—Ronald Blythe, <i>Akenfield: Portrait of an English Village</i> (1969)を読む あなたの楽園はどこにありますか。日本人の楽園はどこにあるのでしょうか。イギリス人の楽園は村にあります。「愛すべき農村」のイメージ。都会と違って恐ろしいことは何も起きない、知らない者が侵入してくることもない、皆が皆をよく知っていて、親密な人間関係のなかで、多少の悶着も厄介ごと、すべてユーモアと笑顔と、ゆるいキリスト教的モラルで乗り越えられていく、そういう居心地のいい楽園。そこで繰り返される生産のサイクル。春、夏、収穫、冬。今年も、来年も、いつまでも。いつかこんな薄汚れた都会を離れて、緑に囲まれたコテージに住み、そういう「本当に確実なもの、本当に大切なもの」を手に入れるんだ。都会に寓居するイギリス人はそうやって、永遠の楽園としてのカントリーライフを夢見ている。</p> <p>『エイケンフィールド：あるイングランドの村の肖像 <i>Akenfield: Portrait of an English Village</i>』(1969) は、そういう「楽園」の実際の住民たちの談話を、作家ロナルド・ブライズ Ronald Blythe がまとめたものです。1960 年代後半、戦後のイギリス社会が経験した大変革がようやく落ち着き、19 世紀から続く大農業恐慌がようやく終わり、農村社会が豊かになり始めた頃、イングランドのある農村に住んでいた、実在の住民たちの声です。</p> <p>話し言葉を書き起こしたものが多くの部分を占めているので、そういった部分はアカデミックな硬い英語ではありません。むしろ、この時代や地域に独特の言い回しや方言がある程度書き込まれているので、そのへんが面白いところです。世の中には、公的な文書や研究書、あるいは文学作品などの「真面目な」文章よりも、小説やエッセイなどの「気楽な」文章の方が圧倒的に多いわけで、そういう硬くない英文を読むための読解力や知識の習得を目標のひとつとしています。それから、授業内容は基本的にテキストの精読になります。テキストをきちんと精読するためには作法があり、それはそのテキストが「気楽な」エッセイであろうと「真面目な」研究論文であろうと、また千年前に書かれた古英語の文書だろうと、同じです。この「作法」をお伝えしたい、そういう授業です。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>授業中の和訳に対する評価、および学期末レポート (3~4 頁分の英文の和訳)。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30125	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	志子田 祥子	英語	月 3	10-203	1 年理一(11,16-17,23,27,31)
講義題目 授業の目標概要	<p>Let's Read and Discuss: Reading Short Stories The aim of this course is to help students improve their reading and communication skills in English, through a range of student-centred activities designed to stimulate responses and promote social interactions in the classroom, including pair/group work and discussion. We will read a selection of short stories written by contemporary authors, including but not limited to the ones published in The New Yorker magazine. It is hoped that the course will help students not only to develop their reading fluency, but also to learn to enjoy authentic texts, as well as opening up new horizons.</p>						
評価方法	<p>Active class participation and significant contribution (approx. 30%); successful completion of a series of activities and assignments, including presentations, a short essay and vocabulary quizzes (approx. 70%). 理由の如何にかかわらず、授業開始後 30 分以上の遅刻、および授業終了 30 分以前の早退は欠席とみなす。遅刻・早退 2 回で欠席 1 回とみなす。4 回以上の欠席は不可。</p>						
教科書 ガイダンス	<p>教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30126	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	WONG Michelle	英語	月 3	10-308	1年理一(11,16-17,23,27,31)
講義題目 授業の目標概要	TED Talks - Discussions and Presentations The primary goal of this course is to improve your confidence in using English to converse on a range of familiar and unfamiliar topics. Through discussion activities and presentations, you will expand your vocabulary as well as develop communication strategies to express yourself more accurately and confidently.						
評価方法	70% Assignments and quizzes 30% Participation						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

英語中級（クラス指定セメスター型）月 4

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30175	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	WONG Michelle	英語	月 4	10-308	1年 文一二(10) 理一(8,12)理二三(8)
講義題目	TED Talks - Discussions and Presentations						
授業の目標概要	The primary goal of this course is to improve your confidence in using English to converse on a range of familiar and unfamiliar topics. Through discussion activities and presentations, you will expand your vocabulary as well as develop communication strategies to express yourself more accurately and confidently.						
評価方法	70% Assignments and quizzes 30% Participation						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/ Will not use textbook 特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30176	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	瀧野 みゆき	英語	月 4	514 教室	1年 文一二(10) 理一(8,12)理二三(8)
講義題目	プロフェッショナルのための共通語としての英語 Communicating in English as Professionals						
授業の目標概要	プロフェッショナルとして、将来にわたって世界の人と英語を使って協働できるようになることを目標に、実践的な英語使用の考え方とスキルを学びます。 英語を多様な文化・国籍をもった人とコミュニケーションする共通語として使うことをイメージしながら、1) グローバル社会の英語の役割、2) プロフェッショナルとして英語を使うための基本的な考え方とルール、そして3) 英語を将来にわたって長期的に学び、使っていくための英語学習方法、の3点を学ぶことを目指します。 授業では、ケースやタスクをもとに実際に英語を使い、国際協働のための英語の表現や話し方を練習し、実社会で英語を使う土台となる基本的スキルを学びます。						
評価方法	英語のコミュニケーションに重要なリスニング力の強化を、授業外学習で自律的に行います。 授業への積極的な参加・提出物・授業内ミニテスト 55% 授業内のタスクへの積極的・効果的参加、提出物、授業内に行う範囲を指定されたリスニング教材の「聴き取り・理解を確認するミニテスト」の結果によって総合的に評価 中間プレゼン 20% 定められたテーマに沿って3分程度の個人プレゼンを行う・講師と学生の相互評価の総合点 期末プレゼン 25% 定められたテーマに沿って3分程度の個人プレゼンを行う・講師と学生の相互評価の総合点						
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 VOA ニュースフラッシュ 2020 年度版 著者(訳者) アルク 出版社 アルク ISBN 978-4-7574-3605-3 その他						
ガイダンス	授業外のリスニング課題の教材として使います。授業の教材はプリント配布します。 特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30177	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	メズールール ジェルマン	英語	月 4	113 教室	1 年 文一二(10) 理一(8,12)理二三(8)
講義題目 授業の目標概要	English Through Advertising, and Advertising's Role in Society M4 The goal of this course is to assist students in understanding the relationships between advertising and the modern consumer-oriented society. By the end of this class, students will be able to present and discuss issues in a researched and structured manner. We will study advertising campaigns from TV, the Internet and print media, discover the sales messages contained in these and how they reach their consumer targets. We will also research the way similar products are marketed differently for different cultures or countries. In addition, we will evaluate the way different societies use PSAs (Public Service Announcements) to raise awareness of important issues such as Domestic Violence (DV), HIV/AIDS, substance abuse, etc. Topics covered will include: - TV Commercial Strategies - Print Advertisements Design Analysis - PSAs, NGOs and lobbying - Advertising controversies (political advertising, advertising tobacco and alcohol, advertising to children, gender and racial stereotypes in advertising.)						
評価方法	30%: Digital Portfolio 20%: Learning Journal 10%: Report on Museum Visit 20%: Presentation 20%: Active contribution to the class						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/ Will not use textbook 特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30178	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	高橋 和子	英語	月 4	10-203	1 年 文一二(10) 理一(8,12)理二三(8)
講義題目 授業の目標概要	TOEFL の後は、名作を英語で読もう 本授業では、授業前半で TOEFL の reading 問題を扱う。授業後半では、英語を学ぶ大学生ならば理科系・文科系に関わらず、一度は英語で読んでおきたい名作の名場面を取り上げる。随時、名作の中心場面の映像(映画)の視聴、ディスカッション・プレゼンテーション等を取り入れることによって、バランスのとれた英語力育成を目標にする。						
評価方法	授業参加度：60%、出席 (TOEFL の Reading 問題、名作に対する課題を含む)、ディスカッション、プレゼンテーションの成果を含む。 学期末試験・レポート：40%						
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 Official TOEFL iBT Tests Volume 2 著者(訳者) ETS (Educational Testing Service) 出版社 McGraw-Hill Education						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30179	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	加藤 恒昭	英語	月 4	150 教室	1 年 文一二(10) 理一(8,12)理二三(8)
講義題目	科学エッセイを読む						
授業の目標概要	The Best American Science and Nature Writing 2019 に収録されている科学エッセイ (非専門家向けのエッセイ, 分野は偏らないように選択) を読んでいくことを通じて, 論述のための構文と文章構成および科学関連語彙に関する理解を深める. 週 2,000 語 (4-5 頁) 程度ずつ読み進んでいき, 1~3 週でひとつのエッセイを読み終わる. 議論の流れを掴みつつ, 大事な部分を丁寧に読んでいくことを心がける. 該当箇所はプリントにて配布する (書籍の形で持っていたい場合は参考文献参照).						
評価方法	語彙力を補強するために, 「東大英単」 (参考文献参照) より自然科学で用いられることが多い語を選び, 小テストを実施する.						
教科書	予習報告状況, 授業時間中の単語小テスト (「授業の方法」参照), 学期末の筆記試験を 20%, 30%, 50% ずつの割合で評価する.						
ガイダンス	教科書は使用しない。/ Will not use textbook 特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30180	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	平沢 慎也	英語	月 4	151 教室	1 年 文一二(10) 理一(8,12)理二三(8)
講義題目	Roald Dahl のミステリー短編を読む						
授業の目標概要	Roald Dahl のミステリー短編 "Lamb to the Slaughter" を精読しながら, 以下のことを目指します。 ・英語の文章が単語の連鎖ではなく慣習的な言い回し・フレーズ・構文の連鎖に見えるようになること。 ・読んだら分かる英文について「自分で言えるか [書けるか]」と自問する習慣を身につけること。 ・コーパスを利用して英語の使用頻度を調べる方法を身につけること。 ・英文のイントネーションにはいくつかの基本的なルール・パターンがあることを理解し, 初見の英文を適切なイントネーションで読めるようになること。						
評価方法	ほぼ隔週の小テスト (60%) + 中間コーパス調査 (10%) + 学期末コーパス調査 (30%)						
教科書	プリントを配布する。/ Will distribute handouts						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

英語中級（クラス指定セメスター型）火1

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30276	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	オデイ ジョン	英語	火 1	151 教室	1 年 文一二(23) 文三(15)理二三(11,23)
講義題目 授業の目標概要	Philosophy (Applied Ethics) This is a content-oriented course that focuses on topics in Philosophy, and Applied Ethics in particular. We will first cover some of the major philosophical approaches to ethical issues, such as virtue theory, utilitarianism, and others. With this as background, students will be presented with an ethical issue, read about it, and present the arguments in class and lead a discussion. Possible topics include: * Human Rights * Hunger and Poverty * War and Violence * Gender Roles and Morality * Racial and Ethnic Discrimination						
評価方法 教科書 ガイダンス	Weekly participation in class discussion, and one major class presentation. 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30277	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	松本 和子	英語	火 1	10-201	1 年文一二(23) 文三(15)理二三(11,23)
講義題目 授業の目標概要	はじめてのニュース英語 ニュース英語を繰り返し聞き、シャドイングを行うことで、ニュース番組で使われている「生の英語」の速さ・発音に慣れることを目指す。						
評価方法 教科書	シャドイング・授業参加・試験 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 British News Update 2 著者（訳者） Knowles, Timothy et al.						
ガイダンス	出版社 金星堂 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30278	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	小林 宜子	英語	火 1	155 教室	1 年文一二(23) 文三(15)理二三(11,23)
講義題目 授業の目標概要	Reith Lectures の読解と聴解を通して英語の理解力を養う 毎年、イギリスの公共放送局 BBC のラジオで放送される Reith Lectures のスクリプトと音声教材として用い、各界を代表する専門家が一般の聴衆向けに行なった講演内容の読解と聴解を通じて英語の理解力を養います。講演の内容は政治、法律、科学技術、芸術、倫理など多岐にわたります。特に印象深く、啓発的な内容の講演を 6~7 つほど選び、英文を細部まで正確に理解する力を養うとともに、講演で扱われた種々のテーマについても考察します。						
評価方法 教科書 ガイダンス	毎週行われる小テストの成績、課題への取り組み、授業への参加度、および期末試験の成績を総合して評価します。なお、授業回数の 3 分の 1 以上を欠席した場合は、理由の如何に関わらず、単位を認めません。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30279	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	遠藤 泰生	英語	火 1	102 教室	1 年文一二(23) 文三(15)理二三(11,23)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>アメリカ合衆国黒人逃亡奴隷の自伝を読む 19世紀アメリカ合衆国の文学の古典に逃亡奴隷が残した自伝があります。その中でも最も有名な Frederick Douglass の自伝を読みます。「自由 (freedom)」が何によって構成されるのか、考えさせる作品になっています。</p> <p>学期中の小テストと期末テスト。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 The Portable Frederick Douglass 著者 (訳者) Frederick Douglass 出版社 Penguin Classics ISBN 9780143106814 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30280	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	トム・ガリー	英語	火 1	103 教室	1 年文一二(23) 文三(15)理二三(11,23)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>Travelers' Tales about Japan After Japan's opening to the world in the mid-19th century, many foreign visitors and residents published accounts of their experiences in the country. In this class, we will read excerpts from books about Japan that were published in Britain and the United States between about 1855 and 1914, and we will discuss what those writings reveal not only about Japan and foreigners' perceptions of Japan but also about how people in general try to understand and describe unfamiliar countries and cultures. The reading passages will be taken from books available for free through the Internet Archive. Some of the passages will be chosen by the students based on their interests. Students will be graded based on attendance, preparation, class participation, and either a final examination, which will cover the vocabulary and content of the passages read in class, or a final paper, which will be due a few weeks after the semester ends. (The teacher will announce by the middle of the semester whether there will be a final examination or a final paper.)</p> <p>教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

英語中級（クラス指定セメスター型）火5

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30541	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	Williams David	英語	火 5	162 教室	1 年 理一(24,33) 理二三(9)
講義題目 授業の目標概要	Intermediate Reading, Thinking & Discussion The purpose of this class is to build students' English language reading and thinking skills beyond simple description to a more critical and analytical point. Taking a contemporary, thematic approach students will critically examine and consider authentic and semi-authentic texts in groups where texts will be revisited after in depth pre-class reading. The themes explored in class will be exclusively on contemporary British culture. At the end of this course it is expected that students will be able to critically consider and assess a wide range of contemporary topics of domestic and international significance. Students will find that the skills acquired in this class will assist in expressing themselves in other areas of their academic studies, and later in their professional lives.						
評価方法	Assessment for this class will be based on evidence of completed homework reading (40%), weekly vocabulary quiz (10%), two forum-based presentations (25%), a final assessment (25%) and active class participation. In order to gain a top grade for this course students are expected to make an original and unique contribution to each class.						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30542	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	牛村 圭	英語	火 5	149 教室	1 年 理一(24,33) 理二三(9)
講義題目 授業の目標概要	New York Times で世界を読む New York Times に掲載された署名入り記事に注釈が付された教材を精読する。さまざまな今日の諸問題が、英語ではどのように表現されて論じられているかを知る機会とするにとどまらず、学生諸君の文理にわたる知的関心を高めることを目指したい。						
評価方法 教科書	担当した訳文の発表を含めた平常点、学期中に実施の語彙力テスト、そして学期末の筆記試験による。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 ニューヨークタイムズ社会点描 出版社 英潮社						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30543	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	リチンスキ ダン	英語	火 5	156 教室	1 年 理一(24,33) 理二三(9)
講義題目 授業の目標概要	English Lectures on General Physics This course will provide lectures on a series of Physics topics selected to ensure a balance between presentation of basic concepts and terminology, diagrams and formulas as well as proper reasoning about the underlying principles and mechanisms, using adequate English language. Although mainly intended for students interested to major in sciences, effort is made to select stand-alone content, presented so that it could be accessible to those specializing in other areas as well. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on two fronts: (i) comprehension of the studied Physics topics and (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various scientifically-valid perspectives, analyze problems, provide solutions and envision applications.						
評価方法	Attendance and participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70% While emphasis in evaluation will not be on the mastering of the Physics content itself, highest grades will require a good performance with respect to both (i) and (ii) objectives.						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30544	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	高橋 和子	英語	火 5	10-308	1 年 理一(24,33) 理二三(9)
講義題目 授業の目標概要	Pronunciation and Listening 概要：英語発音とリスニング力の向上を目指すクラスである。特に発音訓練に重点をおくため、発音だけには自信がなく、自分が話した英語が聞き手に通じにくいと感じている人が履修することをお勧めする。主に、発音記号に沿って注意すべき英語音声について学び、ひとつずつ発音練習をしていく。加えて、英語独特の音の連結、消失、弱化やイントネーション、リズムを学び、リスニングの訓練を行う。また、聞き手に理解してもらえるように、文章の音読やプレゼンテーションを行う。 目標：英語を聞き、話す際に重要である英語音声の基礎知識を習得し、実践で活かせる力をつけることが本授業の目的である。将来、国際的な場において英語で発信、発表するための確かな道具を手に入れよう。本授業の到達目標は次の通りである。(1) 英語音声を正しく理解し、発音できるようになる。(2) 日本人にとって紛らわしい英語発音を聞き分けられるようになる。(3) 専門用語を含む英文を、発音記号を調べ、正しく音読できるようになる。(4) 英語リスニング力を向上させる。						
評価方法	個別発音テスト 40%、リスニングテスト 20%、単語テストとレポート 20%、授業参加（発表、出席を含む）20% を総合して評価する予定。 個別発音テストにおいては 44 問中 35 問以上正しく発音できることが必要である。						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 DVD&CD でマスター 英語の発音が正しくなる本 著者（訳者） 鷺見由理 出版社 ナツメ社 ISBN 13: 978-4816344640						
ガイダンス	その他 下記の参考書も授業で使用する。教科書と参考書、計 2 冊は購入の必要あり。 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30545	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	藤尾 美佐	英語	火 5	10-201	1 年 理一(24,33) 理二三(9)
講義題目 授業の目標概要	世界で勝つための英語プレゼンテーション 英語コミュニケーションにおいて、プレゼンテーション(以下プレゼン)は不可欠なスキルである。また他のスキルと比べ、パフォーマンス的要素も強く、プレゼンスキルを学ぶことによって、英語の非母語話者であっても、母語話者以上のプレゼンターになることができる。本コースでは、英語のプレゼンに必要な基本的なスキル(プレゼンの構成、資料作成、英語のデリバリー、非言語コミュニケーション(ジェスチャー、アイコンタクトなど)の効果的な使い方)を学んだ後、授業内でグループ・プレゼンテーションを実施する。さらに、他のグループおよび自分自身のプレゼンのレビューを行うことにより、洞察を深めていく。授業は、英語と日本語の両方で行う(インストラクションにも極力英語を使用する予定)。 授業への積極的な参加・提出物・プレゼンテーション・レポート						
評価方法	授業への積極的な参加・提出物・プレゼンテーション・レポート						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 20 ステップで学ぶ 日本人だからこそできる英語プレゼンテーション 著者（訳者） 藤尾 美佐 出版社 DHC 出版						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

英語中級（クラス指定セメスター型）水1

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30572	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	吉国 浩哉	英語	水 1	114 教室	1 年 理一(1-3,18,20-21)
講義題目 授業の目標概要	American Short Stories Believe it or not, there is such a thing as literature in America, and the purpose of this course is to familiarize students with this strange thing called American literature, which is usually considered a “minor” literature from the viewpoint of the history of civilization in the world. In the process to pursue this purpose, students will find themselves in a situation in which they cannot avoid reading more in English than they did in high schools. As a result, it is not totally unlikely that students might be able to develop their “reading skills” (whatever this phrase means). At least, it is very likely that students will become “used to” reading a considerable amount of texts written in English.						
評価方法	As an English language course, there will be lectures on grammar and syntax that are used in the texts, but overall comprehension of the story and active interpretation on the side of the reader will receive more emphasis. This course will be taught in Japanese. Grade evaluation depends on the quiz, participation, and the final exam. Those students who miss four or more classes will not be permitted to take the final exam.						
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30573	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	清水 晶子	英語	水 1	10-205	1 年 理一(1-3,18,20-21)
講義題目 授業の目標概要	Democracy Now!を議論する アメリカの代表的なインディペンデント・メディアの一つである Democracy Now! (http://www.democracynow.org/) を教材として、リスニング／ディスカッション／プレゼンテーションの練習を行う。この授業の目的は、英語での議論のインプットに慣れること、特定の話題について先行する調査や分析を適切に理解してまとめ、それに基づいて自分の見解を提示する経験を積むことである。						
評価方法	出席重視。宿題、グループワークへの参加・貢献度、および最終プレゼンテーションによって総合的に評価する。学期末試験は実施しない。						
教科書 ガイダンス	通常点において成績が合格に達しなかったとしても、エクストラの課題提出による救済措置は取らない。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30574	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	松本 和子	英語	水 1	10-201	1 年 理一(1-3,18,20-21)
講義題目 授業の目標概要	はじめてのニュース英語 ニュース英語を繰り返し聞き、シャドイングを行うことで、ニュース番組で使われている「生の英語」の速さ・発音に慣れることを目指す。						
評価方法	シャドイング・授業参加・試験						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 British News Update 2 著者（訳者） Knowles, Timothy et al. 出版社 金星堂						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30575	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	近藤 亮介	英語	水 1	117 教室	1 年 理一(1-3,18,20-21)
講義題目 授業の目標概要	ランドスケープから見る英米史 芸術(文学・絵画・庭園・映画など)に表象されるランドスケープの考察を通して、英米の歴史について学ぶ。「ランドスケープ(landscape)」は、日本語で「風景」と訳されるが、もともとは「風景画」を意味していた。この事実、ランドスケープが自然そのものではなく、自然と人間との関係において構築されるものであることを示唆している。英文読解や映画鑑賞を通して、ランドスケープに潜むさまざまな文化的・社会的・政治的意味を考えたい。						
評価方法	出席・授業への参加度 50%、学期末レポート 50%。						
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30576	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	加藤 恒昭	英語	水 1	115 教室	1 年 理一(1-3,18,20-21)
講義題目 授業の目標概要	科学エッセイを読む The Best American Science and Nature Writing 2019 に収録されている科学エッセイ(非専門家向けのエッセイ、分野は偏らないように選択)を読んでいくことを通じて、論述のための構文と文章構成および科学関連語彙に関する理解を深める。週 2,000 語(4-5 頁)程度ずつ読み進んでいき、1~3 週でひとつのエッセイを読み終わる。議論の流れを掴みつつ、大事な部分を丁寧に読んでいくことを心がける。該当箇所はプリントにて配布する(書籍の形で持っていた場合は参考文献参照)。 語彙力を補強するために、「東大英単」(参考文献参照)より自然科学で用いられることが多い語を選び、小テストを実施する。						
評価方法	予習報告状況、授業時間中の単語小テスト(「授業の方法」参照)、学期末の筆記試験を 20%、30%、50%ずつの割合で評価する。						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

英語中級（クラス指定 Semester 型）木 2

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30876	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	ナルト デリック	英語	木 2	152 教室	1 年 文一二(7,11) 文三(14)
講義題目 授業の目標概要	Creative Thinking Albert Einstein once said that “creative imagination” is central to scientific progress. Apple Co-Founder Steve Jobs, like many business leaders nowadays, likewise stressed that creativity differentiates average individuals and companies from exceptional ones. As important as creativity is said to be in today’s competitive global economy, what the creative process requires or involves is usually left unexplained. This course, therefore, aims to familiarize participants with what creative thinking entails, why it is important, where it comes from, and how individuals can improve their critical faculties to enable them to thrive in our era of rapid technological, social, political and economic change. By the end of the course students, besides improving their English speaking, listening, and writing skills, will learn: -- why creativity is becoming increasingly important in today's global economy -- how some of the greatest innovators in human history have applied creative thinking to achieve breakthroughs in the realms of science, business, and the arts -- how they can overcome thinking blocks, formulate effective questions, create the right environment for creative thinking, and turn their creative thoughts into action						
評価方法	Writing assignments: 30% (10% + 20%) Presentations: (2 x 20) 40% Participation: 30%						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30877	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	吉国 浩哉	英語	木 2	153 教室	1 年 文一二(7,11) 文三(14)
講義題目 授業の目標概要	American Short Stories Believe it or not, there is such a thing as literature in America, and the purpose of this course is to familiarize students with this strange thing called American literature, which is usually considered a “minor” literature from the viewpoint of the history of civilization in the world. In the process to pursue this purpose, students will find themselves in a situation in which they cannot avoid reading more in English than they did in high schools. As a result, it is not totally unlikely that students might be able to develop their “reading skills” (whatever this phrase means). At least, it is very likely that students will become “used to” reading a considerable amount of texts written in English. As an English language course, there will be lectures on grammar and syntax that are used in the texts, but overall comprehension of the story and active interpretation on the side of the reader will receive more emphasis. This course will be taught in Japanese.						
評価方法	Grade evaluation depends on the quiz, participation, and the final exam. Those students who miss four or more classes will not be permitted to take the final exam.						
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30878	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	戸谷 陽子	英語	木 2	10-203	1年 文一二(7,11) 文三(14)
講義題目 授業の目標概要	メディアの英語 時事問題・政治・経済・国際関係・文化芸術・科学・テクノロジー・医療といった幅広いジャンルの話題を特集／収録したテレビ、ビデオ、ラジオ番組等、アメリカの報道メディアの番組（CBS, National Public Radio, New York Times Video等）を視聴覚教材として視聴し、その上でワークシートを配布し、内容や語彙、用法を確認し、さらにトランスクリプトや関連記事の読解により理解を深め、知的な内容の報道番組をごく自然に理解する「実用レベル」の英語力と思考力を訓練することを目的とする。						
評価方法	小テスト 60%、期末テスト 40%						
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30879	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	小田 悠生	英語	木 2	154 教室	1年 文一二(7,11) 文三(14)
講義題目 授業の目標概要	国際人口移動の基本概念と現代世界の諸課題 この授業では、平易な英語で書かれたテキストと新聞記事、ビデオを併用しながら、特定テーマに関する一般向けの報道から入門者向けの概説書まで速読できる力を身につけます。中心とする指定教科書は、いわゆる「新書」相当のものであり、各自の専門分野・前提知識を問わず、アカデミックな文章を読解することができるようになることが目標です。リーディングのテーマは、国際人口移動です。日本でも入国管理法の改正に伴い、「外国人労働者」や「移民」に関する議論が活発となっていますが、移民とは誰を指すのかといった基本的問題に始まり、現代の世界において国境を持つ意味といった問題まで、様々なイシューについて考えてみましょう。						
評価方法	出席回数が三分の二を満たさない場合、単位は認めない。 毎回の宿題提出：30% 授業内課題への取り組み：30% 期末試験：40%						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 International Migration: A Very Short Introduction. 2nd edition. 著者（訳者） Khalid Koser 出版社 Cambridge: Oxford UP, 2016. ISBN 978-0198753773						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30880	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	大橋 理枝	英語	木 2	155 教室	1年 文一二(7,11) 文三(14)
講義題目 授業の目標概要	Communication in Japan 毎回の授業の前半では日本でのコミュニケーションについて論じたテキストを精読する。後半では前半で扱った内容に関して英語でグループディスカッションを行う。世界の中での英語についてのテキストの聴解を行うこともある。						
評価方法	授業への参加と授業中に行うテストの結果で判断する。						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 Delighting in Cultures: A vision of Japan's future 著者（訳者） Roger Pulvers 出版社 金星堂 ISBN 978-4-7647-3885-0						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

英語中級（クラス指定セメスター型）木3

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30942	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	久世 恭子	英語	木 3	150 教室	1 年 文一二(21)文三(19) 理二三(4,17,20)
講義題目 授業の目標概要	'Language Myths' & 'Pygmalion' 言語に関する「神話」について言語学者が一般向けに解説するテキスト'Language Myths'を主教材とし、読解力向上を目指すだけでなく、言語神話形成の背景にある社会問題や文化への関心も養う。また、内容に関連のある戯曲'Pygmalion'の読み合わせや映画 Pygmalion/My Fair Lady の視聴を取り入れることにより、文学的な作品にも触れる。						
評価方法 教科書	授業参加・発表 20%、小テスト 20%、課題 10%、筆記試験 50% 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Language Myths 著者(訳者) Laurie Bauer and Peter Trudgill (eds.) 出版社 Penguin ISBN 978-0-14-026023-6						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30943	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	中山 匡美	英語	木 3	10-303	1 年 文一二(21)文三(19) 理二三(4,17,20)
講義題目 授業の目標概要	ニュース英語でインプットからアウトプットへ 日本の出来事、あるいは日本とも関係の深い世界の出来事についての英文ニュースを文字と音声で正しく理解し、ニュースで頻繁に使われる語彙や表現を自分の言葉として使えるようになることを目標とする。また、英文ニュース特有の表現や構成についても学び、英語でニュースを書くことをめざす。						
評価方法 教科書	3 回以上欠席した学生は評価の対象とならない。授業への参加姿勢、小テスト、課題、定期試験を総合して評価する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 時事英語の総合演習—2020 年度版— 著者(訳者) 堀江洋文、加藤香織、小西和久、宮崎修二、内野泰子 出版社 朝日出版社 ISBN 978-4-255-15656-9						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30944	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	大橋 理枝	英語	木 3	155 教室	1 年 文一二(21)文三(19) 理二三(4,17,20)
講義題目 授業の目標概要	Communication in Japan 毎回の授業の前半では日本でのコミュニケーションについて論じたテキストを精読する。後半では前半で扱った内容に関して英語でグループディスカッションを行う。世界の中での英語についてのテキストの聴解を行うこともある。						
評価方法 教科書	授業への参加と授業中に行うテストの結果で判断する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Delighting in Cultures: A vision of Japan's future 著者(訳者) Roger Pulvers 出版社 金星堂 ISBN 978-4-7647-3885-0						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30945	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	戸谷 陽子	英語	木 3	10-203	1年 文一二(21)文三(19) 理二三(4,17,20)
講義題目 授業の目標概要	メディアの英語 時事問題・政治・経済・国際関係・文化芸術・科学・テクノロジー・医療といった幅広いジャンルの話題を特集／収録したテレビ、ビデオ、ラジオ番組等、アメリカの報道メディアの番組（CBS, National Public Radio, New York Times Video等）を視聴覚教材として視聴し、その上でワークシートを配布し、内容や語彙、用法を確認し、さらにトランスクリプトや関連記事の読解により理解を深め、知的な内容の報道番組をごく自然に理解する「実用レベル」の英語力と思考力を訓練することを目的とする。						
評価方法 教科書 ガイダンス	小テスト 60%、期末テスト 40% 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30946	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ナルト デリック	英語	木 3	152 教室	1年 文一二(21)文三(19) 理二三(4,17,20)
講義題目 授業の目標概要	Creative Thinking Albert Einstein once said that “creative imagination” is central to scientific progress. Apple Co-Founder Steve Jobs, like many business leaders nowadays, likewise stressed that creativity differentiates average individuals and companies from exceptional ones. As important as creativity is said to be in today’s competitive global economy, what the creative process requires or involves is usually left unexplained. This course, therefore, aims to familiarize participants with what creative thinking entails, why it is important, where it comes from, and how individuals can improve their critical faculties to enable them to thrive in our era of rapid technological, social, political and economic change. By the end of the course students, besides improving their English speaking, listening, and writing skills, will learn: -- why creativity is becoming increasingly important in today's global economy -- how some of the greatest innovators in human history have applied creative thinking to achieve breakthroughs in the realms of science, business, and the arts -- how they can overcome thinking blocks, formulate effective questions, create the right environment for creative thinking, and turn their creative thoughts into action						
評価方法	Writing assignments: 30% (10% + 20%) Presentations: (2 x 20) 40% Participation: 30%						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30947	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	グレノン イザベル	英語	木 3	151 教室	1年 文一二(21)文三(19) 理二三(4,17,20)
講義題目 授業の目標概要	Professional presentation skills The main objective of this course is to enable students to develop the skills necessary to properly organize, articulate and support their ideas when preparing for an oral presentation. These skills include the ability to argue for your opinion (thesis statement) by providing clear arguments supported by facts, statistics, or real examples. In addition, students will learn how to make an effective use of PowerPoint. Although the class assignment focuses primarily on the preparation of an academic presentation, the skills developed throughout this class are applicable to other domains, such as the preparation of marketing pitches, job interviews, progress reports, and so on.						
評価方法	Participation 10% Outline 10% Script draft 30% Presentation 50%						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

英語中級（クラス指定セメスター型）金 1

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31063	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	矢島 宏紀	英語	金 1	102 教室	1 年 文一二(25,27) 理二三(13-14)
講義題目 授業の目標概要	植民地時代から 19 世紀前半のアメリカにおける宗教、改革運動、領土拡張 【概要】 アメリカ（史）において宗教は政治や社会を動かす原動力の一つと言われます。本授業では、初期アメリカにおける宗教と社会改革・領土拡張の関係について書かれた英文を読みます。最初の数回で初期アメリカ史についての概説書を読んで必要な基礎知識を仕入れ、その後、宗教と政治・社会の関係について論じる研究書や論文を読みます。						
評価方法	【目標】 アカデミックな英文を正確に理解するために必要となる解釈力と語彙力を高める。 英文の概要を簡潔かつ正確な日本語で要約できるようになる。 アメリカの歴史や社会に関する知識を得て現代アメリカについての理解を深める。						
教科書 ガイダンス	期末試験（50％） 発表（30％） 態度・貢献（20％） 授業時の態度（出欠状況含む）を加減して最終評価を下す。 欠席数が授業回数の 1/3 を超えると単位認定（期末試験受験）不可。列車遅延は大規模な事案のみ考慮する。ただし、個人の過失によらない遅刻・欠席（公欠含む）であっても、単位認定のため追加課題が課される。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31064	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	川崎 修一	英語	金 1	103 教室	1 年 文一二(25,27) 理二三(13-14)
講義題目 授業の目標概要	「学校では扱われない英語の文法や構文」に関する文献を読む 本授業の目標は、一義的には学術的な英文を完璧に読むための読解力の養成である。また、学校文法で扱われることのない文法や構文などの言語現象に関する様々な文献を読み、英語についての洞察を深めることを第二の目標とする。						
評価方法	小テスト（40％）と学期末試験（60％）						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31065	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	佐藤 洋一	英語	金 1	149 教室	1 年 文一二(25,27) 理二三(13-14)
講義題目 授業の目標概要	Strategic management in business English In this course, you will learn various kinds of English vocabulary and expressions necessary for practical business communication. You will be expected to develop your business English knowledge, including spoken and written communication and critical thinking skills, while learning various kinds of authentic English.						
評価方法	Weekly homework (quizzes) 30% Final exam 30% Presentation 20% Active Participation 20%						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 『Strategic Management in Business English』 著者（訳者） Yoichi Sato, Steven William Smoley & Seisho Ano 出版社 播磨書院 ISBN 978-4-87768-334-4						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31066	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ポター サイモン	英語	金 1	153 教室	1 年 文一二(25,27) 理二三(13-14)
講義題目 授業の目標概要	Exploring the Human Condition through Dialogs The objectives are to get some practice using the English language by reading dialogs in which the speakers talk about important or interesting issues, writing answers to questions about chapter contents, preparing oral presentations, and performing in front of the class. For an overview of the course, please see the "Schedule" below.						
評価方法	Each week students will receive points that reflect their answers to the questions (individual work) and the group presentations, and the grade for the entire course will be based on the summation of these.						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 Dialogs Among Thoughtful Folk 著者(訳者) Moatfield 出版社 Intelligence Gate Enterprises						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31067	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	清水 徹郎	英語	金 1	K402	1 年 文一二(25,27) 理二三(13-14)
講義題目 授業の目標概要	Reading and Listening to The New York Times インターネット版 The New York Times から記事とビデオを選び、リスニングとリーディングの演習を行う。リスニングでは生の英語に慣れ、大意を把握できるようになることを目標とする。リーディングでは、用語・慣用表現に加えて、レトリックと論理の組み立てについても正確に読みとれるようになることを目指す。質疑・説明・ディスカッション等は、すべて英語で行う。授業の終わりに英語で短いコメントを書いて提出。また復習を兼ねた小テストを定期的に行い、語彙力の増進を図る。						
評価方法	平常点(出席、予習状況を含む総合的学習態度)約 25%+小テスト他の合計約 35%+学期末テスト約 40%をめやすとする。欠席・遅刻の多い場合(欠席 3 回超、なお遅刻 3 回で欠席 1 回に換算)は、上記のめやすに関わらず「不可」の評価とする。						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 The New York Times (Digital Subscription at the Academic Rate) 著者(訳者) The New York Times 出版社 The New York Times その他 毎回予習用に通達する URL から教材記事へのアクセスは可能ですが、関連記事を読むにはデジタル版定期購読が必要なので、Academic Rate で 1 月までの定期購読を強く勧めます。 https://www.nytimes.com/subscriptions/invt/ed u/lp8LXQ6.html?campaignId=6Y4QR						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

英語中級（クラス指定セメスター型）金3

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31164	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	勅使河原 三保子	英語	金 3	121 教室	1 年 文一二(17,22) 文三(16)理一(29,39)
講義題目 授業の目標概要	英語で提供された情報の理解と分析 話題性のある事柄や現代社会の諸問題をテーマとしたオンライン記事を読んだり動画を視聴したりすることにより、英語で提供された情報の理解と分析の訓練を行います。同じテーマでも異なる見解に立って書かれた記事を比較したり、主張の根拠となる資料に当たってみたりします。また、様々な訛りのある英語にも触れる機会を持ち、ある程度聞き取れるようになるよう、英語圏以外の訛りのある英語を話す話者の動画も扱います。						
評価方法 教科書 ガイダンス	テーマごとに行う小テスト（計 50%）、グループワーク（30%）、課題（20%） 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31165	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	グレノン イザベル	英語	金 3	102 教室	1 年 文一二(17,22) 文三(16)理一(29,39)
講義題目 授業の目標概要	Professional presentation skills The main objective of this course is to enable students to develop the skills necessary to properly organize, articulate and support their ideas when preparing for an oral presentation. These skills include the ability to argue for your opinion (thesis statement) by providing clear arguments supported by facts, statistics, or real examples. In addition, students will learn how to make an effective use of PowerPoint. Although the class assignment focuses primarily on the preparation of an academic presentation, the skills developed throughout this class are applicable to other domains, such as the preparation of marketing pitches, job interviews, progress reports, and so on.						
評価方法	Participation 10% Outline 10% Script draft 30% Presentation 50%						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31166	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	清水 徹郎	英語	金 3	K211	1 年 文一二(17,22) 文三(16)理一(29,39)
講義題目 授業の目標概要	Reading and Listening to The New York Times インターネット版 The New York Times から記事とビデオを選び、リスニングとリーディングの演習を行う。リスニングでは生の英語に慣れ、大意を把握できるようになることを目標とする。リーディングでは、用語・慣用表現に加えて、レトリックと論理の組み立てについても正確に読みとれるようになることを目指す。質疑・説明・ディスカッション等は、すべて英語で行う。授業の終わりに英語で短いコメントを書いて提出。また復習を兼ねた小テストを定期的に行い、語彙力の増進を図る。						
評価方法	平常点(出席、予習状況を含む総合的学習態度)約 25%+小テスト他の合計約 35%+学期末テスト約 40%をめやすとする。 欠席・遅刻の多い場合(欠席 3 回超、なお遅刻 3 回で欠席 1 回に換算)は、上記のめやすに関わらず「不可」の評価とする。						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 The New York Times (Digital Subscription at the Academic Rate) 著者（訳者） The New York Times 出版社 The New York Times その他 毎回予習用に通達する URL から教材記事へのアクセスは可能ですが、関連記事を読むにはデジタル版定期購読が必要なので、Academic Rate で 1 月までの定期購読を強く勧めます。 https://www.nytimes.com/subscriptions/innyt/ed u/lp8LXQ6.html?campaignId=6Y4QR						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31167	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	田尻 芳樹	英語	金 3	108 教室	1 年 文一二(17,22) 文三(16)理一(29,39)
講義題目 授業の目標概要	短編小説を読む この授業では 20 世紀の英語圏のノーベル賞クラスの作家の短編をいくつか精読し、20 世紀の世界の歴史や新しい文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりする訓練をします。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常の参加度と期末テスト。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31168	S	英語中級 (クラス指定 Semester 型)	古田 直肇	英語	金 3	103 教室	1 年 文一二(17,22) 文三(16)理一(29,39)
講義題目 授業の目標概要	「悪の陳腐さ」を通して人間性を探り、「自由」を思索する 本講義では、政治哲学者ハンナ・アーレントの提唱した概念である「悪の陳腐さ (the banality of evil)」と経済学者フリードリッヒ・フォン・ハイエクの提唱した「自由主義 (liberalism)」について受講生とともに思索を深めていきたい。その作業を通して、複雑な思考を英語で理解し、英語で表現する力を涵養していく。 アーレントは、その著書『エルサレムのアイヒマン』において、悪を成すのは、特別な人間ではなく、むしろ普通の人間であると指摘している。もし、アーレントの言うように、凡人こそが邪悪な行為をするのだとすれば、我々は一様に悪に陥る可能性を秘めていることとなる。では、一体、どのようにすれば、我々は、「陳腐な悪」に陥らずに済むのだろうか。学期中、前半部では、様々な角度からこの問いに対して向き合っていくが、特に人間の自由意志について考えを巡らせることが多くなるだろう。 学期の後半は、ハイエクの著作・論文を精読していく。ハイエクの思想のエッセンスを理解することを通して、社会における個人の自由について思索を深めていきたい。ハイエクが人間の自由についてどう考えていたか、この理解を踏み台として受講生には自分の自由論を形作ってもらう。これが学期後半の到達目標である。 受講生は、TED Talk などのインターネットの動画視聴あるいは英文のリーディングを課題として課されるので、事前に配布される Study Questions に答えておくことが求められる。受講生自身が自分の手と頭を使って下調べをして講義に臨んでいることを前提にして、教員は授業を行う。自分の頭で人間性の本質を理解しようと足掻き続けることを厭わないもの、「呻きつつ求める」(パスカル『パンセ』)ものを歓迎したい。 本講義の到達目標は、以下の通りである。 ・「悪の陳腐さ」「自由主義」について、その概念と由来・歴史的背景を正確に理解し、その概要を英語で説明できる。 ・「悪の陳腐さ」「自由主義」に関する自分の見解を、わかりやすい英語で説明できる。 ・「実践知」「自由意志」「決定論」「実存主義」「個人主義」といった概念を正確に理解し、その概要を英語で説明できる。 また、それについての自分の見解を英語で述べるができる。						
評価方法	Attendance and participation: 30% Mid-term exam: 30% Final exam: 40%						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31169	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ミルズ アンソニー	英語	金 3	10-308	1年 文一二(17,22) 文三(16)理一(29,39)
講義題目 授業の目標概要	Improving English Language Presentation Skills For many of us it is sometimes necessary to make oral presentations in front of an audience. This happens both at university and in the world outside, We also often need to know how to respond appropriately and constructively to presentations by others and take part in discussions. A lot of people find these activities stressful, especially if the language that is used is not their own first language. This course aims to give the participants practice in making and responding to oral presentations in English. Each student will make three English-language presentations during the course and all students are expected to participate actively in class discussions.						
評価方法	Grades will be calculated according to this system. Attendance is required and you will lose 1% each time you are absent or late to class. Presentations max: 60% (10% for the 1st, 20% for the 2nd, 30% for the 3rd) Active participation max: 20% Written work max. 20% (1 essay of about 500 words, based on the final presentation) TOTAL 100%						
教科書 ガイダンス	There will be no final examination. 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31170	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ポター サイモン	英語	金 3	153 教室	1年 文一二(17,22) 文三(16)理一(29,39)
講義題目 授業の目標概要	Exploring the Human Condition through Dialogs The objectives are to get some practice using the English language by reading dialogs in which the speakers talk about important or interesting issues, writing answers to questions about chapter contents, preparing oral presentations, and performing in front of the class. For an overview of the course, please see the "Schedule" below.						
評価方法	Each week students will receive points that reflect their answers to the questions (individual work) and the group presentations, and the grade for the entire course will be based on the summation of these.						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Dialogs Among Thoughtful Folk 著者(訳者) Moatfield 出版社 Intelligence Gate Enterprises						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

英語中級（クラス指定セメスター型）金 4

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31217	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ポター サイモン	英語	金 4	153 教室	1 年 文一二(8,26,28) 理二三(21)
講義題目 授業の目標概要	Exploring the Human Condition through Dialogs The objectives are to get some practice using the English language by reading dialogs in which the speakers talk about important or interesting issues, writing answers to questions about chapter contents, preparing oral presentations, and performing in front of the class. For an overview of the course, please see the "Schedule" below.						
評価方法	Each week students will receive points that reflect their answers to the questions (individual work) and the group presentations, and the grade for the entire course will be based on the summation of these.						
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 Dialogs Among Thoughtful Folk 著者(訳者) Moatfield 出版社 Intelligence Gate Enterprises						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31218	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	LANDAU Samantha	英語	金 4	155 教室	1 年 文一二(8,26,28) 理二三(21)
講義題目 授業の目標概要	Maritime Economy and the Weird Tale This class will focus on reading a variety of short "weird tales" that concern the maritime economy between the mid-1800s to early WWII, touching on monsters, shipwrecks, and weird sea places. Students will consider how these stories criticize nautical transport, slavery and the slave economy, colonialism, and human greed. This course is designed to engage students in interdisciplinary approaches to reading a text. This course also aims to teach students to deeply consider historical contexts when reading literature. Students who want to understand psychological, economic, or scientific aspects of literature are encouraged to take this course.						
評価方法	Final Report: 40%, Written assignments (Including Mid-term Report): 30%, In-class assignments and participation: 30%						
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 From the Depths and Other Strange Tales of the Sea 著者(訳者) Mike Ashley 出版社 British Library (Tales of the Weird) ISBN 978-0-7123-5236-9						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31219	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ミルズ アンソニー	英語	金 4	10-308	1 年 文一二(8,26,28) 理二三(21)
講義題目 授業の目標概要	Improving English Language Presentation Skills For many of us it is sometimes necessary to make oral presentations in front of an audience. This happens both at university and in the world outside, We also often need to know how to respond appropriately and constructively to presentations by others and take part in discussions. A lot of people find these activities stressful, especially if the language that is used is not their own first language. This course aims to give the participants practice in making and responding to oral presentations in English. Each student will make three English-language presentations during the course and all students are expected to participate actively in class discussions.						
評価方法	Grades will be calculated according to this system. Attendance is required and you will lose 1% each time you are absent or late to class. Presentations max: 60% (10% for the 1st, 20% for the 2nd, 30% for the 3rd) Active participation max: 20% Written work max. 20% (1 essay of about 500 words, based on the final presentation) TOTAL 100%						
教科書	There will be no final examination. 教科書は使用しない。/ Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31220	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	勅使河原 三保子	英語	金 4	121 教室	1 年 文一二(8,26,28) 理二三(21)
講義題目 授業の目標概要	英語で提供された情報の理解と分析 話題性のある事柄や現代社会の諸問題をテーマとしたオンライン記事を読んだり動画を視聴したりすることにより、英語で提供された情報の理解と分析の訓練を行います。同じテーマでも異なる見解に立って書かれた記事を比較したり、主張の根拠となる資料に当たってみたりします。また、様々な訛りのある英語にも触れる機会を持ち、ある程度聞き取れるようになるよう、英語圏以外の訛りのある英語を話す話者の動画も扱います。						
評価方法 教科書 ガイダンス	テーマごとに行う小テスト (計 50%)、グループワーク (30%)、課題 (20%) 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31221	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	清水 晶子	英語	金 4	10-205	1 年 文一二(8,26,28) 理二三(21)
講義題目 授業の目標概要	Democracy Now!を議論する アメリカの代表的なインディペンデント・メディアの一つである Democracy Now! (http://www.democracynow.org/) を教材として、リスニング/ディスカッション/プレゼンテーションの練習を行う。この授業の目的は、英語での議論のインプットに慣れること、特定の話題について先行する調査や分析を適切に理解してまとめ、それに基づいて自分の見解を提示する経験を積むことである。						
評価方法	出席重視。宿題、グループワークへの参加・貢献度、および最終プレゼンテーションによって総合的に評価する。学期末試験は実施しない。						
教科書 ガイダンス	通常点において成績が合格に達しなかったとしても、エクストラの課題提出による救済措置は取らない。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31222	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	アンダル ジャクリーン	英語	金 4	149 教室	1 年 文一二(8,26,28) 理二三(21)
講義題目 授業の目標概要	Politics, Society and Culture This reading and discussion based course will use different texts to develop students' skills in English comprehension and discussion. The course will largely draw on texts related to contemporary politics, society and culture. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and to express their views on them in class. Readings for the class will be distributed in class or will be available on line.						
評価方法 教科書 ガイダンス	Assessment includes class participation, individual presentations and written commentaries. 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

英語中級・上級 全クラス型

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30233	S	英語中級	小川 浩之	英語	月 5	156 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>History and Theory of International Relations 英語の学術雑誌に掲載された論文の読解を通して、国際関係の歴史と理論について学ぶ。1 週間で扱う英文は 4~6 ページ程度である。</p> <p>授業での発表、質疑応答と議論への貢献、期末試験から総合的に評価する。</p> <p>授業中に指示をする。／Will specify at class time</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30234	S	英語中級	サーギル ジェームズ クリストファー	英語	月 5	155 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>Geographies of Horror This course will introduce students to the role of geography in cinematic and literary horror, exploring the ways in which filmmakers and writers have tried to imagine the supernatural qualities of the world that surrounds them. Starting with a short introduction to cultural geography, the classes will move on to discuss specific English language examples of gothic, monstrous and ecological horror. You will be studying the works of a range of influential writers, including; M.R. James, H.P Lovecraft and Shirley Jackson. You will consider how the supernatural entities that appear in horror (ghosts, vampires, zombies etc.) can be seen to tell us about place and environment, expressing the complex relationship between people and the landscapes they inhabit. Using cultural geography as a backdrop for the course, students will examine the impact of horror on the way we think about and describe the threat of the natural world. A number of short readings will provide opportunities for weekly class discussions and presentations in English, and develop comprehension of the texts that accompany the course. Students will be expected to read excerpts and short stories in English on a weekly basis as preparation for in-class activities and presentations. Furthermore, this course aims to help you develop your analytical skills in working with English language texts and audio-visual materials.</p> <p>Attendance, Participation and Engagement: 30% Presentation: 30% Research Paper: 40%</p> <p>教科書は使用しない。／Will not use textbook</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30235	S	英語中級	加藤 恒昭	英語	月 5	150 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>科学エッセイを読む The Best American Science and Nature Writing 2019 に収録されている科学エッセイ（非専門家向けのエッセイ、分野は偏らないように選択）を読んでいくことを通じて、論述のための構文と文章構成および科学関連語彙に関する理解を深める。週 2,000 語（4-5 頁）程度ずつ読み進んでいき、1~3 週でひとつのエッセイを読み終わる。議論の流れを掴みつつ、大事な部分を丁寧に読んでいくことを心がける。該当箇所はプリントにて配布する（書籍の形で持っていた場合は参考文献参照）。</p> <p>語彙力を補強するために、「東大英単」（参考文献参照）より自然科学で用いられることが多い語を選び、小テストを実施する。</p> <p>予習報告状況、授業時間中の単語小テスト（「授業の方法」参照）、学期末の筆記試験を 20%, 30%, 50% ずつの割合で評価する。</p> <p>教科書は使用しない。／Will not use textbook</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30308	S	英語中級	サーギル ジェームズ クリストファー	英語	火 2	151 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	An Introduction to Cultural Geography This course will provide students with an opportunity to explore the complex terrain of Cultural Geography through English language texts. Starting with an overview of cultural geography, the course will then look at specific cultural, critical and aesthetic theory, helping students to reflect on the relationship between culture, nature and representation. Each class will focus on a particular cultural geographic theme (e.g. the culture-nature divide; mobility; the anthropocene; landscape and memory; urbanism and rurality; folklore and landscape). By the end of the course students will have a comprehensive understanding of the connections between people, landscape and the geographic imagination. The course is designed to develop your critical thinking, discussion and presentation, and reading skills and will therefore require you to read short academic articles and take part in class discussion on a weekly basis. You will be expected to prepare for classes in advance and play an active role in the discussion, presentation and defence of your ideas throughout the course. Students should be prepared to share their ideas with the rest of the class.						
評価方法	Attendance, Participation and Engagement: 30% Presentation: 30% Research Paper: 40%						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30309	S	英語中級	伊藤 たかね	英語	火 2	153 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	英語音声学入門：理屈で学ぶ英語の発音・聞き取り 英語の発音（調音）の仕組みの初歩を学び、英語の音声の特徴や日本語の音声との違いを理解することによって、英語の発音および聞き取りの力を伸ばすことを目指す。 あわせて発音記号も学ぶ。 語学を習得する「カン」があまり良くないけれど、理屈は好き、発音・聞き取りは苦手だけど上達したい、という学生向き。						
評価方法	毎回の宿題、小テスト、期末試験で総合的に評価する						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30310	S	英語中級	寺澤 盾	英語	火 2	154 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	プレゼンテーションの基礎 本授業では、英語によって明晰かつ説得力のあるプレゼンテーションを行うことを目標にする。そのために、まず、モデルとなるプレゼンテーションのビデオを視聴し、その後、発表原稿の作成の仕方を学んでいく。併せて、発表に関する質疑応答のスキル、発表をより効果的に行うためのハンドアウトや視覚的資料の使い方についても学んでいく。						
評価方法	授業への参加度、提出課題、プレゼンテーションなどを総合して評価する。						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30311	S	英語中級	松本 和子	英語	火 2	10-201	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>はじめてのニュース英語 ニュース英語を繰り返し聞き、シャドイングを行うことで、ニュース番組で使われている「生の英語」の速さ・発音に慣れることを目指す。</p> <p>シャドイング・授業参加・試験 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 British News Update 2 著者（訳者） Knowles, Timothy et al. 出版社 金星堂 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30788	S	英語中級	後藤 春美	英語	水 4	153 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>国際関係史（英語講読） Antony Best et al (eds), International history of the twentieth century and beyond (New York: Routledge, 2015) のうち、20 世紀前半の部分を読む。教材は歴史の教科書であるが、歴史の授業ではない。一人で英文を正確に読めるようになることを目標とする。</p> <p>平常点（授業で訳読を担当した時の出来、予習の有無）と、最終授業時間に行うテストで評価する。なお、出席は平常点に勘案するが、予習をせずに教室に座っているだけでは出席とはみなされない。必ず予習をして授業に臨んでほしい。</p> <p>その他。／Other その他 初回の方は、プリントを用意して当日教室で配布する。二回目以降は、全体を ITC-LMS にアップするので、各自でダウンロードして欲しい。</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30799	S	英語中級	伊藤 たかね	英語	水 5	155 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>英語音声学入門：理屈で学ぶ英語の発音・聞き取り 英語の発音（調音）の仕組みの初歩を学び、英語の音声の特徴や日本語の音声との違いを理解することによって、英語の発音および聞き取りの力を伸ばすことを目指す。 あわせて発音記号も学ぶ。 語学を習得する「カン」があまり良くないけれど、理屈は好き、発音・聞き取りは苦手だけど上達したい、という学生向き。</p> <p>毎回の宿題、小テスト、期末試験で総合的に評価する 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30800	S	英語中級	佐藤 光	英語	水 5	122 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アガサ・クリスティ『パディントン発 4 時 50 分』（ラジオドラマ）を聴く <目標>耳から入る英語に慣れることと、作中で使われる日常会話の英語表現を吸収することを目指します。 <概要>この授業では、Agatha Christie, 4.50 from Paddington をもとに BBC Radio 4 が制作したラジオドラマを聴きます。ラジオドラマなのでスクリプトは存在しません。また、著作権の関係で、ラジオドラマ CD を複製することもできません。授業時間を最大限に活用してください。なお、原作を必ず手に入れて、授業と並行して読み進めて下さい。Harper Collins 版、William Morrow Paperbacks 版、Kindle 版などがありますが、Christie の原作であれば、どれを使ってもかまいません。推理小説、英文学、イギリス文化に興味のある人を歓迎します。						
評価方法 教科書	出席、質問に対する回答、試験から総合的に判断します。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 4.50 from Paddington 著者（訳者） Agatha Christie 出版社 Harper Collins ISBN 0008196583						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30801	S	英語中級	秦 邦生	英語	水 5	153 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	短編小説の精読ならびに映像版との比較 まず英語で短編小説を精読し、その後、それらを原作とする映像作品（短編映画や TV ドラマ）を視聴することで、言語テキストと映像テキストとの比較を行います。授業全体としては、①英文読解力、②文体や形式に配慮した文学テキスト解釈、③技法や演出に注目した映像テキスト分析、④双方の深い理解にもとづく原作と映像テキストとの比較、⑤文学から映像への「アダプテーション（翻案）」に関する理解という 5 つの力を、実践をつうじてやしなうことを目標とします。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点（発言などを通じた授業への貢献とプレゼンテーション）ならびに期末課題による総合評価。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31096	S	英語中級	秦 邦生	英語	金 2	152 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	短編小説の精読ならびに映像版との比較 まず英語で短編小説を精読し、その後、それらを原作とする映像作品（短編映画や TV ドラマ）を視聴することで、言語テキストと映像テキストとの比較を行います。授業全体としては、①英文読解力、②文体や形式に配慮した文学テキスト解釈、③技法や演出に注目した映像テキスト分析、④双方の深い理解にもとづく原作と映像テキストとの比較、⑤文学から映像への「アダプテーション（翻案）」に関する理解という 5 つの力を、実践をつうじてやしなうことを目標とします。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点（発言などを通じた授業への貢献とプレゼンテーション）ならびに期末課題による総合評価。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31097	S	英語中級	LANDAU Samantha	英語	金 2	155 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Introduction to American Gothic Fiction This course is an overview introduction to American Gothic fiction. In this class, students will learn to read literature in an interdisciplinary way. They will approach American Gothic through the lens of American social issues and in the context of American history. In addition to stories, students may be introduced to history, social criticism, gender theory, cultural theory, and scientific theories that suit the story we are discussing. Students who want to understand psychological, scientific, or historical aspects of literature are encouraged to take this course.						
評価方法 教科書 ガイダンス	Final Report: 40%, Written assignments (Including Mid-term Report): 30%, In-class assignments and participation: 30% プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31098	S	英語中級	遠藤 泰生	英語	金 2	156 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アメリカ合衆国黒人逃亡奴隷の自伝を読む 19 世紀アメリカ合衆国の文学の古典に逃亡奴隷が残した自伝があります。その中でも最も有名な Frederick Douglass の自伝を読みます。「自由 (freedom)」が何によって構成されるのか、考えさせる作品になっています。						
評価方法 教科書 ガイダンス	学期中の小テストと期末テスト。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 書名 The Portable Frederick Douglass 著者 (訳者) Frederick Douglass 出版社 Penguin Classics ISBN 9780143106814 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31099	S	英語中級	田尻 芳樹	英語	金 2	108 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	短編小説を読む この授業では 20 世紀の英語圏のノーベル賞クラスの作家の短編をいくつか精読し、20 世紀の世界の歴史や新しい文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりする訓練をします。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常の参加度と期末テスト。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31265	S	英語中級	清水 晶子	英語	金 5	10-205	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Democracy Now!を議論する アメリカの代表的なインディペンデント・メディアの一つである Democracy Now! (http://www.democracynow.org/) を教材として、リスニング/ディスカッション/プレゼンテーションの練習を行う。この授業の目的は、英語での議論のインプットに慣れること、特定の話題について先行する調査や分析を適切に理解してまとめ、それに基づいて自分の見解を提示する経験を積むことである。						
評価方法	出席重視。宿題、グループワークへの参加・貢献度、および最終プレゼンテーションによって総合的に評価する。学期末試験は実施しない。						
教科書 ガイダンス	通常点において成績が合格に達しなかったとしても、エクストラの課題提出による救済措置は取らない。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31266	S	英語中級	秦 邦生	英語	金 5	152 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	短編小説の精読ならびに映像版との比較 まず英語で短編小説を精読し、その後、それらを原作とする映像作品（短編映画やTVドラマ）を視聴することで、言語テキストと映像テキストとの比較を行います。授業全体としては、①英文読解力、②文体や形式に配慮した文学テキスト解釈、③技法や演出に注目した映像テキスト分析、④双方の深い理解にもとづく原作と映像テキストとの比較、⑤文学から映像への「アダプテーション（翻案）」に関する理解という5つの力を、実践をつうじてやしなうことを目標とします。						
評価方法	平常点（発言などを通じた授業への貢献とプレゼンテーション）ならびに期末課題による総合評価。						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31267	S	英語中級	松本 和子	英語	金 5	10-103	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	社会言語学入門 本演習では、簡単な英語で書かれた社会言語学の入門書を基本書として輪読しながら、社会とことばとの密接な関係への理解を深めていくことを目指す。具体的には、言語変異と変化、スタイル、言語意識、言語選択、社会階級、社会的ネットワーク、実践共同体、ジェンダー、言語接触などに関する基本的な議論に考察を加えていく予定である。受講者は社会言語学に関する事前知識を必要としないが、「ことば」に興味と関心を抱いていることは講義の理解を深める上で役立つ。文献は英書であるが、対象地域はアジアやヨーロッパなど、世界各地に存在する多言語社会、多方言社会に及ぶものであり、英語圏に限定されない。						
評価方法	授業・議論への参加、発表（ハンドアウトを含む）、課題、試験を総合的に評価。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31268	S	英語中級	LANDAU Samantha	英語	金 5	155 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Literature and Social Criticism In this course, students will learn to read literature through the lens of social issues. Students will read several short stories by American author Shirley Jackson such as "The Lottery" and "Flower Garden" and examine theoretical, political, and historical contexts that underpin the stories. In addition to the stories, they will be introduced to social criticism and cultural theory on race and politics from the 1940s and 1950s. In their discussions, presentations, and written work, students will focus on how to approach literature from an interdisciplinary standpoint, and how to deeply read a story for its context and multiple meanings.						
評価方法 教科書 ガイダンス	Final Report: 40%, Written assignments (Including Mid-term Report): 30%, In-class assignments and participation: 30% プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30236	S	英語上級	トム・ガリー	英語	月 5	151 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Travelers' Tales about Japan After Japan's opening to the world in the mid-19th century, many foreign visitors and residents published accounts of their experiences in the country. In this class, we will read excerpts from books about Japan that were published in Britain and the United States between about 1855 and 1914, and we will discuss what those writings reveal not only about Japan and foreigners' perceptions of Japan but also about how people in general try to understand and describe unfamiliar countries and cultures. The reading passages will be taken from books available for free through the Internet Archive. Some of the passages will be chosen by the students based on their interests.						
評価方法	Students will be graded based on attendance, preparation, class participation, and either a final examination, which will cover the vocabulary and content of the passages read in class, or a final paper, which will be due a few weeks after the semester ends. (The teacher will announce by the middle of the semester whether there will be a final examination or a final paper.)						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

総合科目 L 系列 ドイツ語

ドイツ語初級(演習)①		開講区分	S	
授業の目標・概要	発音練習・聴き取り・文法ドリル・読解や表現の練習などを行い、一列・二列の授業で学習した文法の知識の定着を図る。特に文法と会話の練習に重点を置く。 In dem Kurs werden überwiegend Grammatik- und Gesprächsuebungen durchgefuehrt, die sich an den Themen des Grammatikbuchs in der ersten und zweiten Reihe orientieren.			
成績評価方法	平常点（出席、宿題）および試験によって行う。 Regelmäßige Anfertigung der Hausaufgaben und Tests. Aktive Teilnahme wird vorausgesetzt.			
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 ドイツ語共通教科書 著者（訳者） 東京大学教養学部ドイツ語部会編			
関連ホームページ	http://deutsch.c.u-tokyo.ac.jp/			
※講義の詳細については、UTAS を参照すること				
時間割 コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30422	火 3	オプヒュルス 鹿島	108 教室	1 年 文一二(22)
30737	水 3	ヘルマン ゴチェフスキ	学際交流ホール	1 年 文三(16)
30767	水 4	クリスティアン クリンク	K114	1 年 文一二(20)
30952	木 3	ククリンスキ ルーベン	149 教室	1 年 文三(15)
30993	木 4	I・カウフマン	112 教室	1 年 文一二(21)
30326	火 2	長木 誠司	155 教室	1 年文科(TLP)
31119	金 2	田中 純	116 教室	1 年文科(TLP)

※TLP 履修者は、対象クラスで「1 年文科(TLP)」と指定されている授業を履修すること。なお、総合科目 L 系列英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30237	S	ドイツ語初級（演習）	有信 真美菜	ドイツ語	月 5	112 教室	1 年 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>ドイツ語初級文法の復習と読解・聞き取り・作文への応用 必修の初級外国語としてドイツ語を受講している理系の1年生を対象とした授業である。共通教科書『Einblicke』で学ぶ文法事項準拠しながら、語彙力の強化、読解、聞き取り、作文の練習を通じて、基礎力の定着とドイツ語の実践を目指す。</p> <p>平常点とレポート。 レポートの方法や内容は、授業の方法によって変動するため、第1回の授業での相談内容に応じて、授業内で確定する。</p> <p>次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 ドイツ語共通教科書『Einblicke』第4版（2018年） 著者（訳者） 東京大学教養学部ドイツ語部会編 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time 2020年04月06日5限／5th Period</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30312	S	ドイツ語初級（演習）	オプヒュルス 鹿島	ドイツ語	火 2	114 教室	1 年 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>ドイツ語会話 初めてドイツ語を学ぶ学生をめざし、DVD付きの教科書を使って日常生活における基礎的なドイツ語表現（聞き取り、コミュニケーション能力、単語習得）の運用能力を養う。</p> <p>Der Zweck dieses Kurses ist es, mit Hilfe von DVDs und entsprechenden Übungen dazu, die kommunikativen Fähigkeiten (Hörverständnis, Sprech- und Kommunikationsfähigkeit, Entwicklung des Vokabulars) der Teilnehmer zu entwickeln.</p> <p>平常点（出席、宿題）および試験によって行う。 Regelmäßige Anfertigung der Hausaufgaben und Tests. Aktive Teilnahme wird vorausgesetzt.</p> <p>次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 ドイツ語の時間ときめきミュンヘン>(Meine Deutschstunde – Liebesgrüße aus München) 著者（訳者） 清野智昭、時田伊津子、牛山さおり 出版社 朝日出版社 ISBN 9784255253701 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30325	S	ドイツ語初級（演習）	長木 誠司	ドイツ語	火 2	155 教室	1 年 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>ドイツ語演習（TLP クラス指定科目） In dem Kurs wird zum einen das in der 1. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt und zum anderen werden die Grundlagen in den Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben eingeführt. Der Kurs richtet sich an Anfänger ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. この授業では、必修の1列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠のA2のレベルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。</p> <p>Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。</p> <p>次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 Menschen A1, Kursbuch 著者（訳者） Sandra Evans et al. 出版社 Hueber ISBN 978-3-19-101901-3 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31117	S	ドイツ語初級 (演習)	田中 純	ドイツ語	金 2	116 教室	1 年 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語演習 (TLP クラス指定科目) In dem Kurs wird zum einen das in der 1. und 2. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt und zum anderen werden die Grundlagen in den Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben eingeführt. Der Kurs richtet sich an Anfänger ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen.						
評価方法 教科書	この授業では、必修の第一列・第二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレベルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。						
ガイダンス	授業への積極的な参加、宿題、試験などによって総合的に評価する。 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 Menschen A1. Kursbuch. Deutsch als Fremdsprache 著者 (訳者) Evans, Sandra et al. 出版社 Hueber ISBN 978-3-19-101901-3 特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30802	S	ドイツ語初級 (会話)	ククリンスキ ルーベン	ドイツ語	水 5	150 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級 (会話)、Deutsch-Konversation für Anfänger/innen 初めてドイツ語を学ぶ学生をめざし、日常生活における基礎的なドイツ語会話の運用能力を養う。授業の目標はドイツ語圏における認定試験“Goethe Zertifikat A1”に必要なドイツ語能力の養成にある。会話の授業であるため、重点は口頭の練習及び語彙の増やすことにある。 Der Kurs richtet sich an Anfänger/innen. Geübt werden alltägliche Szenen aus dem nahen Lebensumfeld. Ziel ist der Erwerb mündlicher Ausdrucksfähigkeiten auf dem Niveau des Goethe Zertifikats A1. Im Mittelpunkt des Unterrichts stehen direkte Sprechübungen und die Erweiterung des Wortschatzes.						
評価方法	平常点 (授業への参加・宿題・出席率)・小テスト・期末試験 (口頭試験) を総合的に評価する。中でも授業への積極的な参加を高く評価する。 Mündliche Mitarbeit im Unterricht, die Zwischentests und die mündliche Prüfung werden zusammen verrechnet. Schwerpunkt der Notengebung bildet die mündliche Mitarbeit im Unterricht.						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/ Will not use textbook 第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30313	S	ドイツ語初級 (作文)	大石 紀一郎	ドイツ語	火 2	10-303	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級作文 ドイツ語の文法学習と並行して学んだ知識を能動的に用いる練習を行い、文法的な規則や語彙の定着を図るとともに、英語をモデルとしないで外国語を学ぶことについて考える機会を提供する。						
評価方法	全体の 3 分の 2 以上の参加を前提として、継続的に出席して積極的に参加した履修者を平常点で評価し、時間内で複数回の筆記試験を実施して、これらを総合的に評価する。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/ Will not use textbook 特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31100	S	ドイツ語初級（表現練習）	高橋 亮介	ドイツ語	金 2	154 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	ドイツ語初学者を対象とした科目である。基礎的な文法事項を確認しつつ、日常会話でよく使われる表現を学び、自らのスキルとして身につけることに重点を置く。						
授業の目標概要	出席状況、授業参画、中間試験、授業時間を利用した期末試験などの基準に基づき、総合的に評価する。						
評価方法	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook						
教科書	書名 入門ドイツ語プラクティッシュ 著者（訳者） 三宅恭子／ミヒャエラ・コッホ 出版社 三修社 ISBN 978-4-384-12263-3						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30248	S	ドイツ語初級 （インテンシヴ）	I・カウフマン	ドイツ語	月 5	10-102	1 年 文科 理科
講義題目	ドイツ語演習（TLP クラス指定科目）						
授業の目標概要	In dem Kurs wird zum einen das in der 1. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt und zum anderen werden die Grundlagen in den Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben eingeführt. Der Kurs richtet sich an Anfänger ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A1 des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. この授業では、必修の一系列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレベルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。						
評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 Menschen A1, Kursbuch 著者（訳者） Evans, Sandra et al. 出版社 Hueber ISBN 978-3-19-101901-3						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30314	S	ドイツ語初級 (インテンシヴ)	ククリンスキ ルーベン	ドイツ語	火 2	103 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級 (インテンシヴ) この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 レベルに必要な能力を養うことを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練などを行う。練習の重点は、A1 レベルのドイツ語認定試験に合わせて学習者の語彙を増やすことにある。 Dieser Kurs richtet sich an Anfänger/innen ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache, die zeitgleich in den Kursen der 1.+2. Reihe deutsche Grammatik lernen. In Ergänzung dazu wird in diesem Kurs das grammatische Wissen durch Übungen in den vier Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben in der Praxis gefestigt. Der Kurs zielt das Niveau A1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens (GER) an. Die Teilnehmer/innen üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. Im Mittelpunkt der Übungen steht die Erweiterung des Wortschatzes im Hinblick auf die Anforderungen des Goethe Zertifikats A1.						
評価方法	授業への参加、宿題、小テスト、期末試験によって総合的に評価する。中でも授業への積極的な参加を高く評価する。 Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Am Semesterende findet eine Überprüfung des Leistungsstandes statt. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. Schwerpunkt der Benotung bildet die aktive Beteiligung am Unterricht.						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 studio [express] A1 著者 (訳者) Hermann Funk et.al. 出版社 Cornelsen-Verlag ISBN 9783065499712						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30854	S	ドイツ語初級 (インテンシヴ)	ククリンスキ ルーベン	ドイツ語	木 1	149 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語演習 (TLP クラス指定科目) In dem Kurs wird das in der 1.+2. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt, und es werden die Grundlagen in den Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben eingeführt. Der Kurs richtet sich an Anfänger/innen ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer/innen üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレベルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。						
評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 Menschen A1, Kursbuch 著者 (訳者) Evans, Sandra et al. 出版社 Hueber ISBN 978-3-19-101901-3 その他						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30812	S	ドイツ語初級 (インテンシヴ)	I・カウフマン	ドイツ語	木 5	112 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語演習 (TLP クラス指定科目) In dem Kurs wird zum einen das in der 1. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt und zum anderen werden die Grundlagen in den Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben eingeführt. Der Kurs richtet sich an Anfänger ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A1 des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. この授業では、必修の一例の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレベルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。						
評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。						
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 Menschen A1, Kursbuch 著者 (訳者) Evans, Sandra et al. 出版社 Hueber ISBN 978-3-19-101901-3						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31028	S	ドイツ語初級 (インテンシヴ)	ククリンスキ ルーベン	ドイツ語	木 5	149 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級 (インテンシヴ) この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 レベルに必要な能力を養うことを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練などを行う。練習の重点は、A1 レベルのドイツ語認定試験に合わせて学習者の語彙を増やすことにある。 Dieser Kurs richtet sich an Anfänger/innen ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache, die zeitgleich in den Kursen der 1.+2. Reihe deutsche Grammatik lernen. In Ergänzung dazu wird in diesem Kurs das grammatische Wissen durch Übungen in den vier Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben in der Praxis gefestigt. Der Kurs zielt das Niveau A1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens (GER) an. Die Teilnehmer/innen üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. Im Mittelpunkt der Übungen steht die Erweiterung des Wortschatzes im Hinblick auf die Anforderungen des Goethe Zertifikats A1.						
評価方法	授業への参加、宿題、小テスト、期末試験によって総合的に評価する。中でも授業への積極的な参加を高く評価する。 Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Am Semesterende findet eine Überprüfung des Leistungsstandes statt. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. Schwerpunkt der Benotung bildet die aktive Beteiligung am Unterricht.						
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 studio [express] A1 著者 (訳者) Hermann Funk et.al. 出版社 Cornelsen-Verlag ISBN 9783065499712						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31118	S	ドイツ語初級 (インテンシヴ)	ククリンスキ ルーベン	ドイツ語	金 2	103 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語演習 (TLP クラス指定科目) In dem Kurs wird das in der 1.+2. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt, und es werden die Grundlagen in den Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben eingeführt. Der Kurs richtet sich an Anfänger/innen ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer/innen üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレベルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。						
評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。						
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 Menschen A1, Kursbuch 著者 (訳者) Evans, Sandra et al. 出版社 Hueber ISBN 978-3-19-101901-3						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31029	S	ドイツ語初級 (第三外国語)	クリスティアン クリンク	ドイツ語	木 5	K114	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Deutsche Grammatik / German Grammar (Anfänger / Beginner) Dieser Kurs ist für Studierende ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache konzipiert (Stufe A1 des Europäischen Referenzrahmens). Im Mittelpunkt steht die Vermittlung der grundlegenden deutschen Grammatik. Durch diverse Übungen sollen grundlegende sprachliche Fähigkeiten (Hören, Lesen, Schreiben, Sprechen) erlernt werden. Der Kurs beginnt im Sommersemester (April) und wird im darauffolgenden Wintersemester (September) fortgeführt. Studenten können sich allerdings auch nur für einen der beiden Kurse einschreiben, sollten aber beachten, dass der Kurs im Sommersemester ein reiner Anfängerkurs und im Wintersemester ein Fortsetzungskurs auf Niveau A1.1 ist. This course is designated for students without any previous knowledge of German (Level A1 of the European Reference Framework). The course focuses on the foundation of the German grammar. Through various exercises, students are taught the essentials of the language (listening, reading, writing, speaking). The course starts in the spring semester (April) and will be continued in the autumn semester (September). Students can take either or both courses, but they should be aware that the course starting in April is a class for complete beginners and the one starting in September requires knowledge of the German language roughly equal to the A1.1 level of the European Reference Framework.						
評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der Qualität der Beiträge im Seminar, den Hausaufgaben und Tests. Relevant for the evaluation are the quality of the contribution in class, homework as well as tests.						
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 Menschen A1/1 Kursbuch & Menschen A1/1 Arbeitsbuch 著者 (訳者) Evans, Sandra et al. & Glas-Peters, Sabine et al. 出版社 Hueber, Verlag GmbH & Co. KG ISBN 978-3-19-361901-3 & 978-3-19-311901-8						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31101	S	ドイツ語初級 (第三外国語)	新本 史斉	ドイツ語	金 2	112 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	初習ドイツ語						
授業の目標概要	『リヒトホーフ初級ドイツ文法』(本冊文法、別冊会話練習、朝日出版社)とプリントを用いて、ドイツ語文法の学習を進めつつ、ドイツ語を読む・話す・書く力の基礎を身につけていきます。 文法を一通り学んだ後は、同時代のトピックを扱うテキスト(プリントで配布)の講読を通じて、読む・聞く能力の向上を目指します。						
評価方法	平常点(宿題、授業内演習への参加、作文提出)および試験によって行う。						
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 リヒトホーフ、初級ドイツ語文法 著者(訳者) 松鶴、高本他 出版社 朝日出版社 ISBN 978-4--255-25426-5						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30238	S	ドイツ語中級（演習）	高橋 宗五	ドイツ語	月 5	152 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>ドイツ語テキスト講読</p> <p>皆さんは昨年度一年をかけてドイツ語の初歩を学びました。この授業ではさらに上を目指します。一年生の時に学んだことの復習を兼ねて基本を学び直すと同時に基本的な文法事項、語法や語彙についての理解を深めます。</p> <p>例えば、um ~ kommen という表現を独和辞典で調べると「～を失う」と説明されています（例えば ums Leben kommen = sterben）。しかし um は「喪失」の対象だけでなく、jn um ~ bitten の um のように「獲得」の対象をも表しますから um ~ kommen は「～を求めてやってくる」という意味にもなります。つまり日本で出ている独和辞典の um ~ kommen の説明はすべて不十分でありその意味では間違っています。この um の例のようにある単語がまったく逆の意味を持つことは珍しくありません。何故そうなのかを基本に立ち返って考え理解する必要があります。ドイツ語の分離動詞の aufessen は英語の動詞熟語 eat up と同じ意味で、「残らず食べる」「平らげる」という意味です。何故 auf や up という副詞的表現が essen/eat に付け加わると「食べる」から「平らげる」へと意味が変化するのでしょうか。auf/up にはどのような意味があるのでしょうか。このようなことをお考えになったことがありますか。ドイツ語の分離動詞や英語の動詞熟語には対応するものが色々あります。英語学習の際に動詞熟語は暗記するよう教わったかもしれませんが、副詞（ドイツ語であれば分離の前綴り）と動詞の基本的な意味が理解できていれば何故そのような意味になるか理解できますから無暗矢鱈と暗記をする必要はなくなります。この授業ではこうした基本的な事柄の理解を深めることに主眼をおきます。</p> <p>また日本人がドイツ語を学ぶ上で難しいものに副詞があります。auch, doch, noch, nur, schon 等の副詞はそれぞれ too, but/however, still/yet, only, already 等の英語に訳せそうですが、そう簡単ではありません。英語の副詞は単純ですがドイツ語の副詞は微妙なニュアンスを表すことも多く、理解は容易ではありません。英語を母語とする人にとっても難物です。しかし同様の副詞を持つギリシャ語を母語とする人にとっては難しくありません。ドイツ語の副詞は外国人にとって一般に難しいのですが、逆にそうであるからこそ研究が進んでいます。日本にはこの方面の優れた辞書もありますから心配しないで下さい。微妙なニュアンスを表す副詞の理解を深めることも この授業の目標のひとつです。</p> <p>このほか前置詞や話法の助動詞も日本人には難しい学習事項です。基本的な前置詞は分離動詞の前綴りにもなりその意味で前置詞の基本的な意味を理解することは極めて重要です。しかし基本をしっかりと理解すれば難しくはありません。</p> <p>またドイツ語は個々の単語の意味を明確に定義することが難しいことがしばしばあります。文脈や文章の中に納まって初めてその単語の意味が明確になることの多い言語です。別の言い方をすると辞書に記載されている訳語をそのまま用いても達意の訳文にならないことがよくあります。辞書としてはできるだけ例文の多い辞書をお勧めします。こうしたドイツ語の特質を考えると個々の単語の基本的意味や語法を学ぶことが如何に重要であるかがお分かりいただけると思います。</p> <p>ドイツ語では動詞の位置を除けば語順はかなり自由な印象があります。それはその通りですが、それでも語順には規則がありますし、同じ単語を使った文章でも語順が異なればニュアンスも異なってきます。語順についても基本を押さえておきたいと思います。</p> <p>この授業では二三のテキストを読みます。ひとつは Hänsel und Gretel です。ドイツ語としては朗読されれば三四歳の子供にも容易に理解できる水準ですが、しかしそれはこのテキストが外国人のドイツ語学習者にとって容易に理解できることを意味しません。留学から帰ってきた院生ですら理解できなかつたり誤訳したりするほどです。何故か。理由は単純です。その院生たちが、三四歳のドイツ人の子供ならば普通に持っているドイツ語の基本的な理解力を持っていないからです。この授業ではドイツ語のテキストを読みながらドイツ語の基本的な理解を深めます。この Märchen を読み終えたら Thomas Mann か/と Franz Kafka のテキストを読みます。</p> <p>ドイツ語学習の難しさは学習者の母語が何であるか、それが例えば日本語であるか英語であるかによって異なります。外国語学習は、半年とか一年間特別なコースに通い特訓を受けない限り授業時間の何倍何十倍かの時間を自学自習に費やさなければなりません。この授業ではドイツ語を学ぶ際に日本人が特に気を付けなければならないところに焦点をあて、自学自習にも資するように授業を進めます。</p> <p>学期末に通常の筆記試験を行い成績評価とします。</p> <p>教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス							

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31120	S	ドイツ語中級（演習）	斉藤 渉	ドイツ語	火 2	115 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語中級演習（TLP クラス指定科目） Der Kurs richtet sich an Lerner mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, so dass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner sollen dann in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren, und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen. この授業は、ドイツ語の基礎知識をもつ学習者を対象とする。授業の目標は、聴く・読む・話す・書くの技能を向上・定着させ、受講終了後にはヨーロッパ言語共通参照枠の B1 レベルに到達することである。受講者は、日常生活、仕事、余暇のさまざまなテーマについてコミュニケーションをおこない、自分の経験、関心、意見、目標、計画などについて説明できるようになる。						
評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt.						
教科書	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 Menschen B1: Deutsch als Fremdsprache / Kursbuch 著者（訳者） Julia Braun-Podeschwa et al. 出版社 Hueber ISBN 978-3192119033						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30684	S	ドイツ語中級（演習）	稲葉 治朗	ドイツ語	水 2	116 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語演習（TLP クラス指定科目） トライリンガル・プログラム用の演習授業。ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）の A2 から始め、最終的には B1 レベルに相当する言語運用能力を養成する。 1 年生で習得した基礎文法をもとに、さまざまな応用練習、読み物、会話などによって補いながら、ドイツ語能力をレベルアップさせる。週 2 回のネイティブ教員（クリンク先生）による授業と連動して、発展的な学習を進める。						
評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs, sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt.						
教科書	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価します。やむを得ない場合を除き、授業には毎回出席することを前提とします。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 Menschen A3. Kursbuch. Deutsch als Fremdsprache 著者（訳者） Evans, Sandra et al. 出版社 Hueber ISBN 978-3-19-101901-3						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31102	S	ドイツ語中級（演習）	工藤 達也	ドイツ語	金 2	109 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語テキスト読解 ドイツ語文法の基礎知識をすでに習得した（1 年次のドイツ語必修科目履修済み）学生が、ドイツ語テキストを実践的に読むことを通して、これまで培ったドイツ語能力をさらに発展させる。 テキストの内容は歴史や政治、時事的な話題など、「社会科」的な文献を選ぶ。リクエストがあれば応じるので、積極的に授業に参加してください。						
評価方法	出席と授業に取り組む姿勢（小テスト、発表の回数と質等）を主とする平常点と学期末に行う期末試験の結果を合算して評価する。						
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31269	S	ドイツ語中級（演習）	三宅 晶子	ドイツ語	金 5	106 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語中級（演習） 初級文法を学習済みの受講者を対象として、練習問題・DVDを使ったドイツ語会話・中級文法・独作文・テキスト読解等を通して、ドイツ語の総合的な能力のさらなる発展と強化、ドイツ文化の理解を目指します。レベルとしては、欧州言語共通参照枠 A2 ないしはドイツ語検定 3 級（文法全体を勉強し終えたレベル）を確実にし、さらにその上の B 1 ないしは独検 2 級取得可能なレベルを目標とします。						
評価方法 教科書 ガイダンス	積極的な授業参加、小テスト、期末テスト 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30803	S	ドイツ語中級（会話）	クリスティアン クリンク	ドイツ語	水 5	K114	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Konversationskurs (Mittelstufe) - ドイツ語中級（会話） Dieser Kurs ist für Studierende mit Vorkenntnissen der deutschen Sprache konzipiert (Stufe A2-B1 des Europäischen Referenzrahmens). Im Mittelpunkt steht die Entwicklung der Kommunikationsfähigkeit. Die bisher erworbenen sprachlichen Fertigkeiten sollen gefestigt und automatisiert werden. Das Hörverständnis soll verbessert, der Wortschatz erweitert und die Ausdrucksfähigkeit ausgebaut werden. Besonders die mündliche Kommunikation soll gezielt gefördert werden. 初級程度の会話力を持つひとのための授業です。コミュニケーション能力を高めるために、すでに得た会話能力をいっそう確実にし、すらすらと話せるようにしましょう。また、聴き取り能力を向上させ、語彙を増やし、高度な表現力を身につけましょう。						
評価方法	Die Bewertung ergibt sich aus der aktiven Teilnahme im Kurs, den Ergebnissen der Hausaufgaben und einer mündlichen Prüfung am Ende des Semesters. Regelmäßige Anwesenheit wird vorausgesetzt.						
教科書 ガイダンス	授業への積極性、宿題、学期末の口述試験によって評価します。出席は前提とします。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31103	S	ドイツ語中級（作文）	I・カウフマン	ドイツ語	火 2	108 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語中級（作文） Der Kurs richtet sich an Studenten mit Grundkenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist die Verbesserung der Schreibfähigkeit im Allgemeinen und das Einüben unterschiedlicher Schreibstile. Wir üben das Schreiben von unterschiedlichen Arten von Texten (z.B. Alltagstexte, Beschreibungen, Inhaltsangaben und Zusammenfassungen, Erörterungen), wobei die Schwerpunktsetzung abhängig von den Interessen und dem Niveau der Teilnehmer erfolgt. Neben Stilmerkmalen der unterschiedlichen Textsorten werden die wesentlichen Mittel zur Herstellung der Textkohärenz besprochen und geübt. 中級の学生向け。書く能力全般を向上させ、さまざまな文体・種類の文章（日常的な文章、描写、要約、論述など）を書く練習をする。そのさい履修者の関心やレベルを重視する。						
評価方法	Evaluiert werden die im Kurs angefertigten schriftlichen Aufgaben. 作文の課題によって評価する。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30222	S	ドイツ語中級 (インテンシヴ)	クリスティアン クリンク	ドイツ語	月 4	K114	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語演習 (TLP クラス指定科目) トライリンガル・プログラム用の演習授業。ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) の A2 から始め、最終的には B1 レベルに相当する言語運用能力を養成する。 1年生で習得した基礎文法をもとに、さまざまな応用練習、読み物、会話などによって補いながら、ドイツ語能力をレベルアップさせる。週1回の日本人教員 (稲葉先生) による授業と連動して、発展的な学習を進める。						
評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs, sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価します。やむを得ない場合を除き、授業には毎回出席することを前提とします。						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Menschen B1. Kursbuch. Deutsch als Fremdsprache 著者 (訳者) Braun-Podeschwa, Julia et al. 出版社 Hueber ISBN 978-3-19-211903-3						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31042	S	ドイツ語中級 (インテンシヴ)	I・カウフマン	ドイツ語	水 5	K113	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語中級演習 (TLP クラス指定科目) Der Kurs richtet sich an Lerner mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, so dass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner sollen dann in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren, und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen.						
評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs, der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und 2 Tests. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Menschen B1, Kursbuch 著者 (訳者) Julia Braun-Podeschwa et.al 出版社 Hueber ISBN 978-3-19-211903-3						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30327	S	ドイツ語中級 (インテンシヴ)	I・カウフマン	ドイツ語	金 2	10-204	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語中級演習 (TLP クラス指定科目) Der Kurs richtet sich an Lerner mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, so dass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner sollen dann in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren, und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen.						
評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs, der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und 2 Tests. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Menschen B1, Kursbuch 著者 (訳者) Julia Braun-Podeschwa et.al 出版社 Hueber ISBN 978-3-19-211903-3						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31121	S	ドイツ語中級 (インテンシヴ)	クリスティアン クリンク	ドイツ語	金 2	K114	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語演習 (TLP クラス指定科目) トライリンガル・プログラム用の演習授業。ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) の A2 から始め、最終的には B1 レベルに相当する言語運用能力を養成する。 1年生で習得した基礎文法をもとに、さまざまな応用練習、読み物、会話などによって補いながら、ドイツ語能力をレベルアップさせる。週1回の日本人教員 (稲葉先生) による授業と連動して、発展的な学習を進める。						
評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs, sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価します。やむを得ない場合を除き、授業には毎回出席することを前提とします。						
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 Menschen B1. Kursbuch. Deutsch als Fremdsprache 著者 (訳者) Braun-Podeschwa, Julia et al. 出版社 Hueber ISBN 978-3-19-211903-3						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

総合科目 L 系列 フランス語

フランス語初級(演習)①		開講区分	S	
授業の目標・概要	<p>一列・二列で文法および講読の基礎を学習していることを踏まえ、演習では発音や作文、初歩的な会話の練習、文法や講読の応用練習などを行う。</p> <p>この授業科目は文科生を対象としたものであるが、理科生に対しては、これに相当するものとして、国際コミュニケーション「フランス語初級(演習)」が開講されているので、積極的に参加してほしい。</p>			
成績評価方法	<p>平常点(宿題、出席、発言等)と期末試験で総合的に評価する。</p>			
教科書	<p>次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook</p> <p>書名 『Rythmes & communication (リズムコミ! フランス語会話)』</p> <p>著者(訳者) アルベリック・ドリブル、ベアトリックス・ファイフ、寺田寅彦</p> <p>出版社 朝日出版社</p> <p>ISBN 978-4-225-35275-6</p>			
※講義の詳細については、UTAS を参照すること				
時間割コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30188	月 4	デルヴロワ ミカエル	10-205	1年 文一二(26)
30423	火 3	ビゼ	159 教室	1年 文一二(23)
30657	水 2	ファイフ ベアトリクス	K211	1年 文一二(27)
30658	水 2	DE VOS PATRICK HENRI	1105 教室	1年 文一二(28)
30734	水 3	ファイフ ベアトリクス	K211	1年 文一二(25)
30772	水 4	アルベリック ドリブル	112 教室	1年 文三(20)
31174	金 3	ビゼ	122 教室	1年 文三(17)
31175	金 3	CAPEL Mathieu	104 教室	1年 文三(19)
31225	金 4	マルティネル ルイ	107 教室	1年 文一二(24)
31229	金 4	アガエス ジュリアン	10-203	1年 文三(18)
30330	火 2	寺田 寅彦	107 教室	1年文科(TLP)
30331	火 2	郷原 佳以	112 教室	1年文科(TLP)

※TLP 履修者は、対象クラスで「1年文科(TLP)」と指定されている授業を履修すること。なお、総合科目 L 系列英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30328	S	フランス語初級（演習）	寺田 寅彦	仏語・伊語	火 2	107 教室	1 年 理科
講義題目	T L P フランス語演習（1 年次）						
授業の目標概要	T L P（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読）、演習（T L P 用）、そしてインテンシヴ・コース（T L P 用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。						
評価方法	期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 Amical Niveau 1 著者（訳者） Sylvie Poisson-Quinton, Evelyne Sirejols 出版社 CLE International ISBN 978-2-09-038602-8						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30329	S	フランス語初級（演習）	郷原 佳以	仏語・伊語	火 2	112 教室	1 年 理科
講義題目	T L P フランス語演習（1 年次）						
授業の目標概要	T L P（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読）、演習（T L P 用）、そしてインテンシヴ・コース（T L P 用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。						
評価方法	期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する						
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30804	S	フランス語初級（演習）	デルヴロワ ミカエル	仏語・伊語	水 5	10-308	1 年 理科
講義題目	フランス語初修						
授業の目標概要	一列・二列での学習内容を踏まえながら、発音や作文、初歩的な会話の練習、文法や講読の応用練習などをおこないます。文科生の必修授業「フランス語演習」に対応する授業内容を理科生に向けて開く、ということが趣旨です。						
評価方法	平常点（宿題、出席、発言等）と期末試験で総合的に評価する。						
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook 書名 『Rythmes & communication (リズムコミ！ フランス語会話)』 著者（訳者） アルベリック・ドリブル、ベアトリックス・ファイフ、寺田寅彦 出版社 朝日出版社 ISBN 978-4-225-35275-6						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30315	S	フランス語初級（会話）	Vallienne Corinne	仏語・伊語	火 2	113 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Parlons français ! 会話の例文を読んでからペアで練習します。学生同士のコミュニケーションが中心です。教科書の練習問題をしながら、聞く、読む、話す、書くの4つの能力も鍛えます。初心者を対象とします。						
評価方法 教科書	平常点 40 点、期末テスト 60 点 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 SPIRALE NOUVELLE EDITION/LIVRE DE L'ELEVE 著者（訳者） CREPIEUX+CALLENS+TAKASE+NEGISHI 出版社 Hachette FLE ISBN 9782014015812 その他 履修人数に制限をかける場合があるので、教科書を事前に購入しないこと。						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31270	S	フランス語初級（読解）	須藤 佳子	仏語・伊語	金 5	105 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	フランス語読解の基礎力をつける この授業では、初級文法にもとづき基本語彙をもちいて書かれた、フランスの文化や社会についての文章を読んでいます。 文の構造を正確に把握した訳読をおこなうことで、初級文法の知識を補いつつ定着させ、基本語彙を身につけ、読解の基礎力を養います。						
評価方法 教科書	まとまりのある平易な文章を、辞書をたよりに自力で読めるようになることを目指します。 平常点および期末テストにより評価します。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Culture & Actualité - Découvrons la France ! 著者（訳者） 久保田剛史ほか 出版社 朝日出版社 ISBN 978-4-255-35289-3						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30006	S	フランス語初級 （インテンシヴ）	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	月 1	K201	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	T L P フランス語インテンシヴ・コース（1 年次） T L P（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読）、演習（T L P 用）、そしてインテンシヴ・コース（T L P 用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。						
評価方法 教科書	期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Amical Niveau 1 著者（訳者） Sylvie Poisson-Quinton, Evelyne Sirejols 出版社 CLE International ISBN 978-2-09-038602-8						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30007	S	フランス語初級 (インテンシヴ)	アガエス ジュリアン	仏語・伊語	月 1	10-203	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>T L P フランス語インテンシヴ・コース (1年次) T L P (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (T L P用)、そしてインテンシヴ・コース (T L P用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。</p> <p>期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 Amical Niveau 1 著者 (訳者) Sylvie Poisson-Quinton, Evelyne Sirejols 出版社 CLE International ISBN 978-2-09-038602-8 特に行わない。/ Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30239	S	フランス語初級 (インテンシヴ)	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	月 5	K201	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>フランス語初級 (インテンシヴコース) このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる2つの授業のうちの1つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培う授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、水曜5限の授業 (フランス語初級 (インテンシヴ)、ドリブル) も受講しなくてはなりません。S セメスターと A セメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。</p> <p>参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、定期試験によって評価をします。 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 Interactions 1 - Niveau A1.1 - Livre de l'élève + DVD Rom - 2ème édition 著者 (訳者) Gael Crépieux, Olivier Massé, Jean-Philippe Rousse 出版社 Clé International ISBN 978-2090386974 その他 開講時に指示します (学期開始の時点ですでに教科書が販売されていても初回終了までは購入しないこと)。 特に行わない。/ Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30240	S	フランス語初級 (インテンシヴ)	アガエス ジュリアン	仏語・伊語	月 5	10-303	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>フランス語初級 (インテンシヴコース) このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる2つの授業のうちの1つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培う授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、木曜日1限の授業 (フランス語初級 (インテンシヴ)、アガエス) も受講しなくてはなりません。S セメスターと A セメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。</p> <p>春学期の目的: DELF のレベル A1 に達する 参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、定期試験によって評価をします。 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 Atelier A1 cahier d'activités 著者 (訳者) Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin 出版社 Didier FLE ISBN 9782278092291 特に行わない。/ Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30805	S	フランス語初級 (インテンシヴ)	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	水 5	112 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	フランス語初級 (インテンシヴコース) このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる 2つの授業のうちの1つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに 開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培う授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、水曜 5 限の授業 (フランス語初級 (インテンシヴ)、ドリブル) も受講しなくてはなりません。S セメスターと A セメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。						
評価方法 教科書	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、定期試験によって評価をします。 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 Interactions 1 - Niveau A1.1 - Livre de l'élève + DVD Rom - 2ème édition 著者 (訳者) Gael Crépieux, Olivier Massé, Jean-Philippe Rousse 出版社 Clé International ISBN 978-2090386974 その他 開講時に指示します (学期開始の時点ですでに教科書が販売されていても初回終了までは購入しないこと)。						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30850	S	フランス語初級 (インテンシヴ)	アガエス ジュリアン	仏語・伊語	木 1	10-203	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	フランス語初級 (インテンシヴコース) このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる 2つの授業のうちの1つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに 開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培う授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、木曜日 1 限の授業 (フランス語初級 (インテンシヴ)、アガエス) も受講しなくてはなりません。S セメスターと A セメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。						
評価方法 教科書	春学期の目的: DELF のレベル A1 に達する 参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、定期試験によって評価をします。 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 Atelier A1 cahier d'activités 著者 (訳者) Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin 出版社 Didier FLE ISBN 9782278092291						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31122	S	フランス語初級 (インテンシヴ)	アガエス ジュリアン	仏語・伊語	金 2	10-202	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	T L P フランス語インテンシヴ・コース (1 年次) T L P (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (T L P 用)、そしてインテンシヴ・コース (T L P 用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。						
評価方法 教科書	期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 Amical Niveau 1 著者 (訳者) Sylvie Poisson-Quinton, Evelyne Sirejols 出版社 CLE International ISBN 978-2-09-038602-8						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31275	S	フランス語初級 (インテンシヴ)	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	金 5	10-203	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>T L P フランス語インテンシヴ・コース (1年次)</p> <p>T L P (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (T L P用)、そしてインテンシヴ・コース (T L P用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。</p> <p>期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する</p> <p>次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook</p> <p>書名 Amical Niveau 1 著者 (訳者) Sylvie Poisson-Quinton, Evelyne Sirejols 出版社 CLE International ISBN 978-2-09-038602-8</p> <p>ガイダンス 特に行わない。/ Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30806	S	フランス語初級 (第三外国語)	小野 潮	仏語・伊語	水 5	117 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>フランス語初級</p> <p>フランス語の初級文法の骨格を理解する。</p> <p>フランス語のテキストを正しく音読できるようにする。</p> <p>辞書を引きながら簡単なフランス語を理解できるようにする。</p> <p>学期末の試験</p> <p>次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook</p> <p>書名 新・東京—パリ、初飛行 著者 (訳者) 藤田裕二、藤田知子、Sylvie Gilet 出版社 駿河台出版社 ISBN 978-4-411-01124-4</p> <p>ガイダンス 特に行わない。/ Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30241	S	フランス語初級 (第三外国語)	芹生 尚子	仏語・伊語	金 2	150 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>フランス語初級 (第三外国語)</p> <p>フランス語の初級文法を理解する。フランス語の発音の規則を学び、テキストを音読できるようになる。仏和辞典の引き方を理解し、購読の基礎を固める。</p> <p>平常点 (授業への積極的参加、予習) および学期末の試験によって総合的に判断する。</p> <p>次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook</p> <p>書名 とことんフランス語 著者 (訳者) 山崎吉朗ほか 出版社 朝日出版社 ISBN 978-4-255-35220-6</p> <p>ガイダンス 第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30759	S	フランス語中級（演習）	伊達 聖伸	仏語・伊語	水 3	10-103	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	T L P フランス語インテンシヴ・コース（2年次） T L P（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読）、演習（T L P用）、そしてインテンシヴ・コース（T L P用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。 期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 Édito niveau B1 出版社 Didier ガイダンス 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31276	S	フランス語中級（演習）	原 和之	仏語・伊語	金 5	107 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	T L P フランス語インテンシヴ・コース（2年次） T L P（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読）、演習（T L P用）、そしてインテンシヴ・コース（T L P用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。 期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 Édito niveau B1 出版社 Didier ガイダンス 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30316	S	フランス語中級（会話）	ラタンジオ リリアンヌ	仏語・伊語	月 2	10-103	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	中級会話 フランス文化の様々な側面を学ぶとともに、実践的な会話能力を高める。 授業時間中の参加度による平常点と定期試験による。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 ヴレマン 著者（訳者） Liliane Lattanzio, Nao Sawada 出版社 三修社 ISBN 9784384232097 ガイダンス 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31253	S	フランス語中級（作文）	ビゼ	仏語・伊語	金 4	122 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	Composition écrite Ce cours a pour objectif de former et d'entraîner les étudiants à la composition et à la rédaction (en français). Les sujets à partir desquels nous travaillerons seront choisis avec les étudiants (selon le niveau du groupe). Nous étudierons principalement l'emploi des temps du passé en français et travaillerons sur la rédaction de petits récits, à partir notamment du film de Kurosawa Akira, Rashomon.. Deux travaux seront notés en cours de semestre (contrôle continu), et un examen écrit à la fin du semestre (contrôle final). 教科書は使用しない。／Will not use textbook ガイダンス 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31205	S	フランス語中級（表現練習）	マルティネル ルイ	仏語・伊語	金 3	107 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	“Apprendre le français par le cinéma, la littérature francophones” 映画とフランス語圏文学で学ぶ仏語						
授業の目標概要	Ce cours vous propose d'apprendre le français par le cinéma francophone. Au programme, films et documentaires francophones. En fonction du programme, du temps, de votre progression. Ce n'est pas “une séance cinéma”. Après chaque film (1 ou 2 par semestre), il faut réaliser des travaux, des présentations écrites et orales (fiche technique, résumé, analyse, présentation de personnages, de pays francophones, de thèmes sociaux, culturels, ...) sur des modèles donnés. Avec le professeur en activité-classe, il faut travailler sur des documents pédagogiques (fiche de vocabulaire, de grammaire, d'expressions orales (extraits de films), écrites (répliques, chansons à lire, mémoriser, jouer). フランス語圏の映画を教材にしてフランス語を学ぶ 授業では仏語の映画やドキュメンタリーを見ます。皆さんの理解具合にあわせて進めます。授業は映画鑑賞会ではないので、見た後に（学期に 1 本か 2 本）筆記や口頭で発表をしていただきます（テクニカルな特徴、要約、分析、人物紹介、国の紹介、社会や文化の紹介など）。単語、文法、口頭表現（映画から）や、筆記表現（表現、歌などを読み覚えて使ってみる）をそれぞれ学びます。						
評価方法	Participation (10 pts), Présentation orale (10 pts X 3) Présentation écrite (20 pts X 3) = 100 points 授業での貢献（10点）、口頭発表（10×3点）、筆記試験（20×3点）で 合計 100点						
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30754	S	フランス語中級（読解）	王寺 賢太	仏語・伊語	木 2	514 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	ジャン・イポリット「インフォメーションとコミュニケーション」を読むー現代言語思想へのイントロダクション						
授業の目標概要	第二次世界大戦後のフランス哲学界の重鎮で、ヘーゲル注釈やハイデガー哲学の導入で大きな貢献をした、ジャン・イポリットは晩年、同時代の言語論に旺盛な関心を示した。本講義では、このイポリットの 1967 年の講演「インフォメーションとコミュニケーション」の抜粋をフランス語で精読する。この講演は、＜インフォメーションとコミュニケーション＞と題された第一部と、「人間的言語活動と人間的コミュニケーションの独自性 授業では、イポリット「インフォメーションとコミュニケーション」をプリントで配布し、この抜粋の訳読を中心に進める。前半は、「理系」的な情報学・遺伝学の議論、後半は、言語学（バンヴェニスト）・哲学（フッサール）・精神分析（ラカン）の議論など「文系」の分野に重点が置かれている。この講演録の読解を通じて、現代フランス語の論説文の読解力を身につけることが第一の目標である。イポリットは、この講演で、同時代の諸分野の議論を、非専門家向けに専門的術語をできるだけ用いずに解説することをモットーとしており、予備知識のない者にも、20 世紀後半から現代にかけての言語論をめぐっての考察の展望を得るためには格好のテキストとなっている。したがって、この授業を通じて、フランス語で言語論に動員されるさまざまな基本的術語、基本概念を身につけることもできるだろう。						
評価方法	授業での訳読と期末の課題を総合して評価する。						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook 書名 dans "Figures de la pensée philosophique", p. 928-971. 著者（訳者） Jean Hyppolite, "Information et communication" 出版社 Presses universitaires de France ISBN 2 13 043886 5 その他 原書購入の必要はありません						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance 初回授業にて						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30084	S	フランス語中級 (インテンシヴ)	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	月 2	K201	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>T L P フランス語インテンシヴ・コース (2年次)</p> <p>T L P (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (T L P用)、そしてインテンシヴ・コース (T L P用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。</p> <p>期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する</p> <p>次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook</p> <p>書名 Édito niveau B1 出版社 Didier</p> <p>特に行わない。/ Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30223	S	フランス語中級 (インテンシヴ)	アガエス ジュリアン	仏語・伊語	月 4	10-303	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>T L P フランス語インテンシヴ・コース (2年次)</p> <p>T L P (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (T L P用)、そしてインテンシヴ・コース (T L P用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。</p> <p>期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する</p> <p>次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook</p> <p>書名 Édito niveau B1 出版社 Didier</p> <p>特に行わない。/ Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30454	S	フランス語中級 (インテンシヴ)	DE VOS PATRICK HENRI	仏語・伊語	火 3	116 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>Pratique intensive du français</p> <p>Ce cours s'attachera à consolider les bases syntaxiques et lexicales déjà acquises et à les enrichir à travers divers types d'exercices de compréhension et d'expression orale. Des exercices écrits seront aussi proposés qui seront suivis de leur exploitation dans l'échange de la parole. On s'y consacrera aussi à la pratique de l'exposé et de la discussion à partir de sujets choisis en commun. Les matériaux seront divers: textes, chansons, films, etc. et dépendront des pôles d'intérêt des étudiants.</p> <p>1. Contrôle continu (exposé et participation au cours) 2. Devoir final.</p> <p>教科書は使用しない。/ Will not use textbook</p> <p>特に行わない。/ Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30972	S	フランス語中級 (インテンシヴ)	ビゼ	仏語・伊語	木 3	10-202	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Cours de français intensif Ce cours a pour objectif d'encourager les étudiants à parler français à travers des exercices et des performances improvisées.						
評価方法	Le contrôle est CONTINU. Les étudiants sont donc évalués pour trois ou quatre travaux PENDANT LES COURS. Il n'y a pas d'examen final.						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31043	S	フランス語中級 (インテンシヴ)	アガエス ジュリアン	仏語・伊語	木 5	10-203	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	T L P フランス語インテンシヴ・コース (2年次) T L P (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (T L P用)、そしてインテンシヴ・コース (T L P用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。						
評価方法	期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Édito niveau B1 出版社 Didier						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31208	S	フランス語中級 (インテンシヴ)	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	金 3	10-203	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	T L P フランス語インテンシヴ・コース (2年次) T L P (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (T L P用)、そしてインテンシヴ・コース (T L P用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。						
評価方法	期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Édito niveau B1 出版社 Didier						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30293	S	フランス語上級 (会話)	アガエス ジュリアン	仏語・伊語	火 1	10-203	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>Cours de conversation en français niveau avancé (DELF B1/B2 et plus) Nous allons étudier l'actualité des pays francophones et discuter à propos de sujets et de thèmes variés. Nous demanderons également aux étudiants de participer à l'élaboration du programme afin d'étudier des thématiques qui les concernent et pour lesquelles ils ont un intérêt. Examen final, présentations, rapports, attitude et participation en classe, absences. 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31295	S	フランス語上級 (読解)	原 和之	仏語・伊語	月 4	158 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>研究のフランス語への招待 学部後期課程の研究で必要になる水準のフランス語読解能力を身につける。 平常点および期末試験によって総合的に評価する。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>						

総合科目 L 系列 中国語

中国語初級(演習)①		開講区分	S	
<p>授業の目標・概要 一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。 注意事項：クラス別に開講するので、自分のクラスの演習を履修すること。</p> <p>成績評価方法 期末試験と小テストなど</p> <p>教科書 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 漢語課本 聴解・会話演習テキスト 著者(訳者) 毛 興華</p> <p>※講義の詳細については、UTAS を参照すること</p>				
時間割 コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30047	月 2	林 立梅	157 教室	1 年 文一二(16)
30181	月 4	毛 興華	105 教室	1 年 文一二(13)
30192	月 4	賈 黎黎	107 教室	1 年 文三(11)
30420	火 3	喬 志航	112 教室	1 年 文一二(19)
30764	水 4	中原 裕貴	152 教室	1 年 文一二(15)
30883	木 2	鄧 芳	105 教室	1 年 文一二(17)
30888	木 2	王 前	112 教室	1 年 文三(12)
30998	木 4	柴 森	162 教室	1 年 文三(13)
31062	金 1	斉 金英	121 教室	1 年 文一二(18)
31163	金 3	張 玉萍	105 教室	1 年 文一二(14)
31173	金 3	李 雲	162 教室	1 年 文三(14)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30294	S	中国語初級（演習）	李 洵	中国語	火 1	106 教室	1 年 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語の基礎を固める理系生のためのトレーニング 1 年理系生を対象とした演習授業である。 一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とし、授業ではできるだけ中国語を使用する。						
評価方法 教科書	出席(10%)、平常点(10%)、期末試験(80%)で総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 漢語課本 聴解・会話演習テキスト 著者（訳者） 毛興華						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31123	S	中国語初級 （表現練習）	鄧 芳	中国語	金 2	151 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語 理系生のための基礎トレーニング TLP（トライリンガル・プログラム）理系履修生のための科目。中国語一列・二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。TLP 修了必須科目ではないが、できるだけ参加することが望ましい。						
評価方法 教科書	期末試験と小テストなど 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 『汉语纵横 精读』 ○級 著者（訳者） 马燕华 出版社 北京语言大学出版社						
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30004	S	中国語初級 （インテンシヴ）	林 立梅	中国語	月 1	157 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語の実践能力を養うためのトレーニング E 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。月曜日 1 限（林立梅教員）と金曜日 2 限（王英輝教員）をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』） 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。今学期は 5 クラス開講し各クラス定員を 20 名までとする。希望者多数の場合は抽選を行う。各クラスの組み合わせは下記のとおり。 【A】担当教員：賈黎黎 開講曜限：木 5 と金 2 抽選日：4 月 9 日（木） 5 限 【B】担当教員：毛興華 開講曜限：月 5 と木 1 抽選日：4 月 6 日（月） 5 限 【C】担当教員：賈黎黎 開講曜限：月 5 と水 5 抽選日：4 月 6 日（月） 5 限 【D】担当教員：毛興華 開講曜限：火 2 と金 2 抽選日：4 月 7 日（火） 2 限 【E】担当教員：林立梅・王英輝 開講曜限：月 1 と金 2 抽選日：4 月 6 日（月） 1 限 ☆初回の授業でクラス分け（人数多数の場合には抽選）を行うため必ず出席をすること。 ☆基本的に初修者を対象とするためネイティブ、ニアネイティブの受講は認めない。 【注意事項】 抽選で履修が認められた者は必ずそのクラスを履修すること。他のクラスの抽選に参加することを認めない。 抽選に漏れた者は、他の授業の抽選に参加することが可能である。						
評価方法 教科書	期末試験など 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 聞いて話す 初級中国語インテンシヴ 著者（訳者） 小嶋美由紀・李佳樑						
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30242	S	中国語初級 (インテンシヴ)	毛 興華	中国語	月 5	105 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>中国語の実践能力を養うためのトレーニング B 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。月曜日 5 限と木曜日 1 限をセットで履修することを義務付ける。(参照『履修の手引き』) 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。今学期は 5 クラス開講し各クラス定員を 20 名までとする。希望者多数の場合は抽選を行う。各クラスの組み合わせは下記のとおり。</p> <p>【A】担当教員：賈黎黎 開講曜限：木 5 と金 2 抽選日：4 月 9 日 (木) 5 限</p> <p>【B】担当教員：毛興華 開講曜限：月 5 と木 1 抽選日：4 月 6 日 (月) 5 限</p> <p>【C】担当教員：賈黎黎 開講曜限：月 5 と水 5 抽選日：4 月 6 日 (月) 5 限</p> <p>【D】担当教員：毛興華 開講曜限：火 2 と金 2 抽選日：4 月 7 日 (火) 2 限</p> <p>【E】担当教員：林立梅・王英輝 開講曜限：月 1 と金 2 抽選日：4 月 6 日 (月) 1 限</p> <p>☆初回の授業でクラス分け (人数多数の場合には抽選) を行うため必ず出席をすること。 ☆基本的に初修者を対象とするためネイティブ、ニアネイティブの受講は認めない。 【注意事項】 抽選で履修が認められた者は必ずそのクラスを履修すること。他のクラスの抽選に参加することを認めない。 抽選に漏れた者は、他の授業の抽選に参加することが可能である。</p>						
評価方法 教科書	<p>期末試験など 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 聞いて話す 初級中国語インテンシヴ 著者 (訳者) 小嶋美由紀・李佳樑</p>						
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30243	S	中国語初級 (インテンシヴ)	賈 黎黎	中国語	月 5	107 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>中国語の実践能力を養うためのトレーニング C 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。月曜日 5 限と水曜日 5 限をセットで履修することを義務付ける。(参照『履修の手引き』) 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。今学期は 5 クラス開講し各クラス定員を 20 名までとする。希望者多数の場合は抽選を行う。各クラスの組み合わせは下記のとおり。</p> <p>【A】担当教員：賈黎黎 開講曜限：木 5 と金 2 抽選日：4 月 9 日 (木) 5 限</p> <p>【B】担当教員：毛興華 開講曜限：月 5 と木 1 抽選日：4 月 6 日 (月) 5 限</p> <p>【C】担当教員：賈黎黎 開講曜限：月 5 と水 5 抽選日：4 月 6 日 (月) 5 限</p> <p>【D】担当教員：毛興華 開講曜限：火 2 と金 2 抽選日：4 月 7 日 (火) 2 限</p> <p>【E】担当教員：林立梅・王英輝 開講曜限：月 1 と金 2 抽選日：4 月 6 日 (月) 1 限</p> <p>☆初回の授業でクラス分け (人数多数の場合には抽選) を行うため必ず出席をすること。 ☆基本的に初修者を対象とするためネイティブ、ニアネイティブの受講は認めない。 【注意事項】 抽選で履修が認められた者は必ずそのクラスを履修すること。他のクラスの抽選に参加することを認めない。 抽選に漏れた者は、他の授業の抽選に参加することが可能である。</p>						
評価方法 教科書	<p>期末試験など 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 聞いて話す 初級中国語インテンシヴ 著者 (訳者) 小嶋美由紀・李佳樑</p>						
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30317	S	中国語初級 (インテンシヴ)	毛 興華	中国語	火 2	152 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>中国語の実践能力を養うためのトレーニング D 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。火曜日 2 限と金曜日 2 限をセットで履修することを義務付ける。(参照『履修の手引き』) 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。今学期は 5 クラス開講し各クラス定員を 20 名までとする。希望者多数の場合は抽選を行う。各クラスの組み合わせは下記のとおり。</p> <p>【A】担当教員：賈黎黎 開講曜限：木 5 と金 2 抽選日：4 月 9 日 (木) 5 限</p> <p>【B】担当教員：毛興華 開講曜限：月 5 と木 1 抽選日：4 月 6 日 (月) 5 限</p> <p>【C】担当教員：賈黎黎 開講曜限：月 5 と水 5 抽選日：4 月 6 日 (月) 5 限</p> <p>【D】担当教員：毛興華 開講曜限：火 2 と金 2 抽選日：4 月 7 日 (火) 2 限</p> <p>【E】担当教員：林立梅・王英輝 開講曜限：月 1 と金 2 抽選日：4 月 6 日 (月) 1 限</p> <p>☆初回の授業でクラス分け (人数多数の場合には抽選) を行うため必ず出席をすること。 ☆基本的に初修者を対象とするためネイティブ、ニアネイティブの受講は認めない。 【注意事項】 抽選で履修が認められた者は必ずそのクラスを履修すること。他のクラスの抽選に参加することを認めない。 抽選に漏れた者は、他の授業の抽選に参加することが可能である。</p>						
評価方法 教科書	<p>期末試験など 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 聞いて話す 初級中国語インテンシヴ 著者 (訳者) 小嶋美由紀・李佳樑</p>						
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30332	S	中国語初級 (インテンシヴ)	白 春花	中国語	火 2	102 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>TLP 中国語実践トレーニング (初級会話) この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。 特に「聞く」と「話す」に重点を置きながら、応用練習と反復練習によって、中国語の表現が身体的に獲得されるようになるのを目指す。</p>						
評価方法 教科書	<p>授業態度・小テスト・期末試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 汉语縦横 会話 0 級 第二版 著者 (訳者) 盛双霞 出版社 北京言語大学出版社</p>						
ガイダンス	<p>特定日に行う。/ Will conduct guidance at another time 追って連絡をする。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30333	S	中国語初級 (インテンシヴ)	鄧 芳	中国語	火 2	118 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (初級会話) この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。 特に「聞く」と「話す」に重点を置きながら、応用練習と反復練習によって、中国語の表現が身体的に獲得されるようになるのを目指す。						
評価方法 教科書	授業態度・小テスト・期末試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 汉语縦横 会話 0 級 第二版 著者 (訳者) 盛双霞 出版社 北京言語大学出版社						
ガイダンス	特定日に行う。/Will conduct guidance at another time 追って連絡をする。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30334	S	中国語初級 (インテンシヴ)	菊池 真純	中国語	火 2	158 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (初級会話) この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。 特に「聞く」と「話す」に重点を置きながら、応用練習と反復練習によって、中国語の表現が身体的に獲得されるようになるのを目指す。						
評価方法 教科書	授業態度・小テスト・期末試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 汉语縦横 会話 0 級 第二版 著者 (訳者) 盛双霞 出版社 北京言語大学出版社						
ガイダンス	特定日に行う。/Will conduct guidance at another time 追って連絡をする。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30807	S	中国語初級 (インテンシヴ)	賈 黎黎	中国語	水 5	114 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>中国語の実践能力を養うためのトレーニング C 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。月曜日 5 限と水曜日 5 限をセットで履修することを義務付ける。(参照『履修の手引き』) 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。今学期は 5 クラス開講し各クラス定員を 20 名までとする。希望者多数の場合は抽選を行う。各クラスの組み合わせは下記のとおり。</p> <p>【A】担当教員：賈黎黎 開講曜限：木 5 と金 2 抽選日：4 月 9 日 (木) 5 限</p> <p>【B】担当教員：毛興華 開講曜限：月 5 と木 1 抽選日：4 月 6 日 (月) 5 限</p> <p>【C】担当教員：賈黎黎 開講曜限：月 5 と水 5 抽選日：4 月 6 日 (月) 5 限</p> <p>【D】担当教員：毛興華 開講曜限：火 2 と金 2 抽選日：4 月 7 日 (火) 2 限</p> <p>【E】担当教員：林立梅・王英輝 開講曜限：月 1 と金 2 抽選日：4 月 6 日 (月) 1 限</p> <p>☆初回の授業でクラス分け (人数多数の場合には抽選) を行うため必ず出席をすること。 ☆基本的に初修者を対象とするためネイティブ、ニアネイティブの受講は認めない。 【注意事項】 抽選で履修が認められた者は必ずそのクラスを履修すること。他のクラスの抽選に参加することを認めない。 抽選に漏れた者は、他の授業の抽選に参加することが可能である。</p>						
評価方法 教科書	<p>期末試験など 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 聞いて話す 初級中国語インテンシヴ 著者 (訳者) 小嶋美由紀・李佳樑</p>						
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30851	S	中国語初級 (インテンシヴ)	毛 興華	中国語	木 1	102 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>中国語の実践能力を養うためのトレーニング B 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。月曜日 5 限と木曜日 1 限をセットで履修することを義務付ける。(参照『履修の手引き』) 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。今学期は 5 クラス開講し各クラス定員を 20 名までとする。希望者多数の場合は抽選を行う。各クラスの組み合わせは下記のとおり。</p> <p>【A】担当教員：賈黎黎 開講曜限：木 5 と金 2 抽選日：4 月 9 日 (木) 5 限</p> <p>【B】担当教員：毛興華 開講曜限：月 5 と木 1 抽選日：4 月 6 日 (月) 5 限</p> <p>【C】担当教員：賈黎黎 開講曜限：月 5 と水 5 抽選日：4 月 6 日 (月) 5 限</p> <p>【D】担当教員：毛興華 開講曜限：火 2 と金 2 抽選日：4 月 7 日 (火) 2 限</p> <p>【E】担当教員：林立梅・王英輝 開講曜限：月 1 と金 2 抽選日：4 月 6 日 (月) 1 限</p> <p>☆初回の授業でクラス分け (人数多数の場合には抽選) を行うため必ず出席をすること。 ☆基本的に初修者を対象とするためネイティブ、ニアネイティブの受講は認めない。 【注意事項】 抽選で履修が認められた者は必ずそのクラスを履修すること。他のクラスの抽選に参加することを認めない。 抽選に漏れた者は、他の授業の抽選に参加することが可能である。</p>						
評価方法 教科書	<p>期末試験など 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 聞いて話す 初級中国語インテンシヴ 著者 (訳者) 小嶋美由紀・李佳樑</p>						
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30855	S	中国語初級 (インテンシヴ)	白 春花	中国語	木 1	150 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (初級リスニング) この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。						
評価方法 教科書	授業態度・小テスト・期末試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 汉语縦横 聴力 0 級 第二版 出版社 北京言語大学出版社						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30856	S	中国語初級 (インテンシヴ)	李 彦銘	中国語	木 1	151 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (初級リスニング) この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。						
評価方法 教科書	授業態度・小テスト・期末試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 汉语縦横 聴力 0 級 第二版 出版社 北京言語大学出版社						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30974	S	中国語初級 (インテンシヴ)	菊池 真純	中国語	木 3	105 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (初級リスニング) この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。						
評価方法 教科書	授業態度・小テスト・期末試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 汉语縦横 聴力 0 級 第二版 出版社 北京言語大学出版社						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31030	S	中国語初級 (インテンシヴ)	賈 黎黎	中国語	木 5	106 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>中国語の実践能力を養うためのトレーニング A 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。木曜日 5 限と金曜日 2 限をセットで履修することを義務付ける。(参照『履修の手引き』) 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。今学期は 5 クラス開講し各クラス定員を 20 名までとする。希望者多数の場合は抽選を行う。各クラスの組み合わせは下記のとおり。</p> <p>【A】担当教員：賈黎黎 開講曜限：木 5 と金 2 抽選日：4 月 9 日 (木) 5 限</p> <p>【B】担当教員：毛興華 開講曜限：月 5 と木 1 抽選日：4 月 6 日 (月) 5 限</p> <p>【C】担当教員：賈黎黎 開講曜限：月 5 と水 5 抽選日：4 月 6 日 (月) 5 限</p> <p>【D】担当教員：毛興華 開講曜限：火 2 と金 2 抽選日：4 月 7 日 (火) 2 限</p> <p>【E】担当教員：林立梅・王英輝 開講曜限：月 1 と金 2 抽選日：4 月 6 日 (月) 1 限</p> <p>☆初回の授業でクラス分け (人数多数の場合には抽選) を行うため必ず出席をすること。 ☆基本的に初修者を対象とするためネイティブ、ニアネイティブの受講は認めない。 【注意事項】 抽選で履修が認められた者は必ずそのクラスを履修すること。他のクラスの抽選に参加することを認めない。 抽選に漏れた者は、他の授業の抽選に参加することが可能である。</p>						
評価方法 教科書	<p>期末試験など 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 聞いて話す 初級中国語インテンシヴ 著者 (訳者) 小嶋美由紀・李佳樑</p>						
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31104	S	中国語初級 (インテンシヴ)	毛 興華	中国語	金 2	164 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>中国語の実践能力を養うためのトレーニング D 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。火曜日 2 限と金曜日 2 限をセットで履修することを義務付ける。(参照『履修の手引き』) 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。今学期は 5 クラス開講し各クラス定員を 20 名までとする。希望者多数の場合は抽選を行う。各クラスの組み合わせは下記のとおり。</p> <p>【A】担当教員：賈黎黎 開講曜限：木 5 と金 2 抽選日：4 月 9 日 (木) 5 限</p> <p>【B】担当教員：毛興華 開講曜限：月 5 と木 1 抽選日：4 月 6 日 (月) 5 限</p> <p>【C】担当教員：賈黎黎 開講曜限：月 5 と水 5 抽選日：4 月 6 日 (月) 5 限</p> <p>【D】担当教員：毛興華 開講曜限：火 2 と金 2 抽選日：4 月 7 日 (火) 2 限</p> <p>【E】担当教員：林立梅・王英輝 開講曜限：月 1 と金 2 抽選日：4 月 6 日 (月) 1 限</p> <p>☆初回の授業でクラス分け (人数多数の場合には抽選) を行うため必ず出席をすること。 ☆基本的に初修者を対象とするためネイティブ、ニアネイティブの受講は認めない。 【注意事項】 抽選で履修が認められた者は必ずそのクラスを履修すること。他のクラスの抽選に参加することを認めない。 抽選に漏れた者は、他の授業の抽選に参加することが可能である。</p>						
評価方法 教科書	<p>期末試験など 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 聞いて話す 初級中国語インテンシヴ 著者 (訳者) 小嶋美由紀・李佳樑</p>						
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31105	S	中国語初級 (インテンシヴ)	王 英輝	中国語	金 2	104 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>中国語の実践能力を養うためのトレーニング E 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。月曜日 1 限（林立梅教員）と金曜日 2 限（王英輝教員）をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』） 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。今学期は 5 クラス開講し各クラス定員を 20 名までとする。希望者多数の場合は抽選を行う。各クラスの組み合わせは下記のとおり。 【A】担当教員：賈黎黎 開講曜限：木 5 と金 2 抽選日：4 月 9 日（木） 5 限 【B】担当教員：毛興華 開講曜限：月 5 と木 1 抽選日：4 月 6 日（月） 5 限 【C】担当教員：賈黎黎 開講曜限：月 5 と水 5 抽選日：4 月 6 日（月） 5 限 【D】担当教員：毛興華 開講曜限：火 2 と金 2 抽選日：4 月 7 日（火） 2 限 【E】担当教員：林立梅・王英輝 開講曜限：月 1 と金 2 抽選日：4 月 6 日（月） 1 限 ☆初回の授業でクラス分け（人数多数の場合には抽選）を行うため必ず出席をすること。 ☆基本的に初修者を対象とするためネイティブ、ニアネイティブの受講は認めない。 【注意事項】 抽選で履修が認められた者は必ずそのクラスを履修すること。他のクラスの抽選に参加することを認めない。 抽選に漏れた者は、他の授業の抽選に参加することが可能である。</p>						
評価方法 教科書	<p>期末試験など 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 聞いて話す 初級中国語インテンシヴ 著者（訳者） 小嶋美由紀・李佳樑</p>						
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31106	S	中国語初級 (インテンシヴ)	賈 黎黎	中国語	金 2	157 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>中国語の実践能力を養うためのトレーニング A 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。木曜日 5 限と金曜日 2 限をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』） 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。今学期は 5 クラス開講し各クラス定員を 20 名までとする。希望者多数の場合は抽選を行う。各クラスの組み合わせは下記のとおり。 【A】担当教員：賈黎黎 開講曜限：木 5 と金 2 抽選日：4 月 9 日（木） 5 限 【B】担当教員：毛興華 開講曜限：月 5 と木 1 抽選日：4 月 6 日（月） 5 限 【C】担当教員：賈黎黎 開講曜限：月 5 と水 5 抽選日：4 月 6 日（月） 5 限 【D】担当教員：毛興華 開講曜限：火 2 と金 2 抽選日：4 月 7 日（火） 2 限 【E】担当教員：林立梅・王英輝 開講曜限：月 1 と金 2 抽選日：4 月 6 日（月） 1 限 ☆初回の授業でクラス分け（人数多数の場合には抽選）を行うため必ず出席をすること。 ☆基本的に初修者を対象とするためネイティブ、ニアネイティブの受講は認めない。 【注意事項】 抽選で履修が認められた者は必ずそのクラスを履修すること。他のクラスの抽選に参加することを認めない。 抽選に漏れた者は、他の授業の抽選に参加することが可能である。</p>						
評価方法 教科書	<p>期末試験など 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 聞いて話す 初級中国語インテンシヴ 著者（訳者） 小嶋美由紀・李佳樑</p>						
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30159	S	中国語初級 (第三外国語)	林 立梅	中国語	月 3	156 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語入門 中国語学習の重要な基礎となる”発音”と”文法”を学ぶ。半年間のみの授業なので、続けて学習をしたい者は A セメスターに別の教員によって同じテキストで開講される、第三外国語の授業を継続的に履修することが可能である。授業の性質上 50 名を定員とする。初回授業で定員を超えている場合に抽選を行うので履修希望者は必ず出席をすること。						
評価方法 教科書	期末試験など 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 北京の風 著者(訳者) 木村英樹・小野秀樹・陳蓉 著 出版社 白帝社 ISBN 9784891742492						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31031	S	中国語初級 (第三外国語)	毛 興華	中国語	木 5	102 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語入門 中国語学習の重要な基礎となる”発音”と”文法”を学ぶ。半年間のみの授業なので、続けて学習をしたい者は A セメスターに別の教員によって同じテキストで開講される、第三外国語の授業を継続的に履修することが可能である。授業の性質上 50 名を定員とする。初回授業で定員を超えている場合に抽選を行うので履修希望者は必ず出席をすること。						
評価方法 教科書	期末試験など 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 北京の風 著者(訳者) 木村英樹・小野秀樹・陳蓉 著 出版社 白帝社 ISBN 9784891742492						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31107	S	中国語初級 (第三外国語)	張 玉萍	中国語	金 2	105 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語の基礎 この授業は直接教授法を取り入れ、基本的に中国語で中国語を教えるものである。教員の一方的な説明に終始することなく、学生とのやり取りや学生同士の様々な形の練習を通して、中国語の表現力・思考力を次第に身につけるようにする。PEAK の学生向けとなっているため、できるだけ日本語は使わずに中国語で講義をする。S セメスターは I、A セメスターはその続きの II である。						
評価方法 教科書	期末試験と小テスト・中国語での発表および授業参加など 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 『おぼえチャイナ I 』 著者(訳者) 八木章好 鄭麗媚 出版社 朝日出版社						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30083	S	中国語中級（演習）	鍾 非	中国語	月 2	158 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語作文と和訳 中国語作文（奇数週）と和訳（偶数週）を隔週で行う。前者はいろいろなレベルの中国語作文（和文中訳）。後者は近年出版された中国語の単行本（経済・政治・社会；向こうの出版社）を拼音（ピンイン）に基づき正確に朗読した後（もちろん、本には拼音表記なし）、流麗に和訳してゆく（中文和訳）。「いろいろ」と主張しただけに、受講者に「作文に終着駅などない」ことを強く気づかせる（＝自称「上級者」の出端を挫く）。「和訳」である以上、みなさまに本格的な日本語訳の醍醐味を存分に味わわせる。ありとあらゆるレベルの受講者に対応可能。日中両国の慣用語・ことわざ・熟語・成語などを習慣的且つ瞬間的に言う・書く技を身に付けさせる。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席を含む平常点。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30085	S	中国語中級（演習）	菊池 真純	中国語	月 2	102 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語 読解を中心とした応用トレーニング この授業は、トライリンガル・プログラム（TLP）の一環として位置づけられている。対象となる学生は TLP の二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。 この授業の履修を通じて、いままで学んだ文法知識などをベースにさらに複雑な中国語の文章を読みながら読解能力をいっそう高めることを目標とする。 読解を通して中級程度の文法知識や読み解く要領をマスターするだけでなく、様々なジャンルの文章を吟味することを通して中国の歴史・社会・文化への理解をいっそう深める。						
評価方法 教科書 ガイダンス	期末テストと小テスト、平常点 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 漢語縦横 精読課本 2 著者（訳者） 李焯東 出版社 北京語言大学出版社 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30455	S	中国語中級（演習）	李 彦銘	中国語	火 3	114 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語 読解を中心とした応用トレーニング この授業は、トライリンガル・プログラム（TLP）の一環として位置づけられている。対象となる学生は TLP の二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。 この授業の履修を通じて、いままで学んだ文法知識などをベースにさらに複雑な中国語の文章を読みながら読解能力をいっそう高めることを目標とする。 読解を通して中級程度の文法知識や読み解く要領をマスターするだけでなく、様々なジャンルの文章を吟味することを通して中国の歴史・社会・文化への理解をいっそう深める。						
評価方法 教科書 ガイダンス	期末テストと小テスト、平常点 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 漢語縦横 精読課本 2 著者（訳者） 李焯東 出版社 北京語言大学出版社 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30607	S	中国語中級（演習）	菊池 真純	中国語	水 1	153 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語 読解を中心とした応用トレーニング この授業は、トライリンガル・プログラム（TLP）の一環として位置づけられている。対象となる学生は TLP の二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。						
評価方法 教科書	この授業の履修を通じて、いままで学んだ文法知識などをベースにさらに複雑な中国語の文章を読みながら読解能力をいっそう高めることを目標とする。 読解を通して中級程度の文法知識や読み解く要領をマスターするだけでなく、様々なジャンルの文章を吟味することを通して中国の歴史・社会・文化への理解をいっそう深める。						
ガイダンス	期末テストと小テスト、平常点 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 漢語縦横 精読課本 2 著者（訳者） 李焯東 出版社 北京語言大学出版社 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30852	S	中国語中級（演習）	何 珍時	中国語	木 1	103 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ステップアップした中国語（中級レベル）の総合的学習 1 年間の中国語学習を終えた人を対象に、中国語の読解力と表現力を中心に、やや高度な文法事項の学習を行う。初級の次のステップとして中級レベルの能力を養うことを目標とする。						
評価方法 教科書	期末試験などの成績を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 中国語中級教科書 読物・文法編 著者（訳者） 中川正之・沈国威 編著 出版社 白帝社 ISBN 4-89174-188-0						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31254	S	中国語中級（演習）	李 雲	中国語	金 4	162 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ステップアップした中国語（中級レベル）の総合的学習 1 年間の中国語学習を終えた人を対象に、中国語の読解力と表現力を中心に、やや高度な文法事項の学習を行う。初級の次のステップとして中級レベルの能力を養うことを目標とする。						
評価方法 教科書	期末試験などの成績を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 中国語中級教科書 読物・文法編 著者（訳者） 中川正之・沈国威 編著 出版社 白帝社 ISBN 4-89174-188-0						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30523	S	中国語中級（会話）	喬 志航	中国語	火 4	112 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語中級会話 目標 長文読解能力を向上させることと、広範で複雑な話題についても明瞭に自分の意見を表現できることを目標とする。 中国語を使った研究を始める基礎的な力がある。 異文化の理解につとめ、多様な価値観への寛容性を身につけるよう期待する。						
概要	中国語を一年間学習した学生を対象に、中国語の長文読解と文法事項を教え、そしてテーマごとに中国語会話の練習を行う。						
評価方法	中国語圏の歴史や文化、社会情勢などに関係するテーマについて、言葉の背景にある中国の社会、政治、文化、歴史などについての知識をも積極的に取り入れて、言葉の微妙なニュアンスを感じ取り、真のコミュニケーション能力を養うと同時に、異文化への理解力を培うように心掛けたい。						
教科書	授業のはじめに、教員による本文の内容確認をし、関連する表現や文法事項について説明を行う。そのうえで、学生による発表・討論、またはディベートを行う。それを通じて、中国語による表現力を強化させていく。						
ガイダンス	平常点（出席率、授業中の積極性など）、期末試験に基づいて評価する。平常点 30%，期末試験 70%。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30755	S	中国語中級（会話）	中原 裕貴	中国語	水 3	152 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	楽しく中国語をしゃべろう この授業では「聞く」「話す」を中心に進める。中国語を話すにはまず「聞く」事から始める。授業の初期段階では「聞く」訓練をし、できるだけ中国語で話し、中国語で答えてもらうことを視野に入れる。そのほかに「図を見て話す」、「与えられた語彙で会話をする」など「話す」を徹底的にする。						
評価方法	目標は普通の会話を中国語で不自由に交わすことである。 出席 20% 授業参加 30% テスト 50%						
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31032	S	中国語中級（会話）	姚 毅	中国語	木 5	156 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	コミュニケーション能力を高めるための実践的授業 初級段階で学習した文法項目を応用し、語彙を増やしながら、中国語のコミュニケーション能力を高めるための実践的授業である。勉強、買物、趣味、仕事、交友など日常触れるさまざまな場面を話題にし、「聞く」「話す」の反復練習を通して、その場面に関する典型的表現を覚えていく。また、習ったことを活かし、自分自身の経験、感想などについて発表してもらう。						
評価方法	平常点（授業の参加・小テスト）と期末試験を吟味して評価する。						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 会話と読解中心やさしく楽しい中級中国語—中国基礎知識 12 篇 著者（訳者） 郭 春貴 郭 久美子 出版社 白帝社 ISBN 978-4-86398-269-7						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30973	S	中国語中級（作文）	柴 森	中国語	木 3	162 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	やや高度の中級作文練習 基礎復習から始め、中国語の構文を中心にした文法事項を系統的に学習しながら、さまざまな練習問題を解いていく。自分の伝えたいことをできるだけ幅広く中国語で表現できることを目指す。 試験（期末試験）と平常点（課題など）による総合的評価。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30853	S	中国語中級（読解）	下出 宣子	中国語	木 1	104 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	中国当代の童話、散文、小説から数編を読む。 中国語初級（1年次で『現代汉语基础』または『基础汉语』を教科書として）を学び終えたレベルの学生を対象とする。 中国語の童話や当代作家の散文、小説から数編を選んで精読する。 初級で学んだ文法の基礎を復習、確認しつつ、やや複雑な文の構造、中国語のものの捉え方や表現法を理解し、長文を読解する力を養う。また、散文や小説の内容を通して、中国の文化や生活、人情に触れる。 期末試験 50%、平常点（予習や発表などの授業への積極的な取り組み）50% 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30161	S	中国語中級 （インテンシヴ）	菊池 真純	中国語	月 3	102 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	TLP 中国語実践トレーニング（中級会話） この授業は、トライリンガル・プログラム（TLP）の一環として位置づけられている。対象となる学生は TLP の二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。 この授業の履修を通じて、日常会話はもちろん、場面ごとに合う適切な表現を身につけることを目標とする。 授業態度・小テスト・期末試験等を総合して評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 汉语纵横 会话 2 著者（訳者） 赵清永 出版社 北京语言大学出版社 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30526	S	中国語中級 (インテンシヴ)	白 春花	中国語	火 4	1322 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (中級会話) この授業は、トライリンガル・プログラム (TLP) の一環として位置づけられている。対象となる学生は TLP の二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。						
評価方法 教科書	この授業の履修を通じて、日常会話はもちろん、場面ごとに合う適切な表現を身につけることを目標とする。 授業態度・小テスト・期末試験等を総合して評価する。						
ガイダンス	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 汉语纵横 会話 2 著者 (訳者) 赵清永 出版社 北京语言大学出版社 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30685	S	中国語中級 (インテンシヴ)	李 彦銘	中国語	水 2	1233 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (中級作文) この科目は前期 TLP(トライリンガル・プログラム)の一環に位置づけられている。対象となる学生は TLP 二年生、またはそれと同等以上の中国語能力を有していると認められる学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。						
評価方法 教科書	この授業では、日常的に良く使われる複文の文型をマスターするのが最初の目標であって、複文に慣れてから、本格的な作文を週に一回作成し、添削を通して、中国語の文章の書き方を少しずつ覚えていく。一学期の勉強を通して、普通の短い文章を書けることを目標とする。						
ガイダンス	平常点と期末試験を総合的に見た上で評価する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 中国語作文のための短文練習—中文造句 著者 (訳者) 中山時子・飯泉彰裕 出版社 東方書店 ISBN 978-4-407-99560-5 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30789	S	中国語中級 (インテンシヴ)	賈 黎黎	中国語	水 4	114 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語中級インテンシブ会話 中級インテンシブ聴解をセットで履修することが望ましい。水曜日 4 限では、主に会話の訓練を行う。						
評価方法 教科書	期末試験がありません。出席率、受講態度、毎回の課題発表に基づいて評価します。						
ガイダンス	授業中に指示をする。/Will specify at class time 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30975	S	中国語中級 (インテンシヴ)	王 前	中国語	木 3	112 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (中級作文) この科目は前期 TLP(トライリンガル・プログラム)の一環に位置づけられている。対象となる学生は TLP 二年生、またはそれと同等以上の中国語能力を有していると認められる学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。						
評価方法 教科書	この授業では、日常的に良く使われる複文の文型をマスターするのが最初の目標であって、複文に慣れてから、本格的な作文を週に一回作成し、添削を通して、中国語の文章の書き方を少しずつ覚えていく。一学期の勉強を通して、普通の短い文章を書けることを目標とする。						
ガイダンス	平常点と期末試験を総合的に見た上で評価する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 中国語作文のための短文練習—中文造句 著者(訳者) 中山時子・飯泉彰裕 出版社 東方書店 ISBN 978-4-407-99560-5 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31013	S	中国語中級 (インテンシヴ)	毛 興華	中国語	木 4	102 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	耳を澄ませてリスニングチャレンジ この授業では主に聞き取りの訓練を行う。会話中心の中級インテンシヴ(水 4)とセットで履修することを強くお勧めします。 街中で録音した自然な会話を聞き、初級で習得した単語や構文を点検するとともに、日常会話やテレビの報道番組などが聞き取れることを目指す。 受講生のレベルに応じ、教科書以外の資料を配布することがある。						
評価方法 教科書	課題、期末試験 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 街なかの中国語 著者(訳者) 孟国 主編、井田綾 訳 出版社 東方書店 ISBN 978-4-497-21208-5 その他						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31084	S	中国語中級 (インテンシヴ)	鄧 芳	中国語	金 1	151 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (中級会話) この授業は、トライリンガル・プログラム (TLP) の一環として位置づけられている。対象となる学生は TLP の二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。 この授業の履修を通じて、日常会話はもちろん、場面ごとに合う適切な表現を身につけることを目標とする。						
評価方法 教科書	授業態度・小テスト・期末試験等を総合して評価する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 汉语纵横 会话 2 著者(訳者) 赵清永 出版社 北京语言大学出版社						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31209	S	中国語中級 (インテンシヴ)	白 春花	中国語	金 3	109 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (中級作文) この科目は前期 TLP(トライリンガル・プログラム)の一環に位置づけられている。対象となる学生は TLP 二年生、またはそれと同等以上の中国語能力を有していると認められる学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。						
評価方法 教科書	この授業では、日常的に良く使われる複文の文型をマスターするのが最初の目標であって、複文に慣れてから、本格的な作文を週に一回作成し、添削を通して、中国語の文章の書き方を少しずつ覚えていく。一学期の勉強を通して、普通の短い文章を書けることを目標とする。						
ガイダンス	平常点と期末試験を総合的に見た上で評価する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 中国語作文のための短文練習—中文造句 著者 (訳者) 中山時子・飯泉彰裕 出版社 東方書店 ISBN 978-4-407-99560-5 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30318	S	中国語上級 (演習)	秋山 珠子	中国語	火 2	149 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語映像翻訳実習 本授業は、中国語の映像作品 (劇映画、ドキュメンタリー、ビデオアート、テレビ作品等) の字幕翻訳の実習を通し、1) 言語・音声および映像が伝えるイメージを分析し、2) 的確な日本語に翻訳する力を身につけ、3) 既存の字幕翻訳ルールを再検討し、デジタル化、グローバル化が進む今日の映像文化にふさわしい字幕翻訳の方法を模索することを目標とする。またその過程で、映像翻訳の可能性/不可能性を考察し、作品の背景となる中国の社会や文化に関する理解を深めていく。(G8-10)						
評価方法 教科書 ガイダンス	提出物、授業貢献度 (出席状況・授業への取り組み・発表など) と最終試験の成績から総合的に判断する。 授業中に指示をする。/Will specify at class time 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30915	S	中国語上級 (会話)	王 雪萍	中国語	月 2	156 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語で現代中国について討論しよう 本科目は中国語上級者、ニアネイティブの学生を対象とした授業である。中国語の文章読解、及び中国語での発表、討論を目標としている。授業内容については、現代中国の政治、歴史、教育、社会、文化に対する理解を深めることも意識したい。中国は 1978 年から改革・開放政策を開始し、40 年以上の改革を経て、経済は目覚ましく発展し、社会も大きく変容してきた。今や世界とりわけアジア地域に大きな影響力をもつ大国の一つとなっている。2010 年に中国の GDP は世界 2 位となり、中国人も大国としての自負と責任感を持ち始めた。しかし経済大国になった中国は、多くの問題をなお抱えている。それらの問題は、中国の今後の発展に大きな影響を及ぼしている。この授業では、中国の政治、歴史、社会、教育、文化などの問題に関する話題について教員の説明及び学生の発表を行いながら、簡単な中国語の文章を読み進めていく。学生のレベルに合わせて、徐々に文章の難易度を高めていく。各話題について、まずその話題に教員と発表する学生による解説、背景説明、そして学生との討論を行うことで、理解を深めたい。授業の内容に合わせて、適宜に映像資料を使用する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点と発表、最終発表会による プリントを配布する。/Will distribute handouts 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31108	S	中国語上級（作文）	齊 金英	中国語	金 2	121 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>中国語上級作文 読解力、応用力を磨きながら、中国語で自分の「考え」を書きことができることを目標とする。 現代中国の世相を反映する中国語の課題文章の読解、ディクテーションなどを通して、中国語の表現力が自然と身につくことを図る。そのうえで、授業中のディスカッションを通して整理した「考え」を授業後に作文にする。次の授業中に課題作文を取り上げて添削の解説をする。なお、基本文型の応用や独特な言い回しの基礎を固めるために、毎回の授業で日文中訳のトレーニングをする。</p> <p>課題の完成度、授業態度、期末作文に基づいて総合的に評価する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30808	S	中国語上級（読解）	張 政遠、 WANG QIN	中国語	水 5	118 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>魯迅を読む 魯迅の『呐喊』を読むこと。魯迅の思想を理解すること。</p> <p>平常点 100% プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

総合科目 L 系列 ロシア語

ロシア語初級(演習)①		開講区分	S	
授業の目標・概要	正確な発音を実につけて、簡単なテキストを読む。内容を理解した上で、テキストに関して質疑応答ができるようにする。			
成績評価方法	平常点など。			
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts			
※講義の詳細については、UTAS を参照すること				
時間割 コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30988	木 4	Gutova Ekaterina	157 教室	1 年 文一二(4)
30995	木 4	Grecko Valerij	121 教室	1 年 文三(4)
31017	木 4	ゴルボフスカヤ リュボーフィ	517 教室	1 年文科(TLP)

※TLP 履修者は、対象クラスで「1 年文科(TLP)」と指定されている授業を履修すること。なお、総合科目 L 系列英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31016	S	ロシア語初級（演習）	ゴルボフスカヤ リュボーフィ	ロシア語	木 4	517 教室	1 年 理科
講義題目	ロシア語初級（演習）						
授業の目標概要	正確な発音を身につけて、簡単なテキストを読む。内容を理解した上で、テキストに関して質疑応答ができるようにする。 【この授業は理系1年生用のものです。】						
評価方法	平常点など。						
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts						
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31109	S	ロシア語初級（演習）	Grecko Valerij	ロシア語	金 2	120 教室	1 年 理科
講義題目	現代ロシア語の基礎						
授業の目標概要	基礎的なロシア語運用能力を身につけることを目標とする。日常生活に密着したトピックを扱いながら、パターン・プラクティスを通じて、聞く、話す、読む、書くという4つのスキルをバランスよく習得する。書かれたテキストだけでなく、ビデオなどのメディアも用いながら、ノンバーバル・コミュニケーションや言語を使用する際の態度についても学ぶ。						
評価方法	平常点（授業中の発言、発表）、課題の提出、テスト						
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30756	S	ロシア語初級（会話）	Grecko Valerij	ロシア語	水 3	119 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	ロシア語会話の基礎						
授業の目標概要	ロシア語ネイティブの教員が担当する初心者向けロシア語会話の授業。基礎的なロシア語運用能力（特に聞き、話す能力）を習得することを目指すとともに、ロシアの社会や文化に対する理解を深めることを目標とする。日常生活に密着した場面を設定して、会話練習を行う。また、毎回の授業で取り上げるトピックを通して、ロシアでの生活や社会事情、ロシア特有の習慣などについての知識を得る。						
評価方法	平常点（授業中での発言、発表）、課題の提出、テスト						
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30008	S	ロシア語初級 （インテンシヴ）	Gutova Ekaterina	ロシア語	月 1	156 教室	1 年 文科 理科
講義題目	ロシア語初級（インテンシヴ）						
授業の目標概要	TLP 生を対象にしたインテンシヴ・コースである。ネイティブ・スピーカーの先生が担当し、ロシア語のリスニングやスピーキングの基礎を集中的に学習する。S セメスターではアルファベットを習得し、正確な発音を目指すところから始める。2コマセットで履修すること（月曜1限と金曜5限）。						
評価方法	授業貢献度（出席、予習）、提出課題、小テスト、学期末試験などを考慮して総合的に評価する。						
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts						
ガイダンス	書名 Русский сезон 出版社 Златоуст 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30244	S	ロシア語初級 (インテンシヴ)	安岡 治子	ロシア語	月 5	153 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	ロシア語 (インテンシヴ) 必修のロシア語に加えて、さらなるロシア語知識の獲得を目指す。 日常の授業、および期末テスト プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30809	S	ロシア語初級 (インテンシヴ)	Grecko Valerij	ロシア語	水 5	119 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	現代ロシア語の基礎 基礎的なロシア語運用能力を身につけることを目標とする。日常生活に密着したトピックを扱いつつ、聞く、話す、読む、書くという4つのスキルをバランスよく習得する。 ※「初級インテンシヴ」は週2コマをセットでのみ履修できます。かならず月曜5限の授業と両方を履修してください。 平常点 (授業中の発言、発表)、課題の提出、テスト プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31277	S	ロシア語初級 (インテンシヴ)	Gutova Ekaterina	ロシア語	金 5	102 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	ロシア語初級 (インテンシヴ) TLP 生を対象にしたインテンシヴ・コースである。ネイティブ・スピーカーの先生が担当し、ロシア語のリスニングやスピーキングの基礎を集中的に学習する。S セメスターではアルファベットを習得し、正確な発音を目指すところから始める。2コマセットで履修すること (月曜1限と金曜5限)。 授業貢献度 (出席、予習)、提出課題、小テスト、学期末試験などを考慮して総合的に評価する。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 書名 Русский сезон 出版社 Златоуст 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31271	S	ロシア語初級 (第三外国語)	竹内 恵子	ロシア語	金 5	103 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	ロシア語初級 (第三外国語) ロシア語を全く初めて学ぶ人、または初めから学び直したい人を対象にした授業です。アルファベット (キリル文字) の学習から始め、発音の法則やイントネーションを学び、ごく初歩的な文法事項が理解できるようになることを目指します。 平常点 (出席、小テスト、授業への参加度など) 50%、期末試験 50% 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 初級ロシア語 20 課 著者 (訳者) 桑野 隆 出版社 白水社 ISBN 978-4-560-08614-8 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30245	S	ロシア語中級（演習）	毛利 公美	ロシア語	月 5	154 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ロシア語中級（演習） ロシア語の初級文法を習得した学生を対象とし、ロシア語で書かれたさまざまなテキストを丁寧に読みながら、中級レベルの文法、語彙、構文の習得を目指す。必要に応じ、基礎文法の確認のための練習問題の実施、関連語彙や構文の解説、リーディング（音読）の練習を行うことで、総合的なロシア語運用能力を高める。講読するテキストを通じてロシア語文化圏の人々が常識として共有する文化的な背景知識を身につける。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点（授業への取り組み）と期末課題（人数によっては試験）により総合的に判断する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30563	S	ロシア語中級（会話）	Gutova Ekaterina	ロシア語	火 5	1105 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ロシア語中級 一年間学習したロシア語の基礎的知識を発展させ、応用力をつけることを目指す。その際「聞く」、「話す」、「読む」、「書く」という4つの側面をバランスよく学習することを目標とする。身近なテーマから始め、様々な話題を取り上げ、文法事項を復習しながら、また語彙を増やしなが、口頭表現を身につける。発音やイントネーションも重視する。また作文の練習を行う。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席、授業への積極的な参加、宿題提出状況を総合的に判断して評価する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30757	S	ロシア語中級（作文）	丸山 由紀子	ロシア語	水 3	103 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ロシア語中級作文 既習文法事項、語彙を適切に用いることが出来ると同時に、一歩上の文法、語彙も取り入れた、より豊かで大人の文章をロシア語で書けるようになるのが目標です。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席状況、課題の出来映え、授業への貢献度で総合的に判断します。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30524	S	ロシア語中級 (インテンシヴ)	渡邊 日日	ロシア語	火 4	1224 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	ロシア語中級 (インテンシヴ) / Russian Language (Intermediate) ロシア語文法を1年以上学んだ初級修了者を対象に、非ネイティブが迷いやすい文法事項 (アスペクト、移動動詞、無人称文など) について説明を行い、練習問題を解いてきてもらって、文法力を強固なものとしします。 毎回の授業貢献度 (試験を行うこともあります)。 プリントを配布する。/ Will distribute handouts 特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30527	S	ロシア語中級 (インテンシヴ)	Gutova Ekaterina	ロシア語	火 4	1105 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	ロシア語中級 (インテンシヴ) TLP 生 2 年生用のインテンシヴ授業である。週 2 コマ行い、ネイティブ・スピーカーの先生がリスニング、スピーキングに関して高度な運用能力を育成する。取り上げられたテーマに関する会話やディスカッション能力を養う。 授業貢献度 (出席、課題、宿題)、小テスト、期末テストなどを考慮して総合的に評価する。 プリントを配布する。/ Will distribute handouts 書名: Первые шаги. Часть 3. 出版社: Златоуст 特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31033	S	ロシア語中級 (インテンシヴ)	ゴルボフスカヤ リュボーフィ	ロシア語	木 5	517 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	自分の考え方をロシア語で表現する実力を高める ロシア語短い作文、発表の訓練 授業参加、3 回発表 プリントを配布する。/ Will distribute handouts 書名: Говорите по-русски 著者 (訳者): С.Хавронина 出版社: М. Русский язык. 2014 第一回授業日に行く。/ Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31044	S	ロシア語中級 (インテンシヴ)	Gutova Ekaterina	ロシア語	木 5	157 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	ロシア語中級 (インテンシヴ) TLP 生 2 年生用のインテンシヴ授業である。週 2 コマ行い、ネイティブ・スピーカーの先生がリスニング、スピーキングに関して高度な運用能力を育成する。取り上げられたテーマに関する会話やディスカッション能力を養う。 授業貢献度 (出席、課題、宿題)、小テスト、期末テストなどを考慮して総合的に評価する。 プリントを配布する。/ Will distribute handouts 書名: Первые шаги. Часть 3. 出版社: Златоуст 特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30792	S	ロシア語上級（演習）	鳥山 祐介	ロシア語	水 4	155 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	ロシア語上級（演習）／ Russian Language (Advanced) TLP ロシア語 2年生は必ず履修する授業です。精読を繰り返しながら、中級文法を学びつつ、語彙を増やし、読解力の向上を目指します。 毎回の授業貢献度（試験を行うこともあります）。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30916	S	ロシア語上級（会話）	Grecko Valerij	ロシア語	木 2	1105 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	ロシア語会話表現（応用） ロシア語運用能力（特に聞き、話す能力）をさらに伸ばすことを目指すとともに、ロシアの社会や文化に対する理解を深めることを目標とする。 授業では日常生活や身近な話題に取材した短い文章やスキットなどを使って、会話練習を重点的に行う。日常的な場面でよく使われる言い回しを習得し、語彙を増やすとともに、比較的複雑な構造をもった表現を正しく聞き取り、自分でも使えるようになることを目指す。また、毎回の授業で取り上げる題材を通して、ロシアでの生活や社会事情についての知識も身につける。 ※前期課程（1・2年生）でこの授業を履修できるのは、「ロシア語既習」で入学した学生のみです。 平常点（授業中の発言、発表）、課題の提出、小テスト プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31206	S	ロシア語上級（作文）	Grecko Valerij	ロシア語	金 3	120 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	ロシア語の文章表現 ロシア語のさまざまな文体（日常会話、新聞や雑誌の記事、文学作品、学術論文など）を読み、それらを分析して、実際にそれぞれの文体でロシア語の文章を書く練習を行う。ロシア語運用能力をさらに高め、特に書く能力を向上させることを目指す。最終的には学術的な内容をもつレポートや論文をロシア語で書く能力を身につける。また、さまざまなスタイルの文章に触れることを通じて、ロシア文化やロシア事情に対する理解を深めることを目指す。 ※前期課程（1・2年生）でこの授業を履修できるのは、「ロシア語既習」で入学した学生のみです。 平常点（授業中の発言、発表）、宿題、レポート プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30790	S	ロシア語上級（読解）	丸山 由紀子	ロシア語	水 4	103 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ロシア語論文購読 ロシア語を2年以上学習した学生を対象に、学術論文の精読を通して、アカデミックな文体で書かれたテキストを正確に読む力を養う。文法事項を正確に把握し、文脈を考慮して適切な訳語を選定しながらテキストを読むことで、今後、各自が必要なロシア語文献を読むための基礎力を身につけることを目指す。 ※前期課程（1・2年生）でこの授業を履修できるのは、「ロシア語既習」で入学した学生のみです。						
評価方法	1. 授業への貢献度、担当箇所の和訳の完成度。 2. 学期末レポート。						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

総合科目 L 系列 スペイン語

スペイン語初級(演習)①		開講区分	S	
授業の目標・概要	スペイン語初級は共通教科書を用い、S セメスターでは1列で文法を学び、2列で講読を行う。この演習では、教科書の進度に合わせて、発音、聞き取り、初歩的な会話の練習、文法の応用練習などを行い、スペイン語の運用能力を高めることをめざす。文系はクラス指定の演習を設けてある。理系ではこれに対応する「スペイン語初級(演習)」(理系生限定)を開講するので、積極的に参加してほしい。			
成績評価方法	各教員に任されている。			
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 Brújula-スペイン語学習の羅針盤 著者(訳者) 東京大学教養学部スペイン語部会 出版社 朝日出版社			
※講義の詳細については、UTAS を参照すること				
時間割 コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30043	月 2	ドニャス ベレニャ アントニオ	108 教室	1年 文一二(7)
30046	月 2	ロサレス パトリシア	104 教室	1年 文一二(12)
30174	月 4	ロサレス パトリシア	104 教室	1年 文一二(9)
30191	月 4	イサベル カルロス	162 教室	1年 文三(10)
30401	火 1	ドニャス ベレニャ アントニオ	104 教室	1年 文一二(11)
30400	火 3	イサベル カルロス	1212 教室	1年 文一二(10)
30628	水 2	ドニャス ベレニャ アントニオ	159 教室	1年 文一二(8)
30735	水 3	ドニャス ベレニャ アントニオ	159 教室	1年 文三(7)
30996	木 4	イサベル カルロス	122 教室	1年 文三(8)
30997	木 4	FERNANDEZ HERBOSO	158 教室	1年 文三(9)
30249	月 5	ドニャス ベレニャ アントニオ	166 教室	1年 文科(TLP)

※TLP 履修者は、対象クラスで「1年文科(TLP)」と指定されている授業を履修すること。なお、総合科目 L 系列英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30009	S	スペイン語初級（演習）	イサベル カルロス	スペイン語	火 2	116 教室	1 年 理科
講義題目	Seminaro de español para el TLP TLP スペイン語演習						
授業の目標概要	Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。						
評価方法	Exámenes parciales y examen final: 70% Participación y tareas: 30% 小テストと期末テスト 70 点 平常点 30 点						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 Entre amigos 1 (2a edición) (総合スペイン語コース初級 改訂版) 著者（訳者） スペイン語教材研究会 編 出版社 朝日出版社 ISBN 978-4-255-55055-8						
ガイダンス	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time その他(「授業目標、概要」参照)／Others(Refer to "Course Objectives")						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31110	S	スペイン語初級（演習）	AIT MORENO ISAAC	スペイン語	火 2	117 教室	1 年 理科
講義題目	スペイン語初級（演習）						
授業の目標概要	スペイン語初級は共通教科書を用い、S セメスターでは 1 列で文法を学び、2 列で講読を行う。この演習は理科学限定で、教科書の進度に合わせ、発音、聞き取り、初歩的な会話の練習、文法の応用練習などを行い、スペイン語の運用能力をいっそう高めることをめざす。理科学は積極的に参加してほしい。						
評価方法	授業の初回に説明する。						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 Brújula-スペイン語学習の羅針盤 著者（訳者） 東京大学教養学部スペイン語部会 出版社 朝日出版社 ISBN 978-4-255-55111-1						
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31034	S	スペイン語初級（会話）	FERNANDEZ HERBOSO	スペイン語	木 5	158 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	スペイン語（初級会話）						
授業の目標概要	練習を通して、文法とその機能についての内容を体系化し、生徒の理解を強化する。また、授業を通して学んだことを、それぞれの生徒が活用し表現できるようにすることを目指す。 その他に文法、単語のレベルを DELE A2 まで引き上げていく。						
評価方法	毎週の課題 40%、授業への参加度 10%、学期末テスト及び口頭試験 50%						
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31272	S	スペイン語初級（会話）	エクトル シエラ	スペイン語	金 5	150 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	¿HABLAMOS? スペイン語での基本的なコミュニケーション スペイン語で日常生活について話せるようになることを目指す。 自己紹介、天気や家族、好きなこと、嫌いなこと、料理の簡単な感想、町の様子、過去にしたことや近い未来にしたいことについての会話の演習を行う。 スペイン語らしい発音や自然なイントネーションの習得を目指す。また、前学期で学習した規則動詞の現在形、現在進行形や近未来の復習をした上で、不規則動詞や再帰動詞を使った会話を習得する。						
評価方法	参加 30%、宿題・パフォーマンス・態度・授業への貢献 30%、プレゼン 40%						
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts						
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31111	S	スペイン語初級（作文）	有田 美保	スペイン語	金 2	113 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	スペイン語初級（作文） 本コースは、和文（おもに単文）から適切にスペイン語文にするための解説と演習を中心としたものである。一年生の初修外国語（文科・理科）の授業で既習あるいは学習中である文法事項を『書く』ことを通して復習するとともに、能動的な言語応用を図る諸君の積極的な学びの場となるように展開していく。初修外国語の授業でカバーされなかった語彙やフレーズ、またさまざまな話題や言語使用のシーンにふれて、本言語の運用の幅を広げてほしい。						
評価方法	授業時間後半で行う類題西訳をセメスター中 3 回提出、出来栄や仕上げの丁寧さによって評点を受ける（1 回＝25 点満点×3 回＝75 点 単語テスト 25 点と合わせて 100 点満点となる）。その得点から、欠席・遅刻・早退、宿題未遂行、態度不良などがある場合には減点し（最大 30 点めやす）、また質問・発言など積極的な態度が伺える者にもプラス評価（最大 10 点めやす）を入れ、最終評価を算出する。 「特別な理由」（診断書のある疾病、立証書類で客観性の認められる就職活動・学業活動・冠婚葬祭、遅延証明のある交通機関の遅延、等）による欠席（またはそれにとまなう未提出課題）については、都度教員に相談すること。 遅延提出物は受け取らない。						
教科書	試験は返却せず、教員からの総評コメント入りスリップを受け取る方式をとる。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 Paso Doble~Primer Paso 著者（訳者） 有田美保 出版社 弘学社						
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30246	S	スペイン語初級 （インテンシヴ）	イサベル カルロス	スペイン語	月 5	162 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	スペイン語初級 必修スペイン語に加えてスペイン語を集中的に勉強したい学生のために、インテンシヴクラスを開講する。内容は会話と作文で、必修の授業の進度に合わせながら実践的な運用能力を獲得することをめざす。履修人数を制限し、週 2 回の授業に出席することを義務とする。2 つの授業ともスペイン語ネイティブの教員（カルロス・イサベル）が担当する。						
評価方法	授業初回で示される。						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 Nuevo Avance Básico A1,A2 著者（訳者） Concha Moreno, Victoria Moreno, Piedad Zurita 出版社 SGEL ISBN 978-84-9778-595-2 その他 教科書の最初の半分、1 課から 9 課まで						
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30813	S	スペイン語初級 (インテンシヴ)	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	水 5	120 教室	1 年 文科 理科
講義題目	Curso intensivo de español para el TLP TLP スペイン語インテンシヴ						
授業の目標概要	Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。						
評価方法	Exámenes parciales y examen final: 70% 小テストと期末テスト 70 点 Participación y tareas: 30% 平常点 30 点						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Entre amigos 1, 2da edición 著者(訳者) スペイン語教材研究会編 出版社 朝日出版社						
ガイダンス	特定日に行う。/Will conduct guidance at another time その他(「授業目標、概要」参照)/Others(Refer to "Course Objectives")						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31036	S	スペイン語初級 (インテンシヴ)	イサベル カルロス	スペイン語	木 5	122 教室	1 年 文科 理科
講義題目	スペイン語初級						
授業の目標概要	必修スペイン語に加えてスペイン語を集中的に勉強したい学生のために、インテンシヴクラスを開講する。内容は会話と作文で、必修の授業の進度に合わせてながら実践的な運用能力を獲得することをめざす。履修人数を制限し、週 2 回の授業に出席することを義務とする。2 つの授業ともスペイン語ネイティブの教員(カルロス・イサベル)が担当する。						
評価方法	授業初回で示される。						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Nuevo Avance Básico A1,A2 著者(訳者) Concha Moreno, Victoria Moreno, Piedad Zurita 出版社 SGEL ISBN 978-84-9778-595-2						
ガイダンス	その他 教科書の最初の半分、1 課から 9 課まで 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31045	S	スペイン語初級 (インテンシヴ)	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	木 5	166 教室	1 年 文科 理科
講義題目	Curso intensivo de español para el TLP TLP スペイン語インテンシヴ						
授業の目標概要	Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。						
評価方法	Exámenes parciales y examen final: 70% 小テストと期末テスト 70 点 Participación y tareas: 30% 平常点 30 点						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Entre amigos 1, 2da edición 著者(訳者) スペイン語教材研究会編 出版社 朝日出版社						
ガイダンス	特定日に行う。/Will conduct guidance at another time その他(「授業目標、概要」参照)/Others(Refer to "Course Objectives")						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30335	S	スペイン語初級 (インテンシヴ)	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	金 2	153 教室	1 年 文科 理科
講義題目	Curso intensivo de español para el TLP TLP スペイン語インテンシヴ						
授業の目標概要	Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。						
評価方法	Exámenes parciales y examen final: 70% 小テストと期末テスト 70 点 Participación y tareas: 30% 平常点 30 点						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Entre amigos 1, 2da edición 著者(訳者) スペイン語教材研究会編 出版社 朝日出版社						
ガイダンス	特定日に行う。/Will conduct guidance at another time その他(「授業目標、概要」参照)/Others(Refer to "Course Objectives")						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30566	S	スペイン語初級 (インテンシヴ)	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	金 5	153 教室	1 年 文科 理科
講義題目	Curso intensivo de español para el TLP TLP スペイン語インテンシヴ						
授業の目標概要	Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。						
評価方法	Exámenes parciales y examen final: 70% 小テストと期末テスト 70 点 Participación y tareas: 30% 平常点 30 点						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Entre amigos 1, 2da edición 著者(訳者) スペイン語教材研究会編 出版社 朝日出版社						
ガイダンス	特定日に行う。/Will conduct guidance at another time その他(「授業目標、概要」参照)/Others(Refer to "Course Objectives")						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30005	S	スペイン語初級 (第三外国語)	栗林 ゆき絵	スペイン語	月 1	153 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	スペイン語初級						
授業の目標概要	スペイン語の骨格を 35 の基本文を軸にしてひととおり学ぶ。スペイン語は動詞の活用と名詞修飾語句の変化が 2 つの柱であるが、その基本のしくみを身につけることを目標とする。また、活用形から不定詞(原形)を導きだし正しく辞書が引けるようになること(=講座終了後も独学で続けられること)も本講座の目標のひとつである。						
評価方法	平常点 20%(小テスト)、期末試験 80%の予定。 出席点は数値化しないが、小テスト(毎回開始時 5 分程度)を受けたものを出席とみなす。						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 きらりスペイン語 著者(訳者) 栗林ゆき絵 出版社 朝日出版社 ISBN 4-255-55059-6						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30336	S	スペイン語中級 (インテンシヴ)	石橋 純	スペイン語	火 3	102 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>TLP スペイン語 インテンシヴ (2 年次)</p> <p>新聞や論説文、学術論文など、スペイン語で書かれた多様な文章を精読し、高度な文章読解力、解釈力を身につけることを目標とする。また、伝統音楽・ポピュラー音楽の歌詞を利用し、スペイン語による詩的・芸術的表現にも触れる。</p> <p>学期中に 3 回の試験と随時課す課題による。</p> <p>教科書は使用しない。／Will not use textbook</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30857	S	スペイン語中級 (インテンシヴ)	川崎 義史	スペイン語	木 1	152 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>スペイン語ニュースの聞き取りと読解を通して、スペイン語力の更なる向上を目指します。</p> <p>小テストの点数のみで評価します</p> <p>プリントを配布する。／Will distribute handouts</p> <p>第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30567	S	スペイン語中級 (インテンシヴ)	網野 徹哉	スペイン語	金 5	108 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>TLP スペイン語 インテンシヴ (2 年次)</p> <p>新聞や論説文、学術論文など、スペイン語で書かれた多様な文章を精読し、高度な文章読解力、解釈力を身につけることを目標とする。また、映画のスク립トなどを利用し、聞き取りの能力を高めることも付随的におこなう。</p> <p>小テストおよび期末試験をもちいた評価を予定している。</p> <p>教科書は使用しない。／Will not use textbook</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30814	S	スペイン語中級 (インテンシヴ)	宮地 隆廣	スペイン語	金 5	151 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>TLP2 年生 (文系) 向けスペイン語中級演習</p> <p>CEFR 準拠 A2 レベルのスペイン語運用能力を身につける目的で、それよりもやや難解な教材を扱う。</p> <p>出席・授業参加 50%</p> <p>期末試験 50%</p> <p>次の教科書を使用する。／Will use the following textbook</p> <p>書名 Agencia ELE 3</p> <p>著者 (訳者) Fernández, Claudia</p> <p>出版社 SGEL</p> <p>ISBN 978-84-9778-991-2</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31035	S	スペイン語中級 (演習)	ガルシア ルイス カスティージョ カルロス	スペイン語	水 5	149 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	¡Habla en español! Español Intermedio Este curso está planteado como un primer paso para que los estudiantes lleguen a ser usuarios independientes del español. En las clases realizaremos actividades para practicar principalmente la expresión oral y aumentar el vocabulario. Practicaremos también la comprensión auditiva y la comprensión y la expresión escritas. Trabajaremos con diferentes tipos de textos y presentaremos aspectos socioculturales.						
評価方法	この授業は、学生が自立したスペイン語話者となるための最初の一步として組み立てられています。 授業では主に口頭表現及び語彙を増やすための演習を行います。またリスニングと文章表現も学習します。様々な資料を用いて学習する中で、社会文化にも触れることができます。						
教科書 ガイダンス	40% Asistencia, participación y tareas de clase. 60% Exámenes 40%:出席、授業中の積極性、課題 60%:試験 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31255	S	スペイン語中級 (会話)	エクトル シエラ	スペイン語	金 4	150 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	¿HABLAMOS? スペイン語を通じて西洋式のコミュニケーション 様々なトピックについて話せるようになることを目指す。スペイン語らしい発音や自然なイントネーションの習得を練習する。文法を復習しながら、会話を習得する。						
評価方法	日本語での婉曲的なコミュニケーションと違って、西洋人の「メタフォリックなコミュニケーション」を理解するために、良く使われている婉曲動詞（迂言動詞）や動詞を使った慣用句を積極的に学ぶ。 コースと授業の最初は日本語で説明を行うが、後半はスペイン語だけで行う予定。						
教科書 ガイダンス	参加 30%、宿題・パフォーマンス・態度・授業への貢献 30%、プレゼンテーション 40%。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30319	S	スペイン語中級 (インテンシヴ)	ドニャス ベレニャ アントニオ	スペイン語	火 2	104 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Curso intensivo de español, nivel intermedio El objetivo del curso es consolidar y ampliar el conocimiento de la lengua española de los estudiantes a través de las cuatro destrezas lingüísticas (comprensión oral, expresión oral, comprensión oral y comprensión escrita).						
評価方法	Participación en clase: 10 % Tareas: 30 % Exámenes: 60 %						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31112	S	スペイン語中級 (インテンシヴ)	ドニヤス ベレニャ アントニオ	スペイン語	金 2	114 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	Curso intensivo de español, nivel intermedio						
授業の目標概要	El objetivo del curso es consolidar y ampliar el conocimiento de la lengua española de los estudiantes a través de las cuatro destrezas lingüísticas (comprensión oral, expresión oral, comprensión oral y comprensión escrita).						
評価方法	Participación en clase: 10 % Tareas: 30 % Exámenes: 60 %						
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31037	S	スペイン語中級 (読解)	内田 兆史	スペイン語	木 5	10-303	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	ラテンアメリカを中心にしたスペイン語圏のニュース、講演、会話や曲を聞き取り、内容を理解することでスペイン語という視点を獲得し、世界を、あるいは日本を複眼的に眺める武器にしましょう。						
授業の目標概要	スペイン語を用いて世界を、日本語複眼的に眺める手段について学び、たとえばニュースについて日本や英語圏のメディアでの取り上げられ方とスペイン語世界での取り上げられ方との違いについて考察することにより、複眼的に世界を眺められるようになる。						
評価方法	授業内でのリスニングテスト 20%、予習に基づいたテキスト読解 40%、期末テスト 40%						
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts						
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31124	S	スペイン語中級 (演習)	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	火 2	106 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	News in Spanish Noticias en Español						
授業の目標概要	この授業ではコミュニケーションのために必要な実践練習を行います。1年次に学習した文法項目の復習を行い、文法を自分のものとするをめざします。さらに発音を練習するとともに、スペイン語でのコミュニケーション能力を向上させ、スペイン語圏のさまざまな文化について学びます。ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 から A2 レベルに対応しています。						
評価方法	授業への参加、ショートテスト、課題の提出、/ 口頭試験。 70% / 30%						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook						
	書名 Es noticia.						
	著者 (訳者) Nakajima, Satoko, Sato, Saichi, Taranco, David						
	出版社 Editorial Sanshusha						
	ISBN ISBN: 978-4-384-4216-6 C 1805						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31278	S	スペイン語中級 (演習)	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	木 2	1214 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	News in Spanish Noticias en Español						
授業の目標概要	この授業ではコミュニケーションのために必要な実践練習を行います。1 年次に学習した文法項目の復習を行い、文法を自分のものとするをめざします。さらに発音を練習するとともに、スペイン語でのコミュニケーション能力を向上させ、スペイン語圏のさまざまな文化について学びます。ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 から A2 レベルに対応しています。						
評価方法	授業への参加、ショートテスト、課題の提出、/ 口頭試験。 70% / 30%						
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 Es noticia. 著者 (訳者) Nakajima, Satoko, Sato, Saichi, Taranco, David 出版社 Editorial Sanshusha ISBN ISBN: 978-4-384-4216-6 C 1805						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30220	S	スペイン語上級 (演習)	ドニヤス ベレニャ アントニオ	スペイン語	月 4	166 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	Práctica de español, nivel avanzado						
授業の目標概要	El curso de práctica de español avanzado tiene un triple objetivo: en primer lugar, consolidar y ampliar el conocimiento gramatical de los estudiantes a través de las cuatro destrezas lingüísticas (comprensión oral, expresión oral, comprensión oral y comprensión escrita); a continuación, alcanzar una mayor fluidez oral; por último, fomentar el conocimiento por parte de los estudiantes de diversos temas relativos al mundo hispanico.						
評価方法	Participación en clase: 10 % Tareas: 60 % Exámenes: 30 %						
教科書	教科書は使用しない。/ Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31791	S	スペイン語上級 (会話)	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	木 3	166 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	América Latina en su literatura. Principales tendencias de la narrativa (I).						
授業の目標概要	In this course, students will learn concepts such as "imagination", "fantasy" and "reality", related to Latin American literature, by reading some works of major authors. Students may improve their skills in Spanish language through readings and writing exercises. They may also strengthen aspects of grammar, syntax and vocabulary of Spanish. En este curso, los estudiantes aprenderán conceptos como "imaginación", "fantasía" y "realidad", relacionados con la literatura latinoamericana, mediante la lectura de algunas obras de los principales autores. Los estudiantes pueden mejorar sus habilidades en el idioma español a través de lecturas y ejercicios de escritura. También pueden fortalecer aspectos de gramática, sintaxis y vocabulario del español.						
評価方法	授業への参加、ショートテスト、課題の提出、/ 口頭試験。 70% / 30%						
教科書	教科書は使用しない。/ Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30917	S	スペイン語上級 (作文)	FERNANDEZ HERBOSO	スペイン語	木 2	1221 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>スペイン語による作文の授業</p> <p>Aprender a escribir bien en una nueva lengua requiere del aprendizaje de un género discursivo totalmente nuevo. Este curso de redacción tiene como fin dotar a los alumnos de las estructuras conceptuales imprescindibles que les permitan comprender el objetivo del texto y cómo realizarlo. El enfoque consiste en la introducción de los modelos conceptuales que permitan al estudiante reorganizar sus ideas y su entorno tanto dentro del aula como fuera de ella para facilitar el aprendizaje de este nuevo el discurso escrito en español. Los niveles de referencia de español que abordaremos son B1-B2 y C1.</p> <p>新しい言語で正しく書くことを学ぶには、まったく新しい論法を学ぶ必要がある。この授業では、文章を書く目的とその実行方法を理解できるようにするための基本的な概念構造を学生に提供することを目的としている。授業の方法は、スペイン語で書かれたこの新しい論法の学習を容易にするために、学生が自分の考えを教室の内外で再編成できるようにする概念モデルを紹介することである。</p> <p>授業で使用するスペイン語のレベルは前半が B1~B2、後半が C1 である。</p>						
評価方法	<p>Método de evaluación: La evaluación continua del trabajo diario en el aula y de la producción de textos que se pidan en la clase. 期末試験は実施しない。毎回の授業で課す課題によって評価する。</p>						
教科書	<p>次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook</p> <p>書名 Trivium. Manual de composición escrita 著者 (訳者) Arturo Escandón 出版社 Liberas Press ISBN 978-4-909580-02-3</p>						
ガイダンス	<p>特に行わない。/ Will not conduct guidance</p>						

総合科目 L 系列 韓国朝鮮語

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30691	S	韓国朝鮮語初級（演習）①	崔 泰源	韓国朝鮮語	水 3	K114	1年 文一二(5)文三(5)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	韓国朝鮮語初修（文系） 韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当する。一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と、さらに「スピーキング」「リスニング」「リーディング」「ライティング」の諸領域におけるバランスの取れた理解・表現能力の向上を目指す。 授業への積極的な参加に基づく平常点と期末試験を用いて評価する。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31019	S	韓国朝鮮語初級（演習）①	崔 泰源	韓国朝鮮語	木 4	152 教室	1年 文科 TLP
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	韓国朝鮮語初級（演習）① TLP 韓国朝鮮語一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と、さらに「スピーキング」「リスニング」「リーディング」「ライティング」の諸領域におけるバランスの取れた理解・表現能力の向上を目指す。 授業への積極的な参加に基づく平常点と期末試験を用いて評価する。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30564	S	韓国朝鮮語初級（演習）	崔 泰源	韓国朝鮮語	火 5	1231 教室	1年 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	韓国朝鮮語初級（演習） 韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当する。一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と、さらに「スピーキング」「リスニング」「リーディング」「ライティング」の諸領域におけるバランスの取れた理解・表現能力の向上を目指す。 ※この授業の履修を希望する人は、「韓国朝鮮語初級（一列・二列）」または「韓国朝鮮語初級（第三外国語）」を履修中か、それと同等の学力を持っていることが望まれます。 授業への積極的な参加に基づく平常点と期末試験を用いて評価する。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31018	S	韓国朝鮮語初級（演習）	崔 泰源	韓国朝鮮語	木 4	152 教室	1年 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	韓国朝鮮語初級（演習）① TLP 韓国朝鮮語一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と、さらに「スピーキング」「リスニング」「リーディング」「ライティング」の諸領域におけるバランスの取れた理解・表現能力の向上を目指す。 授業への積極的な参加に基づく平常点と期末試験を用いて評価する。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31038	S	韓国朝鮮語初級（会話）	金 東漢	韓国朝鮮語	木 5	150 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語の基礎固め（その1） 本講義は主に初心者の受講生が対象になります。 そのため、最初はハングルの形や発音を習い、続いて複数の文字が並ぶ際に起きる様々な音の変化について勉強します。 その後、基本的な文法知識も交えながら、簡単な挨拶文や自己表現などの総合学習に移り、次のステップの土台を築いていく予定です。						
評価方法 教科書	課題などの平常点+授業最終日（7月9日）の小テスト 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 「新・韓国語レッスン初級」 著者（訳者） 金東漢・張銀英 出版社 スリーエーネットワーク ISBN 978-4-88319-781-1						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30010	S	韓国朝鮮語初級 （インテンシヴ）	ジ ミンギョン	韓国朝鮮語	月 1	152 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級 インテンシヴ一列 必修授業に加えて韓国朝鮮語を集中的に勉強したい学生を対象に、韓国朝鮮語一列・二列の学習内容に基づきながら活動 中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力の獲得を目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	期末試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。 授業中に指示をする。/Will specify at class time 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30337	S	韓国朝鮮語初級 （インテンシヴ）	ジ ミンギョン	韓国朝鮮語	火 2	150 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級 インテンシヴ二列 必修授業に加えて韓国朝鮮語を集中的に勉強したい学生を対象に、韓国朝鮮語一列・二列の学習内容に基づきながら活動 中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力の獲得を目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	期末試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。 授業中に指示をする。/Will specify at class time 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31014	S	韓国朝鮮語初級 (インテンシヴ)	金 東漢	韓国朝鮮語	木 4	150 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	基礎知識の確立と定着 (その1) 韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当するこの「インテンシヴ」クラスでは、 ハングル文字と発音のルールを始め、初級レベルの文法・会話・作文などの 総合練習を通じて、一列・二列の授業で学んだ知識の応用・発展と 表現力の向上及びその定着を目指す。						
評価方法 教科書	毎週の課題の出来具合や受講態度などの平常点+授業最終日(7月9日)の小テスト 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 「大学韓国語演習」 著者(訳者) 金東漢 出版社 白帝社 ISBN 978-4-86398-154-6						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31113	S	韓国朝鮮語初級 (インテンシヴ)	ジ ミンギョン	韓国朝鮮語	金 2	158 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級 インテンシヴ二列 必修授業に加えて韓国朝鮮語を集中的に勉強したい学生を対象に、韓国朝鮮語一列・二列の学習内容に基づきながら活動 中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力の獲得を目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	期末試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。 授業中に指示をする。/Will specify at class time 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30295	S	韓国朝鮮語初級 (第三外国語)	張 銀英	韓国朝鮮語	火 1	157 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級 文字と発音を確認しながら、基本的な文法と会話などを学ぶ。 「読む」「書く」「聴く」「話す」の基本をしっかり身につけるようにする。 できるだけ韓国朝鮮語を使って授業を行う。						
評価方法 教科書	「小テスト」と「期末試験」 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 新・韓国語レッスン初級 著者(訳者) 金東漢・張銀英 出版社 スリーエーネットワーク ISBN 978-4-88319-781-1						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30320	S	韓国朝鮮語初級 (第三外国語)	岩井 智彦	韓国朝鮮語	火 2	10-304	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国語入門・初級 韓国語を本格的に身につけようとしている方を対象にした授業です。S・A 両セメスターの受講を前提として授業を進め、通年で初級レベルの韓国語力が確実に身につくことを目標とします。 S セメスターは発音や文字等、入門レベルから始め、初級レベルの学習項目の前半部分を学びます。なお、履修にあたっては、履修上の注意を必ず確認してください。						
評価方法 教科書	課題・小テストおよび期末テスト 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 韓国語へのとびら 著者(訳者) 吉本一ほか 出版社 朝日出版社 ISBN 978-4-255-55617-8						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30918	S	韓国朝鮮語初級 (第三外国語)	崔 泰源	韓国朝鮮語	木 2	1212 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級の文法と会話 このクラスの履修を希望する人は、A セメスターの「韓国朝鮮語初級(第三外国語)」を履修済みか、それと同等の学力を持っていることが望まれます。この授業では韓国朝鮮語の基礎文法と語彙を体系的に学習したうえで、様々な場面で実践的に使用できるコミュニケーション能力を身につけることを目指します。						
評価方法 教科書	授業への積極的な参加に基づく平常点と小テストや期末試験を用いて評価する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 根と幹 著者(訳者) 生越直樹・生越まり子・池玫京 出版社 朝日出版社						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30338	S	韓国朝鮮語中級 (演習)	崔 泰源	韓国朝鮮語	火 2	1105 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語中級演習(TLP用) TLP(トライリンガル・プログラム)履修生のための授業。一列・二列(文法と講読)、演習(TLP用)、そしてインテンシヴ・コース(TLP用)を合わせて、集中的に韓国朝鮮語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	授業への積極的な参加に基づく平常点と期末課題を用いて評価する。 授業中に指示をする。/Will specify at class time 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30321	S	韓国朝鮮語中級 (会話)	張 銀英	韓国朝鮮語	火 2	157 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語中級会話 短文会話を覚え、なおかつ応用できるような練習を通じて会話力の上達を目指す。 漫画やニュースなどを題材にして、その裏にある文化的背景を踏まえながら、生きた表現を学ぶ。 できるだけ韓国朝鮮語を使って授業を行う。						
評価方法 教科書	「期末試験」と「課題」 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 「シャドウイングで学ぶ韓国語短文会話 5 0 0」 著者（訳者） 張銀英 出版社 スリーエーネットワーク ISBN 978-4-88319-444-5						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31207	S	韓国朝鮮語中級 (会話)	ジ ミンギョン	韓国朝鮮語	金 3	158 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語上級（会話） 様々な会話場面における語彙と文型を覚えていくことで、的確な表現・伝達ができるように練習する。また、韓国朝鮮語らしい表現法を身につけ、コミュニケーション能力の向上を目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	課題や授業参加などの平常点、期末テスト 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31039	S	韓国朝鮮語中級 (作文)	崔 泰源	韓国朝鮮語	木 5	152 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語の作文練習(中級) 初級レベルの韓国朝鮮語の文法を理解したうえで「基本作文→発展作文→課題作文」の段階的な訓練を通じて、日常生活に必要な文章が自由に書ける程度の表現能力を身につけることを目指す。メールやエッセイ作成などの課題については、教員による添削をもとに誤用の分析と解説を行う。 ※この授業は、2014 年度以前入学者のうち、既修/初修 韓国朝鮮語語二列③ の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席、課題、発表などの平常点と期末試験による評価。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30322	S	韓国朝鮮語中級 (表現練習)	根本 理恵	韓国朝鮮語	火 2	10-101	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語中級 言葉と文化の理解を中心に韓国朝鮮語の初級教材を学び終えた学習者を対象とする。基礎知識を発展させることを目標に日常会話を取り入れながら語彙を増やす他、さまざまな文章に触れる機会を設けて変則活用や慣用句など、文法事項のまとめも行う。会話練習と読解練習はもちろんのこと、視聴覚教材を活用してヒアリングにも力を入れ、「聞く」「話す」「読む」「書く」力をバランスよく伸ばしたい。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点、課題の提出または期末テスト。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31040	S	韓国朝鮮語中級 (読解)	植田 喜兵成智	韓国朝鮮語	木 5	151 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語の文章の講読 韓国朝鮮語の新聞や雑誌の記事、論説、小説など様々な種類の文章を講読する。各文章の解説を通じて、中級以上の文法事項および韓国朝鮮語の独特の語彙や表現などを理解する。また多様な文章の講読を通じて、現代の韓国社会や文化についても理解を深める。						
評価方法 教科書 ガイダンス	授業での発表 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30086	S	韓国朝鮮語中級 (インテンシヴ)	ジ ミンギョン	韓国朝鮮語	月 2	152 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語中級 インテンシヴ一列 韓国朝鮮語を集中的に学習したい人を対象に、「聞く」「話す」「読む」「書く」全領域における韓国朝鮮語能力の向上を目指す。初級で学んだ韓国朝鮮語の基礎内容を応用・表現する力をつけ、中級の文型や語彙を増やしていく。聞き取りや会話はもちろん、中級レベルの文章を読み、自分の考えを韓国朝鮮語でまとめられるように練習する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	期末試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。 授業中に指示をする。/Will specify at class time 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30296	S	韓国朝鮮語中級 (インテンシヴ)	ジ ミンギョン	韓国朝鮮語	火 1	150 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語中級 インテンシヴ二列 韓国朝鮮語を集中的に学習したい人を対象に、「聞く」「話す」「読む」「書く」全領域における韓国朝鮮語能力の向上を目指す。初級で学んだ韓国朝鮮語の基礎内容を応用・表現する力をつけ、中級の文型や語彙を増やしていく。聞き取りや会話はもちろん、中級レベルの文章を読み、自分の考えを韓国朝鮮語でまとめられるように練習する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	期末試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。 授業中に指示をする。/Will specify at class time 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30525	S	韓国朝鮮語上級 (作文)	崔 泰源	韓国朝鮮語	火 4	1225 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	韓国朝鮮語の作文練習 (上級)						
授業の目標概要	日本語の直訳ではなく韓国朝鮮語らしい表現を用いる作文練習を通じて、現地の大学や大学院への留学も想定した書籍・資料を読み込める読解力やレポート・論文を執筆できる表現力を身につけることを目指す。短いレポート作成などの課題については、教員による添削をもとに誤用の分析と解説を行う。						
評価方法	授業への積極的な参加に基づく平常点と期末課題を用いて評価する。						
教科書	教科書は使用しない。/ Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

総合科目L系列 イタリア語

イタリア語初級(演習)①		開講区分	S	
授業の目標・概要	会話、作文など、イタリア語の表現の練習を中心に行い、より実践的なコミュニケーション能力の習得と文法知識の定着をめざします。			
成績評価方法	平常点と定期試験（最終授業時）。			
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time			
関連ホームページ	http://langue-fr.c.u-tokyo.ac.jp			
※講義の詳細については、UTASを参照すること				
時間割 コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30049	月 2	マルコ ビオンディ	K402	1年 文三(6)
31159	金 3	マルコ ビオンディ	K113	1年 文一二(6)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31273	S	イタリア語初級 (演習)	マルコ ビオンディ	仏語・伊語	金 5	K301	1年 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>イタリア語初級演習 習った文法の知識を復習しながら実際のコミュニケーションに結びつけることをネイティブのイタリア語教員といっしょに目指します。生きたイタリア語の教材等を使って、理解力を高めながら、話したり書いたりする応用力を高め、コミュニケーション能力をみがきましょう。理科生向けの演習です。</p> <p>学期末筆記試験（最終授業時）と平常点だけではなく、毎回の授業に積極的に参加しているか、総合的に評価します。</p> <p>プリントを配布する。／Will distribute handouts</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30323	S	イタリア語初級 (会話)	DANIELI Daniela	仏語・伊語	火 2	K301	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>イタリア語初級会話 ネイティヴスピーカーの教員とともに、イタリア語の初歩を身につけながら、基本的なコミュニケーションと、自然な会話を学びます。</p> <p>平常点と最終授業時の試験</p> <p>授業中に指示をする。／Will specify at class time</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30791	S	イタリア語初級 (会話)	USICCO Francesca	仏語・伊語	水 4	K212	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>イタリア語初級会話 ネイティヴスピーカーの教員とともに、イタリア語の初歩を身につけながら、基本的なコミュニケーションと、自然な会話を学びます。</p> <p>平常点と最終授業時の試験</p> <p>授業中に指示をする。／Will specify at class time</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31041	S	イタリア語初級 (作文)	大崎 さやの	仏語・伊語	木 5	155 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>イタリア語初級（作文） イタリア語の初級文法を学びながら、作文の練習をします。</p> <p>平常点と期末試験（最終授業時に行います）。</p> <p>次の教科書を使用する。／Will use the following textbook</p> <p>書名 イタリア語練習問題集 著者（訳者） デイ・ルツソ、長神、西本 出版社 白水社</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31114	S	イタリア語初級 (作文)	野里 紳一郎	仏語・伊語	金 2	107 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	イタリア語初級 (第三外国語) I イタリア語の基本文法の理解。 学期末試験 (最終授業時)。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31274	S	イタリア語初級 (表現練習)	DANIELI Daniela	仏語・伊語	金 5	K303	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	E allora...? Questo corso è rivolto sia agli studenti che affrontano lo studio dell'italiano per la prima volta o con una conoscenza di base della lingua, sia a chi conosce già la grammatica ma vuole estendere la conoscenza del vocabolario e delle espressioni utili ad affrontare le situazioni più comuni della vita quotidiana. (この講義は、初めてイタリア語を勉強しようとする人も、文法の基礎はあるがよりボキャブラリーや表現を広げて、日常的な場で使えるようになりたいという人も対象です) Si terrà conto delle presenze, della partecipazione e interesse alle attività proposte in classe e ai risultati positivi conseguiti attraverso tali attività. 授業への参加と、クラスでのアクティビティを考慮します。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30324	S	イタリア語初級 (インテンシヴ)	宮坂 真紀	仏語・伊語	火 2	156 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	初級イタリア語の応用 基礎科目の初修外国語でイタリア語初級クラスを受講する学生を対象にイタリア語能力を向上させるための初級コース。読解・文法・作文に取り組む授業 1 コマと、ネイティブ教員の指導のもと会話や聞き取りを中心とする授業 1 コマのあわせて 2 コマを履修することにより、イタリア語の応用力を集中的に身につけることを目指します。 授業への取り組み (課題提出も含む) と学期末試験の結果をもとに評価を行います。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31015	S	イタリア語初級 (インテンシヴ)	マルコ ビオンディ	仏語・伊語	木 4	K301	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	Bravissimo! Questo corso è rivolto a chi desidera esercitarsi nell'ascolto e nella conversazione per il livello principiante-elementare intensivo (A1). 初修イタリア語・国際コミュニケーションのイタリア語科目に加えて、聞き取り・会話をより集中的に勉強したい人が対象です。 Per la valutazione si terrà conto delle presenze (di almeno 3/4), della partecipazione, dell'interesse per la materia, del risultato di un minitest a metà corso e di un test scritto finale. (出席点と平常点および最終試験を総合して評価します) 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30160	S	イタリア語初級 (第三外国語)	野里 紳一郎	仏語・伊語	月 2	149 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	イタリア語初級(第三外国語) I						
授業の目標概要	イタリア語の基本文法の理解。						
評価方法	学期末試験(最終授業時)。						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30810	S	イタリア語初級 (第三外国語)	野里 紳一郎	仏語・伊語	水 5	152 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	イタリア語初級(第三外国語) I						
授業の目標概要	イタリア語の基本文法の理解。						
評価方法	学期末試験(最終授業時)。						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30247	S	イタリア語初級 (第三外国語)	大澤 麻里子	仏語・伊語	金 5	104 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	初修イタリア語						
授業の目標概要	イタリア語共通教科書(東京大学イタリア語教材編集委員会編『Italiano... in partenza! イタリア語のスタート』)を用いて、イタリア語の基礎を勉強します。昨年度 A セメスターからイタリア語を学び始めた人や初歩的な文法事項についてはすでに学習済みの人を対象に、今期は直説法未来(教科書 Lezione6)からはじめて初級～中級レベルの文法の習得を目指します。第1回目の授業に理解度チェックを行い、履修者のレベルに合わせて進め方を調整します。						
評価方法	授業への貢献(授業での積極的な発言を期待します) 小テスト(各单元ごとに小テストを実施します) 課題の提出(学期中、数回課題を出します)						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 Italiano... in partenza! イタリア語のスタート 著者(訳者) 東京大学イタリア語教材編集委員会 出版社 白水社						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31115	S	イタリア語中級 (表現練習)	DANIELI Daniela	仏語・伊語	金 2	K303	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	イタリア語中級表現練習(Lingua italiana, espressioni di livello medio)						
授業の目標概要	すでにイタリア語文法の基礎的な知識の上に、ネイティブスピーカーの教員とともに、自然な発音と会話の力や作文力・語彙力をつけることをめざします。受講者の希望等にも考慮しながら、ビデオ教材なども交えて、イタリア文化をテーマに授業をすすめる予定です。通年で開講していますが、セメスターごとに独立して受講することが履修上も内容としても可能です。						
評価方法	平常点と最終授業時の試験。それぞれの開講時の能力・経験を考慮し、受講を通しての達成度を評価します。						
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30565	S	イタリア語中級 (読解)	岡本 太郎	仏語・伊語	火 5	1321 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>ダイアログを通してイタリア語の口語表現を探る イタリア映画の実際の映像とスクリプトや、雑誌、ガイドブックなど、生のイタリア語を教材に、現代イタリア語のさまざまな表現について学習し、その文化的背景を考察します。</p> <p>平常点と学年末の筆記試験。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30221	S	イタリア語中級 (インテンシヴ)	宮坂 真紀	仏語・伊語	月 4	153 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>中級イタリア語の応用 基礎科目の初修外国語および総合科目 L 系列でイタリア語初級クラスを受講した人を対象にイタリア語能力を向上させるための中級コース。読解・文法・作文に取り組む授業 1 コマと、ネイティブ教員の指導のもと会話や聞き取りを中心とする授業 1 コマのあわせて 2 コマを履修することにより、イタリア語の応用力を集中的に身につけることを目指します。</p> <p>授業への取り組み（課題提出も含む）と学期末試験の結果をもとに評価を行います。</p> <p>プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31116	S	イタリア語中級 (インテンシヴ)	マルコ ビオンディ	仏語・伊語	金 2	K301	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>中級イタリア語の応用 初修クラス受講者が集中的にさらにイタリア語能力を向上させるための中級コース。読解・文法練習・作文を中心に運用能力をたかめる授業 1 コマと、会話聞き取りを中心に応用力をつけるネイティブの教員による授業 1 コマのあわせて 2 コマの両方を履修する（両方あわせての履修を推奨するが片方だけでも可能）。1 年間の初修イタリア語学習の基礎の上に、イタリア語の総合的な能力を定着させ、さまざまな専門分野で運用するための能力を養成する。</p> <p>授業中の参加と、小テストなどの学期中の課題を考慮し、学期末の試験とあわせて評価する。</p> <p>プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30811	S	イタリア語上級 (会話)	マルコ ビオンディ	仏語・伊語	水 5	K402	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>Facciamo un passo avanti! Questo corso è rivolto sia per chi desidera esercitarsi nell'ascolto e nella conversazione per il livello avanzato (B1).. Per la valutazione si terrà conto delle presenze (di almeno 3/4), della partecipazione, dell'interesse per la materia, del risultato di un minitest a metà corso e di un test scritto finale.</p> <p>教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30758	S	イタリア語上級 (作文)	マルコ ビオンディ	仏語・伊語	水 4	K402	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>イタリア語上級作文 (Lingua italiana- composizione di livello avanzato)</p> <p>L'obiettivo del corso è imparare come scrivere un testo accademico. Redarre un testo accademico non è una cosa facile, non lo è neanche nella propria lingua. Scriverlo in un'altra lingua porta la sfida a un nuovo livello.</p> <p>La scrittura accademica è piena di strutture e frasi fisse che sono probabilmente presenti anche nella tua lingua madre.</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>Compiti durante il semestre e il test alla conclusione del corso</p> <p>プリントを配布する。／Will distribute handouts</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

総合科目 L その他外国語

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30456	S	アラビア語初級 (第三外国語)	濱田 聖子	古典語・地中海諸言語	火 3	531 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アラビア語初級 (第三外国語) アラビア語初学者を対象に、文字の書き方・発音から始め、初級文法を概観する。授業では、アラブ諸国の共通語である正則アラビア語 (文語・書き言葉) を扱い、1年間で基礎文法を網羅し、辞書を用いて、現代標準アラビア語の文章が読解できるようになることを目指す。						
評価方法 教科書	毎回の課題提出と学期最後のテストで評価します。 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 現代アラビア語入門 著者 (訳者) 黒柳恒男・飯森嘉助 出版社 大学書林 ISBN 978-4-475-01838-8						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30815	S	アラビア語初級 (第三外国語)	杉田 英明	古典語・地中海諸言語	水 5	103 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アラビア語初級 (第三外国語) I アラビア文字の読み方から始めて、1年間で文語文法の構造を概観します。辞書を引きながら、現代アラビア語の文章が読解できるようになることを目標とします。毎回、教科書の練習問題を割り当てますので、復習が不可欠です。 なお、この時間は文語文法の説明が中心で、日常会話や口語表現などを直接扱っている余裕はありません。ただし、口語や会話の基礎も文語文法にありますので、将来自習したり現地で学んだりする場合には役立つことを申し添えます。						
評価方法 教科書	学期最終日の試験 (75%) と提出物その他 (25%) による。詳細は最初の回に説明いたしますので必ずご出席下さい。 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 現代アラビア語入門 著者 (訳者) 黒柳恒男・飯森嘉助 出版社 大学書林 ISBN 978-4-475-01838-8						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30919	S	アラビア語初級 (会話)	教員未定	古典語・地中海諸言語	木 2	K113	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アラビア語初級 (会話) This course is offered by courtesy of the Arabic Islamic Institute in Tokyo (AIIT). The aim of the course is to acquaint the students with the fundamentals of the Arabic language. The emphasis will be on conversation, and the students will be taught to speak Arabic in the correct way using essential and useful daily life expressions. The students will also be introduced to the basics of Arabic writing and grammar, as well as to elements of Arabic art and culture. The classes will be conducted by Ehab Ebeid as a native-speaking adjunct lecturer.						
評価方法 教科書 ガイダンス	The evaluation will be based on attendance and participation, as well as small tests conducted in class time. 授業中に指示をする。/ Will specify at class time 第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30528	S	アラビア語中級 (第三外国語)	濱田 聖子	古典語・地中海諸言語	火 4	1211 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アラビア語中級(第三外国語) 比較的簡単なアラビア語の読み物を講読します。 母音符号の付いた読み物から始め、次第に母音符号の付いていない読み物に移行していく予定です。 原則として初級文法を一通り終えた方が対象ですが、なるべく既習文法や語彙を確認しながら進めます。 自分で辞書を引きながら、文章の意味が取れるようになることを目標とします。						
評価方法 教科書 ガイダンス	割り当ての担当などによる。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30793	S	アラビア語中級 (第三外国語)	杉田 英明	古典語・地中海諸言語	水 4	1223 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アラビア語中級(第三外国語) I 初級文法を一通り終えた方を対象に、文法事項を確認しながら、母音符号の付いた正則アラビア語の比較的簡単な読み物を講読します。自分でアラビア語・英語辞典を引きながら、文章の意味が正確に取れるようになることを目標とします。 これによって、母音符号のない文章が自由に読めるようになるまでの橋渡しをいたします。						
評価方法 教科書 ガイダンス	割り当ての担当などによります。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30920	S	ヒンディー語初級 (第三外国語)	藤井 毅	アジア・日本研究コース	木 2	1211 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ヒンディー語(初級) インド共和国の連邦公用語であり、北インド出身のインド系移民のなかでも広く用いられ、推定話者人口5億人超を有する「共通標準ヒンディー語」を学びます。表記に用いるデーヴァナーガリー文字と音声の習得より入り、夏学期で指定教科書の9課までを終えることを目標とします。						
評価方法 教科書	初回の授業を除き、毎回宿題が出ます。その出来を評価します。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook						
ガイダンス	書名 Complete Hindi (Teach Yourself Series) 著者(訳者) Rupert Snell and Simon Weightman 出版社 London: John Murray Learning, 2016 ISBN 978-1444-106831 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30976	S	ヒンディー語中級 (第三外国語)	藤井 毅	アジア・日本研究コース	木 3	1211 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ヒンディー語(中級) Intermediate Hindi course インド共和国の連邦公用語であり、北インド出身のインド系移民のなかでも広く用いられ、推定話者人口5億人超を有する「共通標準ヒンディー語」を学びます。ヒンディー語(初級)で用いていた指定教科書の知識に基づき、実際のヒンディー語文を読むことで、より深い知識の獲得を目指します。						
評価方法 教科書 ガイダンス	初回の授業を除き、毎回の予習の出来を評価します。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

総合科目 L その他外国語

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30977	S	インドネシア語初級 (第三外国語)	高地 薫	アジア・日本研究コース	木 3	159 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	インドネシア語入門 (Indonesian language for beginners) インドネシア語はローマ字表記で、発音も日本人にとって比較的容易で、文法の簡易な言語である。この授業では、インドネシア語未修者を対象に、インドネシア語の基本的な文法と語彙を身につけ、基本的な読み書きができるようになることを目的とする。 期末試験 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31020	S	インドネシア語中級 (第三外国語)	高地 薫	アジア・日本研究コース	木 4	159 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	インドネシア語中級 (Indonesian language for Intermediate Students) この授業では、インドネシア語既習者を対象に、原文の精読をする。 インドネシア語は文法が簡易であるため、長文を読むには西欧諸語とは違った技術が必要となる。そうした技術を身につけることを目標とする。 講読するテキストは新聞や雑誌の記事、エッセイ、短編小説など、広い分野から取り上げ、様々なスタイルの文章を用いる。 演習の内容により評価する。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30457	S	ベトナム語初級 (第三外国語)	野平 宗弘	アジア・日本研究コース	火 3	120 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	ベトナム語入門 I ベトナム語を学習するにあたって基礎となる発音、文字の読み方、書き方から始め、基礎文法、簡単な会話表現を学ぶ。 ベトナム語の基礎文法、初歩的な会話表現を習得することを目標とする。 出席と小テストおよび定期試験 授業中に指示をする。/Will specify at class time 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31296	S	ベトナム語中級 (第三外国語)	大泉 さやか	アジア・日本研究コース	金 4	102 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	ベトナム語文献講読 ベトナム語文献の初歩的な読解力を身につけることを目標とする。 授業における音読、訳読を見て、総合的に判断する。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30921	S	広東語初級 (第三外国語)	郭 文ホウ	中国語	木 2	109 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	広東語(初級) 広東語は中国の南方の方言である。広東・広西地域のほか、香港・マカオ両特別行政区では教育や公共放送の場で使用されている。本授業は広東語の発音の基礎を学ぶと同時に、文法や作文を学ぶ。広東語教授方法の授業ではないので、広東語ネイティブの受講は原則認めない。						
評価方法	学期中にクイズ(数回)を行なう。これを期末試験の成績と総合評価する。試験時にはイェール式のローマ字表記と繁体字を使うので、習熟しておくこと。						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 香港粵語 [基礎会話] 著者(訳者) 吉田雅之 出版社 白帝社 ISBN 978-4-86398-094-5						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30162	S	ヘブライ語初級 (第三外国語)	飯郷 友康	アジア・日本研究コース	月 3	1108 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ヘブライ語文法初歩 ユダヤ文化を深く理解するために、また中東情勢の一端を把握するために、ヘブライ語の知識は欠かせない。この重要な、そして面白い言語の初歩を、なるべく実用的、実践的に習得したいと思う。ひとまずの目標は、自力で辞書を検索できるようになること—すなわち、文法の基礎を把握すること。そして、ある程度の複雑な長文を理解し得る読解力を身につけること。						
評価方法	単元を終えるごとに簡単な宿題、また期末にレポートの提出を課す。						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30297	S	ペルシア語初級 (第三外国語)	前田 君江	アジア・日本研究コース	火 1	K401	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ペルシア語の文字と基礎文法 本授業の目標は、A セメスターでテキスト読解につなげるための基礎固めをすることである。文字を習得したあとは、人称項目・動詞時制の学習が中心となる。ペルシア語の文法は易しいため、文法の基礎事項について、履修者は予め予習するものとする。授業内では、会話練習、スピーチ、筆記の文法練習と併せて、イラン社会を知るための画像や映像・映画の視聴も行う。						
評価方法	ペルシア語は、英語と同じインド・ヨーロッパ語族で、文法的にも感覚的にも理解しやすい。覚えるべき文法規則も少なく、語順は日本語と同じであるため、最も習得しやすい言語のひとつであるとされる。言語のなじみややすさを入口として、広くアジアや中東の文化にも関心を向ける契機としてほしい。 小論文と期末試験(文法テスト)で評価する。小論文は授業内で視聴した映画の感想を中心とするもの。なお、第2回授業での文字テスト、毎回の単語テストも考慮の対象とする。						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 『ペルシア語の文法～初級編～』 著者(訳者) ソホラーブ・アーザルパランド、前田君江 出版社 三恵社						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31125	S	セルビア・クロアチア語初級 (第三外国語)	山崎 信一	ロシア語	金 2	101 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	セルビア・クロアチア語 (初級) セルビア・クロアチア語の初等文法をマスターし、簡単な会話能力を身につけることを目標とする。 学期末の試験による。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 ニューエクスプレスプラス セルビア語・クロアチア語 著者(訳者) 中島由美・野町素己 出版社 白水社 ISBN 978-4560088135 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31210	S	セルビア・クロアチア語中級 (第三外国語)	山崎 信一	ロシア語	金 3	101 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	セルビア・クロアチア語 (中級) セルビア・クロアチア語の初等文法の学習を終えた者を対象に、読解力を身につけるための文章講読の授業を行う。 平常点による 教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30339	S	ポーランド語初級 (第三外国語)	久山 宏一	ロシア語	火 2	119 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	ポーランド語初級 ポーランド語の基礎的な文法を学ぶ。簡単な会話ができ、辞書を活用できることを目標とする。 平常点+期末試験 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 ニューエクスプレス+ (プラス) ポーランド語 著者(訳者) 石井哲士朗・三井レナータ・阿部優子 出版社 白水社 ISBN ISBN978-4-560-08849-4 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30760	S	タイ語初級 (第三外国語)	浅見 靖仁	アジア・日本研究コース	水 3	K113	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	タイ語初級(第三外国語) 半年間で、タイ語の基本的な文法とタイ文字を修得することを目指します。 辞書を使えばタイ語の新聞や雑誌を読むことができるレベルに到達することを目指す人は、Aセメスターも継続して履修することを勧めます。Sセメスターの履修だけでも、タイを旅行する際、簡単な会話をしたり、看板に書かれているタイ文字を読んだりできるようになります。						
評価方法	宿題 10%、中間試験 10%、期末試験 80%。						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 ニューエクスプレス・プラス タイ語 著者(訳者) 水野潔 出版社 白水社 ISBN 978-4560087992						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31046	S	ポルトガル語初級 (第三外国語)	牧野 真也	スペイン語	木 5	153 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ポルトガル語の基礎 ポルトガル語を初めて学習する人を対象としており、Aセメスターの講義と併せて通年でポルトガル語の基礎的な文法を学びます。						
評価方法	授業最終日の筆記試験で評価しますが、欠席 1/4 以上で受験資格を失いますので留意してください。						
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31021	S	ポルトガル語中級 (第三外国語)	牧野 真也	スペイン語	木 4	153 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ポルトガル語の基礎 ポルトガル語の初歩的な知識を有する者を対象としており、読解力と聴解力を身に付けることを目指します。						
評価方法	出席点 5 割 + 平常点 5 割 (講読の割り当て部分の発表など) で 60 点以上を合格とします。						
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31126	S	台湾語初級 (第三外国語)	蔡 承維	中国語	金 2	106 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	台湾語初級 A 「台湾語」は、17 世紀以来、福建南部の泉州、漳州、厦門などから台湾に渡ってきた人々もたらした言語である。台湾では、2300 万の総人口の 75% を占める 1700 万人の母語と推定される。この言語は、現代中国では「閩南語」と称し、母語話者もおよそ 1700 万と言われている。歴史的に東南アジアや欧米では、この言語を「福建語」と称している。インドネシア、マレーシア、シンガポール、フィリピンでは福建語は華語の方言の中で最も話者が多く、インドネシア語、マレーシア語においても福建語由来の語彙が 500 以上あるとの研究もある。しかし第二次世界大戦後、各地の言語政策においては、台湾語、閩南語、福建語のメディアにおける使用が厳しく制限される傾向があった。このような状況にもかかわらず、映画、ドラマ、歌謡曲、文学などの流通はさまざまな形で続いた。近年、台湾において振興の動きが著しく、2019 年 7 月、初めての台湾語による公共放送のテレビチャンネル「公視台語台」も設立された。そのほか、方言の使用に対して厳しく制限しているシンガポールでも、2016 年より、準国営且つ唯一のテレビ局も 37 年ぶりに方言（主な福建語）番組の制作、放送を再開した。						
評価方法	この授業では、台湾語の発音とローマ字表記法、基本的な文法と会話表現を習得することを目指す。 ① 毎回のコメントシート 40% ② 自己紹介文 30% ③ 期末テスト 30%						
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 ニューエクスプレスプラス 台湾語 著者（訳者） 村上嘉英 出版社 白水社 ISBN 9784560088395 その他 村上嘉英『ニューエクスプレス 台湾語』も可						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time 2020 年 04 月 10 日 2 限 / 2nd Period						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30529	S	モンゴル語初級 (第三外国語)	荒井 幸康	アジア・日本研究コース	火 4	K211	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	モンゴル語 初歩的な文法および語彙を習得し、辞書をきつつ、新聞が読める程度の語学力を身につける 会話では、挨拶や簡単な質問および、自己紹介ができるようにすることを目標とする						
評価方法	毎回小テストを行う予定であるので、その点数と 最終テストおよび、授業での発言で評価する						
教科書	教科書は使用しない。/ Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30458	S	トルコ語初級 (第三外国語)	高松 洋一	アジア・日本研究コース	火 3	109 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	現代トルコ語初級文法入門 1 現代トルコ語の初級文法を習得する。S セメスター、A セメスターの通年で完結する。一年後には新聞・雑誌等のトルコ語のテキストを辞典をひきながら読めるようになることをめざす。会話の練習などは行わず、文法体系を身に付けることが中心となる。トルコ語は文法 規則が厳格かつ整然としているので、最初にきちんと文法を身につけないと、簡単な文さえ作れないからである。その代わりあるところまでたどり着ければ、日本語に発想が似ているので文章読解は非常に楽になるだろう。トルコ語学習を通じて異文化に対する理解を深めると同時に、外国語学習でなじみのある印欧諸語や中国語とは全く異なった、むしろ日本語に近いタイプの言語を学ぶことによって、学習者の言語観を豊かなものにしてもらいたい。						
評価方法	学期末最後の時間に行なう筆記試験の成績をもとに評価する。						
教科書	次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 『トルコ語文法 初級・中級 改訂版』 著者 (訳者) 東京外国語大学 トルコ語専攻 編 出版社 東京外国語大学生協同組合出版部 ISBN 978-4-903386-18-8						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30530	S	トルコ語中級 (第三外国語)	高松 洋一	アジア・日本研究コース	火 4	109 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	トルコ語中級文献講読 文献講読を通じて、現代トルコ語の初級文法をいちおう習得した者を対象に、既習・未習の文法事項を整理しつつ、語彙を増やしてトルコ語テキスト読解のスキルを身につけることを目標とする。どのようなテキストに 出会っても辞典さえあれば自分で問題を解決できるようになることを目指したい。あわせて講読する文献の内容を通じて、トルコの社会・文化・歴史などに関する知識を深めることも期待したい。						
評価方法	学期末に試験は行わない。毎回指名してやってもらう訳読によって評価する。						
教科書	プリントを配布する。/ Will distribute handouts						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30250	S 1	日本語中級	大久保 雅子	日本語	月 5	10-205	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	滑らかに話すための日本語発音 伝わりやすく自然な発音でコミュニケーションができるようになることを目標とする。また、大学での口頭発表等に必要 な発音の習得を目指す。授業の概要は以下のとおりである。 (1) リズムやアクセントなどの音韻知識を学びながら、発音練習および活動を行う。 (2) シャドーイング等の練習方法を活用し、発音学習方法を身につける。 (3) 自己評価・他者評価によって自分の発音上の問題点を把握し、発音を上達させる。						
評価方法	出席 10% 復習クイズ 20% 録音課題 30% 口頭発表 20% 授業中の課題 20%						
教科書	教科書は使用しない。/ Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40021	S 2	日本語中級	大久保 雅子	日本語	月 5	10-205	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	滑らかに話すための日本語発音 伝わりやすく自然な発音でコミュニケーションができるようになることを目標とする。また、大学での口頭発表等に必要 な発音の習得を目指す。授業の概要は以下のとおりである。 (1) リズムやアクセントなどの音韻知識を学びながら、発音練習および活動を行う。 (2) シャドーイング等の練習方法を活用し、発音学習方法を身につける。 (3) 自己評価・他者評価によって自分の発音上の問題点を把握し、発音を上達させる。						
評価方法	出席 10% 復習クイズ 20% 録音課題 30% 口頭発表 20% 授業中の課題 20%						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31047	S 1	日本語中級	大久保 雅子	日本語	木 5	10-205	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	滑らかに話すための日本語発音 伝わりやすく自然な発音でコミュニケーションができるようになることを目標とする。また、大学での口頭発表等に必要 な発音の習得を目指す。授業の概要は以下のとおりである。 (1) リズムやアクセントなどの音韻知識を学びながら、発音練習および活動を行う。 (2) シャドーイング等の練習方法を活用し、発音学習方法を身につける。 (3) 自己評価・他者評価によって自分の発音上の問題点を把握し、発音を上達させる。						
評価方法	出席 10% 復習クイズ 20% 録音課題 30% 口頭発表 20% 授業中の課題 20%						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40127	S 2	日本語中級	大久保 雅子	日本語	木 5	10-205	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	滑らかに話すための日本語発音 伝わりやすく自然な発音でコミュニケーションができるようになることを目標とする。また、大学での口頭発表等に必要 な発音の習得を目指す。授業の概要は以下のとおりである。 (1) リズムやアクセントなどの音韻知識を学びながら、発音練習および活動を行う。 (2) シャドーイング等の練習方法を活用し、発音学習方法を身につける。 (3) 自己評価・他者評価によって自分の発音上の問題点を把握し、発音を上達させる。						
評価方法	出席 10% 復習クイズ 20% 録音課題 30% 口頭発表 20% 授業中の課題 20%						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30011	S 1	日本語上級	宇佐美 洋	日本語	月 1	10-201	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	読解を通じ、日本の歴史を考える Advanced readings in Japanese history						
授業の目標概要	※この授業は留学生向けの授業です。日本人学生の履修はできません。 日本の歴史について書かれた記事の読解を通じ、日本史における特定の事象や、その事象に関する文化的背景についての理解を深めるとともに、歴史的事象と現代との関わりについて批判的に検討できるようになることを目指します。事象の背景にある文化的背景などについては学生自身に調査してきてもらい、互いに共有し、議論していきます。こうした作業を通じ、自分が調査し考察したことを、他者に効果的に表現していくためのトレーニングを行うとともに、他の学生との議論により、自己の考察をより深めていきます。						
評価方法	授業への参加状況（出席も含む） 授業中随時実施するクイズ 最終レポート・プレゼンテーション						
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40001	S 2	日本語上級	宇佐美 洋	日本語	月 1	10-201	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	読解を通じ、日本の歴史を考える Advanced readings in Japanese history						
授業の目標概要	※この授業は留学生向けの授業です。日本人学生の履修はできません。 日本の歴史について書かれた記事の読解を通じ、日本史における特定の事象や、その事象に関する文化的背景についての理解を深めるとともに、歴史的事象と現代との関わりについて批判的に検討できるようになることを目指します。事象の背景にある文化的背景などについては学生自身に調査してきてもらい、互いに共有し、議論していきます。こうした作業を通じ、自分が調査し考察したことを、他者に効果的に表現していくためのトレーニングを行うとともに、他の学生との議論により、自己の考察をより深めていきます。						
評価方法	授業への参加状況（出席も含む） 授業中随時実施するクイズ 最終レポート・プレゼンテーション						
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30298	S 1	日本語上級	宇佐美 洋	日本語	火 1	10-205	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	読解を通じ、日本の歴史を考える Advanced readings in Japanese history						
授業の目標概要	※この授業は留学生向けの授業です。日本人学生の履修はできません。 日本の歴史について書かれた記事の読解を通じ、日本史における特定の事象や、その事象に関する文化的背景についての理解を深めるとともに、歴史的事象と現代との関わりについて批判的に検討できるようになることを目指します。事象の背景にある文化的背景などについては学生自身に調査してきてもらい、互いに共有し、議論していきます。こうした作業を通じ、自分が調査し考察したことを、他者に効果的に表現していくためのトレーニングを行うとともに、他の学生との議論により、自己の考察をより深めていきます。						
評価方法	授業への参加状況（出席も含む） 授業中随時実施するクイズ 最終レポート・プレゼンテーション						
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40022	S 2	日本語上級	宇佐美 洋	日本語	火 1	10-205	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	読解を通じ、日本の歴史を考える Advanced readings in Japanese history						
授業の目標概要	※この授業は留学生向けの授業です。日本人学生の履修はできません。 日本の歴史について書かれた記事の読解を通じ、日本史における特定の事象や、その事象に係る文化的背景についての理解を深めるとともに、歴史的事象と現代との関わりについて批判的に検討できるようになることを目指します。事象の背景にある文化的背景などについては学生自身に調査してきてもらい、互いに共有し、議論していきます。こうした作業を通じ、自分が調査し考察したことを、他者に効果的に表現していくためのトレーニングを行うとともに、他の学生との議論により、自己の考察をより深めていきます。						
評価方法	授業への参加状況（出席も含む） 授業中随時実施するクイズ 最終レポート・プレゼンテーション						
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30816	S 1	日本語上級	木村 政樹	日本語	水 5	10-201	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	文学作品を読む・味わう・まとめる・伝える： その1						
授業の目標概要	授業の目標：日本の近代文学を読むことで、文章を理解する力、語彙力、思考力を身につける。 授業の概要：いくつかの日本の近代文学をじっくり読むことで、言葉の意味や表現の豊かさを学ぶ。その際、時代背景や当時の社会状況について知ること、日本文化についての理解を深める。最終回では、作品ひとつを選んで、その魅力について発表する。また、選んだ作品についてのレポートを提出する。						
評価方法	授業への参加度・レポートをもとに総合的に評価する。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40112	S 2	日本語上級	木村 政樹	日本語	水 5	10-201	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	文学作品を読む・味わう・まとめる・伝える： その2						
授業の目標概要	授業の目標：日本の近代文学を読むことで、文章を理解する力、語彙力、思考力を身につける。 授業の概要：いくつかの日本の近代文学をじっくり読むことで、言葉の意味や表現の豊かさを学ぶ。その際、時代背景や当時の社会状況について知ること、日本文化についての理解を深める。最終回では、作品ひとつを選んで、その魅力について発表する。また、選んだ作品についてのレポートを提出する。						
評価方法	授業への参加度・レポートをもとに総合的に評価する。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30858	S	古典語初級 (ギリシア語) I	上野 慎也	古典語・地中海諸言語	木 1	153 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	古典ギリシア語の手ほどき						
授業の目標概要	古典ギリシア語で綴られた平易な文章を読解するための力を培う。						
評価方法	平常点と期末試験による。平常点とは、授業時間中、教科書の問題演習をする際に、自己の予習結果を発表する事で積み上がる点の事を謂う。「出席点」なるものは存在しない。						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 古典ギリシア語初歩 著者(訳者) 水谷知洋 出版社 岩波書店 ISBN 978-4000008297						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31279	S	古典語初級 (ギリシア語) I	松浦 高志	古典語・地中海諸言語	金 5	112 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	古典ギリシア語初級(前半)						
授業の目標概要	1, 目標 初級文法を1年かけて学び、古典ギリシア語で書かれた簡単な文章を読めるようにし、難しい文章であっても文法書と辞書を使えば何とか読めるようにする。 一般に古典ギリシア語を学ぶにはかなりの負担を覚悟しなければならないと思われる。したがって、そのために学修をためらったり、途中であきらめてしまう場合も少なくないと思われる。できるだけそのようにならないよう、履修者の理解度や自宅学習の時間を適宜確認しつつ、学修内容・進度と自宅学習の時間を調整するので、ためらわずに履修してほしい。 2, 古典ギリシア語 ギリシア語の重要性については改めて説明するまでもないだろう。古代ギリシア文明は西洋文化の原点であり、西洋文化の根底にあるものを知ろうとすれば、必然的に古代ギリシア文明に触れることになる。古代ギリシア語を学ぶのは容易とは言えないが、これを学ぶと、古代ギリシア語が擁する哲学・歴史学・文学・科学などあらゆる分野の膨大な文献に直接触れることができ、それらがどのように西洋文明やその他の文明に影響を与えているのかを知ることができるようになる。 ギリシア語の文献は紀元前15世紀頃の線文字B粘土板にさかのぼる。使用地域はやがて東地中海地域から地中海地域全体へ、一時はさらにインド方面にまで広がった。古典ギリシア語とは、紀元前5-4世紀にアテーナイを中心とする地域で使われていたギリシア語のことを言う。これを学べば、ホメロス(紀元前8世紀頃)から中世ギリシア語に至るまでの各時代・地域のギリシア語や新約聖書のギリシア語も容易に習得できる。文献の豊富さゆえにラテン語、サンスクリット語などとともに関係言語学に豊富な資料を提供するという点でもギリシア語は重要である。						
評価方法	学期末試験(60点)と小テスト(20点)、練習問題の発表状況(20点)で行う。 おおむね次のようになるように問題の作成・採点等を行う予定である。 50点: 形態をある程度理解しており、練習問題を解いてきている。 65点: 形態をだいたい理解しており、練習問題を解く際にそれを用いている。 80点: 形態をほぼ理解しており、構文や語法に注意して練習問題を解いてきている。 90点: 形態や構文、語法をほぼ正しく理解しており、自分の言葉で正しく説明できる。 教科書の練習問題を解く際は、単語の形態(名詞なら性・数・格、動詞なら法・時称・相・数・人称など)をきちんと調べておき、また構文や語法については教科書のどの節に説明があるかを調べておくと上達が早い。すなわちそのようにすれば、教科書の練習問題や学期末試験の問題をよく理解して解くことができ、ギリシア語の原典も正確に理解することができるようになる。単に上手(に見えるよう)な和訳ができただけでは評価を得ることができないことに注意せよ。逆に和訳がきちこちなかったとしても、形態や構文等について教科書の内容をきちんと理解した上でのものであれば評価は高くなる。						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 『古典ギリシア語初歩』 著者(訳者) 水谷智洋 出版社 岩波書店 ISBN 978-4-00-000829-7 その他 3,500円+税(ただし変更されることがある)						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30922	S	古典語中級 (ギリシア語) I	上野 慎也	古典語・地中海諸言語	木 2	8-418	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	古典ギリシア語散文講読						
授業の目標概要	古典期(前五～四世紀)のアッティカ方言で綴られた散文を精読する。初級で習得した文法の運用能力を錬磨し、実際の読解に必要な作品の背景について基礎知識を蓄える。						
評価方法	平常点による。毎回の訳読の首尾を以てこれに当てる。						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30012	S	古典語初級 (ラテン語) I	井上 秀太郎	古典語・地中海諸言語	月 1	122 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	ラテン語初級						
授業の目標概要	辞書を使って独力でラテン語の簡単な文章が読めるように、基本的な文法事項を身につける。						
評価方法	平常点と期末テストに基づいて評価する						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook						
	書名 標準ラテン文法						
	著者(訳者) 中山恒夫						
	出版社 白水社						
	ISBN ISBN978-4-560-01761-6						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30531	S	古典語初級 (ラテン語) II	ヘルマン ゴチェフスキ	古典語・地中海諸言語	火 4	学際交流 ホール	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	Grammatica Latina (2) – Coniugationes verborum						
授業の目標概要	注 この授業は 2018 年度の A セメスターで始まった一年間の初級ラテン語コースの 2 学期目に当たる。すでにこの授業で使われる教科書の 1～17 章を勉強した学生、または同じぐらいのラテン語力を身につけている学生を対象としています。最初からラテン語を始める学生は別の教員の授業を取るか、ゴチェフスキが 2019 年度 A セメスターに出す予定の古典語初級(ラテン語) II を履修してください。						
評価方法	Finis huius cursus est linguam Latinam non per aliam linguam sed per illam ipsam discere.						
教科書	試験(最後の授業で実施)						
	その他。/Other						
	その他 教科書は以下の二冊を使います。生協でお買い求め下さい。Hans H. Ørberg Lingua Latina per se Illustrata, Pars I: Familia Romana Focus Publishing 同書の練習問題: Hans H. Ørberg Lingua Latina per se Illustrata, Exercitia Latina IFocus Publishing						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30087	S	古典語中級 (ラテン語) I	井上 秀太郎	古典語・地中海諸言語	月 2	8-416	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ラテン語散文講読 元首政時代の散文を丁寧に読むことにより、ラテン語を読解する能力を向上させる。初級の授業で身につけた知識、特に文法的な事項を逐一確認しながら、読み進めていく。 授業では小プリニウスの『書簡集』を読んでいく。文中に盛り込まれた古代ローマの社会、文化、政治に関する豊富な情報と合わせ、帝政ローマを代表する文人政治家の端正なラテン語を味わってほしい。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点に基づいて評価する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30299	S	古典語初級 (サンスクリット語) I	梶原 三恵子	アジア・日本研究 コース	火 1	153 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	サンスクリット初級文法 (I) 古典サンスクリット語の初級文法を習得し、平易なサンスクリット文を読解する運用力を養成することをめざす。Sセメスターは、文法の前半部（音論、名詞・形容詞の変化）を扱う。 サンスクリット語は古代・中世インドで宗教聖典および各分野の学術書に用いられた古典語である。仏教などを通してアジアの諸地域の文化にも少なからぬ影響を与えた。また、印欧比較言語学分野においては、ギリシア語・ラテン語とならぶ重要な位置を占める。サンスクリットを学ぶことは、古典教養の基礎を身につけることである。						
評価方法	授業は文法の解説と練習問題による演習を組み合わせる。 授業参加状況（宿題に出した練習問題への取組状況と、毎週の課題の提出回数）と、授業中に何度か行う小テストとの、総合評価による。前者に重点をおく。						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 『サンスクリット語初等文法』 著者（訳者） J.ゴンダ（鎧淳訳） 出版社 春秋社						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30251	S	古典日本語	矢田 勉 村上 克尚	国文・漢文学	月 5	164 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	古典日本語から近代日本語へ 日本の古典に使用されたことばについて、文字と言語のダイナミクスという観点から理解を深める。古典日本語を、平安朝の古文を典型とするものとしてではなく、漢文や変体漢文、また和漢混淆文や片仮名文も含めて、さまざまな文体が互いの存在を前提としながら機能し、干渉しあっている世界としてとらえることを目指す。 毎年担当者が交代する授業だが、今年度は日本語学・日本語史専攻の矢田勉と日本近現代文学専攻の村上克尚が担当する。今年度は特に、文語文としての古典日本語と近代文章語の交渉に焦点を当てて講ずる。						
評価方法 教科書 ガイダンス	授業最終週に試験を行う。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31280	S	古典中国語	田口 一郎	国文・漢文学	金 5	154 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	古典中国語文法（漢文法）の基礎						
授業の目標概要	中国古典語（漢文）読解に必要な語法理解と読解力を養成する。 テキスト進度分の漢文を、1.きちんと文型を把握した上で、2.助字を正しく理解し、3.現代日本語訳できるようにします。						
評価方法	試験による。						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook						
	書名	漢文入門（岩波全書 233）					
	著者（訳者）	小川環樹・西田太一郎					
	出版社	岩波書店					
	ISBN	978-4000201018					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

総合科目 A (思想・芸術)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31127	S	言語構造論	伊藤 たかね	言語情報科学専攻	金 2	K211	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	言語の認知科学への招待 私たちは、普段、母語をむずかしいと思うこともなく使っているが、その背景にはどのような言語知識が働いているのだろうか。理論言語学・心理言語学・神経言語学の研究にかんする講義を聞き、さらに、音素という小さな単位から、単語、句、文まで、具体的な言語データを授業でともに考えていく作業を通して、私たちがいかに精緻な文法体系を無意識のうちに駆使しているかを実感してもらいたい。ことばを使いこなす人間って、すごい、という素朴な感動を共有したい。						
評価方法 教科書 ガイダンス	毎回の授業後に提出するミニレポート、授業期間中に課す課題、および学期末の試験とで、総合的に評価を行う。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30817	S	言語応用論	加藤 恒昭	言語情報科学専攻	水 5	521 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	言語とコンピュータ 言語（言葉）は、人間間のコミュニケーションの主たる手段であり、様々な知識を記述・記録するためにも用いられる。このような重要性のため、言語によるコミュニケーションや知識の活用を加速する目的でコンピュータを用いる自然言語処理の研究開発も盛んで、ワープロや Web 検索などが日常的に利用されている。本講義では、このような言語を、科学する立場から眺めていくとともに、そのような言語の科学を応用した自然言語処理技術の仕組みを学んでいく。言語学と言語に関する情報処理のトピックをバランスよく配置し、分野を超えた広い視野で言語を考えることを目指す。言語学、情報処理、いずれの知識も前提としない、むしろそれらに初めて接する初学者を主な受講者とした内容とする、学期中 2~3 回課す小レポート、学期末に課すレポートを半々程度に勘案して評価する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30818	S	記号論	山田 広昭	言語情報科学専攻	水 5	511 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	記号学から文化記号論、メディア学へ 二〇世紀後半において、文化現象や社会現象の捉え方、分析方法に刷新をもたらした記号論の基礎を、その始祖とされるソシュールとパースにおける記号の定義からはじめて、文化記号論のその後の代表的な展開を概観する。それに加えて後半では、さまざまなコミュニケーション・テクノロジーの発展が果たした役割を重視するメディア学への接合をはかる。とくに、メディアの変容と社会や政治との連動に注目することで、現代の社会状況の考察へとつなげたい。						
評価方法 教科書 ガイダンス	リアクションペーパー（出席チェックを兼ねる）20パーセント 定期試験 80パーセント 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31128	S	翻訳論	小林 宜子	言語情報科学専攻	金 2	122 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アーサー王物語の諸相--その翻訳と翻案の歴史 時代を超え、国境を越えて語り継がれ、書き継がれてきたアーサー王伝説。人々はこの物語に何を託し、この物語を通じて何を訴えようとしてきたのでしょうか。そして現代の私たちは、長い伝統を持つこの物語の中にどのような意味を見出すことができるのでしょうか。本授業では、12 世紀以降の 8 世紀間にイギリス、フランス、アメリカ、日本で書かれた様々なジャンルの作品を読解しながら、アーサー王の物語が翻訳や翻案を通じて新たな意味を獲得し、各々の時代や文化の中で多様な変貌を遂げていった様子を詳細に観察し、分析します。						
評価方法 教科書 ガイダンス	毎回の授業への貢献度、および学期末試験の成績を併せて総合的に評価します。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31572	S	外国文学	阿部 公彦	文学部	月 5	121 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	「スタイル」から考える英語と英文学 この授業では「スタイル」という視点から英語をとらえなおすことを目指します。英語といえ多くの人にとって「勉強」「受験」「実用」「仕事」といった要素と結びつくものでしょう。しかし、現実の英語は決して無色透明なツールではなく、かならず何らかの「色」がついています。世間話であろうと討論であろうと、手紙や新聞記事や文学作品であろうと、かならずそこには「スタイル」がからんでくる。そこに注目すると、英語の持つおもしろさ不思議さ、魅力や、ややこしさがよりはっきり見えてくるかと思えます。英語（および言葉一般）への感性をそうやって磨くことで、将来の言語運用にも役立ててもらえればと思います。						
評価方法 教科書 ガイダンス	最終試験（形式は追って知らせます）＋平常点＋出席 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 『英語のスタイル』 著者（訳者） 豊田昌倫、堀 正広、今林 修（編著） 出版社 研究社 ISBN 4327410969/ 978-4327410964 その他 その他、授業中にも参考資料を配る予定です。 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31571	S	外国文学	塚本 昌則	文学部	水 2	K213	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>フランス文学のエチュード</p> <p>この授業は、文学部・フランス文学研究室の教員がそれぞれ専門とする時代・作家・作品を取り上げて講義し、フランス文学の全貌を解説すると同時に、文学研究の方法と意義についても教養学部前期課程のみなさんにわかりやすく解き明かすことを目的としている。</p> <p>人文科学は人間の探求を目的としている。その一分野としての文学（および文学研究）は、可能性としての人間を考察する点に特徴がある。それ以前に存在しなかった人物像が、忽然とある作品に出現して文学史に刻印され、人間の幅と奥行きを拡大し、時として後年その人物像を模した人間が現実の世界の中に生まれる（たとえば、カミュの『異邦人』）ことからわかるように、歴史的にどこにも見当たらない人間類型を探ることこそ、文学（および文学研究）がもっとも得意とする発想法である。哲学が現実の人間のあり方の原理を探り、歴史学が過去における人間のあり方を探るとしたら、文学は人間のあり方の持つ可能性を、知識や過去の事実の枠組みを越えて探求する。言い換えれば、現実にはいまだありえない「想定外」の人間像を探求する。そしてフランス文学こそ、今まで、もっともその試みに務めてきた文学であるように思われる。</p> <p>フランス文学は時代順にいて人文主義、古典主義、啓蒙主義、ロマン主義、自然主義、シュルレアリスム、実存主義という文芸思潮をたどり、しかもそのすべてにおいて時代の尖端をゆく作品を産み出してきた。一国文学でありながらヨーロッパ世界の精神史の流れを先取り、ないしリードしたとよく、これをたどることによって、副産物として、世界文学への展望を容易に把握することもできる。現況はより複雑な様相を呈しているが、まず基本を学ぶことで現在の状況への認識をさらに深めることができるだろう。</p> <p>授業では、それぞれの文芸思潮のなかから、いくつかの代表的な作品を選び、翻訳の抜粋を読解することによって、その作品の魅力を説き明かす。時代順にはこだわらず、担当教師がもっともおもしろいと思う作品を取りあげることとする。授業を手がかりに、気になる本があったらぜひその翻訳全体を読み通してほしい。文学の魅力と可能性を再発見する機会となることを目指したい。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>学期末に提出していただく 4000 字程度のレポートによる（詳細はガイダンスおよび授業中に指示する）</p> <p>プリントを配布する。／Will distribute handouts</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31580	S	言語文化論	長屋 尚典	文学部	金 5	1225 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>言語の多様性から考える言語学</p> <p>世界には 6000 から 7000 ほどの言語が存在すると言われるが、その構造は言語ごとに異なり、多様である。たとえば、「花子さんか (S) みかんを (O) 食べた (V)」という内容を伝えるために、日本語のように SOV 語順をとる言語もあれば、英語のように SVO 語順をとる言語も存在する。さらには VSO、VOS、OSV、OVS といった語順も存在し、多様である。しかし、完全に不規則というわけでもない。実は SOV 言語と SVO 言語とを比べて、世界の言語の 80% 以上を占めており、人間の言語に「S が V に先行する」「V と O が隣接する」という傾向があることが分かっている。このような言語の特徴は、世界の言語を幅広く観察することによって初めて知ることができる。</p> <p>このような言語の多様性の問題は、言語を科学的に探求する学問である言語学 linguistics の研究課題のひとつであるが、この授業では、この言語の多様性に注目しながら、言語学という学問体系の導入をおこなう。世界のさまざまな言語の例をとりあげ、世界の言語の驚くべき多様性について学びながら、言語学とはどういう問題に取り組んでいるのかを議論する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>授業参加、課題、レポートによって総合的に判断する。なお、履修者多数でレポートによる評価が難しい場合はレポートに代えて試験を実施する。</p> <p>プリントを配布する。／Will distribute handouts</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30340	S	現代思想	高橋 哲哉	哲学・科学史	火 2	121 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	和解と赦しの現代哲学 国家、民族など集団間の抗争によって生じた傷をいかに克服し、和解にもたらずか。20 世紀末以来のグローバル化によって世界に広がったこの問題は、現代の哲学的思考の一大テーマでもある。ショアー（ホロコースト）の傷をめぐる戦後世界の政治とともに、ハンナ・アーレント、カール・ヤスパース、ウラジーミル・ジャンケレヴィッチ、ジャック・デリダなどの「責任」と「赦し」についての思考を辿る。						
評価方法 教科書 ガイダンス	学期末試験による。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30013	S	記号論理学 I (理科生)	岡本 賢吾	哲学・科学史	月 1	743 教室	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要	記号論理入門 - 命題論理・一階述語論理の証明論・意味論と、一階理論の代表的事例 記号論理の体系として現在最も標準的となっている、G・ゲンツェンが開発した「自然演繹の体系 (NJ/NK)」を、初歩から丁寧に学び、実際の証明構成を行えるようにする。命題論理、述語論理と順を追って検討し、正規化・健全性・完全性など、メタ論理の基本的話題を学んだ後、実際の数学的応用（公理的集合論、順序集合論の初歩など）をいくつか見た上で、形式的自然数論（ハイティング算術／ペアノ算術）に進み、数学的帰納法を含む証明構成を詳しく分析する。論理学、哲学、計算機科学に関心のある人、またより一般的に、数学の論理的構造をよく理解したい人にとって、様々な有用な事項や興味ある情報が提供されるだろう。						
評価方法 教科書 ガイダンス	学期末の試験による。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31281	S	記号論理学 I (理科生)	齋藤 浩文	哲学・科学史	金 5	743 教室	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要	現代形式論理学入門 現代形式論理学の基礎としての命題論理・述語論理について、自然演繹の体系を通して学び、証明の方法に習熟するとともに、意味論の意義についても理解することを目指す。時間が許せば、若干の進んだ話題にも触れる。						
評価方法 教科書 ガイダンス	学期末の試験によって評価する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31129	S	記号論理学 I (文科生)	藤川 直也	哲学・科学史	金 2	1102 教室	1 年 文科 2 年 文科
講義題目 授業の目標概要	記号論理学の基本を学ぶ。 古典命題論理、いくつかの多値命題論理、様相命題論理、古典一階述語論理について、その統語論、意味論、タブローを学ぶ。論理学における意味論的な妥当性の定義をよく理解し、タブローを用いた妥当性の判定、反例モデルの構成、日本語の文の記号化ができるようになることを目標とする。						
評価方法 教科書 ガイダンス	学期末テストで評価する プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30819	S	表象文化論	田中 純	表象文化論コース	水 5	512 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	「歴史」の表象文化論—歴史表象と歴史経験の諸問題 わたしたちは歴史や過去の事象を歴史学の学術的な言説からのみ知るのではない。パーソナルな場では故人の遺品や書き残した文書、より公共的には遺跡や遺物などの直接的な接触を通して、間接的には写真・映像・記録音声のほか、歴史を扱った小説や映画といったフィクションを媒介に、わたしたちは過去に触れている。その経験を「歴史経験」、そこで媒体となるものを「歴史表象」と呼ぼう。この授業ではまず、文学・写真・映画などの各ジャンルにおける具体的な歴史表象の事例を取り上げ（教員の研究テーマとの関係から、戦争やホロコーストに関わる事例が中心となる）、それらをもたらす歴史経験について検討する。そのうえで歴史経験に関する歴史理論・歴史哲学的な考察への導入を行なう。						
評価方法	出席+平常点+期末レポート						
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time						
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time 2020 年 04 月 08 日 5 限／5th Period						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30252	S	美術論	三浦 篤	表象文化論コース	月 5	1313 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	西洋絵画の見方（伝統絵画篇） 現代を生きる私たち日本人が、主体的に西洋絵画に接するために必要な構えやこつ、実践的な見方を学ぶための講義です。対象はルネサンスから 18 世紀までの伝統的な西洋絵画とし、神話画、宗教画、寓意画、肖像画、風景画、風俗画、静物画等々、主題ジャンル別に説明を加えます。知識だけではなく、絵と対話する姿勢や視点を身につけることを重視しているので、講義は画像を見せて、作品を具体的に分析しつつ行うつもりです。美術の好きな人も、美術に近づきたい人も、美術と少し接してみたい人も、1 枚の絵のつぶやきに耳を傾け、背後の文化にも触れてみましょう。きっと新しい世界が広がるはずです。						
評価方法	レポートの提出。授業の内容に関連した絵画作品を実際に見て、授業で学んだことを生かしながら、記述、分析、考察した結果を報告する。						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 『まなざしのレッスン 1. 西洋伝統絵画』 著者（訳者） 三浦 篤 出版社 東京大学出版会						
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31573	S	美術論	高岸 輝	文学部	水 5	K011	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	美術史学入門 美術史学の入門として、日本美術史、東洋美術史、西洋美術史の各分野から、計 5 名の教員がオムニバス形式で講義を行う。芸術家や美術作品の調査、文字資料を使った検討、鑑定や作品の評価、美術館・博物館における美術展示の実際など、美術史学にかかわる様々な研究方法を概説するとともに、日本・東洋・西洋の古代から現代にいたる主要な研究トピックや国内外での研究動向を紹介する。						
評価方法	毎回の授業で行う小課題、および期末のレポートによる。						
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook						
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31130	S	音楽論	長木 誠司	表象文化論コース	金 2	18号館ホール	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	オペラを観る・オペラを知る⑤ 一昨年に続き、西欧の代表的な舞台音楽ジャンルであるオペラを観るためのイントロダクション的な授業である。昨年の「あいちトリエンナーレ」では、不当な理由で展示自体が公共的な支援を打ち切られたが、芸術とは本来「危険な」ものである。その「アブナさ」を理解せずして芸術に触れることはできない。19世紀までのヨーロッパ最大の娯楽であると同時に「芸術」であったオペラも例外ではない。今年度は、そうした「アブナさ」をオペラがどのように内包し、またそれをもってなげに抵抗し、どのように受け容れられてきたかということを中心にテーマにする。もちろんその背後で、オペラはどのような視点で観られ・聴かれるものなのか。どのように観れば面白いのかという視点も取り続けたい。現在オペラ上演の最先端はどのようになっているのか。オペラはすでに過去のジャンルなのか。以上のような疑問を持つ受講者を望むが、単なるオペラ好きも大いに歓迎する。少しでも別の観方が得られればよいと思う。						
評価方法 教科書 ガイダンス	毎回のレポート（感想文）、そして1回の実演体験によるレポート、および試験による。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31579	S	比較文化論	蓑輪 顕量	文学部	水 5	162 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	心と身体と思想 インド・中国には人間の心を見つめる伝統が存在した。インドはヨーガに始まり、サティパッターナと呼ばれる心の観察が存在したが、のちに仏教では独自の視点を入れて、サマタとヴィパッサナーに二分されるようになった。中国では、身体を流れる気と関連づけられて、心が見つめられた。人間の思想と身体的な実践の結びつきを考えながら、人間が自己と世界とを、どのように捉えてきたのかを探求する。また、それは現代の我々が直面する、苦悩などの様々な問題を解決する糸口に繋がるのが期待される。人間の心と体と、そして思想とが密接に関連しながら展開したことを、理解できるようになることを目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	授業途中で課すレポート 3割 試験 7割の割合で評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30923	S	比較文化論	石原 剛	比較文学比較文化研究室	木 2	511 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アメリカ文化とその多様性：日米比較の視点から 本講義では、アメリカ文化の特色を理解する上で重要な、幾つかのテーマを中心に比較文化の視点を活用して考えていく。特に、「多様性」というアメリカの文化的・社会的特徴を、文学、映画、絵画作品などを適宜紹介しつつ解説していく。情報・コミュニケーション技術や世界市場の飛躍的な進展を迎えた今日、アメリカ文化の世界への拡大がもつ意味について理解を深めることは非常に重要である。そこで、明治以降、アメリカ文化の多大な影響を受けてきた日本の例を題材に、アメリカ文化の「グローバルゼーション」についても取り上げる。また本講義では多様な社会を構築していく上でアメリカが直面した差別や偏見の問題、特に日系アメリカ人の歴史や、日米の戦時プロパガンダの問題を重点的に扱い、異文化が共存していくとはいかなることなのかについて熟考してもらおう。						
評価方法 教科書 ガイダンス	課題となっているドキュメンタリー作品に対するコメントや、学期末試験の結果によって総合的に評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30163	S	比較文学	今橋 映子	比較文学比較文化研究室	月 3	511 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>パリの「ボヘミアン生活」の光と影ー比較文学入門</p> <p>本授業は、比較文学という学問の入門となるべく、19 世紀パリの神話的な芸術家生活（「ラ・ボエーム」）を主題として、いくつかの軸を立てて展開する。</p> <p>1) 屋根裏部屋で貧しくても愉しく、自分の信念のままに精進する青年芸術家たちの生活（la Bohème）は、19 世紀の作家アンリ・ミュルジェールの小説によって神話化され、世紀末ブッチェーニのオペラ（ラ・ボエーム）で世界的に伝播した。ミュルジェールの小説が昨年、日本で初めて全訳されたことを記念し、これを教科書として用い、先ず小説世界を熟知するところから始める。</p> <p>2) その「ボヘミアン生活」は近代日本では、岩村透という美術批評家のエッセイによって、一挙に知られることになる。「巴里の美術学生」というエッセイを、国会図書館デジタルテキスト（無料）によって読み、岩村が明治大正期に「ラ・ボエーム」のいかなる精神を移入しようとしていたかを考える。</p> <p>3) 現代の比較文学が関心をもつ理論の一つに「アダプテーション」がある。これは文学作品がいかに他の芸術ジャンルに「翻案」されていくかを精緻に捉えようとするものである。「ラ・ボエーム」は小説で成立した後、オペラ、映画、ミュージカル（「レント」）からフィギュアスケートに至るまで「アダプト」され続けている。その様相を追いながら、原作の何が継承され、ジャンルによっていかに変奏されているのかを考える。</p> <p>4) ボヘミアニズムは、社会学的な「中心と周縁」理論で捉え直せる現象でもある。授業の最終部では再び岩村透を取り上げ、19 世紀日本におけるボヘミアニズムが、「高等遊民」問題とリンクされることで、いかなる事態が生じたかについて講義する。それを通じて、「芸術と社会」という深い問題にこのテーマが繋がっていることに気付くだろう。</p>						
評価方法 教科書	<p>授業出席、小レポート、期末レポートによる総合評価とする。</p> <p>次の教科書を使用する。／Will use the following textbook</p> <p>書名 ラ・ボエーム</p> <p>著者（訳者） アンリ・ミュルジェール著（辻村永樹訳）</p> <p>出版社 光文社文庫</p>						
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31575	S	比較思想	菊地 達也	文学部	水 5	1214 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>イスラム教の形成</p> <p>近年、中東における地域紛争がシーア派対スンナ派という宗派対立の枠組みで語られるケースが増えている。宗派対立が、イランを中心とする諸国家とサウディアラビアなどの国々という国家対立に重ね合わせられることもある。このような単純化された枠組みが信用に値するものでないことはすぐに分かるだろうが、シーア派とスンナ派の宗教上の争点は何か、その争点が政治とどのように関わり合っているのかについてはそれほど知られているわけではない。</p> <p>本授業では、ユダヤ教、キリスト教という同系統の宗教と比較しながら、預言者ムハンマド没後に生まれた幾つかの争点を巡る思想史を追い、それらの争点がシーア派、スンナ派といった宗派の形成にどのように関わっていったのかを分析することで、ユダヤ教、キリスト教と一線を画すイスラム教思想史の特徴を明らかにする。その上で最終的には、最初期のイスラム思想と現代のそれとの異同を明確にすることを通じて、現在のイスラム教イメージを相対化する視座を獲得してもらいたい。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>学期末レポートにより判定。授業時に取り組んでもらう課題(2、3 回)も加味。</p> <p>教科書は使用しない。／Will not use textbook</p> <p>第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p> <p>2020 年 04 月 08 日 5 限／5th Period</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31578	S	比較思想	渡辺 優	文学部	水 5	523 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	宗教学入門 本講義のねらいは、私たちの「宗教」理解をより深く豊かなものとする、あるいは、現代においておよそ「宗教」というものに向き合うにあたり求められる知性のしなやかさを幾分かでも培うことである。(それはそのまま「私と他者のあいだ」をトポスとする宗教学という学問の哀楽を知ることでもあるかもしれない) 本講義の議論は以下の三部によって構成される。 ①いま「宗教」を考えるということ (の意味と意義) ②宗教学の歴史と今日的課題 ③他者学としての宗教学 (の思想的可能性) 「宗教」について私たちが抱きがちなイメージを解きほぐすことからはじめ、宗教学ないし宗教学的な営みの歴史と今日的課題を「宗教」概念批判論を中心に概観したうえで、現代に「宗教学する」ことの思想的な可能性を探求する。とくに③については、宗教学草創期からの鍵概念であった「神秘主義」を主題として講じる予定である。						
評価方法 教科書 ガイダンス	期末試験 (60%)、リアクションペーパーなど授業への参加度 (40%) プリントを配布する。/Will distribute handouts 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31576	S	東洋思想史	横手 裕	文学部	火 5	157 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国思想入門 中国では伝統的に、儒教・道教・仏教が三教すなわち「三つの教え」の体系として並存し、それぞれが自らの思想教説を展開させつつ相互に影響を与えあい、中国思想の歴史を形成した。 この中国思想の歴史と内容について、最も重要なポイントを取り上げつつわかりやすく概説する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	中間試験 1 回、定期試験 1 回の予定。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30820	S	西洋思想史	石原 孝二	哲学・科学史	水 5	K212	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	精神障害 (精神疾患) と精神医学の思想史 精神障害と精神医学の歴史をたどりながら、理性と狂気が西洋の医学や哲学においてどのように捉えられてきたのかを探る。						
評価方法 教科書 ガイダンス	期末試験 その他。/Other 書名 精神障害を哲学する：分類から対話へ 著者 (訳者) 石原孝二 出版社 東京大学出版会 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30253	S	経済思想史	松原 隆一郎	経済・統計	金 5	1222 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	経済思想史						
授業の目標概要	経済思想史について概説する。原著者の文章をプリントで配布する。						
評価方法	学期末に、全員に試験を課す。受験しなかった者は受講しなかったとみなす。試験問題の一部は「古典を一冊読み、その感想を解答用紙に書け」というもので、持ち込みは許さない。						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook						
	書名 経済思想入門						
	著者（訳者） 松原隆一郎						
	出版社 ちくま学芸文庫						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30254	S	社会思想史	森 政稔	社会・社会思想史	月 5	1331 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	近代社会形成期の社会思想:時間と空間の視点から						
授業の目標概要	本年度の社会思想史の授業では、ヨーロッパの近代形成期を主対象として、これらが、先立つ古代および中世の思想に対するいかなる関係において成立したのかを、時間と空間の視点を中心に解明することを主目的とする。						
	この時期の社会思想といえば、16世紀前半のマキアヴェリや宗教改革思想、そして大航海時代を受けて、主権国家の本格的な形成が始まり、それを巡ってボダンやモナルコマキらの論争があり、そしてイングランド革命期にはホッブズやロックら契約説が形成された。この時期は比較的短い期間に、近代社会の骨格を形成する最重要の理論が形成された。しかもこれらはいずれも重要で現代に及ぼす影響も大きい、相互に対立する要素を含んでいることもたしかである。						
	このように一筋縄でいかないものとして、政治思想における近代とは何かを理解しようとするのが、この授業の主目的である。それに加えて、このような思想の形成を支えた条件として、大航海時代におけるヨーロッパ世界の社会空間の変化と、自然観の変容を重要な要因として関係付けることにしたい。						
評価方法	期末試験による。論述タイプの問題を出します。						
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

総合科目 B (国際・地域)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30341	S	国際関係論	石田 淳	国際関係	火 2	1322 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	戦争と平和の国際政治学 戦争と平和の問題を中心に、国際政治の概説的講義を行う。《政治》とは、関係者の同意に基づく価値配分にほかならない。この同意を確保する過程が《交渉》である。社会における正統な構成員の資格基準や適切な行動基準について主要な構成員の間に同意が成立することによって《秩序》が成り立つ。この講義では、政治、外交交渉、国際秩序をキーワードとして、国際政治がいかなる意味において《政治》であるかを浮き彫りにしたい。						
評価方法 教科書	学期末試験 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 『国際政治学』 著者(訳者) 中西寛・石田淳・田所昌幸 出版社 有斐閣						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31131	S	国際関係論	湯川 拓	国際関係	金 2	1322 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	国際関係について理論的に考える 国際関係論(国際政治学)の入門的な講義であり、国際政治現象を分析的に理解するための「レンズ」あるいは「ものの見方」を得ることを目的とする。そのために、現在の国際社会の来歴を学んだ上で(歴史)、国際関係論という学問における重要概念とその基本的操作について理解する(理論)。 入門的講義ということもあり、国際関係における様々な問題を広範に取り上げる予定である。						
評価方法 教科書 ガイダンス	期末試験の成績に基づき評価する。 教科書は使用しない。/ Will not use textbook 第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30342	S	国際関係史	川島 真	国際関係	火 2	1331 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	東アジア国際関係史 19 世紀から 21 世紀に至る東アジアの国際関係史について講義をおこなう。主に中国外交史、中国外交について述べるが、適宜、日本や台湾の視点を取り入れ、朝鮮半島も視野に入れる。また、適宜、現状分析も行う。現代から過去を振り返るといふより、この時代の背景と政策選択について考察し、歴史的な連続性、変化・変容を見出す。理系の学生も参加することを考慮し、基礎的な事項に触れながら講義することをできる限り心がける。この講義を受講することにより、東アジア国際関係史の基本的な内容とともに、その歴史的な継続性と変容、さらに現在起きている東アジアの諸問題の原因や背景について理解することができるようになるのではないかと考える。						
評価方法 教科書	受講者が多い場合は試験にするが、事前に問題を公開する。ただし、受験生が多い場合には一定程度マークシートを利用した試験を実施することも考える。 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 東アジア国際政治史 著者(訳者) 川島真・服部龍二 出版社 名古屋大学出版会 ISBN 978-4815805616						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30343	S	現代国際社会論	篠田 英朗	国際関係	火 2	532 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	国際秩序と紛争解決 授業の前半部分では、ヘドリー・ブルらのイギリス学派の理論を提示しつつ、国際社会論の観点から国際関係学や現実世界を見ることの意義について考えていく。理論的な国際社会の構成要件を見た後、国際社会を歴史的に捉える視点および主要な制度的活動領域を論じていく。後半では、特に紛争解決論の視点に焦点をあて、国際社会の協調的活動の代表例としての国際平和活動の理論や実践について議論を進めていく。						
評価方法 教科書	授業参加度合いと、中間・期末レポート 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 国際社会の秩序 著者（訳者） 篠田英朗 出版社 東京大学出版会 ISBN 4130342517						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30822	S	現代国際社会論	阪本 拓人	国際関係	水 5	525 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	現代アフリカの政治と国際関係 【概要】 現代のサハラ以南アフリカの政治や国際関係について多角的に学ぶ概説的授業である。アフリカの歴史や風土に関する導入ののち、各回の講義で、国家、国民、開発、民主主義、グローバル化、人間の安全保障といった政治学や国際関係論の基本的な概念やテーマを取り上げ、これらを軸に、独立から今日に至るアフリカの国家と国際関係の特徴や変容を、アフリカ内の多様性にも留意しながら、コンパクトに解説していく。 【目標】 アフリカは、近年世界の中で急速に重要性を増す地域のひとつである。この講義では、アフリカが直面してきた多様な課題や問題を取り上げることで、学生がこの地域を多角的に理解するための見取り図を構築していくきっかけを提供したい。また、国家や民主主義、グローバル化といった政治学や国際関係論の基礎的な概念をアフリカの文脈において具体化・操作化することで、アフリカのみならず、政治や国際関係全般に対する見方も豊かにしてもらいたい。						
評価方法 教科書 ガイダンス	主に期末試験の成績に基づき評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30859	S	平和構築論	水野 孝昭	地域文化研究専 攻	木 1	159 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	平和構築とメディア 冷戦後の「平和」が岐路に立たされています。大国間の覇権争いに逆戻りするのか、分断を克服してグローバルな連携を深めていくのか。この授業では、第一次大戦以来の戦争・紛争を対象に「平和の崩壊」を考察します。とくに人々の敵意や戦意をおおるメディアの役割に焦点をあてて世論と外交の関係を具体的に検討して、平和を構築・定着させる試みを検討します。						
評価方法	最終回に論述式の期末試験を行う。評価は授業への参加を含めて行う。						
教科書	プレゼンテーションをやった学生は、その内容をまとめたレポートの提出で期末試験に代えることができる。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 国際秩序 著者（訳者） 細谷雄一 出版社 中公新書 ISBN 9784121021908						
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30164	S	地域文化論 I	後藤 絵美	地域文化研究専攻	月 3	532 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>日本・アジア学概論：国際社会で活躍する基盤を身につける</p> <p>日本の国内経済は曲がり角を迎え、多方面で構造改革が叫ばれている。一方で国境の垣根はますます低くなり、世界標準（グローバルスタンダード）が押し寄せてくるとともに地球全体で取り組むべき課題も山積している。これからは、国際社会で活躍できる人材が求められている。</p> <p>近年、アジアの成長は目覚ましく、アジアにおける経済、政治、技術、環境など各動向は、国際社会全体を大きく左右する。すなわち、アジアを学ぶことは国際社会で活躍するために不可欠である。</p> <p>本講義は、本学の「日本・アジアに関する教育研究ネットワーク(ASNET)」に参画する教員による日本・アジア学の概論と位置づけられる。様々な視点からアジアを切り取る方法論や知識を学ぶことにより、日本・アジア学の魅力を体験し、国際社会で活躍するためにどのような知識・能力・スキルが必要となるのかを理解する。</p>						
評価方法	(1) 平常点（授業内での発言およびリアクションペーパー）、(2) 課題点（期末レポート）、(3) その他加点の合計によって評価する。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31022	S	地域文化論 I	LOWE David, 板山 真弓	地域文化研究専攻	木 4	K201	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>Australia and the Atom: weapons, mines and legacies</p> <p>In the 1950s Australians were captivated by the untold powers of atomic energy, a miraculous power made more exciting by discoveries of large reserves of uranium and the Anglo-Australian testing of atomic weapons in the Australian desert. The dream faded quickly but the legacies have endured, both for Aboriginal communities affected by weapons testing and illnesses suffered by former servicemen involved. This course examines these legacies in the context of ongoing remembering and debates in Australia, and in the context of recurring debates over atomic power generation and storage of atomic waste in South Australia. It considers uranium amidst the rise of other mineral exports, including exports to Japan, in Australia's economy. Among other sources used in this course are the online art exhibition, Black Mist, Burnt Country, and the 1984-5 Royal Commission into atomic testing. It also makes use of films (eg Backs to the Blast), Indigenous art and pop culture such as the music of Midnight Oil and Paul Kelly.</p>						
評価方法	In-class participation exercises 1 review essay 1 in-class test (week 13)						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30344	S	比較地域史	田中 創	歴史学	火 2	522 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>ローマ帝国の衰亡と古代末期世界</p> <p>西ローマ帝国が 476 年に滅んだ一方で、東ローマ帝国はその後 1,000 年近く永らえたというのが西洋古代世界を締めくくる上での一般的な説明である。しかし、東西の歴史の変容の違いをどのように描き出すか、あるいは帝国が減じるとはどのようなことかといった点は、長年来議論の対象となってきた歴史上の難問である。本講義ではこの解決の難しい問題とその長大な研究史を真正面から扱うわけではないが、このような歴史的難問を内包する紀元 4-6 世紀頃の東西地中海世界の歴史に着目し、東西ローマ帝国それぞれが歩んだ異なる道のりを概観する。そして、いくつかの個別的な事象の検証を通じて、歴史に対する視座を豊かにすることを目指したい。世界史の記述がどうしてこのような形になっているのか？ イスラームとキリスト教はどのような社会背景の中に成り立ったのか？ この時代の文化が現代にどのような影響を及ぼしているのか？ このような数々の一般的な問いに取り組む姿勢をはぐくみたい。</p>						
評価方法	授業内のコメントシートと学期末試験をもとに評価する。						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30345	S	日本文化論 I	中野 貴文	国文・漢文学	火 2	512 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	「徒然草」を読み直す 「徒然草」は吉田兼好という俗世を捨てた隠者によって書かれた随筆で、その内容は作者の深い人生経験を反映し様々な教訓に富み、中世以降、数多くの読者の共感を得た。今あげた文章は「徒然草」の説明として、よく教科書やネットで目にするものであろう。だが、はっきり言ってほぼ間違っている。作者は吉田兼好ではないし、彼は隠者とはいえないし、「徒然草」は随筆ではないし、作者の実人生を反映していないし、書かれてから 100 年間近くほぼ読まれていない。この授業では、最新の研究知見を紹介しながら作品を丁寧に読むことで、諸君の「徒然草」へのイメージをアップデートすることを旨とする。上記の理由により、高校までの教科書等に掲載されている章段は、特に優先して取り上げる予定。						
評価方法 教科書	リアクションペーパーによる平常点とレポート 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 新版 徒然草 現代語訳付き (角川ソフィア文庫) 著者(訳者) 小川剛生 出版社 角川書店 ISBN 978-4044001186 その他 上記の教科書を推奨するが、徒然草全 243 段が掲載されているものならば、これ以外の書を持ってきてもらっても一向に構わない。						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30346	S	日本文化論 I	光延 真哉	国文・漢文学	火 2	122 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	歌舞伎の現代 外国人観光客の増加に伴う日本文化への関心の高まり、あるいは昨今の歌舞伎界における話題性のある数々のトピックスによって、歌舞伎を知りたい、理解したいという潜在的な欲求はいよいよ盛り上がりを見せつつある。このように歌舞伎に漠然とした興味は持っているが、何やら得体が知れず難しそう、だから敬遠する。これが現代日本人がしばしば口にする「歌舞伎は敷居が高い」という現象である。 江戸時代に誕生した歌舞伎は、近代を迎え、古典芸能としての道を歩み始めた。しかしながら、その一方で、同時代演劇としての機能を果たしていたこともまた事実である。この授業では、戦後から現在に到るまでの歌舞伎の流れのなかでも、特に「新作歌舞伎」その他の新しい試みにスポットを当てる。適宜舞台映像を鑑賞しながら歌舞伎という芸能の基礎的な知識を身につけるとともに、現代日本文化の一側面への理解を深め、歌舞伎に対する「敷居の高さ」を解消することを目標とする。						
評価方法 教科書 ガイダンス	レポート プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30823	S 1	日本語日本文学 I (理科学)	村上 克尚	国文・漢文学	水 5	522 教室	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要	日本の戦後文学を読む この講義では、敗戦から約 10 年のあいだに発表された戦後文学を取り上げ、同時代の歴史的・社会的状況と重ね合わせて読むことを目指します。それぞれの作品に表われた、戦争体験、日米関係、経済復興の問題などを読み解いていきたいと思えます。						
評価方法 教科書 ガイダンス	授業参加 30%、期末レポート 70% で評価します。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30568	S	日本語日本文学Ⅱ	戸塚 学	国文・漢文学	火 5	121 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	日本近代の短篇小説を読む 日本の明治～昭和前期の短篇小説（20～40 頁程度）を精読する。 荷風「酔美人」（『あめりか物語』明 38）、鷗外「普請中」（明 43）、芥川「舞踏会」（大 9）、横光「日輪」（大 12）、志賀「雨蛙」（大 13）、太宰「散華」（昭 19）を予定。受講者の提案があれば作品の差し替えも行う。 作品の一言一句の前で立ち止まり、自問し、解釈を導き出すという、日常的な読書体験とは異なるやり方で文学を読む。扱うのはいずれもよく知られた作品だが、それだけに読めば読むほど新しい視点が生まれてくるのが体感できるはずである。						
評価方法	読み方や発表の方法は丁寧に教えるが、課題や発表があるという点では単位取得のためのコストパフォーマンスは悪い。「物語」や「文学」に興味がある、あるいは手間をかけて読むという新しい経験に興味がある学生の参加を勧める。						
教科書 ガイダンス	レジュメによるグループ発表（学期中に一回）40% 小課題（A 5 のプリント、二回に一回）40% 最終小レポート（簡単な振り返り）20% 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30824	S	東洋古典学	谷口 洋	国文・漢文学	水 5	1222 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	『莊子』を読む—超越の思想と語り— 『莊子』は中国の有名な古典であり、高等学校の漢文教科書にも、大鵬の飛翔や胡蝶の夢の話が載っていたりするが、その内容は中国古典の中では異色である。儒家・墨家・法家などの中国古代思想が、現実の政治や人生への強い関心から出発するのに対し、道家のみは、現実の超越を志向する。その中でも、『莊子』は特に思弁的な書物である。その文章も、『老子』の老獪なつぶやきとはむしろ対照的に、雄弁で、みずみずしく、強烈なイメージを喚起する。						
評価方法	現実の社会に出て行くにはまだ少し時間のある前期課程の 2 年間にこそ、若々しい知性と感性を備えた君たちにこそ、『莊子』を読んでほしい。ほんのわずかな時間ではあるが、そのためのきっかけを提供したい。						
教科書 ガイダンス	学期末のレポートを主とする。自分が『莊子』を読んだ体験に基づいて書いてもらうので、読書の時間を十分に確保すること。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30825	S	西洋古典学	筒井 賢治	地域文化研究専攻	水 5	1212 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ギリシア・ローマ文学の概要 ヨーロッパ系文化の基礎をなすギリシア・ローマ古典文学をひとつおり紹介する。 近現代の文学と異なり、ギリシア・ローマ文学には形式上の制約が数多くあるので、その点を特に詳しく説明する予定。 できるだけ原典（翻訳）を紹介するようにする。						
評価方法	期末テスト。						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31132	S	歴史社会論	赤木 崇敏	歴史学	金 2	1312 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中央アジア出土文書から見た前近代中国史 4～15 世紀という時代は、北方遊牧民の移動をきっかけにユーラシア大陸にまたがる人と文化の大移動が展開し、ユーラシア各地が相互に連動する時代である。本講義では、単に中国歴代王朝の歴史を通覧するのではなく、このユーラシア規模の変動なかで、社会のあり方や政治制度の実態、人々の生活などがどのように変容したのかを考察するとともに、中国に視座をおいたユーラシア世界史の展開を概観する。 また、その分析の材料として、中央アジア地域（東トルキスタン～河西回廊）から発見された古文書を取りあげたい。さまざまな言語・文字・ジャンルから構成されるこの史料からは、同時代の人々や社会について、中国の史書からは窺えない「生の声」を汲み取ることができる。						
評価方法	この授業では、前近代中国に関する基礎知識を身につけるとともに、歴史の流れを巨視的に掴む力や複数の史料から多角的に歴史事象を眺める力を養うことを目標とする（なお史料については適宜日本語訳を付けます）。 期末試験と平常点（毎回コメントペーパーを提出）で総合的に評価する。						
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook						
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30347	S	近現代史	山口 輝臣	歴史学	火 2	513 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	連続講義：明治史研究の最前線 『明治史研究の最前線』の著者に聞いてみる 2018 年に、今回と同じ講義題目の授業を行った。テキストは『明治史講義【テーマ篇】』（ちくま新書、2018 年）で、「授業の目標、概要」には以下のように記した。 「明治維新 150 年だそうである。維新を中心に、明治に関係する企画がいろいろと行われ、また関連する本も、硬軟・精粗とりまぜて、数多く世に出ることだろう。そうしたなかから「本物」を見抜くにはどうしたら良いのだろうか？ そのための唯一ではなくとも有力な方法として、明治史研究の最前線で活躍している歴史家に直に聞いてみるという手があるはずだ。ただ言うは易し、行うは難し。かれらだって暇ではなく、普段そんな機会はそうそう転がっているものではない。それどころか専門家同士でも、お互いに会って話をするのは稀だったりする。この授業は、そんな貴重な機会を皆さんに提供しようという豪勢な試みである。」 この授業は幸いにも好評を博し、二つの副産物を生んだ。ひとつは、その時の講義と質疑応答を収めた『はじめての明治史：東大駒場連続講義』（ちくまプリマー新書、2018 年）。受講生の鋭い質問もそのまま収録されている。そしてもうひとつは、その時の講義題目を書名とする『明治史研究の最前線』（筑摩選書、2020 年）である。 そこで今回は、『明治史研究の最前線』の執筆者をゲストにお招きし、ゲストによる講義とそれに対する質疑を通じて、文字通り明治史研究の最前線を体感してもらおうことにした。第一線で活躍する個性的な歴史家に対し、直に質問できるまたとない貴重な機会であり、質疑の時間をたっぷりとする予定である。是非ともこの授業を活用して、明治史研究のおもしろさを味わってもらいたい。						
評価方法	期末試験を主とするが、授業への参加状況を加味する場合がある。また受講者の人数によっては期末試験に代えて小論文とすることがある。詳細は授業内で告知する。						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 『明治史研究の最前線』 著者（訳者） 小林和幸編 出版社 筑摩選書 ISBN 9784480016935						
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30860	S	近現代史	岡田 泰平	歴史学	木 1	157 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	植民地から国民国家へ、そして 21 世紀世界へ——東南アジアにおける統治・抵抗・発展 本授業では、東南アジアの多様な統治体制がどのような経緯から出来上がっていったのかを学びます。20 世紀初頭には、タイを除く、ほぼ全ての社会が欧米列強の植民地支配下に置かれました。およそ三つの層が現在の東南アジア世界を作り上げたと考えられます。第一の層としては、欧米列強がやってくる前の宗教的世界——イスラーム、上座仏教、カトリック、儒教、精霊信仰——があります。第二の層としては、英仏蘭米による異なる植民地政策とこれらの植民地主義からの解放の形、そして第三の層としては 20 世紀に中葉に独立したのちの歴史経験——とりわけ冷戦期の経験——があると言えるでしょう。						
評価方法 教科書 ガイダンス	東南アジア世界は多様です。また、共通文化もほぼありません。東南アジアとは、いわば文明の「受け手」であって、その影響の受け方によってそれぞれの社会の違いが生み出されてきました。本授業における基本的な問いとしては、それぞれの社会がどのように国民統合をしてきたか、というものです。細かい点を理解するよりも、大きな流れ、それぞれの社会の違い、それにも関わらず「受け手」としての類似性を学ぶことを目標とします。 多少の平常点をのぞいては、期末課題のみ。						
	その他。/Other 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30826	S	歴史と文化	桜井 英治	歴史学	水 5	1225 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	前近代日本経済の特質と東アジア 古代律令制から近世幕藩制成立期にいたる各期の経済構造とその変容過程を探るとともに、他の東アジア諸国・諸地域の動向と比較しながら、東アジアの辺境に位置する列島社会の特質を明らかにする。						
評価方法 教科書 ガイダンス	学期末の筆記試験で評価する。 プリントを配布する。/Will distribute handouts 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31133	S	歴史と文化	小澤 実	歴史学	金 2	522 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中世スカンディナヴィア世界論 本講義では、8 世紀から 11 世紀にかけて北大西洋世界からユーラシア西部にかけて活動したヴァイキングによる活動が終焉したのち、中世スカンディナヴィア世界が、独自の価値体系を持つ一個の歴史世界として、どのようにして成立し、機能し、変容したのかを概観する。その際、政治・社会・文化の流れをスカンディナヴィアに接する多様な民族や文化との交渉や接触という観点から位置付け、中世におけるグローバルヒストリーの方法論についても検討したい。						
評価方法 教科書 ガイダンス	学期末の筆記試験による評価 授業中に指示をする。/Will specify at class time 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31574	S	世界史論	島田 竜登	文学部	月 4	1313 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	近代世界とアジア・日本 本講義では、16 世紀以降の近代世界の諸相を検討しながら、グローバル化時代の現代に生きるわれわれにとって、世界史とは何かということを考える。15 世紀末から、アメリカ大陸を含めた世界の一体化が急速に進展する。モノや人、情報がグローバルなスケールで移動し、人々の生活が大きく変化し、現在のわれわれの住む社会を生み出していったのである。本講義は近年盛んとなっているグローバル・ヒストリーの立場から近代世界を考察し、その中で東洋史や西洋史、日本史といった歴史学の意義を考えてみたい。 本講義は、いずれ文学部に進学し、東洋史、西洋史、日本史といった歴史研究を志す学生にはもちろん、社会科学や自然科学を専門とするも、とくに長期的な視点に立って現代を考えようとすることに興味のある学生にも有意義なものとなるであろう。						
評価方法 教科書 ガイダンス	試験を実施する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31297	S	世界史論	磯部 裕幸	歴史学	月 5	522 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	「主権国家の克服？－国際連盟と国際連合の歴史」 本授業では、世界平和の実現を目指してつくられた二つの国際機関、すなわち国際連盟と国際連合の歩みを概観することで、20 世紀の歴史をグローバルな視野から理解することを目指す。 今日、世界各地で領土紛争や内戦または貧困といった問題が発生しているが、それが一国の政府の手に負えなくなった場合、国連をはじめとする国際機関が関与することが多い。そうした意味で、国際問題の解決のために、国連は各主権国家の枠組みを超えて行動するべきだという考え方は、21 世紀を生きる我々にとってそれほど異質なものではないといえよう。 しかしそうした考え方は、例えば 19 世紀においては今日ほど「自明」ではなかった。それでは今日の国連が体現している思想は、いつ、いかに形成され、具体化に向けてどのような試みが行なわれ、そしてどのような挫折を経験したのか。この授業では国際連合の歴史を、特にそれが直面した国際紛争や国際問題に着目しながら、その前身の国際連盟時代と合わせて概観していくことにしたい。そしてそのことは、20 世紀の歴史をいわゆる「一国史」の枠組みではなく、グローバルな視点から理解する一助となるであろう。						
評価方法 教科書 ガイダンス	定期（期末）試験を実施する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31134	S	文化人類学 I	田中 理恵子	文化人類学	金 2	512 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	この授業の目的は、芸術的活動を中心焦点として、文化人類学とその周辺理論を学びながら、「人間」を深く見つめる視点を獲得することにあります。具体的には、芸術人類学が問いかける「みる・きく・よむ」こと、さらには「感じる＝思考する」ことの実践を取り上げて、検討していきます。そのため、学説の歴史的展開なども重視しますが、知識の摂取だけではなく、多くのケーススタディを盛り込む予定です。 This lecture will focus on human activities, such as “to see, to ① 芸術人類学の基本的な考え方を体得する ② 「感じる＝思考する」こと（感覚、身体、情動など）に関する議論を深く理解できる						
評価方法	1. To acquire the basic concept of cultural anthropology 2. To gain a deep understanding of arguments about "feeling = thinking (sense, affect, body, etc., as a way of thinking)" 授業態度（40%）、中間課題（30%）、最終課題（30%） ／Attendance (40%), response papers and exercises during the lectures (30%), final exam (30%).						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

総合科目 B (国際・地域)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30348	S	民族文化論	岩本 通弥	文化人類学	火 2	1212 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>現代民俗学入門—日常学としての民俗学 授業の目標： 現代民俗学の概観を講義する。1970 年以降、認識論的な大転回を遂げたドイツの民俗学理論に基づいて、主として日本の事例に照らし合わせながら、紹介する。 授業の概要： 民俗学とは何か。多様な定義があるものの、日本民俗学の創始者とされる柳田國男は「事象そのものを現象として、ありのままに凝視し、『わかっている』、『当たり前だ』といわれているその奥の真理を洞察すること」(『民間伝承論』1934)だと定義した。身の回りの日常的でありふれた事象への着目が、民俗学の起点となるが、1970 年の「ファルケンシュタインの原則」以降、ドイツでは「民俗」ではなく「日常 (alltag)」を対象化し、文化形態の移転のプロセスを分析する科学としての民俗学が構築される。本講義では、未だロマン主義的傾向の強い日本の「民俗」学ではなく、科学としての民俗学を具体例を通して示していく。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>定期試験期間中に論述式試験 プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30014	S	現代文化人類学	古川 勇氣	文化人類学	月 1	159 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>現代文化人類学 これまでの文化人類学は、いわゆる伝統的世界を対象として、長期のフィールドワークに基づき、「異文化」があるかのように民族誌を書いてきた。しかし今日では、グローバリゼーションの影響で人、モノ、情報などが自由に行き来し、どんな辺鄙な村の人々もスマートフォンを使用しているという同質化が生じている。他方、学校や街などでは異なる言語、異なる生活習慣などを持つ人々が増え、より日常的な「多文化理解」が試されている。こうした中、文化人類学では、人類学者のフィールドに対する特権性が批判されてから、社会や集団「全体」よりも「個」に着目するようになり、さらに領域横断的になっている。他方経済学では、市場経済が信用取引を基盤とすることから、「個」に着目しながらもその背景にある信頼のような社会や文化まで研究の射程におさめようとしている。ともに「個」に注目しながら、グローバリゼーションによる変化の中で、人と人、人とモノ、さらに視野を広げて、人と自然との関係まで視野に入れて、全体像をつかもうとしている。授業では、主に経済人類学および近接の学問分野のテーマから、研究視点や思考方法を学ぶことで、「他者理解」の多様性と可能性を見直すきっかけをつかんでもらうことを目標とする。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>リアクションペーパー (20%)、中間テスト (40%)、期末テスト (40%)。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

総合科目 C (社会・制度)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30349	S	日本国憲法	渋谷 秀樹	法・政治	金 2	1313 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>日本国憲法 教科書は、以下の体系に沿ってかかかれている。 第1章 憲法総論 1 憲法の内容、2 憲法の性質、3 法の支配（立憲主義）、4 憲法改正の限界 第2章 人権総論 5 人権の根拠と限界、6 人権の享有主体、7 私人間効力、8 新しい人権 第3章 人権各論 9 法の下での平等、10 思想・良心の自由、11 宗教の自由、12 表現の自由、13 刑事手続上の権利、14 財産権、15 生存権、16 選挙権 第4章 統治機構総論 17 権力分立、18 民主主義と違憲審査制、19 天皇、20 平和主義 第5章 統治機構各論 21 立法の内容、22 行政の内容、23 司法の内容、24 地方自治の本旨 授業は、より体系的なものに組みなおし、また適宜時事的な問題にも触れながら、憲法の基本が理解できるようなものとする。</p> <p>なお、憲法の条文を適宜参照するので、教科書のほかに『六法』を用意されたい。</p>						
評価方法 教科書	<p>学期末試験による。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 憲法への招待 新版 著者（訳者） 渋谷秀樹 出版社 岩波書店 ISBN 978-4-00-431470-7</p>						
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31788	S	比較社会論	傅 凱儀	社会・社会思想史	金 2	533 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>経済人類学 本講義を通じて、受講者は経済人類学の歴史、概念、方法論、及び諸問題に触れることになる。講義では広い世界史的な文脈から人類諸社会の経済を俯瞰し、経済学と人類学、さらに 諸研究分野との間のつながりを探求する。20世紀後半の世界の経済状況を分析しつつ、現代社会のなかで経済人類学という学問が何をなしえるのかを考察しながら、人間の経済とは何か、その本質と展望を考える。</p> <p>経済の多義性を認識しつつ、人間の社会的行為の土台と動因を考察し、人間社会の全体構造との関連において、社会の物質的必要性を満たす経済制度や経済活動を説明することができる。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>期末に提出するレポート（50%）と授業への貢献度（50%）を総合的に判断し評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30827	S	ジェンダー論	瀬地山 角	社会・社会思想史	水 5	1323 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>セクシュアリティとジェンダーの社会学 セクシュアリティとジェンダーについて、大学生として最低限知っておくべき知識を伝える講義です。2019 年度入学式での上野千鶴子さんの式辞が話題となりました。あのような指摘が未だに必要なほど、東京大学の現状には問題が多くあり、かつそのことに気がついていない学生さんたちが多いのだらうと思います。この講義を通じて、ジェンダーやダイヴァーシティに関する最低限の常識を身につけてほしいと願っています。</p> <p>セクシュアリティ編については、「下ネタの講義」という誤解、風評被害に悩まされていますが、きちんと履修した学生さんはそのような感想を決して持たないはずで。そういった愚かな反応がなぜ起きるのかも含めて、一貫した問題意識の下で「社会科学の立場から性を考える」とはどういうことなのかについて論じていきます。「本能」だと勘違いされている「性」を自然科学とは異なるアプローチで読み解きます。</p> <p>ジェンダー編は、みなさんの人生設計そのものに関わります。この講義は東大全体で女性の履修者がもっとも多いもので、優秀な女子学生の未来が、男子学生のそれとどう関わりを持つのかについても、この講義を通じて、考えてもらいたいと思います。</p> <p>今回 2017 年末に出した本を教科書として指定していますが、それに則って講義をするわけではありません。講義で触れるいくつかの論点について、『ジェンダーとセクシュアリティで見る東アジア』の中で言及している、というだけです。</p>						
評価方法 教科書	<p>期末試験 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 ジェンダーとセクシュアリティで見る東アジア 著者（訳者） 瀬地山 角 編著 出版社 勁草書房</p>						
ガイダンス	<p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30255	S	日本の政治	竹中 治堅	法・政治	月 5	513 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>日本の権力構造：安倍長期政権の解明 安倍晋三内閣は 8 年目を迎え、長期政権となっている。 安倍首相は発足当初から「三本の矢」：大胆な金融緩和、機動的な財政運営、成長戦略を掲げ、経済成長政策に積極的に取り組んだ。2015 年秋頃より「働き方改革」「人づくり革命」などを掲げ、重点を社会・労働政策に切り替えて、政権を運営してきている。冷静に見ると、安倍内閣はアナウンスなく、社会民主主義政策の本格的実施に踏み切ったとも言える。また対外政策では TTP、次いで TPP11、さらに日 EU 間の FTA 交渉を妥結に導いた。その一方、「積極的平和主義」を主唱、集団的自衛権についての憲法解釈の変更にも踏み切り、15 年 9 月に安保関連法制を成立させた。この結果、日本は集団的自衛権を一定の条件のもとで行使できるようになった。また、従来に比べ、アメリカをはじめとする他国の軍隊に後方支援を行える条件が緩やかになったことにも注目しなくてはならない。さらには憲法改正に意欲を示し、自民党内で改憲議論が進んでいる。 安倍首相は以上の政策をどのように実現していくのだろうか。安倍内閣の下で政策はどのように立案され、実施されているのか。 振り返ってみると小泉内閣は 2001 年 4 月から 2006 年 9 月までの長期政権であった。その後、存続期間が 1 年前後の短命政権が続いた。安倍内閣の場合はどうか。 2000 年代以降の日本の政治を分析する上で一つのことを留意する必要がある。それは、1990 年代から 2001 年にかけて日本の統治構造が大きく変革されたということである。この変革は日本の権力構造を大きくかえ、その中で、長期政権や短期政権が現れている。基本的には首相の指導力は高まっており、その傾向は安倍内閣の下でも続いている。 2018 年度の「日本の政治」の目的は二つである。第一の目的は、日本の権力構造や政策決定過程のあり方を理解することである。より具体的には次の三つを理解してもらいたい。一つは日本の権力構造の長期的変化のあり方。二つは日本の政治過程、政策決定過程の動態。三つは、この二つを踏まえた上での現在の安倍内閣の政策決定過程のあり方。 また、講義と併せて、①戦後日本の政治の歩み、②現代日本の権力構造を分析する代表的な本、論文をシラバスにそって講読することが、重要な履修条件となる。 第二の目的は受講者にレポートの一つの書き方を修得してもらうことである。レポートを書くことの本質は単にレポートで取り上げるテーマについて 情報としての知識を身につけることにとどまるものではない。レポートを書く作業を通じてわからないことを調べる力、ものごとについて考える力、多くの事象を重要な点にしばって観察する力を養うことになる。 授業では SNS の活用などにより双方向性を作り出すことを試みる。 日本政治を見る力を養うために、本授業の受講者に多くのことを学んでもらいたい。従って、本講義の受講者は以下の三つの履行条件を満たすことが求められる。</p>						
評価方法	<p>① 期末試験 講義内容を基に出題される期末試験を受験すること。 ② 課題 毎週出される課題を宿題として行い、提出すること。 ③ レポート作成 安倍政権の政策の一つを選んで、その政策決定過程について授業の内容を参考にしながら分析すること。 課題、レポートの内容については第 1 回授業時に説明する。</p>						
教科書	<p>次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 首相支配：日本政治の変貌、日本の統治構造、二つの政権交代、自民党：一強の実像 著者（訳者） 竹中治堅 飯尾潤 竹中治堅 中北浩嗣 出版社 中公新書 中公新書 勁草書房 中公新書 その他 首相支配はキンドル版を利用</p>						
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31601	S	現代経済理論	渡辺 安虎	経済学部	金 2	743 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>経済学研究の現在を理解する 経済学及び関連分野の第一線で研究に従事している研究者が、それぞれの分野における研究の現状をわかりやすく解説し、経済学や関連分野のおもしろさや有効性についての理解が広がることを目標とする。 「経済学？(ㄷ)か?」「経済学 www」といった知的態度の学生の履修も強く歓迎する。</p>						
評価方法	<p>各講師担当部分から出題する期末試験を行う。</p>						
教科書	<p>教科書は使用しない。/Will not use textbook</p>						
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31282	S	現代経済理論	鍾 非	経済・統計	金 5	523 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>経済分析の基礎：「数学的因果関係」である関数から始まるミクロ経済学・マクロ経済学・数理統計学</p> <p>数学的因果関係は、$y=f(x)$という関数（函数：function）によって表される。函数における因果の「極限的つながり」を示す「微分」($\Delta x \rightarrow 0, \Delta y/\Delta x$)について、(厳密さを無視し)面白く語ってみよう。紙幅の制限に配慮し、ほとんどの東大生にとって常識である微分の定義式を海馬に深く刻みつつ（場所とらず）、「知的想像力」も少し働かそう（「ユーモア」という特製調味料を小さじ 1/4096）。恋人を喜ばせるため、誕生日にプレゼントを贈る者（なかならずく大学生）が多い。恋人の「嬉しさ (y: 果)」と「プレゼントの値段 (x: 因)」の数学的因果関係 (=数量関係 = (増加) 関数) に注目したい（「嬉しさ」or「笑顔」の度合いも数値化可能）。おにぎり一個に比べ、ドイツの高級車・ベンツ一台 (Δx = ベンツの値段 - おにぎりの値段) をもらった後の恋人の嬉しさに雲泥の差があることは至極当然であり、おにぎり一個と比べて幕内弁当ひとつ (Δx = 幕内弁当の値段 - おにぎりの値段) を食べさせた後の恋人の僅かな喜びの増分 (Δy) をも見逃さず、値段の僅差である Δx と比較・吟味するのが、微分。もちろん、「ゼロに限りなく近づく値段の（微小な）増分」($\Delta x \rightarrow 0$) をより精確に強調したければ、(一番安いのがおにぎりであることを考慮に入れて) やや高価な幕内弁当を二番目に安いだろう食パンに置き換えたほうが、もっと適切（ただし、大多数の場合）。微分の親戚は、積分（同じ事例による定義のユーモア溢れる展開は、ご想像にお任せしますよ）。本講義は、因果関係の大本を異なる角度から捉える微積分（文系の高校数学でも必修）の紹介を皮切りに、経済分析における様々な概念を、その数量的本質を踏まえて詳しく解説。「ものの値段が上がれば、消費者はどれほど買い控えるか？」（ミクロ経済学）「一国の経済成長率が上昇すると、失業率はどう変わるか？」（マクロ経済学）「説明変数が 1% 上がると、従属変数はどう反応するか？」（数理統計学）などなど、ミクロ経済学（例えば「効用」）・マクロ経済学（例えば「比較静学」「動学」）・数理統計学（例えば「回帰分析」）にとって、微積分を出発点とする数量分析こそ、揺るがぬ礎。数、実数、有理数、無理数、関数、因果関係、微積分、指数関数、対数関数、行列（以上、文系の高校数学）、限界、平均、弾力性、(不) 効用、価格、収入、予算制約、利潤、費用、極大 (or 極小) 化、FOC、消費者・生産者 (or 企業) 行動、市場、均衡 (or 不均衡)、価格の自動調節機能 (or 「(神の) 見えざる手」)、競争、独占、市場の失敗、余剰、パレート最適 (or 効率性)、国家 (or 「政府の見える手」、習近平の台詞)、税、所得税、消費税、関税、公共財、モラル・ハザード、逆選択、ただのり、(不) 平等、Gini 係数、GDP、失業 (率)、金利、貨幣、乗数効果、IS-LM 曲線、金融・財政、財政赤字 (黒字)、腐敗 (or 「政府の失敗」)、成長 (率)、インフレ (デフレ)、確率、平均、偏差、偏差値、分散 (標準偏差)、共分散、相関係数、最小二乗法 (少なからぬ専門用語を掲げたものの、全部ではない；英文省略) といった重要な基本概念を深く掘り下げて吟味。なお、授業中に試験と似通った計算問題をも適宜出題・解答。「地に足のついた姿勢で、根掘り葉掘りわからせる」のが、方針。絡み合った複雑な事柄を平易に解説することに努める。「脳筋 (≒知性)」を鍛えるのにこだわった授業を心掛ける。たとえば、成長率の表し方 (マクロ経済学) を紹介するとき、なぜ「e(Napier's Number)」という無理数を base とする指数関数 ($\exp x$) およびその「いとこ」にあたる自然対数 ($\ln x$) が決定的に重要であるかを、「逆関数」という指数関数と対数関数の関係にさかのぼって証明していく。一昔前、数学をほとんど使わぬ統計学のテキストを書いたある先生が、本のタイトルを「涙なし・・・」(未確認) とした。それと正反対の意味で (その考え方を否定したくなく、「悔し涙なし・・・」をむしろ肯定したい)、本講義のサブ・タイトルを「嬉し涙ありの経済分析」としてもなかなか興味深い。教育者の着眼点や意図が異なる、大層有益な意見対立だからだ。文系レベルの高校数学にアレルギーさえなければ、誰もが興味津々に受講可能。もちろん、理系受講生や数学を得意とする者を決して飽きさせない (恐悦至極)。一年生も二年生も他学部生も PEAK 生も聴講生も大歓迎 (出席自由；計算のプロセスを重視)。テキスト (分量多し、全部読まなくていい)、レジメ (テキストの一部 = 試験範囲；全部必読)、過去問 (詳細な解答を含む) は ITC-LMS (Information Technology Center-Learning Management System) にて公開 (閲覧するには、履修登録が必要)。思えば、ノーベル賞経済学者 Paul Anthony Samuelson (neo-classical synthesis: 新古典派総合) は名著 Foundations of Economic Analysis (経済分析の基礎) の扉に、「Mathematics is a language」という、彼が尊敬していた数学者・物理学者・物理化学者 Josiah Willard Gibbs (1839-1903) の言葉を引用した。本講義を通じてその素朴にして興味深い言葉の醍醐味をほんの少しでも味わっていただければ幸い。世間にありふれた「物知りクイズ」と一味、二味も違う、頭の体操である「IQ クイズ」(地頭のみで考えるクイズ) を、授業の翌日にネット出題 (自信のある者は答えを zhongf@hotmail.co.jp まで送信)、翌々日に ITC-LMS で正解発表 (& 正解者表彰)。ガイダンスの「こころ」(本質) を興味深く理解するには、初回 quiz の醍醐味をじっくり味わうのが、大前提。地頭のみで考えよう (以下の記述を、物知りクイズの達人にプレゼントする)。「因果関係」という前述のキーワードを踏まえて言えば、「物知りクイズ」は「果」のみを追い求める無味乾燥な暗記作業に過ぎず、「因あつての果」や両者のつながりを理路整然と究明するのが、IQ クイズ。AI (人工知能) が日進月歩するなか、IQ 指数を高めよう。博覧強記≠頭脳明晰。</p> <p>注意：試験アンケートは一切実施せず。その代わりに、昨年度の本試験を今年度模試として授業時間中 (or 時間外) に実施 (解答を含めて全て ITC-LMS にて発表。過去問も)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○クイズ∩試験=0。 ○新聞を熟読玩味。 ○スマホ・携帯は酷使せず。 						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>定期試験。</p> <p>授業中に指示をする。/ Will specify at class time</p> <p>第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30828	S	経済政策	安部 竜一郎	経済・統計	木 5	511 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	経済政策を問い直す 経済政策が常に論争的となるのはなぜか。国民経済を領域とする経済政策はグローバル経済のもとでどこまで可能なのか。環境問題や男女格差、貧困の是正が課題とされているにも関わらず、現実逆行しているように見えるのはなぜか。本講義では、こうした問いに答えるため、経済政策の基礎的な枠組みを学びつつ、通例のマクロ経済学や厚生経済学など「狭義の経済学」の枠組みを超えて、自然と人間-社会との相互作用という視点から経済政策を考える。						
評価方法 教科書 ガイダンス	期末試験 90%、レスポンスシート及び小テスト 10%。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30829	S	現代教育論	佐々木 英和	心理・教育学	水 5	1311 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	教育・学校心理学 誰もが経験し、かつ言葉としても認知している「教育」。意識的であれ無自覚的であれ、この「教育なるもの」の定義を「教養育てること」として初期設定したり、「学校の中に教育が存在する」と決めつけてしまったりする人が多くないか。もしそうだとすれば、そこに根源的な間違いが潜んでおり、それにより教育実践の可能性が大きく制約されてしまうし、それどころか難題の発生源となることもある。実際、不登校問題など、学校教育の現場で「教師-児童・生徒・学生」関係がうまくいかない背景として、教育者なりの「善意」に基づいた「べき論」が被教育者に一方的に押しつけられるために生じる心理的抑圧の問題が存在しているケースも少なくない。いずれにせよ、教育に対する「思い入れ」の強さがそのまま「思い込み」の強化に転じてしまう愚から脱する必要がある。 上記のような立場を基本とする本講義は、教育に関して視野を拡大するとともに、根本的な発想の転換が図れるような力量を育成しながら、教育に関する見識を受講者なりに醸成し創造的に論じられる力を育成することを主目的とする。そのための学習支援戦略は、主に以下の三つである。 第一に、大前提として、授業構成を「一般教養の一分野としての教育を学ぶ」という発想と「教育を切り口として教養概念を問い直す」という発想との二本柱で成り立たせ、両者を交差させながら展開する。これにより、表層的には学校に焦点化されがちな教育問題の背景には、家族・地域社会・組織等における人間関係や各種メディアの影響などが複雑に絡みあっており、深みと広がりのある心理社会的問題が存在していることを確認する。 第二に、「教育現場において生じる問題及びその背景」に効果的に迫っていくための手法として、教育問題を「教育の論じられ方の問題」として扱うことを出発点にして、教育学的知識や実践事例などを参照しながら、教育について多角的に検討することにより、受講者が抱えがちな諸々の固定観念を流動化させていく。特に、教育イメージを子どもや学校だけに限定しないとともに、それを「教える-教わる」関係から解放することにより開かれてくる様々な可能性および課題について考察していく。 第三に、「教育現場における心理社会的課題及び必要な支援」を考える際に、「教えこみ」から「学びあい」への転換こそが、教育実践として有効であることを、単なる知的理解としてでなく、体験的に味わってもらおう。具体的には、受講者どうしでペアやグループを組み、お互いの話を傾聴しあう実習を行うことなどにより、親や子ども達、悩みを抱えた教師などに対する接し方を実感してもらい、コミュニケーション問題の解決に不可欠なスキルの基本を経験できるように配慮する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	学期途中と学期末とで2回程度レポートを実施し、それを基本として成績評価する。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time 2020年04月08日						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30861	S	現代教育論	橋本 和幸	心理・教育学	木 1	1313 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	教育・学校心理学 この授業では、「教育現場において生じる問題及びその背景」と「教育現場における心理社会的課題及び必要な支援」について、授業担当者が教育領域の心理臨床家（スクールカウンセラーや教育相談センター相談員）として実践したことに基づいて説明する。 具体的には、「教育現場において生じる問題及びその背景（いじめ、不登校、学業不振など）」と、「教育現場における心理社会的課題及び必要な支援」について扱う。 教育現場における社会心理的課題は、対人関係、発達の問題、精神疾患などを想定し、支援は学校内外の支援体制とその方法を紹介する。						
評価方法	学期中にレポートの提出を求める。						
教科書 ガイダンス	レポートと期末試験の成績を総合的に評価する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30088	S	教育臨床心理学	石垣 琢磨、 西口 雄基	心理・教育学	月 2	1313 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	臨床心理学概論 臨床心理学は、多様な個々のクライアントの具体的福祉向上をめざす、実践（心理臨床）のための「学」である。しかし、それを学問体系として、あるいは、科学として理解するためには、精神分析学や精神医学とならび、認知・発達・社会などの心理学諸分野の知識が不可欠である。本講義では、「発達」をキーワードに、「臨床心理学の成り立ち」と、それに基づく「臨床心理学の代表的な理論」と介入法、教育臨床心理学と教育支援についての理解を目的とする。						
評価方法	期末試験を行う。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30350	S	教育臨床心理学	石川 亮太郎	心理・教育学	火 2	1323 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	臨床心理学概論 臨床心理学は、多様な学派の理論をもとに、個々のクライアントの様々な問題にアプローチし、生活の質の向上をめざす学問である。臨床心理学を理解するためには、精神分析学、精神医学、認知・発達・社会などの心理学諸分野の知識が不可欠である。本講義では、児童・思春期におこりやすい心理的問題や疾患を事例にあげながら、臨床心理学の基礎となる理論や治療法について説明し、学生に臨床心理学の基本を理解してもらう。						
評価方法	期末試験による。						
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31283	S	教育臨床心理学	前田 基成	心理・教育学	金 5	900 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	臨床心理学概論 近年、いじめや不登校の問題行動のほか、自然災害や犯罪被害に関連して心のケア、カウンセリングということが社会的に注目されている。本講義では心の健康である精神保健、適応論と不適応、中学生・高校生の青年期に見られる問題行動などについて、その心理的メカニズムを臨床心理学の基礎知識に基づいて学習する。						
評価方法	期末試験による。						
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

総合科目 D (人間・環境)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30351	S	環境物質科学	佐藤 守俊	化学	火 2	1214 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>物質循環と環境化学 環境問題は近年、高濃度汚染による局地的な被害（いわゆる公害問題）から低濃度汚染による地球規模の慢性被害へと、質的に変化を遂げてきた。環境中に排出された化学物質はどのような挙動をとり、どのような運命をたどるのであるか。そのことを考える際、忘れてはならない事は、もともと天然においても化学物質は動いているのであり、地球上での循環・滞留を繰り返しているという事である。</p> <p>本講義では、環境化学・地球化学の立場から、環境中における種々の化学物質・元素の自然の分布とそれに対する人為の影響について検討する。具体的なテーマとしては、CO₂による地球温暖化、フロンによるオゾン層破壊、酸性雨などについても取り上げる。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>学期末試験を行う。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30830	S	生態学	鈴木 準一郎	生物	木 5	512 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>生態学 生態学は、身近な環境での生き物の生活史から、地球レベルでの生物圏の挙動や物質循環に至るまで、広いスケールを対象にする。同時に、個体内の遺伝的多様性、個体レベルでの種多様性、個体群（集団）や生物群集の動態と多様性、そして物質循環とエネルギー流を示す生態系に至るまで、多段階の階層性を持つことになるので、生態学の理解は多岐に渡り、一筋縄ではいかない面がある。しかし、それが自然界で生活している生き物と生態系の実態であり、生態学を学ぶ面白さでもある。</p> <p>本講義の初回は生態学とはどのような学問かを紹介した後、前半（担当、鈴木）には主に植物生態の視点から、日本の自然の特徴／環境と生物の応答／環境条件と生物群集／陸域のバイオーム／生態系での物質とエネルギーの流れ／土壌の生態学などを解説する。後半には、生物群集と多種共存の機構／生物の個体数変動／自然選択と生活史の適応進化／性選択と血縁選択／種間の相互作用と共進化／生態的過程と進化的過程の相互作用などを解説する。</p> <p>全体として、基礎科学としての生態学だけに留まらず、人間社会との接点に位置する自然環境や生物多様性の保全、そして生態系への人為的負荷と地球環境への視点など、応用的な側面も併せて講義する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>期末試験 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日を行う。／Will conduct guidance at first time 2020 年 04 月 09 日 5 限／5th Period 当該講義室</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30256	S	社会環境論	松原 宏	人文地理学	月 5	514 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>産業立地と地域経済の理論 グローバル化や情報化が進むなかで、空間・場所・地域の意義が改めて問われている。本講義では、経済地理学の基礎理論である立地論について解説するとともに、その現代的な適用と今後の課題について考えていきたい。</p>						
評価方法	試験						
教科書	<p>数回書いてもらう質問票も評価に含める 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 現代の立地論 著者（訳者） 松原 宏編 出版社 古今書院</p>						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30224	S	社会生態学	永田 淳嗣	人文地理学	月 4	1331 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	熱帯・亜熱帯地域の人文地理学 東アジア、東南アジアの熱帯、亜熱帯地域における、社会変容、資源利用、開発と環境の問題などを、具体的な事例に則して考えるとともに、人文地理学の基礎的な視点や方法論を学ぶ。 試験 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30979	S	社会生態学	梶田 真	人文地理学	木 3	K011	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	公共事業と地域経済・社会 本講義では、マクロな制度や政策とミクロな地域との関係について、公共事業と地域経済・社会との関係を事例に検討していきます。この検討作業を通じて、受講者のみなさんに全国あるいはグローバルなスケールで起きている様々な動きとローカルな地域の動態とがどのように結びついているのかを(人文)地理学的な視点から理解していくための見方・考え方を習得してもらいたいと思います。 成績はレポートによって評価します。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30352	S	地域生態学	平井 幸弘	人文地理学	火 2	1222 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	ラグーンをめぐる環境誌 —動態地誌の視点から— 1992年の地球サミットでは、「気候変動枠組み条約」と「生物多様性条約」という環境に関わる2つの重要な国際条約が採択された。これに象徴されるように、地球温暖化への対応や生物多様性の保全という課題を抱える現代社会では、人と自然の関係を今一度捉え直すことが、私たちに求められている。 本講義では、主として東南アジアの水辺を対象とし、3つの視点(気候変動・海面上昇の影響評価、エビ養殖の集約化、新しいツーリズムの展開)から現代の環境問題について考えて見たい。 具体的には、授業担当者が1990年代後半から研究対象地域としている、ベトナム中部フエにあるベトナム最大のタムジャンラグーンおよびその周辺地域を取り上げ、そこで近年起こっている特徴的な環境問題に焦点を当て、それぞれを相互に関連させながら、人と自然の関係また地域の特質について、動態地誌の視点から考える。 授業時のコメントペーパー、および最終レポートを合わせて評価する。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 ベトナム・フエ ラグーンをめぐる環境誌 —気候変動・エビ養殖・ツーリズム— 著者(訳者) 平井幸弘 出版社 古今書院 ISBN 978-4-7722-7138-7 その他 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time 2020年04月07日2限/2nd Period						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30166	S	人間行動基礎論 (理科生)	本吉 勇	心理・教育学	月 3	1323 教室	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>心理学概論 人間は、環境から受け取った光や音の情報をもとに、外界のモノや出来事を認識し、過去の記憶や与えられた状況に応じて適切に反応し、また他の人間と相互作用することができる。このすぐれて知的な能力はすべて脳の情報処理によるものである。認知科学(cognitive science)とは、心理学・神経生理学・情報工学が密接に結びつきながら、その仕組みを解明し制御することをめざす巨大な学問領域である。</p> <p>本講義では、多くの錯覚デモや模擬実験を体験しながら、知覚、認識、記憶、感情、思考、社会性といった「人の心の基本的な仕組み及び働き」を支えている脳情報処理の原理原則と、その背後にある生理学的・計算論的メカニズムの基礎を学ぶ。それによって、進化と学習が生み出した優れた情報処理マシンとしての脳と人間を理解するための視点を身につけることをめざす。人工知能を含めた現代と未来の脳工学技術や、「心理学の成り立ち」にも触れる。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>出席および期末試験による。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30924	S	人間行動基礎論 (理科生)	大久保 街亜	心理・教育学	木 2	1323 教室	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>心理学概論 「心理学の成り立ち」並びに「人の心の基本的な仕組み及び働き」について知識を身につけ体系立てて説明できることを目標とする。現生人類はHomo sapiens と呼ばれる。これは「人間、知的なるもの」と訳される。知性が人間の基本的特徴であることが、この名称からよくわかる。この授業では心理学の立場から人間の知性について講義する。それにあたり、はじめに学問としての心理学の成り立ちを関連諸科学との比較や歴史的展開を通じて紹介する。また、実証的な科学である心理学の測定について検討する、それらを踏まえ、知性について、知覚、記憶、思考、感情といった側面を検討しつつ、基本的な心の仕組みや働きについて学習する。それらを通して人間の知性について理解を深め、心理学の基礎を理解し、願わくは「人間とは何か?」という根本的な疑問を考えるきっかけとしてほしい。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>レポート (30%、学期中に何回か提出を求める)、小テスト (20%、学期中に何回か行う)、期末テスト (50%) の3つから総合的に評価する。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31285	S	情報認知科学	鈴木 宏昭	心理・教育学	金 5	1313 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>知覚・認知心理学 記憶、推論、問題解決などの高次認知における、内的資源(情報処理機構、経験的知識、生得的制約)と外的資源(状況、道具、他者)の利用、およびその間の相互作用について論じる。これらを通して、人間の知性を多様な資源の巧みな組合せによる創発として捉える可能性を提示する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>学期末試験による。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 教養としての認知科学 著者 (訳者) 鈴木宏昭 出版社 東京大学出版会 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30257	S	認知脳科学	石金 浩史	心理・教育学	月 5	1323 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	神経・生理心理学 <目標> ・「脳神経系の構造及び機能」を説明することができる。 ・視覚の特性とその神経科学的基盤を説明することができる。 ・「記憶、感情等の生理学的反応の機序」を説明することができる。 ・「高次脳機能障害の概要」を説明することができる。 ・脳と心の関係を調べる実験的技法を研究に応用できる。 <概要> 本講義では様々な精神機能の実現に深く関与する「脳」を研究対象とする神経科学分野に関して、いくつかのトピックを選び、基礎的な知識から最新の知見まで紹介する。この分野は心理学・生物学をはじめとして医学・工学・物理学等が結集してその解明に突き進んでいる学際的なフロンティア領域であり、幅広くその応用が期待されている。そして、脳研究の知見は「我々がいかなる存在であるのか」ということを垣間見せてくれる。授業では「心の諸特性」とそれを司る「脳のメカニズム」がどのような実験手法で解明されてきたのかを、視聴覚教材を用いて体験しながら学ぶ。講義では、まず、脳が実現している私達人間の視覚・記憶・感情などの心的特性を学ぶ。また、脳神経系の構造及び機能を学んだ上で、視覚特性を説明する視覚系の概要や記憶・感情等の生理学的反応の機序を理解する。また、高次脳機能障害の概要を学び、そこから示唆されたことを証明した実験研究などを紹介する。さらに、心理・生物データの特性や標準的な科学的取り扱い、およびそれらに基づいた論理展開や解釈の仕方も勉強した上で、原著論文のデータを交えつつ、「ニューロンの活動」から「皮質レベルの活動」、そして「行動や意識」のレベルにいたるまでの「脳」と「心」の関係を包括的に理解することを旨とする。						
評価方法 教科書 ガイダンス	期末試験成績による。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30353	S	認知脳科学	四本 裕子	心理・教育学	火 2	1313 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	神経・生理心理学 認知脳科学、認知心理学、神経科学に関する幅広い分野の基礎を学ぶ。脳機能の各種測定法、脳刺激法を学ぶとともに、脳の構造やはたらき、脳の発達、感覚・知覚、記憶、睡眠など、さまざまな人間の認知的側面とそれに関連する脳のはたらきについて学ぶ。基本的な内容と合わせて、最近の研究によって明らかになった知見を紹介し、認知脳科学についての幅広い理解と興味をうながすことを目標とする。						
評価方法 教科書 ガイダンス	学期末の筆記試験。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30225	S	適応行動論	大槻 久	心理・教育学	月 4	1323 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	人間の行動と心理の進化的理解 本講義の目標は、人間の身体や行動および心理の特性を進化の観点から理解することである。全ての生物種は進化という途方もなく長いプロセスを経て現在地球上に存在している。従って人間を一つの生物種である「ヒト」として捉えた時、我々の体や心も決して進化とは無縁でなく、そこには進化の痕跡が数多く残されていると考えられる。このような観点から人間の行動を理解する学問は人間行動進化学、心理を理解する学問は進化心理学と呼ばれ、近年目覚ましい発展を遂げている。またヒトの疾患の存在理由を進化的に理解する学問は進化医学と呼ばれる。 本講義では進化論が近現代の人間観・世界観に与えたインパクトを解説した後（第1回）、進化生物学の基本的な概念を学習する（第2～5回）。次に霊長類の特徴や人類の進化史を学び、生物としてのヒトの理解を深める（第6回～第7回）。これらの内容を踏まえた上で、進化が我々の身体や行動そして心理に及ぼしている影響について様々な例を挙げて解説する（第8回～第13回）。具体的にはヒトの生活史、社会性、配偶行動を取り上げる。「人間とは何か」という大きな問題に対し、従来の人文科学や社会科学にはなかった新しい文理融合的アプローチによって迫りたい。						
評価方法 教科書 ガイダンス	期末試験により評価（持ち込み不可） 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30686	S	社会行動論	北村 英哉	心理・教育学	水 2	1323 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	社会・集団・家族心理学 本授業は主に専門領域で言えば、心理学、なかでも社会心理学領域の講義を柱とし、家族心理学を補う。社会心理学は人間関係、集団関係の心理学領域であり、三面記事的な「社会」とは異なる。人間についても、自然法則、経済法則などといった他の分野と同様、あるいは独自の形で法則性が見られ、心理学とは人間を科学的に研究・解析してその法則性を樹立する学問分野である。イメージとしては行動科学、人間科学、認知科学といった用語の方が適合するかもしれない。一方、常に社会との関係性をも意識し、広く人文科学と社会科学をつなげる領域総合的な観点を有することも社会心理学の利点と魅力である。社会心理学分野は多岐にわたり、個人の行動分野から対人行動、自己、対人相互作用、集団過程、集合現象、家族関係など広く、経済学や政治学とも密接な関係をもつ隣接分野である。本講義は全体に目配りしながら、「対人関係並びに集団における人の意識及び行動についての心の過程」、「人の態度及び行動」、「家族、集団及び文化が個人に及ぼす影響」など、「公認心理師」の社会・集団・家族の選択科目分野が学べるような講義になっている。 人間関係は誰もが一生経験し、どのような職業についても無関係であることはなく、しかしながら単なる「人間関係のノウハウ」のような通俗本に取り上げられているものとは異なる。その知見は、実験や調査などの実証研究を土台とし、定義された専門用語によってはじめて正確に描写、記述することができるきわめて専門的な知識である。その専門的知識は深めるほどに個人の独創的・創造的な応用によってより深く、鋭く日常と接続し、本人の技量にしたがって一生役立てていける知識基盤となる。そして重要なのはそれは自分ためだけではなく、他者のためにもなり、またそれは結局ひいては自分のためであることを利他行動の授業回において明確に示すであろう。また心理学は一般に方法の学問と言われるように、その内容だけでなく、研究方法、知の獲得の仕方に特徴と味わいがあり、物の見方の学習こそが一生用いていくことができる最も応用可能な点である。 心理学は題材として人間を俎上に載せ、またその人間のひとは他でもない自分自身であるだろうが、だからと言ってそれは学ばずして十分理解できるものでもなく、そのパースペクティブを獲得することがなければ一生気づかずに過ごしてしまう貴重な知見を豊富に含んでいる。とりわけ進化的なパースペクティブや体内物質、遺伝についての知見は、自分自身で気づくには圧倒的に不可能なアイデアであったり、鋭く実証的な科学的知見であったりする。そもそも統計解析を重視する心理学にあって、人と環境の交互作用は知見の中心であるが、人は直観的に「交互作用効果」が理解できるように頭脳がしつらえられていない。これはきわめて現代的な進展であり、そうした学問の進展は生涯学び続けなければ、どんどん古びてしまうものである。 世間で心理学や人間について誤った言説が溢れているのは人が容易に新たな知見を学習しないからであると言っている。受講者は一生にわたってこれらの知識を現代人として更新していったほしい。そういう意味で本講義の目標はよりよい現代人になることであり、基本的な人間の性質というものへの感受性を高め、その捉え方についてより科学的なスタンスを自分自身に確立させることを目標とする。						
評価方法 教科書 ガイダンス	70%テストによる。それ以外の学期途中の小課題の提出 2-3 回およびリアクションペーパー等によって 30%を評価する。社会心理学のモデルを専門用語によって理解し、正確に説明できるかが求められる目標である。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 『進化と感情から解き明かす社会心理学』 著者（訳者） 北村英哉・大坪庸介 出版社 有斐閣 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

	スポーツ・身体運動実習	開講区分	S
授業の目標・概要	週1回の授業を通じて 1.身体および身体運動に関する知識を習得する。 2.自らの身体運動を対象とする実験実習や実技実習を通じて、事物の本質的理解(肌でわかる・体感する)のための基礎技術を習得する。 3.スポーツやトレーニングなどの文化的身体運動の実習による動きの改善・身体能力の向上を通じて、自己の身体の管理・操作技能を習得する。 4.生涯教育としての心身の健康教育・運動習慣の基礎作りを行う。		
授業計画	第1回目の授業で、種目選択を行う。場所は9号館前の掲示板を参照すること。 スポーツコース(テニス、サッカー等)、フィットネスコース、サイエンスコースから選択する。その曜限に開設されている種目と説明は http://idaten.c.u-tokyo.ac.jp/shintai/ を参照のこと。 種目選択以降は、各種目に分かれて行う。		
授業の方法	所定の場所で実施する。基本的には自分の身体を動かして、実習することが第一であるが、選択種目、担当教員により様々なアプローチがなされる。雨天時等で実施場所に変更がある場合等の連絡は、教務課掲示板ではなく、9号館前の掲示板に掲示する。		
成績評価方法	1 出席 スポーツ・身体運動実習の意義は実際に身体を動かすことで、身体運動の科学的法則を認識するとともに、健康・体力・技能を増進し、またその方法を習得することにある。そこで出席(遅刻、早退、見学を含む)はきわめて重視される。 2 達成度 各自が選択履修している授業について、学習達成度の評価を行う。 3 その他 授業中にどのような態度で参加し、そのように自己の役割を認識し、実行しているか、学習内容をどれだけ理解しているのか、等を評価する。		
教科書 履修上の注意	教科書は使用しない。/Will not use textbook 種目選択後のキャンセルは認めない。併せて、1つの学期に3コマ以上登録することは認めない。 種目選択後の種目変更は、特別な事情(病気、怪我など)が無い限り認めない。		
学習上のアドバイス	1コマ1単位であり、2Sセメスター終了時までには2単位、2Aセメスターに2単位、計4単位を上限として履修することができる。盗難が多いので注意する。体育館は、土足、飲食禁止。		
関連ホームページ	http://idaten.c.u-tokyo.ac.jp/shintai/		
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること			

時間割 コード	曜限	授業科目名	担当教員	対象クラス
30167	月 3	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2年 文科 理科
30354	火 2	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2年 文科 理科
30687	水 2	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2年 文科 理科
30862	木 1	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2年 文科 理科
31135	金 2	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2年 文科 理科

スポーツ・身体運動実習 (メ ^テ ィカルケア)		開講区分	S
授業の目標・概要	週1回の授業を通じて 1.身体および身体運動に関する知識を習得する。 2.自らの身体運動を対象とする実験実習や実技実習を通じて、事物の本質的理解(肌でわかる・体感する)のための基礎技術を習得する。 3.スポーツやトレーニングなどの文化的身体運動の実習による動きの改善・身体能力の向上を通じて、自己の身体の管理・操作技能を習得する。 4.生涯教育としての心身の健康教育・運動習慣の基礎作りを行う。		
授業計画	第1回目 種目選択(場所は9号館玄関掲示板を参照) 月3、火2、水2、木1、金2のどれかのスポーツ・身体運動実習に出て、自分の選択するメディカルケアコースの登録をする。出席できない場合は身体運動棟で登録する。 第2回目以降 各自の選択した曜限での授業		
授業の方法	各自の状況に応じて、各自に合った運動を処方して行う。 毎回目誌をつけて、自己の状況を確認する。		
成績評価方法	1 出席 この授業の意義は実際に身体を動かすことで、身体運動の科学的法則を認識するとともに、健康・体力・技能を増進し、またその方法を習得することにある。そこで出席(遅刻、早退、見学を含む)はきわめて重視される。 2 達成度 各自が選択履修している授業について、学習達成度の評価を行う。 3 その他 授業中にどのような態度で参加し、どのように自己の役割を認識し、実行しているか、学習内容をどれだけ理解しているのか、等を評価する。		
教科書 履修上の注意	教科書は使用しない。/Will not use textbook 初回のみスポーツ・身体運動実習の授業に参加する。次回からMCの曜限に移行し、教務登録もMCの曜限です。 体育館は土足、飲食禁止。 盗難注意。		
学習上のアドバイス	基本的には健康診断等で保健センターから指示された者が受講するが、本人の申し出によりメディカルケア担当教員の判断によって指示されれば、受講できる。またセメスター途中でも、メディカルケアコースに移動すること、また回復により元の授業に復帰することも可能なので、担当教員とよく相談する。		
関連ホームページ	http://idaten.c.u-tokyo.ac.jp/shintai/		
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること			

時間割 コード	曜限	授業科目名	担当教員	対象クラス
30015	月 1	スポーツ・身体運動実習 (メ ^テ ィカルケア3)	実技担当	2年 文科 理科
30258	月 5	スポーツ・身体運動実習 (メ ^テ ィカルケア1)	実技担当	2年 文科 理科
30301	火 1	スポーツ・身体運動実習 (メ ^テ ィカルケア3)	実技担当	2年 文科 理科
30609	水 1	スポーツ・身体運動実習 (メ ^テ ィカルケア2)	実技担当	2年 文科 理科

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30355	S	身体運動科学	工藤 和俊	スポーツ・身体 運動	火 2	761 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>運動の巧みさと上達の科学 一流のアスリートや、ダンサーや、音楽演奏家は、日々の弛まぬ練習によってきわめて高度な技(スキル)を体得します。本講義では、このような高度熟練パフォーマンスに代表される運動の巧みさ/上手(うま)さに関する以下のような素朴な疑問について、認知行動科学、神経科学、非線形数理科学など学際的立場から議論します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上手なひととそうでないひととはどこが違うの？ ・どうすれば運動が上手になるの？ ・スランプはどうして起こるの？ ・練習でできていたことが試合でできなくなることがあるのは何故？ 						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>レポートにより行う。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30863	S	身体運動科学	八田 秀雄	スポーツ・身体 運動	木 1	743 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>運動生理生化学 運動におけるエネルギー代謝の知識を健康増進や競技のトレーニングに役立てる 生きていることはエネルギーを生み出していることである。そしてエネルギーは基本的には糖や脂肪からミトコンドリアが酸素を利用して ATP の形で生み出されている。運動時にはさらにエネルギー必要量が高まる。そこで本講義では運動時を中心に糖や脂肪がどう代謝されているのかを中心にして、運動時における体内の変化を学ぶ。運動することはエネルギー消費量を高めるが、それだけが運動の効果ではない。運動を継続することで体内の状況をよくすることができる。エネルギー代謝の知識を活かし、今後の健康維持にどのように運動を取り入れていけばよいのかを学ぶ。また健康増進だけでなく競技におけるエネルギー代謝に関する内容も話題として取り上げる。 また乳酸及び運動と疲労に関する内容も多い。乳酸は糖からできるエネルギーであり、老廃物ではなく、無酸素状態だからできるものではない。乳酸ができるから疲労するのではなく、むしろ疲労するような運動をしているので、それに対処するためにできるのが乳酸である。 世の中脂肪燃焼がよくいわれるが、あるサプリメントを摂ったからといって脂肪がどんどん減るようなことはあり得ない。運動で代謝を高めるから脂肪が減るのである。また運動では必ず糖を利用するが、糖を利用することは無駄なことではなく、糖尿病の予防になり、結果としては脂肪の減量にも結びつく。そこでこの講義でのもう一つの柱は、おかしな健康情報がいかに多いのかについても学ぶことである。お茶を飲むだけで脂肪が減るのかのようなおかしな情報を鵜呑みにせず振り回されない姿勢＝メディアリテラシーを身につけることも。本授業の目標である。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>レポート (6月始めと学期末提出予定) 2回で90%。 平常点10%。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30089	S	健康スポーツ医学	福井 尚志	スポーツ・身体運動	月 2	1331 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	健康スポーツ医学						
授業の目標概要	現代生活では身体を動かす機会が少なくなったことで健康がさまざまに障害されることが多くなった。糖尿病、高血圧、高脂血症（脂質異常症）、心臓病、脳血管障害などの生活習慣病がその代表であるが、肩こりや腰痛も多くの場合運動の不足と関連している。これらの健康障害を改善しまた予防するためにスポーツがすすめられる。一方、スポーツを一生懸命に行ったことかえって健康を害する人もいる。過度の運動から病気になる、あるいはスポーツ中に怪我や障害を負うことも多い。スポーツ障害の原因は何か、予防のために何をすればよいか、また障害が起った場合スポーツ復帰のためにどういふことをすればよいかを考え研究するのがスポーツ医学である。本講座では駒場にいる内科、整形外科、精神科、産業医、歯科の専門家から現代人が知っておくべき健康医科学、スポーツ医学などの医学的知識および健康に関する知識を学ぶ。						
評価方法	筆記試験（講義を分担する教員がそれぞれ出題する） 教員によっては出席状況も考慮して評価する場合がある。						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 教養としての身体運動・健康科学 著者（訳者） 東京大学身体運動科学研究室編 出版社 東大出版会						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30302	S	身体運動メカニクス	竹下 大介	スポーツ・身体運動	火 1	1313 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	スポーツ動作を科学する						
授業の目標概要	身体運動メカニクスでは、身体と運動をキーワードに、特にスポーツ動作について、自然科学的な研究成果を体系的に講義する。この授業では、通常、健康であれば意識外に迫いやられる「身体や運動」について再認識し、それを自然科学的観点から直視して深く考えること、そしてダイナミックなスポーツ動作の成り立ちをバイオメカニクスの観点から理解することを目的とする。						
評価方法	試験						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 身体と動きで学ぶスポーツ科学 著者（訳者） 深代千之ら 出版社 東京大学出版会 ISBN 978-4-13-053701-8						
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31812	S	情報メディア基礎論	酒井 麻千子	情報学環	水 5	K213	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	情報と法						
授業の目標概要	デジタル技術や情報通信技術の発展により、情報の発信・享受・流通のあり方が多様化し、日常生活においても著作権法をはじめとする法律の知識が必要となる場面が生じている。本授業では、日々生じる現代的問題を対象に、知的財産法や個人情報保護法・プライバシー、表現の自由といったいわゆる情報法についての基本的な考え方を学び、将来新たな課題に直面した際に、自ら考え対処するための方針を得ることを目指す。 酒井による講義のほかに、コンサルタントや弁護士等の実務に携わるゲストスピーカーによる講義も予定している。						
評価方法	期末試験（70%）、出席点（30%）にて評価する。 ゲストスピーカーの講義の際に出席をとる。						
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30259	S	科学技術基礎論Ⅱ	佐野 和美	哲学・科学史	月 5	101 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>科学技術と社会の間を考える 科学技術は、日々進歩し複雑化している。私たちの生活を便利かつ豊かにしてくれる反面、難解になりすぎて近寄り難いものと思われがちである。科学は決して万能ではない。しかし、難しくなりすぎた科学技術は市民にとって遠い存在になってしまう。市民自らが科学技術の是非を判断するべきとされ科学リテラシーの必要性が叫ばれているが、科学技術と社会との距離が遠い状況では、なかなか理解が進まない。 この授業では、科学技術を享受する市民の立場、そして科学技術を使う科学者・技術者の立場、双方の立場にたって科学技術のあり方を考えていく。 テーマは、生命倫理に関わる問題、地球温暖化やゴミ処理などの環境問題、原子力発電やエネルギー問題など身近な話題を中心に、受講者の興味と関心によって変える可能性がある（各受講生にアンケートを取り、話題提供してもらって、それらのテーマをもとにグループに分かれてディスカッションをする。ちなみに、2019 年度は、原子力、宇宙開発、戦争と科学、科学の価値、生命倫理、医療倫理、AI などを取り上げた）。 テーマの数によって、授業の構成を変える可能性がある。話題提供された問いに対して事前にある程度調べ、講義中に他の受講生とディスカッションをしながら、自分事として考えていくことを期待する。</p>						
評価方法	出席状況とディベートへの貢献度、授業の感想等の提出物（各回に記入してもらうメモ用紙）および最終課題のレポートでの評価とする。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time 5 限／5th Period						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31049	S	現代倫理	吉永 明弘	哲学・科学史	木 5	513 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>「都市の環境倫理」入門 現代倫理学の一分野である「環境倫理学」について講義する。ただし、いわゆる自然環境の倫理学ではなく、都市や人工物の倫理学を主なテーマとする。現代人の半数以上は都市に住んでおり、都市の環境こそが身近な環境となっているからである。そのなかで、科学技術の倫理についても言及する。</p>						
評価方法	学期末に試験を行う。						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 都市の環境倫理 著者（訳者） 吉永明弘 出版社 勁草書房 ISBN 4326602600						
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31556	S	現代工学基礎 I	加藤 浩徳	工学部	水 5	K211	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>社会イノベーションと国際プロジェクト わが国は戦後から 70 年以上が経過する間、急速な少子高齢化など多様な社会構造の変化を経験し、国内経済の様々な仕組みが曲がり角を迎えていることを受けて、近年多方面で構造改革が叫ばれている。一方でグローバル化の進展とともに人・カネ・モノ・情報が国境を超えて容易に移動するようになり、世界標準（グローバルスタンダード）が押し寄せてくるとともに、地球環境問題のようにグローバルスケールで取り組むべき課題も山積している。そのため、これからは、コミュニティのような地域社会で貢献できる人材とともに、国際社会で活躍できる人材が求められている。本講義では、貧困、環境・エネルギー問題といったグローバルで展開される問題と、人材育成、技術移転、紛争解決、地域開発、防災といったローカルな問題の両者について、社会イノベーションを切り口に議論する。</p>						
評価方法	出席および、事例講義のレポートと WS のパフォーマンスにより成績評価を行う。出席については、毎回配布される出欠表に、自分のサイン（氏名）を記入すること。WS の詳細は後日提示される。事例講義のレポートは、3 回のレポートの合計によって評価する。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31557	S	社会システム工学基礎 I	羽藤 英二	工学部	木 5	1106 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	「東京のインフラストラクチャー (社会基盤学)」 東京は世界有数のメガシティである。単に巨大であるだけでなく、緻密なインフラシステムを有する先端性、日本最大の城下町江戸の血を引く歴史性、豊かな海に面し繊細な地形と川に恵まれた自然性など、多様多彩な特徴や魅力を潜在的に備えたユニークな大都市である。同時に、幾度も深刻な災害に襲われ、その都度再生してきた復興都市でもある。本講義では、社会基盤を構成するそれぞれの専門学術領域の立場から東京のインフラストラクチャーを論じることを通じて、現代都市を構成する社会基盤と都市そのものを理解し考えるための視座と機会を提供するものである。						
評価方法)課題内容：3 回のレポートの合計によって評価します(各 33 点)。1～13 までの講義において、それぞれレポート課題が提示されます (講師が講義中に課題を指示します。感想を書かせる場合もあります)。そのうち任意の三回を選択して、レポートを提出してください。 三回提出された場合のみ、成績評価の対象となりますので、注意してください。なお、四回以上の提出は認めません。 2)提出方法：レポートは、原則として、ITC-LMS 上に提出するものとします。提出期限は課題を指示されてから 2 回後の講義終了時まで、ただし第 12 回・第 13 回の講義のレポートについては、7/23 (木) 17:00 までに提出すること。 3)レポートの体裁：各レポートは、表紙を含めて A4 用紙 3 枚以内とします。レポート冒頭に対象とした講義タイトル及びその教員名、及び学籍番号・氏名・科類を明記すること。以上の体裁を満たしていないレポートは採点できないことがありますので、充分注意してください。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31558	S	社会システム工学基礎 I	安原 幹	工学部	金 5	1312 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	「建築空間のデザイン&リサーチ」 建築学の扱う範囲は多岐に渡り、意匠、計画、歴史、構造、構法、材料、環境といった全ての分野が、現実の社会と密接に関係している。建築学の目的は、これら諸分野の技術を統合し、様々な社会的な課題を空間的に解決したり、あるいは新しい建築空間の創造を通じて、来たるべき社会のあり方を指し示すことである。本授業は、建築学、そして建築実務における諸分野の専門家による多様な講義を通じて、建築における最新の研究事例、また建築が直面する様々な現代的課題や、それらに対する具体的なアプローチ、解決手法を学ぶことを目的とする。						
評価方法	各回のレポートを担当教員が採点し、総合して成績を決定する。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31559	S	総合工学基礎 I	小野 靖	工学部	金 2	1211 教室	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要	核融合プラズマ実験基礎講座－人工太陽は創れるか？－ 海中の重水素の原子核を融合して無尽蔵のエネルギーを得る核融合エネルギー開発は、いわば人工太陽の研究といえます。エネルギー問題の最終解と位置づけられる人工太陽=核融合開発は、ようやく実用炉が見渡せる段階となり、現在、工学実証のための国際熱核融合炉 ITER を建設する一方で、その先にある経済性の高い原型炉の開発が進み、この数年はベンチャー企業まで生んでいます。 この授業は、講義と実験を組み合わせた「新しいタイプの核融合エネルギー開発の入門授業」といえます。 講義では、核融合炉の原理、特に核融合炉の心臓部である炉心プラズマ閉じ込めと関連技術について理解を深めると共に、軽水炉に対抗する経済性の高い核融合炉実現へ進むための最新の研究動向について紹介します。 また、専門に進むための入門実験として東京大学本郷の核融合プラズマ閉じ込め実験を実際に体験し、プラズマの振る舞いについて考えてもらいます。美しく輝くプラズマの挙動を観察し、考える中で、核融合エネルギー開発の現状と将来について理解を深めていただければ幸いです。						
評価方法	授業で教えた範囲について確認テストを行い、実験についてはレポートを提出してもらい、出席点を加味して成績評価を行う予定です。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time 2020 年 04 月 10 日 2 限/2nd Period 授業の教室と同じ						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31560	S 1	生体医工学基礎 I	高井 まどか	工学部	火 2	1102 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	バイオマテリアル入門－医療への貢献 今日の生物工学や遺伝子工学、医療工学などの目覚ましい発展により、従来の医療では困難であった疾患の早期発見や再生医療、遺伝子治療などの高度先進医療も現実のものになろうとしています。工学の領域でも、このような医療福祉に対する社会的要請に応じて、医用材料、すなわちバイオマテリアルの研究・開発が注目を集めています。この講義では、高度先進医療を支える先端バイオマテリアルについて様々な角度から紹介し、工学と医学・生物学の融合により切り開かれる未来型医療について、皆さんと一緒に考えていきます。バイオマテリアルの入門として、バイオマテリアルの基礎から最先端研究までを紹介します。						
評価方法 教科書 ガイダンス	レポートおよび出席 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31561	S	生体医工学基礎 I	南 豪	工学部	金 2	1214 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	化学生命工学基礎 「化学」によって我々は自らの創造力を駆使し、自然界に存在する分子を手本に、自然界にはない方法で新たな機能を持つ分子や美しい構造を次々に生み出すことができます。 「生命」は化学物質の変換を精妙に行い自律的に活動を続ける複雑なシステムです。生命を「化学」の視点で眺め、理解することは、我々自身を深く知ることになるのはもちろんのこと、生命現象を巧みに操り、役立てるという目標につながります。 21 世紀の人類社会がかかえる課題解決のためにはや欠かすことが出来ない「化学」と「生命工学」、そして両者の融合による「化学生命工学」。「化学生命工学」は我々の生活にどれくらい浸透し、我々の明日をどのように変え、未来に貢献していくのか？ これらの領域が果たす役割の重要性と魅力について、各講師が日本・世界の動向や、時に最新の成果も交えながら分かりやすく紹介します。 本講義では、有機化学、合成化学、触媒化学、グリーンサステナブルケミストリー、高分子化学、超分子化学、分子生物学、生化学、タンパク質工学、細胞工学、酵素工学、抗体工学、糖鎖工学、ケミカルバイオロジー、バイオイメージング、創薬、などのトピックについて扱う予定です。 化学生命工学科のホームページ(http://www.chembio.t.u-tokyo.ac.jp/)から本講義の紹介・最新情報のページにアクセスできます。						
評価方法 教科書 ガイダンス	2 回のレポートの提出および出席により総合的に評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31563	S 1	環境・エネルギー工学基礎 I	森田 一樹	工学部	金 2	514 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>環境・基盤マテリアル入門</p> <p>我が国を支えてきたものづくり、すなわち製造業やその技術の発展には、経験や感覚を要する職人の育成はもとより、そのプロセスの根幹となる原理原則に則った技術革新もまた重要である。多くの材料や製品は原料から素材を作り、合成・加工することにより生産されているが、製品寿命を終えると循環されるという持続可能な新たなものづくりシステム構築も促進されつつある。中でも、ベースメタル、セラミックス、ポリマーなど社会の基盤を支えるマテリアルの循環システムやその機能が我々の生活にもたらす影響は非常に大きい。マテリアル循環プロセスにおいては古くは公害、今は CO2 問題、資源・エネルギー問題と枚挙に暇がなく、人類の持続的繁栄に直結している。また、密かに進化し続ける鉄鋼材料が、スカイツリーやゲートブリッジの出現をもたらし、ボディの高強度軽量化による自動車の燃費や安全性を大きく向上させている。</p> <p>これらのプロセス技術やパフォーマンス設計を支える学理を体系化した学問領域が、環境・基盤マテリアル工学である。物質や材料を取り扱う工学の基本であり、教養学部で学ぶ物質科学を広くベースにしている。</p> <p>本講義では、入学直後の皆さんが高校で学んだ物理や化学の知識から、環境・基盤マテリアル工学を通して、自然現象からものづくり技術、パフォーマンス設計、そして持続可能社会への繋がりを理解することを目標とする。その近道として、ものづくりのベースとなる熱力学や力学の基本を理解した上で、社会を支える基盤マテリアルの創成やその循環プロセス設計について、実例を交えて紹介する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>出席および講義時間中に課レポート 2 回</p> <p>教科書は使用しない。/ Will not use textbook</p> <p>第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time</p> <p>2020 年 04 月 10 日 2 限 / 2nd Period</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31562	S	環境・エネルギー工学基礎 I	小野 靖	工学部	金 5	1211 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>エネルギー環境論 ーサステイナブルな社会は実現できるかー</p> <p>エネルギーは我々の日常から最先端の科学技術まですべての人間活動を生み出す根元といえます。エネルギーなしに考えられる技術は何一つ無いことは明らかですが、そのエネルギーをいかに作りだし、輸送し、制御して、人間が使いやすい形で利用していくかはまさに今世紀の最重要課題といえます。システムの構築次第で社会全体が効率的に働いたり、逆に危機に際して大混乱に陥ることも想定され、社会活動や地球環境を決定する第一義の技術なのです。この講義ではそのエネルギー・環境技術の現状はどんなものか？ 未来技術はどうあるべきなのか、最新技術はどこまで進んだのか？ 数人の教官が体系的な講義を行います。エネルギー発生では火力、原子力、核融合、太陽光、風力、シェールガス・オイル、バイオマス、燃料電池、エネルギー輸送では超高压送電、水素エネルギー、スマートグリッド、電力貯蔵では SMES、エネルギー利用ではエネルギーシステム、交通システム、電気自動車、環境保全技術・・・等々、新聞を賑わす最新技術がどんなものなのか、各分野の専門家による講義とプリンストン大学教授の特別講演を含む、一部英語を織り交ぜた授業で理解を深めてもらう予定です。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>出席と期末試験(持ち込み不可)による。授業で説明した基本事項について質問し、一部は数式を用いて定量的な結論を導いてもらいます。</p> <p>教科書は使用しない。/ Will not use textbook</p> <p>第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time</p> <p>2020 年 04 月 10 日</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31564	S	環境・エネルギー工学基礎 I	大友 順一郎	工学部	金 5	K113	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>化学システム工学入門 一次世代社会のための化学と材料ー</p> <p>化学とは物質の性質、構造ならびにこれら相互間の反応を研究する自然科学の一部門である。物質を扱う限り、化学的な視点が不可欠であることはいうまでもない。一方、現実の環境問題やエネルギー問題などに取り組もうとすると、化学の知識だけでは不十分であることがわかる。なぜならば、我々が直面している課題は、様々な要因が絡みっており、複雑な様相を呈しているからである。このようなときには、対象を要素から構成されるシステムとしてとらえる、システムのアプローチが大きな力を発揮する。化学システム工学は、これらの問題を取り扱うための方法論を提示する学問である。</p> <p>本総合科目においては、化学システム工学を基に、化学的な視点（化学反応、材料、エネルギー）に立脚しながら、我々人間社会が直面している課題（気候変動、大気・水環境、安全とリスク、人工臓器・再生医療など）を取り上げることで、エネルギー変換化学、環境化学、安全安心、医療を対象とした、現実の「マクロ」の問題にどのように取り組むかについて講義と議論を行う。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>レポートと出席</p> <p>プリントを配布する。／Will distribute handouts</p> <p>第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31555	S	ヘルス・サイエンス概論	小西 祥子	医学部	金 5	512 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>ヘルス・サイエンスへの招待</p> <p>人間の健康問題を考えるためには、生命科学・行動科学・情報科学・社会科学などの多様なアプローチを統合した学際的的努力が必要です。そのためには、生化学・生理学・解剖学・遺伝学などの生命現象の基礎をなす学問だけでなく、疫学・生物統計学・医療倫理学・精神保健学・医療経済学・人類生態学・国際保健学・人口学などの保健・医療に関わる応用学問の実践が不可欠です。本授業では、医学部・健康総合科学科の教員が行っている健康社会の実現を目指した実際の研究活動事例を通して、現代が抱える「ヘルス・サイエンス」の問題と将来展望について学びます。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>出席 40%、レポート 60%</p> <p>教科書は使用しない。／Will not use textbook</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31554	S	看護学概論 I	上別府 圭子 佐藤 伊織	医学部	木 5	532 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>生きることを支える科学</p> <p>高度に医療技術が発展してきた現代社会では、逆説的ではあるが、疾患を抱えたまま生活する者は多くなり、また、健康への様々なニーズが顕在化してきている。このような社会では、従来の医学モデルでは解決できない様々な課題が生じ始めてきている。特に少子高齢化が高度に進んだ日本においては、この社会を看護学モデルで扱い新たな対処方法を構築することに対する社会的期待が高まっている。つまり、生きることを支える学問である看護学は、人々の健康問題を、身体的、精神的、社会的、靈的に捉えることで、より人々に適合したケアを提供することが出来る。本講義では、看護学の概要と特徴を提示し、今日的な健康問題を解決するための最新の研究成果を紹介することで、今後の看護学発展による国民の健康向上への道筋を議論する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>出席点および毎回のレポート得点で評価を行う</p> <p>最終レポートはない。また、出席回数が7回以下の場合、単位取得できない。</p> <p>教科書は使用しない。／Will not use textbook</p> <p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31589	S	環境と生物資源	宮下 直	農学部	水 5	159 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	生物多様性と保全						
授業の目標概要	いま、地球環境は激変の時代にあり、生態系の劣化や生物種の絶滅が急速に進んでいる。これは我々人類にとっても重大な問題となっている。水、土、大気、食糧、どれをとっても我々の生活に不可欠であり、そうした「自然の恵み」を抜きにして人類の将来を語ることはできないからである。本講義では、特に生物の豊かさを意味する「生物多様性」に焦点を当て、それが維持されている仕組みや、劣化の実態とその背景要因、生物多様性の保全や再生、そして持続的な利用の在り方の視点から、生物と人間社会の関係性を語る。 具体的には、最初の 2 回で講義全体の枠組みを概説した後で、生態学の基本理論に基づいた生態系のダイナミズムを紹介する。次いで、海、山、里山といった現場に焦点を当て、それぞれの生態系の構造や機能、そこで起きている諸問題とその解決法を紹介する。そして最後には、生物多様性の価値について、それが生み出される仕組みも含めて「生態系サービス」の観点から論じる。						
評価方法	レポートに出席点を加味						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 生物多様性概論：自然のしくみと社会のとりくみ 著者（訳者） 宮下 直・瀧本 岳・鈴木 牧・佐野光彦 出版社 朝倉書店						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31590	S	食糧と環境	高橋 一生	農学部	金 5	1101 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	海洋生物資源の特性と利用						
授業の目標概要	地球表面積の 70% を占める水圏（海洋および陸水）は、潮干帯から沿岸、外洋、深海、熱帯域、極域、陸水に至る、多様に変異に富む環境で構成される。水温、塩分、水圧等の大きく異なる棲息環境に、バクテリア、プランクトンなどの微小な生物から、各種の無脊椎動物、魚類、大型ほ乳類に至る多種多様な生物が進化的に適応放散し、独自の生活史を発展させてきた。水圏には地球上のほぼすべての動物門が棲息しており、その多様性は陸上の比ではない。水中での生活を可能にするために、陸上生物には見られない特殊な器官やユニークな代謝経路を発達させた種も多い。そして、これら多様な生物の相互作用により、複雑で豊かな生態系が形成されてきた。しかし、陸上生物である我々 ヒトにとって、水圏にはまだまだ未解明の現象が多く、そこに未知の利用可能性や新たな研究領域の発展可能性を秘めたフロンティアが存在する。一方、広大に見える水圏でも、そこに棲息する生物量は有限である。水圏生態系における物質循環および生物生産の仕組みを理解し、ヒトと水圏生態系の関わりあい方、および再生可能資源としての水圏生物の持続的有効利用のあり方を探ることが、これからの自然共生型の持続可能な社会を構築していくうえでの鍵となる。 本講義では、水圏に棲息する生物およびそれをとりまく環境を対象に、(1) 水圏環境および生態系内での物質循環と生物生産について理解すること、(2) 食料資源、生化学資源、エネルギー資源などの観点から、水圏生物の持続的有効利用に向けた知識を習得すること、を目標に授業を進める。						
評価方法	出席状況、受講態度、レポートの内容をもとに評価する。						
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook						
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31591	S	森林環境資源学	蔵治 光一郎	農学部	水 5	101 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>森とダム、森の最終形、森と癒し</p> <p>世界の森林が危機的な状況にあり、植林によって環境問題に貢献していることをアピールする企業の CM が TV や新聞に頻りに流されている。その一方で、日本の国土の 68.5% は森林に覆われている。日本は世界有数の森林大国であり、森林は日本最大の「地主」である。さて、皆さんは、このような広大な面積をもつ森林の実態を、どれだけ知っているだろうか。</p> <p>高校までの生物や地理で、生き物としての樹木や森林に生息する動物、世界の森林の分布などを勉強した人は多いだろう。しかし森林の全体像を知るためには、森林内で何が起きているかを知る自然科学や、森林を取り扱うための技術といった「理系のアプローチ」だけでなく、森林の歴史、経済・経営、法制度、行政・財政といった「森林と人とのかかわり」＝「文系のアプローチ」の両方をあわせて学ぶことが不可欠である。その意味で、森林は、東京大学前期課程の総合科目で学ぶ対象として最もふさわしい対象の一つである。</p> <p>森林を学ぶための場として、東京大学は、北海道、東京、千葉、埼玉、山梨、静岡、愛知の 7 県に、山手線の内側の面積の 5 倍以上の面積の森林を演習林として保有しており、その面積は、東京大学の全キャンパス面積の 98% を占めている。</p> <p>本講義は、駒場キャンパスの教室で、東京大学を卒業して社会で活躍する皆さんが教養として知っておくべき「森林の基礎の基礎」についての講義と、演習林で開講する 1 泊 2 日のフィールドワーク（現地講義）をあわせて行うことで、森林を机上での学習と実体験により総合的に理解することを目的として開講する。フィールドワークでは、現場に常駐して教育研究を行っている教員の指導のもと、森林の現物に触れるとともに、教員と学生のディスカッションを行う。</p> <p>※受講人数は 70 名に制限します。受講希望者が 70 名を上回った場合はセレクションを行います。</p> <p>※講義室での講義を 7 回行い、別に、1 泊 2 日のフィールドワークを行います。フィールドワークは以下の 1～3 から 1 つを選んで参加します。1～3 にはそれぞれ定員がありますので希望の場所に行けるとは限りません。また、もし空きがあれば、複数のフィールドワークに参加することもできます。</p> <p>1. テーマ：森とダム 場所：生態水文学研究所（愛知県瀬戸市） 日程：5 月 30 日（土）、31 日（日）</p> <p>2. テーマ：森の最終形 場所：千葉演習林（千葉県鴨川市） 日程：6 月 13 日（土）、14 日（日）</p> <p>3. テーマ：森と癒し 場所：富士癒しの森研究所（山梨県山中湖村） 日程：6 月 20 日（土）、21 日（日）</p>						
評価方法	講義室での講義の出席、講義のレポート、フィールドワークのレポートの 3 つの得点を合算して評価する。2 つ以上のフィールドワークに参加し、それぞれレポートを提出した学生は、各フィールドワークのレポートの最高得点をフィールドワークの得点とする。						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行く。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31592	S	水と土の環境科学	吉野 邦彦	農学部	木 5	121 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>食をささえる水と土の環境科学</p> <p>2050 年までに 90 億人を越えようとしている人口を養っていくためには、食料生産の維持・増大は欠かせない。2015 年 9 月の国連サミットで採択された SDGs を達成するためには、自然環境との調和を図りつつ食料生産の基盤を整備するとともに快適な地域空間を創出する必要があるが、これは容易ではない。様々な個別の問題を自然と社会の法則性や物質の普遍的な特性に基づいて解明し問題解決をすることを可能にするような高度の科学性と専門性が求められる。特に、植物の生育と生態系を条件づける水と土、さらに地域空間における物質循環に関する科学と技術が不可欠である。また、日本国内に限定すると今後、人口減少と高齢化が進むことも考慮すべき重要な事項となる。</p> <p>この講義では、食料生産、いわゆる農業について、生産効率向上の工夫や持続的な農業生産に関する課題を紹介するとともに農業に関連して生じている様々な環境問題やそのメカニズムを社会的背景と物質循環についての基礎知識やモニタリング技術を含めてわかりやすく解説する。</p> <p>この講義によって、普段気にしていない水と土を巡る物質循環の科学の私たちの社会・生活における重要性が理解できるようになることを期待する。</p>						
評価方法	出席を前提として、レポートで評価する。レポート課題は、各教員の講義において提示され（最終回でもまとめて提示）、そこから 4 課題を選択する。レポート提出の締め切りは 7 月下旬。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31593	S 1	住環境の科学	稲山 正弘	農学部	木 5	162 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	人と木と木造建築 地球温暖化などの環境問題に対し、木材の適切な利用を核とした資源循環型社会への移行が世界的に求められています。本講義では、森林資源から木造建築に至るまでの様々な観点で「人と木と木造建築」について学んでいきます。すなわち、木材の微細構造から基礎的物性などに関する基礎知識や、未利用資源あるいはリサイクル利用に関する社会科学的な分野の基礎知識等を学び、木材を有効活用してつくられる製材・木質材料（集成材・合板・繊維板等）の特徴や、木造住宅に至るまでの生産・流通などについて学び、木造建築の設計に必要な基礎知識や様々な木造建築の事例、および居住空間等木材を使用した環境のアメニティ等について学習します。						
評価方法 教科書 ガイダンス	各教員における出席点とレポート点を集計して評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31602	S	心身の実践科学	佐々木 司	教育学部	木 5	1331 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	現代の社会を生きる心身の知恵 この授業は、急速に変化する現代社会を生きていく上で、またそのような社会の中で相互扶助による貢献を第一義とする市民的エリートとして成長するために不可欠な心身の実践科学とその知識について、理論と実践両面から学ぶことを目的とします。インターネットや SNS の急速な普及（四半世紀前にはこの世に存在しなかった）と情報氾濫、生活の 24 時間化・国際化、産業構造の変化、これらに伴う対人関係の変化など、現代のわれわれを取り巻く環境と状況は加速度的に変化し続けています。このような変化は、当然ながら、心身の健康、ストレス、学習に大きな影響を及ぼし、人間関係、将来設計、社会での適応のあり方、精神疾患などにも影響を及ぼしています。これらは学生の皆さんの現在の生活のみでなく将来の社会人としての活躍にも当然ながら深く関係する問題です。この授業では、教育学部身体教育学コースでの研究内容を紹介しつつ、生活習慣、学習、脳、精神医学、社会など様々な観点からこれらの問題について考えていきます。この中には、学生相談ネットワーク本部の先生方をゲストに招いて行う、学生支援の実際した講義も多数含まれます。この講義での学習を通じ、学生生活における健康の維持・向上とともに、将来の社会での活躍のあり方について考えを深める上でも必要な知識とスキルを習得してもらえればと思います。						
評価方法 教科書 ガイダンス	なお平成 27 年度から開始された学生同士の相互扶助を目的としたピアサポートプログラムに参加希望の学生には、特に履修を勧めます。学生ピアサポーター（一定の研修プログラムを修了した本学学生を相談支援研究開発センター長が認定）として必要な基礎知識の習得に必須の講義が含まれます。当然ですが、それ以外の学生の履修も大いに、かつ平等に歓迎します。 毎回レポートを授業時間内に課す。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30356	S 1	システム論	福永 アレックス	情報図形	火 2 金 2	K113	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	システム論 「システム」とは、相互に影響を及ぼしあう要素から構成されるまとまりや仕組みであり、その概念は分野横断的に幅広く応用されている。例えば、国や企業等の社会システムはたんなる人の集合ではなく、複雑な社会システムである。一方、インターネット等の複雑な人工物も、たんなるコンピューターの集合でなく、「システム」である。本授業ではこのような複雑なシステムを理解、構築、操作する為に役立つ汎用モデル化技術を紹介する。一方、これらのモデル化技術の本質的な限界についても考察する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	第一回の講義で説明する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

総合科目 E (物質・生命)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30016	S	振動・波動論	島田 宏	物理	月 1	523 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>振動・波動論 音や光は我々が生存してゆく上で決定的に重要な情報を担い、音楽、美しい景色、絵画、写真と生活に喜びを与えてくれる。 音と光は共に波動現象の典型例であるが、我々の知的興味を引き付ける振動・波動現象は身近なところに数多く存在する。 たとえば、ブランコはどのように漕げるのだろうかとか、海の波はどのように波打ち際に砕けるのだろうかなど。 また、建造物や製品の設計においても、振動・波動の影響は欠かせない。 このように我々の日常と密接に関わっている振動・波動現象を、物理学の基本法則により根本的に理解することがこの講義の目的である。 その内容は古典的な場の理論の初歩を含み、引き続き量子力学、場の量子論を学ぶ者にとっては必須なものでもある。 主な項目は以下の通りであるが、実際の内容や順序は教員によって多少の違いがあり、特に*印のついた項目は省略される場合がある。</p> <ol style="list-style-type: none"> 序論 1 自由度系の振動 <ul style="list-style-type: none"> ・単振動 ・減衰振動 ・強制振動、共鳴、Q 値 ・パラメーター励振 *簡単な非線形振動 連成振動 <ul style="list-style-type: none"> ・2 自由度系 ・基準振動、うなり ・N 自由度系 1 次元の波動 <ul style="list-style-type: none"> ・弦、弾性体、気柱 ・縦波と横波 ・波動方程式 ・反射と透過 *波のエネルギー *インピーダンス フーリエ級数、変換の方法 <ul style="list-style-type: none"> ・考え方、基本事項、線形性 ・波束 ・位相速度と群速度 *不確定性関係 *6.2, 3 次元の波 <ul style="list-style-type: none"> ・波動方程式 *平面波 *球面波 *水の表面波 *反射と屈折 *干渉、回折 						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>定期試験およびレポート 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30261	S	相対論	加藤 光裕	物理	月 5	523 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>相対性理論入門 アインシュタインによる相対性理論は、量子力学と並んで、現代科学の基礎をなす基本法則のひとつである。本講義では、主に特殊相対性理論について、その歴史的背景も踏まえつつ入門的部分を学ぶ。時間があれば、一般相対性理論についても触れる。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>試験による。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30357	S	量子論	加藤 雄介	物理	火 2	721 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	量子力学入門 量子力学における基本的な概念と理論の枠組みを、基礎的な物理系の学習を通して体験する。また、発展的な例を通して、量子論が現代物理学の中でどのように展開しているか概観する。これによって量子論の概要を正しく把握し、今後の学習の基礎付けとすることをめざす。						
評価方法 教科書 ガイダンス	レポート（2割程度）と定期試験（8割程度）の結果によって行う。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30831	S	統計物理学	堀田 知佐	物理	水 5	531 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	統計物理学 統計物理は、自然界の身近なマクロな現象をミクロなレベルから解き明かす、現代物理学の基礎的な学問である。 鉄は何で磁石に引かれるのだろうか？ゴムは良く伸びるけど、手を離せばもとに戻ってしまう、そんな身近な疑問も、分子、原子、電子といったミクロな構成要素が 無数に集まって統計的にどう振る舞うかを定式化すれば 簡単明瞭に理解することができる。 熱力学では抽象的なマクロ変数をもとに熱平衡という概念を扱った。その際にエントロピーという一見正体不明の物理量が出てきただろう。 ところが統計物理の言葉では、そのエントロピーの正体も少数の原理を仮定するだけで、実に明快に定義することができるのである。 本講義では、統計物理の枠組みを初歩から理解し、そのうえでゴムや磁石などの問題を具体的にに取り上げ、物理学の面白さを知ってもらい、また物理的なものの見方を理解してもらうことを目標にする。						
評価方法 教科書 ガイダンス	定期試験をもとに評価する。場合によってはレポートを学期内に課すこともある。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31138	S	現代物理学	立川 裕二	物理	金 2	531 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	「現代物理学」という科目名であるが、物理の中でも数理物理のさらに一部についてのものになる。また、参加者が生まれてから以降に理解されたという意味での現代的なことも含む内容を心がけるが、主にはそれに至るために必要な、前世紀から知られている事に関する講義が主になる。その意味で「現代数理物理の一部をのぞきみるためのはじめの数歩」とでも名付けるのがより良いような内容になる予定である。						
評価方法 教科書 ガイダンス	数理物理の最近の話題、また、最近の話題を理解するために必要な種々の話題に触れる。講義の内容をきちんと理解するというよりは、自分の理解していないことがたくさんあるのだということを再確認して、それ自体を楽しんでもらえたら本望である。 学期末に提出するレポート課題に対して参加者が電子的に提出したレポートを講師が採点することによって行う。 その他。／Other その他 講義ノートは講義のウェブページにおいて公開する予定である。 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time 2020 年 04 月 10 日 2 限／2nd Period 通常の講義室						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31139	S	物理科学 I (文科学)	池上 高志	物理	金 2	K212	1年 文科 2年 文科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>複雑系の理論 この講義では、現在の科学の認識論を支えている 20 世紀の物理学、量子力学、非線形科学、カオス、を解説し、それが現在のコンピュータ、インターネットウェブ、人工知能(AI)、人工生命(AL)、複雑系、にどのように関わっているかを講義する。</p> <p>学期中の 2, 3 回のレポートと、夏休みのレポート 1</p> <p>教科書は使用しない。/Will not use textbook</p> <p>特に行わない。/Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31140	S	物質化学 (文科学)	渡辺 正	化学	金 2	1225 教室	1年 文科 2年 文科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>化学の知恵をもとに、日常生活 (食品・体のしくみ・身近な製品・環境など) を見つけ直す。 中学校理科と高校『化学基礎』程度の知識をもとに、命や暮らしと化学のかかわりをつかむ。 原子・分子のミクロ世界を想像する力をつけ、暮らしを支える多彩な製品の特性、架橋中で進む出来事の素顔を、エネルギーの出入りにも注目しつつ把握する。 カタカナの化学用語や物質名、英語の化学用語に関心をもつ姿勢も養う。</p> <p>出席 (毎回提出していただく用紙の記入態様も勘案)、中間テスト (行うかどうかも含め開講後に伝達)、最終試験の総合で評価する。</p> <p>中間テスト (未定) と最終試験で問う中身のうち 2~3 割は、講義中の補足説明 (教科書にない事項) から採る予定。</p> <p>次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 教養の化学—暮らしのサイエンス 著者 (訳者) 渡辺 正 (訳) 出版社 東京化学同人 ISBN 978-4-8079-0953-7 その他 定価 2400 円 + 税</p> <p>特に行わない。/Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31581	S	基礎方程式とその意味	岡田 康志	理学部	木 5	109 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>基礎方程式とその意味を考える 物理学がもつ「基礎方程式」(基本法則といってもよい) を掘り下げその意味を考える。 本講義では現代物理学の大きな柱として、相対論と量子力学を扱う。 高校までの知識をもとに、それらの基本方程式を導くとともに、具体的な現象への応用例を通じて、方程式の背後にある物理的な意味の理解を目指す。 これらの基礎方程式は、これまでの古典的なイメージと大きくかけ離れたものであるが、学生の皆さんの新しい知的冒険を始める一助となるものとした。</p> <p>レポートによって成績を評価する。</p> <p>教科書は使用しない。/Will not use textbook</p> <p>特に行わない。/Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31582	S	分子化学概論	合田 圭介	理学部	月 5	512 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	分子化学概論 / Introduction to Molecular Chemistry ナノテクノロジー、バイオテクノロジーなどの新しい技術の誕生・発展に伴って、物質や生体が機能を発現するメカニズムを分子レベルでとらえ、制御することができつつある。一方で、化学を基盤とした基礎・応用科学の急速な発展に伴って、高校の化学と専門課程の化学のギャップは大きくなる一方である。本講義では将来、化学のみならず生物科学や物質関連科学を志向する 1、2 年生にとって不可欠である最新の化学の考え方を理学部化学科の教員がわかりやすく解説する。レーザーと分子イメージング、環境に調和した有機合成、生物を観る・測る・操作する分析化学などを具体的なテーマとして取り上げ、学部初年のレベルから化学研究の最前線に至る道筋を明らかにすることを目標とする。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席および試験（一部はレポートに替える場合あり）による。 プリントを配布する。 / Will distribute handouts 第一回授業日に行う。 / Will conduct guidance at first time 2020 年 04 月 06 日						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31603	S 1	化学薬学概論	金井 求	薬学部	木 5	1311 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ケミカルバイオロジー I (化学からみたケミカルバイオロジー) 医薬を創製し、人類の健康を守ることは薬学の大きな目標の一つである。この目標のために、薬学では、生体や疾患の仕組みを解明するための研究、薬や毒などの物質と生体との相互関係を解明するための研究、生体に有用な物質を創製するための研究などが、互いに連携をとりながら日夜進められている。本講義では、薬学研究の中から主として有機化学あるいは物理化学研究を取り上げ、これらの研究が新薬の創製にいかにか重要であるかを平易に解説する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	レポート提出、授業態度（出席等） 教科書は使用しない。 / Will not use textbook 第一回授業日に行う。 / Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30358	S	超分子化学	平岡 秀一	化学	火 2	523 教室	2 年 理科
講義題目 授業の目標概要	分子認識と分子自己集合 殆どの場合、分子は孤立して存在するというより、常に他の分子と相互作用している。特に溶液中では、必ず分子間における相互作用が存在する。このような分子間相互作用は分子骨格を形成する化学結合（共有結合）に比べても弱い、分子間相互作用が生命系の複雑な仕組みと深く関わり、秩序立ったシステムの形成・維持に寄与している。本授業では、ほぼ全ての分子間相互作用を扱い、さらに分子間相互作用の理解を深めるため、分子軌道により解釈される共有結合との比較も行う。 水素結合やファンデルワールス力は分子間相互作用の一つで、高校化学の教科書でも取り扱われている。しかし、分子間相互作用について、いくつもの基本的な疑問がある。水素結合はどのような元素間で形成されやすく、なぜそうなるのか？DNA の塩基対は水素結合で形成されているが、AT ペアより GC ペアの方が強いのはなぜか？単に水素結合の数だけで説明して良いのか？タンパク質はポリペプチドから形成され、アミド間の水素結合により一義構造へ折り畳まれるが、なぜアミド結合が選ばれたのか？なぜ水に溶けにくい物質は水を嫌って集合化するのか？また、水以外にこのような特性を示す溶媒は存在するのか？ファンデルワールス力は分子間相互作用の中で最も弱い、無視できるほど弱いのか？分子が自発的に集合し、秩序構造を形成する自己集合という現象は、生命システムの形成に欠かせないが、どうやって自己集合体が形成されるのか？自己集合も化学反応の一つだが、その反応機構は、一般的な化学反応と同じような考え方で解釈できるのか？ 本授業では、これらの問題について「分子間相互作用」というキーワードをもとに合理的に考え、結論を導き出していく。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席、期末試験による。 次の教科書を使用する。 / Will use the following textbook 書名 溶液における分子認識と自己集合の原理 著者（訳者） 平岡秀一 出版社 サイエンス社 ISBN 978-4-7819-1403-9 第一回授業日に行う。 / Will conduct guidance at first time						

基礎化学		開講区分	S	
<p>授業の目標・概要 「化学」は単に物質の名前を覚えたり、反応式を暗記するような学問ではなく、基礎的な概念に基づいて、多様な物質の構造や性質を体系的かつ包括的に扱う学問である。本講義では、高校で学んだ化学の知識を基礎として、化学に関わる身近な現象や最先端の技術を題材にしながら、その根底にある化学的な概念をできるだけ平易に解説する。これによって、化学の学問体系を大づかみに理解するとともに、化学の面白さを学ぶことを目標とする。また、本講義は、化学系の基礎科目や専門的な内容を扱う総合科目を学ぶための入門的な役割をもつ。本講義で扱う主な項目を以下に示す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 物質の構成（原子の構造、分子の形成、固体の構造と物性、光と分子） 2. 物質の変化（熱力学の法則、化学平衡、反応速度論） 3. 有機化合物（構造と結合、有機電子論、分析化学、触媒化学） 4. 機能性分子と生体関連分子（高分子化学、超分子化学、核酸、タンパク質） <p>成績評価方法 定期試験の成績による。 教科書 教科書は使用しない。／Will not use textbook ※講義の詳細については、UTASを参照すること</p>				
時間割 コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30230	月 5	佃 達哉、井上 将行	525 教室	1 年 文科 理一(1-12)理二三(1-8)
30305	火 2	寺尾 潤、山口 和也	743 教室	1 年 文科 理一(13-21)理二三(14-18)
31092	金 2	寺尾 潤、高鍋 和広	1331 教室	1 年 文科 理一(31-39)理二三(19-24)
31262	金 5	村田 滋、野崎 京子	525 教室	1 年 文科 理一(22-30)理二三(9-13)

有機反応化学	開講区分	S
授業の目標・概要 成績評価方法 教科書	理科生はクラス指定された曜日・時間帯で受講する。この科目では、有機化合物の構造・性質・反応・機構について学ぶ。以下に標準的な講義項目を示す。ただし、項目の順序や内容は各教員によって若干異なる。 1. 序論 ・物質化学における有機化学の位置づけ。 2. 炭素が関与する化学結合 ・炭素の原子価状態、正四面体モデル、混成軌道、電気陰性度と結合の極性 ・メタン、エチレン、アセチレンの分子軌道 (σ 軌道と π 軌道) 3. 異性現象と立体化学 ・異性体、立体配座、立体配置、不斉現象、キラリティー、RS 表示 4. 有機化合物の性質 ・分子間力、水素結合、分散力、酸と塩基、共役系、芳香族性 5. 有機化合物の反応およびその機構 ・脂肪族求核置換反応、脱離反応、付加反応、付加環化反応、転位反応、芳香族求電子置換反応、カルボニル化合物の反応 ・一次反応、二次反応、反応中間体、反応遷移状態、化学平衡 6. 目的化合物の合成 ・逆合成解析、生理活性物質の合成、機能物質の合成 担当教員の UTAS シラバスを参照の事。 その他。/Other	
※講義の詳細については、UTAS を参照すること		

時間割 コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30002	月 1	加藤 敬行	511 教室	2 年 文科 理一(11,13-19)理二三(10-13,19,22)
30798	水 5	滝川 浩郷	524 教室	2 年 文科 理一(1-3,5,8-10,22,27-29,32)理二三(1-4,7,9,20-21)
31068	金 1	福島 和樹	531 教室	2 年 文科 理一(4,6-7,12,20-21,23-25)理二三(16-18,23-24)
31091	金 2	浦野 泰照	1101 教室	2 年 文科 理一(26,30-31,33-39)理二三(5-6,8,14-15)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31565	S	物質・生命工学基礎 I A	竹中 充	工学部	火 2	109 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ナノ物理・情報エレクトロニクスの基礎 ナノテクノロジー、情報化社会、エレクトロニクスという言葉聞いたことがあるだろう。これらの先端技術は、electron (電子) のもつ性質を自在に活用し、工学として人間社会に役立てるという考え方の上に成り立っている。エレクトロニクスは、現代社会のあらゆる方面にわたって不可欠な基盤技術であるだけでなく、今後到来すると予想される人工知能社会や量子情報社会においてもそれらを支える必須の基盤技術として、その重要性は増す一方である。この発展を支えているのは、トランジスタを多数組み合わせたプロセッサやメモリなどの集積回路(VLSI)であり、半導体レーザー、光スイッチ、光ファイバなどを用いた光エレクトロニクスである。半導体集積回路(VLSI)は、コンピューターや携帯端末などあらゆる電子機器の心臓部であり高機能化をめざして活発な研究が続けられている。また、光通信や光情報処理技術の必要性が増すと共に、光ファイバ、半導体レーザーなどの光エレクトロニクスデバイスも急速に発展しつつあり、グローバルな通信ネットワークを支えている。これらのシステムやデバイスの基盤となる半導体結晶や新しい光・電子材料の開拓など、ナノテクノロジーも含めた基礎物性の分野(物性科学との境界領域)も重要である。特に次世代のデバイスは、ナノメートル(10 ⁻⁹ m)スケールの物理学(ナノ物理)を理解することなしにありえない。本講義では、工学部電気電子工学科の教員が現代社会を支える情報エレクトロニクスの基礎をわかりやすく解説し、AI や量子コンピューター等にもつながる研究の最前線の状況についても紹介したい。						
評価方法	A 半導体の基礎物性、B トランジスタ・電子デバイス、C 光エレクトロニクス・光通信、D 集積回路技術のトピックについてレポートを課して成績を決定する。期末試験は実施しない。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31567	S	物質・生命工学基礎 I B	山口 和也	工学部	火 2	741 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	量子計測化学序論 化学は学問の基礎であると同時に、物質創成の学問であることからあらゆるものづくりの基盤でもある。しかし化学の本質的な理解には、原子や分子レベルのミクロな現象を理解することが求められ、高校化学でも取り扱っていないはじめての概念が多く、大学の化学とのギャップから理解が困難であることが多い。そこで本講義では化学が社会で活用されている身近な例を取り上げつつ、化学を理解するために必要不可欠な量子化学を中心に基礎を学ぶ。大学で必要な化学の重要概念にフォーカスして学習することで、大学で学ぶ化学の全体像を掴むことを目的とする。そして、暗記ではなく、化学を理解することを目指す。本講義は、量子化学の理解の助けになるとともに、構造化学・物性化学の講義への橋渡しとしても位置づけられる。						
評価方法	期末試験、毎回の出席、演習の点数による総合評価						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31566	S	物質・生命工学基礎 I B	古澤 明	工学部	水 5	741 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	量子コンピューター入門 量子コンピューターの研究は、微細加工技術が進歩し、情報処理を担う「素子」が原子レベルに近づきつつある今日、当然の流れと言えよう。「素子」が原子レベルに近づくと、その動作はニュートン力学ではなく量子力学という運動法則に支配される。そこでは、アインシュタインとボーアの論争に代表されるシュレーディンガーの猫状態やEPR相関(一種のテレパシー??)が実際に起こる。量子コンピューターでは、これらの摩訶不思議な「量子効果」を用いて、情報のやり取りや情報処理を行う。この講義では、量子コンピューターの原理と現状についての入門的な講義を行う。						
評価方法	前半、後半それぞれの課題に対するレポートおよび出席状況を考慮して評価を行う。						
教科書	次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 量子コンピューター入門 著者(訳者) 宮野健次郎、古澤 明 出版社 日本評論社 ISBN 978-4-535-78479-6						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30359	S	動物科学	道上 達男	生物	火 2	514 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	動物科学 本講義では、1 年生で履修した生命科学 I 及び II の内容を踏まえた上で、動物の機能・構造・分類などに関する内容を概説する。具体的には授業計画に記載した内容（おおむね「キャンベル生物学原書 11 版」の 32-34 章、40-51 章に対応）を予定しているが、順序や区切りは変更される可能性もあるので、初回の講義で概要は改めて説明する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	主に学期末試験によって評価するが、小テストも 1～2 回行う（小テストの成績は全体の評価には反映させない）。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31141	S	動物科学	大杉 美穂	生物	金 2	513 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	動物科学 動物個体の発生、構造、機能についての基礎的な内容を、どのような実験によって得られた知見であるかについて触れながら概説する。特に、受精・発生については哺乳類と他の脊椎動物との間にはどのような違いがあるかといった視点からの解説を行い、がんや生殖医療・再生医療など、日常生活で耳にする事柄についての動物科学的な理解も目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	学期末の試験により評価する 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30360	S	植物科学	阿部 光知	生物	火 2	533 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	植物の形作りを知る 植物の発生現象に関するさまざまな内容を理解することを目標とする。 植物特有の発生現象に焦点を当て、環境に応じて姿・形を変えていく植物の発生の面白さを学んでいく。単なる知見の紹介にとどまらず、研究の内容や歴史に触れながら講義を進めていく。						
評価方法 教科書 ガイダンス	試験に加えて、授業のたびに質問・感想を書いてもらい、平常点として評価する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31142	S	植物科学	佐藤 直樹	生物	金 2	524 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	植物の不思議を考える 植物に関するさまざまな内容を幅広く理解することを目標とする。 基礎科目としての生命科学を履修した基礎の上に、植物特有の現象に焦点を当てながら、植物の形態、生理、生化学などを中心として学習する。植物の進化や環境との関係、人間社会との関係などについても扱う。						
評価方法 教科書 ガイダンス	毎週の平常点と、課題レポート、および 期末試験。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 しくみと原理で解き明かす 植物生理学 著者（訳者） 佐藤直樹 出版社 裳華房 ISBN ISBN978-4-7853-5229-5 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30361	S	進化学	嶋田 正和	生物	火 2	1225 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	進化生物学 進化生物学の全貌を、生体分子と遺伝子、個体と群れ・血縁集団、赤の他人からなる社会など、階層を縦断して学ぶ。まず、生物進化における適応現象、自然選択理論の3つのレベル（遺伝子・個体・集団）、遺伝的浮動と純化淘汰による分子進化の中立説などの基本的理論を説明する。次に、動物の群れ行動や社会的行動の血縁選択理論、進化のゲーム理論を解説し、生物多様性の進化（種分化）を学ぶ。さらに赤の他人と協力しながら生きるヒト（人間）の社会行動や心理の進化論的解釈も含めて理解する。このような授業内容を踏まえ複眼的に進化生物学を学ぶことで、優生思想、性差別、遺伝的決定論による差別を批判的に考察できるようにする。						
評価方法	出席と小テスト ー30% 期末試験 ー70%						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time 2020年04月07日2限／2nd Period 講義室						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40128	S 2	現代生命科学 I (文学生、理一生)	坪井 貴司	生物	金 2	523 教室	1 年 文科 理一 2 年 文科 理一
講義題目 授業の目標概要	人体の不思議をめぐる旅 生命科学は、どこまで進んでいるかという点について、私たちヒトを題材にして、講義を行います。遺伝子は何故必要なのか、精神異常は何が原因なのか、ホルモンは何故分泌されるのか、などに、私たちに身近にある問題を例をにとり、最先端の生命科学がその問題に対して、どこまで理解出来ているのかについて、解説します。						
評価方法	期末試験によって、評価します。						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 知識ゼロからの東大講義 そうだったのか！ヒトの生物学 著者（訳者） 坪井貴司 出版社 丸善出版 ISBN 9784621304518						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31287	S 1	現代生命科学 I (文学生、理一生)	笹川 昇	生物	金 5	524 教室	1 年 文科 理一 2 年 文科 理一
講義題目 授業の目標概要	ヒトを中心とした生命科学 われわれ人間にとって一番身近な生き物はヒトです。この講義ではヒトの話題を中心として、生命科学の現在の進展状況について概説していきます。総合科目の観点から、このくらいのことは知っておきたいという内容を授業で取り上げ、それについて科学的に論じられるようになることを目標とします。						
評価方法	試験を中心に評価しますが、最近では出席を取るようになりました。その場合は出席点も重要な評価対象となります。						
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 現代生命科学 第2版 著者（訳者） 東京大学生命科学教科書編集委員会 出版社 羊土社 ISBN 978-4-7581-2091-3						
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40027	S 2	現代生命科学Ⅱ (文科生、理一生)	FERJANI Ali	生物	火 2	1213 教室	1 年 文科 理一 2 年 文科 理一
講義題目 授業の目標概要	植物の不思議を考える 植物に関するさまざまな内容を幅広く理解することを目標とする。 植物特有の現象に焦点を当てながら、植物の形態、生理、生化学などを中心に扱う。特に、植物のからだの成り立ちとそれを構成する主要な器官の形態形成・発生制御の仕組みについて取り上げ、総合的に解説する。また、現代の植物生理学の中心となっているモデル植物「シロイヌナズナ」について詳説し、シロイヌナズナを利用することで、どのように遺伝子が持つ生理学的機能を明らかにできるかについて紹介する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	毎週の平常点と、課題レポート、および 期末試験。 具体的なことは講義の中で指示する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31583	S	現代生物学	吉田 大和	理学部	金 5	531 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	現代生物学/Modern Biology 現代生物学の目標は、生命現象の基本原則(普遍性)と多様性がどのような仕組みで生み出され、また、それらがどのような過程を経て進化してきたのか、という問題について、本質的理解を得ることにある。このため多様な生命現象を対象として、分子・ゲノム、オルガネラ、細胞、組織、器官、個体、集団に至るさまざまなレベルで研究がなされている。本講義では、今まさに進展しつつある最先端の生物学について、その基礎と発展を学ぶ。具体的には、理学部生物学科で人類学・動物学・植物学の各分野を担当する教員が、それぞれの専門研究分野について概説した後、当該分野の最新の研究成果を紹介し、今後、解決されるべき重要課題について講義する。この講義を通じて生物学の面白さを見出し、人類発展における生物学の意義を考えてもらうことを期待している。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席回数と期末試験で評価する。試験問題は、13 回の各講義から 1 題ずつ出題し、任意の 4 題を選択して解答する。ノート・参考書・辞書などの持ち込み可。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31584	S	人類科学	井原 泰雄	理学部	火 5	532 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	人間の本質にせまる科学 生物としてのヒトをあつかう自然人類学の視点から、人類の進化、ヒトの特異性、現代社会におけるヒトの科学について学習し、我々自身に関する理解を深める。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席およびレポートにより評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31585	S	生物情報科学	角田 達彦	理学部	水 1	531 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	生物情報科学 生命科学の最先端の分野である生物情報科学についての基礎をオムニバス形式で紹介する。生物情報科学研究に必要とされる生命科学と情報科学の双方の基礎的な知識と技術を習得する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席状況および期末試験により評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31604	S 1	生物薬学概論	村田 茂穂	薬学部	金 5	1311 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ケミカルバイオロジーⅡ (生物系薬学からみたケミカルバイオロジー) 医療が発達したといわれる現在においても、治療が難しいあるいは治療手段すらない病気が多く、これらの疾患に対する新しい医薬品の開発・創製 (創薬) が切望されています。創薬の出発点は治療標的の同定、すなわち病気の鍵となる標的分子の発見とその作用機序の解明にあります。この理解に基づき医薬品の候補となる化合物 (低分子有機化合物から生体高分子までを含む) を探索し、安全かつ有効な医薬品が開発されていきます。こうした研究には、「化学的観点あるいは化学的手法を用いて生命現象を解明すると同時に、生体機能を制御する学問分野」であるケミカルバイオロジーの視点が極めて重要です。 病気は身体の中で日常的に営まれている正常な生命活動の破綻により惹起されます。つまり病気の理解のためには正常な生命活動のメカニズムを十分に理解することが不可欠です。実際、生命科学研究の進展により新しい病気の発症機構が次々と明らかになっており、生命科学研究の最先端が薬学研究のフロンティアでもあります。本授業科目では、ケミカルバイオロジーの視点から、生物系薬学分野での最先端の研究結果を織り交ぜながら紹介し、創薬への貢献について解説します。						
評価方法 教科書 ガイダンス	授業への出席とレポートの提出による。 教科書は使用しない。 / Will not use textbook 第一回授業日に行う。 / Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30262	S	惑星地球科学 I (理科生)	小宮 剛	宇宙地球科学	月 5	524 教室	1年 理科 2年 理科
講義題目 授業の目標概要	地球惑星科学概論 I 人類が生活する惑星地球の構成および進化の基本を理解する。地学の基礎を包括的に学ぶ授業として、惑星地球の全体像と進化を説明する。						
評価方法	学期末試験を授業の最終日に行う。 出席を取る。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 / Will not use textbook 第一回授業日に行う。 / Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30090	S	惑星地球科学Ⅱ(理科生)	中村 尚 升本 順夫	宇宙地球科学	月 2	1222 教室	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>地球気候の形成・変動と大気海洋システム</p> <p>ノーベル平和賞に輝いた IPCC (気候変動に関する政府間パネル) から 2007 年に発表された評価報告書は、地球温暖化と環境変化に関する社会の大きな関心と呼んだが、その後の経済状況の低迷や 2011 年の原発事故を経て、地球温暖化に関する社会の関心は一見低下したかのように見受けられる。その一方、2018 年夏や 2019 年秋に経験したように、社会に大きな影響を及ぼす猛暑・冷夏、暖冬・寒冬、豪雨・豪雪・早魃などの異常気象への関心は防災上の観点からも益々高まりつつあり、異常気象と地球温暖化との関連性が依然として指摘されている。こうした折、IPCC から評価報告書が 5 年前に発表され、地球温暖化への関心が再び高まりつつある。人間活動に伴い二酸化炭素など大気中の温室効果気体の濃度が増加し、地上気温に顕著な上昇傾向が見られるのは紛れもない事実である。IPCC 評価報告書に拠れば、今世紀末までには顕著な温暖化が予測されており、海面上昇や海水域の顕著な減少、海洋の酸性化、中緯度大陸の乾燥化など、地球環境に及ぼす深刻な影響が懸念されている。温暖化対策の切り札の 1 つとして推進されてきた原子力発電事業が今後縮小される中、再生可能エネルギーへの移行が順調に進まない限り、温暖化リスクがさらに高まる可能性も否定できない。そのような中、2015 年末に「パリ協定」が締結され、地球温暖化に対する世界的な取り組みが開始された。</p> <p>このように、温室効果気体の排出や起こり得る環境変化に対して何らかの対策を採ろうとする動きが盛んであるが、そこにまず求められるのは地球気候の成り立ちとその過去から現在に至る変遷、さらには温暖化のメカニズムと予測される気候の将来変化に関する科学的理解である。本講義の目的は正にそれであって、地球温暖化を環境問題として社会倫理の観点から論じたり、温暖化の事実のみを盲目的に受け容れた上でその対策について論じたりすることでもない。将来平均状態として温暖化した大気海洋系も、内在する自然変動のために常に揺らぎ、天候変動が各地にもたらされ、異常気象が引き起こされる。また、最新の研究により、温暖化のシグナルがこうした自然気候変動パターンの変化として現れやすいこと、またそれ故に温暖化シグナルの地域予測にある程度の不確実性が不可避なこと、さらには 10 年規模の長期自然変動により、地球温暖化が加速したり停滞したりすることなどが示唆されている。よって、気候系の自然変動や天候変動のメカニズムの理解を深めることは、温暖化した将来の防災・社会適合上の観点からも重要である。本講義では、受講者が高校で地学を履修してこなかったことを前提とし、地球気候の成り立ちや大気・海洋の循環やその変動のメカニズムの基礎を解説したのち、地球温暖化やオゾンホールに代表される人為的気候変化のメカニズムや予測されている気候への影響について解説する。</p>						
評価方法	期末試験により行なう。						
教科書	教科書は使用しない。/ Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30832	S	惑星地球科学Ⅱ(理科生)	磯崎 行雄	宇宙地球科学	水 5	1102 教室	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>地球科学の基礎：とくに地球表層環境の物質とその変遷史 地球表層環境の歴史は、固体地球の歴史と密接に関連している。約 40 年に及ぶ地球生命および環境の歴史を、固体地球の歴史と対比しながら解説する。人類が直面する地球環境問題を考える上での基礎知識の習得を期待する。</p> <p>学期末試験、および各講義ごとに行う小テストにより評価する。</p> <p>教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31586	S	地球惑星物理学入門	橘 省吾	理学部	火 2	1311 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>物理で理解する地球惑星科学 地球惑星でおこる多くの現象は、物理学的なアプローチで研究されている。たとえば、気象は流体力学、地球内部は固体物理学、宇宙空間はプラズマ物理学、惑星形成は天体力学などを基礎としてさまざまに展開している。本講義では、このような物理学について基礎方程式を示すとともにその背景にある物理的意味を詳説し、具体的にそれがどのように最新の地球惑星物理学研究の中で使われているかを講義する。</p> <p>出席と期末試験。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30533	S	惑星地球科学実習	澤木 佑介	宇宙地球科学	火 3, 火 4	シラバス 参照	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>惑星地球科学実習 科学は自然現象の観察、データ収集とその取り扱い、解釈という三つの過程を経て論じられ、発展してきました。特に、地球科学は野外実習を通して体験的に科学を学ぶことができ、それらを身近に体験することのできる学問です。本実習では野外観察・室内実験・実習とその議論を通して、地球科学のみならず、科学的なものの考え方を学びます。</p> <p>実習室の広さ、使用する道具や材料の数に限りがあるので、受講者希望者数が予定数(40 人)を超えた場合は、初回授業時に抽選もしくはテスト等による選択を行います。初回を体調不良で休む場合には必ずメールにて連絡すること。</p> <p>月曜日、火曜日の 2 回同じ授業を行うので、いずれかの曜日を選択して下さい。また、本授業は 3, 4 限の 2 コマ続きで行います。</p> <p>実習・実験の参加状況、レポートによります。 また、全出席が求められます。</p> <p>教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time 2020 年 04 月 07 日 3 限/3rd Period 駒場 21KOMCEE EAST 5F 地球実習室</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30226	S	惑星地球科学実習	澤木 佑介	宇宙地球科学	月 3, 月 4	シラバス 参照	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	惑星地球科学実習 科学は自然現象の観察、データ収集とその取り扱い、解釈という三つの過程を経て論じられ、発展してきました。特に、地球科学は野外実習を通し体験的に科学を学ぶことができ、それらを身近に体験することのできる学問です。本実習では野外観察・室内実験・実習とその議論を通して、地球科学のみならず、科学的なものの考え方を学びます。 実習室の広さ、使用する道具や材料の数に限りがあるので、受講者希望者数が予定数(40人)を超えた場合は、初回授業時に抽選もしくはテスト等による選択を行います。初回を体調不良で休む場合には必ずメールにて連絡すること。 月曜日、火曜日の2回同じ授業を行うので、いずれかの曜日を選択して下さい。また、本授業は3、4限の2コマ続きで行います。						
評価方法	実習・実験の参加状況、授業態度、レポートによります。 また、全出席が求められます。						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time 2020年04月06日3限/3rd Period 駒場 21KOMCEE EAST 5F 地球実習室						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30017	S	宇宙科学 I (理科生)	鈴木 建	宇宙地球科学	月 1	525 教室	1年 理科 2年 理科
講義題目 授業の目標概要	天文学・宇宙物理学の基礎的内容 宇宙における天体現象が、現代科学の手法を用いてどのように理解されているのかを、自ら噛み砕いて把握することが、本講義の目標である。						
評価方法	期末試験(義務)+ 中間レポート(任意)						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30362	S	宇宙科学 II (理科生)	松原 隆彦	宇宙地球科学	火 2	1232 教室	1年 理科 2年 理科
講義題目 授業の目標概要	宇宙論の基礎と概要 宇宙は全体としてどのようなものなのか、どのようにして今の姿になり、どのような成り立ちをしているのかを明らかにしようとする宇宙論について、入門的な基礎と概要を講義する。私たちは宇宙の中でどのような場所にいるのか、現在までに明らかになっている科学的知識の範囲を学ぶ。						
評価方法	講義内容に沿った定期試験を実施する。						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30227	S	宇宙科学実習 I	吉田 慎一郎	宇宙地球科学	月 4	シラバス 参照	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	観測データの解析による宇宙科学実習 この授業では、国内外の天体望遠鏡、宇宙望遠鏡による天体の観測データを用い、受講者が実際に手を動かして天体の物理学的、天文学的情報を引き出す方法の基礎を学びます。 場所:KOMCEE5階 宇宙実習室						
評価方法	レポートによる。						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31256	S	宇宙科学実習 I	吉田 慎一郎	宇宙地球科学	金 4	シラバス 参照	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	観測データの解析による宇宙科学実習 この授業では、国内外の天体望遠鏡、宇宙望遠鏡による天体の観測データを用い、受講者が実際に手を動かして天体の物理学的、天文学的情報を引き出す方法の基礎を学びます。 場所:KOMCEE5 階 宇宙実習室						
評価方法 教科書 ガイダンス	レポートによる。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30794	S	宇宙科学実習 II	谷川 衝	宇宙地球科学	水 4	E26 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	宇宙科学の問題に対するデータ処理と数値計算 情報教育棟の計算機を使い、観測によって得られた星、星団、銀河、宇宙の大規模構造などの天文のデータ処理や、天体の運動に関する数値計算を、自ら行うことにより、現在明らかになっている宇宙像を認識する。また、それに伴いプログラミング言語やグラフィックスの初歩を学習する。データ処理や数値計算に必要なプログラミング言語の予備知識は、特に要求しない。なお、実習室の関係上、1クラス 40 名程度が限度である。従って、この人数を目安とし、それを超える履修希望者がいる場合は第 1 回授業日に抽選を行うので、必ず出席すること。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席、実習課題、レポート課題によって行う。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31024	S	宇宙科学実習 II	谷川 衝	宇宙地球科学	木 4	E26 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	宇宙科学の問題に対するデータ処理と数値計算 情報教育棟の計算機を使い、観測によって得られた星、星団、銀河、宇宙の大規模構造などの天文のデータ処理や、天体の運動に関する数値計算を、自ら行うことにより、現在明らかになっている宇宙像を認識する。また、それに伴いプログラミング言語やグラフィックスの初歩を学習する。データ処理や数値計算に必要なプログラミング言語の予備知識は、特に要求しない。なお、実習室の関係上、1クラス 40 名程度が限度である。従って、この人数を目安とし、それを超える履修希望者がいる場合は第 1 回授業日に抽選を行うので、必ず出席すること。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席、実習課題、レポート課題によって行う。 教科書は使用しない。/Will not use textbook 第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31143	S	惑星地球科学 I (文科生)	小河 正基	宇宙地球科学	金 2	532 教室	1年 文科 2年 文科
講義題目 授業の目標概要	地球内部の研究の歴史 「山はどうやってできたのか?」、「地震や火山活動はなぜ起こるのか?」「地球は 45 億年の間にどのようにその姿を変えたのか?」といった疑問に地球科学者がどのように答えていったかについて、研究者の個性がどう学問の発展に影響したかといった話題にも触れつつ、学問の発展の歴史を辿りながら解説する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	期末試験 教科書は使用しない。/Will not use textbook 特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31144	S	宇宙科学 I (文科学)	榎戸 輝揚	宇宙地球科学	金 2	1106 教室	1 年 文科 2 年 文科
講義題目 授業の目標概要	宇宙科学入門：天文学の謎と現代の宇宙像 観測に基づく最新の宇宙像を理解するのが目標である。宇宙科学の多様な分野を各講義で概説する。純粋な知的好奇心の 発露として、私たちがどんな世界に生き、どんな宇宙に住んでいるかを知り、ひいては自分や人類を客観的にとらえ、宇 宙科学の発展史や科学研究の営みに理解を深める。文科学向けに数式操作などは極力避ける予定である。						
評価方法	期末試験 (必須) + 中間レポート 2 回 (任意)						
教科書	教科書は使用しない。/ Will not use textbook						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31594	S	微生物の科学	勝山 陽平	農学部	金 5	1108 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	微生物のバイオテクノロジー バイオテクノロジーは、ヒト以外の生物、特に微生物が保持する様々な能力を人類のために役立てることを目的とした科 学技術である。アルコール飲料の醸造に端を発するこの技術は数千年の歴史を持つ。現代では食糧生産、環境浄化、医薬 品生産などを通じて社会を支える重要な科学技術である。また、最近では遺伝子組換え技術の発展に伴い、進化工学や合 成生物学、ゲノム編集といった新たな概念が生まれ、バイオテクノロジーの応用範囲は広がりつつあり、持続可能な社会 を構築する上で重要な技術の一つである。本講義では、バイオテクノロジーを支える主要な学問である応用微生物学を中 心に、これが食糧、医薬そして学問の発展などに果たしている意義を、私たちが現在行っている研究を例に挙げつつ講義 する。それを通してバイオテクノロジーの中身を正確に理解し、応用微生物学 (バイオテクノロジー) と現代社会の関係 を把握することを目標にする。						
評価方法	試験の成績を主 (82 点満点) とし、出席点 (18 点満点) も用いる。試験は、第 3 回授業以降の 9 人の教員が 1 問ずつ出題す る中から、5 問を選択して解答する。試験では、自分のノート (コンピューターでメモを取っている人は、そのプリント アウトは持ち込んでよい)、授業で配布したプリントのみ持ち込みを許可する。出席は、第 5 回授業以降の 9 回の授業で 確認する。一回の出席を 2 点の出席点とする。その他の詳細は、第 1 回授業でのガイダンスで告知する。						
教科書	教科書は使用しない。/ Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31595	S	植物医科学	山次 康幸	農学部	水 5	106 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>植物医科学概論</p> <p>世界人口は、2050 年には 90 億を突破すると予想されていますが、それを養う食糧生産の増加率は鈍り、人口増加率の半分にも達しません。そんな中で世界の食糧生産のうち三分の一が微生物病や害虫病、雑草害、生理病、気象害などからなる「植物病」によって失われていることはあまり知られていません。これは世界の飢餓人口を十分に養える量です。この危機的な状況を克服するには、植物を病気から守り、治療する研究を推進する必要があります。一方で、近年の環境問題への意識の高まりとともに、持続性の高い先端農業への転換が強く期待されています。農薬や遺伝子組換え作物に変わらうるものとして植物圏微生物叢やゲノム編集作物などが注目を集めています。これら幅広い研究課題を担う学問分野が「植物医科学」です。植物医科学は世界が協調して取り組むべき開発目標 SDGs の 17 のゴールのうち、生産、陸上資源、イノベーション、エネルギーなど実に 10 のゴールに密接に関連する重要な研究分野です。</p> <p>植物医科学は「植物基礎医科学」と「植物臨床医科学」の二つの側面を持ちます。植物病を防ぐには「なぜ植物は病気にかかるのか」という根本的な疑問についてメカニズムを徹底的に究明する必要があります。そのために最先端の分子生物学、ゲノム科学、AI、バイオイメージング、バイオテクノロジーなど多面的なアプローチにより日々研究が進められています。これらを包括する学問領域が「植物基礎医科学」です。</p> <p>一方、我が国だけで 2 万種類以上もある植物病を診断し、治療・予防する学問領域が「植物臨床医科学」です。この領域では、「植物基礎医科学」で得られた基礎的な知見を農業現場に活かすことを目的に、最先端の遺伝子組換え技術、ゲノム編集技術、バイオインフォマティクスなどを駆使して、植物病の診断・治療・防除・予防のための高度先端臨床技術の開発を行います。さらに、生産現場で発生する植物の病気を診断し治療する「植物医師」の養成と組織化を担う社会科学的な研究分野をも包含します。</p> <p>本講義では、植物学、微生物学、分子生物学から社会科学までを含む極めて幅広い学問領域である「植物医科学」について、基礎から最先端にわかりやすくかみ砕いて紹介し、「植物医科学入門」の講義構成を心掛けました。植物・微生物・昆虫の関わりについて、分子レベルの課題から有機農業、ゲノム編集作物、環境保全など社会的課題に至るまで平易に紹介し、広く普遍的な生命現象を俯瞰できるように構成しています。この分野にはこれまで触れたことのない方々が多いと思います。この講義を通じて皆さんが日頃見過ごしているに違いない身近にたくさんある植物の病気や植物環境微生物に興味をもって頂き、食糧・環境問題にそれらが深く関わっていることを知って頂きたいと考えています。</p>						
評価方法 教科書	<p>出席並びに試験による</p> <p>次の教科書を使用する。／Will use the following textbook</p> <p>書名 植物医科学 (上)</p> <p>著者 (訳者) 難波成任</p> <p>出版社 養賢堂</p> <p>ISBN 978-4842504384</p>						
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31596	S	応用動物科学 I	村田 幸久	農学部	木 5	523 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>動物生命科学へのいざない</p> <p>哺乳動物が持つ複雑で雑多な生命現象、新たなバイオテクノロジーについて最新の情報を含め、オムニバス形式で解説する。授業内容は、哺乳類生殖学・感染症学・ペットの問題行動・発生工学・記憶と学習・アレルギーの科学・栄養学・RNA 学・ワクチンの科学などが挙げられ、広範な話題が提供される。</p>						
評価方法 教科書	<p>出席数と毎回の講義に関するレポートにて評価します。</p> <p>教科書は使用しない。／Will not use textbook</p>						
ガイダンス	<p>特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31597	S 1	食の科学	佐藤 隆一郎	農学部	火 5	1101 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	食に関する生命科学						
授業の目標概要	食はヒトの生命活動に不可欠であり、栄養素の供給のみならず香り、味覚を介して感覚を刺激し、さらに体内において疾病の発症を遅延・予防する機能性を発揮する。食の持つ機能を多面的角度から学ぶ。						
評価方法	各講義の終了前に、当日の講義内容に関する小テストを行う。第 7 回目の授業終了時には、第 1 回～第 6 回の授業内容の総合試験(持ち込み不可)を行う。同時に、その日(第 7 回授業)の講義内容に関する小テストを行う。7 回の小テストの結果+最終日総合試験結果を総合的に判断し、成績評価を行う。						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31598	S 1	天然物の科学	高山 誠司	農学部	水 5	514 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	生命を支える生理活性物質						
授業の目標概要	生物が作り出す分子の実体解明から天然物科学がスタートした。それらの中には、生殖、発生・分化、成長、恒常性維持などにおいて、きわめて微量で特有の作用を示すものがある。これらを総称して、「生理活性物質」と呼んでいる。農学部ではこれまで、最先端の精製・構造解析技術を取り入れることで、ビタミン、薬理活性物質、ホルモン、フェロモンなど様々な生理活性物質の発見に成功してきた。新たな生理活性物質の発見は、生命の理解を飛躍的に深化させると同時に、人類の生活の向上に大いに貢献する。そして今日では、生物に関するゲノム情報など多彩な情報の蓄積に伴い、生理活性物質の探索は新たな局面を迎え、従来では全く想定されなかった分子が次々と発見されるに至っている。本科目では、新たな生理活性物質の発見に挑戦している教師陣による講義を通じて、生理活性物質化学の考え方と研究の現状について学ぶ。						
評価方法	出席とレポートにより行う。						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31599	S 1	生物素材の科学	齋藤 継之	農学部	木 5	113 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	バイオマスの科学						
授業の目標概要	「バイオマス」とは、動植物などから生まれた生物 (bio) 資源 (mass) の総称で、再生可能素材・再生可能エネルギーの原料として、近年急速に注目が集まっています。地球温暖化対策、循環型社会の構築、農山村の活性化、地域環境の改善など様々な方面での活用が望まれており、化石資源の乏しい我が国において次世代社会での利用が期待されている重要な資源です。 本講義では、高校までの勉強で触れられることがなかったバイオマスに関する基礎を学ぶことができ、さらに地球上に存在する様々なバイオマスの化学的・生物学的変換に関する最新の研究およびバイオマスを材料として利用するための最先端の技術などに関して知識を深めることを目標としています。						
評価方法	試験により評価します。試験は最終週 (第 7 回講義) に、授業と同時間および同教室で行います。						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31600	S	森の生物学	久保田 耕平	農学部	金 5	1214 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>森の生物学：共存する森林生物 授業の目標、概要 森林は、生物多様性のもっとも高い生態系のひとつである。そこでは、多種多様な植物、動物、微生物が互いに影響（相互作用）し合いながら、それぞれを取り巻く環境条件に適応して繁殖し、共存している。 森林内の植物は、取り巻く光環境や水環境に自らを適応させ、光合成により有機物を生産して、森林全体の物質収支を支えている。動物は、その植物を食べて有機物を得ている。さらに、植物や動物の遺体を分解して有機物を無機化するのは、菌類などの微生物の役目である。分解された有機物は、やがて再び植物によって有機物へと合成されていく。こうして、森林内で主役を演じる三者の間を有機物が巡っていくが、有機物の受け渡しに平行して、三者の間では、様々な相互作用が起こっている。例えばナラ類は、異なる光条件下でそれぞれの環境に適するよう、生理機能や樹形を変化させる。また、ブナアオシャチホコやスギカミキリはブナやスギの葉や幹を餌にするが、樹木は摂食を防ぐ様々な仕組みを發動して危害を抑制する。森林内には、植食性動物だけでなく、動物や菌類を捕食したり寄生したりする動物も多数生息しており、それらの間でも多種多様な相互作用が繰り広げられている。一方、林床の落ち葉や枯れ木には、腐朽菌が生息しており、有機物の分解を進めている。その他微生物には、マツタケのようにマツの根に共生して植物の生長を助けたり、逆にならたけ病菌のように様々な樹木に甚大な病害を与えたりして、直接的に樹木と相互作用するものもいる。 この講義では、このような森林で見られる樹木の環境への適応と植物-動物-微生物間の複雑な相互関係を、多面的に紹介し、解説する。</p>						
評価方法	<p>毎回の授業の終わりに授業内容に関する課題を与える。その課題に対するレポートを授業時間内に書いて提出する。さらに、最後の週に試験をおこなう。これら二つを合わせて評価をおこなう。</p>						
教科書 ガイダンス	<p>プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31288	S	自然現象とモデル	長谷川 宗良	統合自然科学科	金 5	511 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>自然現象とモデル 授業の目標、概要：自然科学では様々な現象のモデル化を行い、観測結果とモデルに基づいた計算結果を比べることで、モデルの成否を判断し、良いモデルは科学理論として受け入れられる。本講義では、物質の性質、すなわち物性科学にテーマを絞り、自然現象がモデルによっていかに説明されるか学んでもらう。 例えば、リニアモーターカー、スーパーコンピューター、量子通信技術といった最先端の科学技術は、物質の性質、例えば電気伝導度、比熱、屈折率、磁性などを巧みに制御することによって機能している。これらの性質は、物質中の電子の応答の結果である。 しかし、物質中の電子は、莫大な数があり、直感の通じない量子の世界にあるため、物質の性質と電子応答を関係づけるのは困難である。このため、電子の応答を上手にモデル化し、また多数の粒子に特有な現象をモデル化することで、物質の性質と電子の応答の関係を解説する。 本講義は、統合自然科学科・物質基礎科学コースの物理・化学の教員により行われ、実験を専門とする教員は演示実験を取り入れ、理論を専門とする教員はエレガントな学問体系や理論モデル、コンピュータを利用した先端的な科学について分かりやすく解説する。</p>						
評価方法	<p>出席およびレポート</p>						
教科書 ガイダンス	<p>教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30833	S	先進科学Ⅰα	野口 篤史	先進科学	水 5	E38 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	量子技術と量子コンピュータ (アドバンスト理科) 【※ガイダンスは通常利用教室と異なる教室で行うため、注意すること】 近年、大学だけでなく、大企業やベンチャー企業までもが量子コンピュータの開発や応用を目指した研究を進めており、夢のコンピュータである量子コンピュータを使える世界が音を立てて近づいてきている。量子コンピュータが扱う量子情報を担う物理系は、分子や原子からなるものから、超伝導体の電気回路からなる人工的な素子まで様々なものが研究されてきた。この講義では、量子コンピュータが扱う量子ビットの基礎を学ぶ。また、授業の中では IBM Q Experience が提供する超伝導量子コンピュータ実機を使用可能なクラウドサービスを利用し、量子アルゴリズムを実際にプログラムし、量子コンピュータにて実行する演習を行う。また、授業の後半ではハードウェアとしての超伝導量子コンピュータの仕組みやその他の量子技術について解説する。 最終日の授業には、実際に超伝導量子コンピュータの研究をおこなっている実験室の見学をする。 python の記述経験や量子力学への知識の有無は問わないので、量子コンピュータ・量子力学に興味のある学生を歓迎します。 受講者数を 20 名程度に制限するので、ガイダンス時に数学などに関する基礎学力の確認と量子力学への学習意欲に関する調査を行う。その結果、4 日以内に、第二回以降の受講対象者の学生証番号を正門横掲示板に発表する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	学期中の演習レポートと出席状況をもとに評価する。 教科書は使用しない。/ Will not use textbook 第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time 2020 年 04 月 08 日 5 限 / 5th Period 11 号館 1101 教室						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30834	S	先進科学Ⅱα	市橋 伯一	先進科学	水 5	E42 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	生命進化概論 (アドバンスト理科) 【※ガイダンスは通常利用教室と異なる教室で行うため、注意すること】 「生物学は進化という観点がなくとも何も理解できない」というのは進化生物学者のドブジャンスキーの言葉である。生物とは自然界で唯一進化する能力をもつ存在である。生物はおよそ 40 億年前に化合物の集まりとして誕生し、その後数億年を経て原核生物、真核生物、さらに多細胞生物へと進化し、ヒトが誕生した。いまや自然界はスケールの異なる無数の生物で埋め尽くされている。なぜ生物は進化するのだろうか？ いかなる仕組みでこんなにも多種多様に進化し得たのだろうか？ どこから来て、そしてどこへ行くのだろうか？ そこにはどんな法則や傾向があるのだろうか？ これらの答えを得るために、今現在も数多くの科学者が研究を続けている。本講義では、これまでに行われてきた生命進化の研究を紹介し、実際に進化の計算機シミュレーションを通じてその研究の一端を体験してもらおう。これにより進化という現象を計算機の中に再現できるようになり、生命進化の何が当然で、何が奇跡だったのかを理解できるようになる。 本講義では講義とあわせて受講者に python を使って進化シミュレーションを行ってもらおう。シミュレーションにはプログラミング技術が必要であるが、意欲さえあればこれまでの経験は問わない。必要な知識は授業中に身につけることができる。進化という現象は生物学を学ぶだけではなく、最適化のアルゴリズムとしても、そして私たち人間の特性を知るためにも重要な知識である。生物の知識の有無や理系文系を問わず意欲のある受講者を歓迎する。 なお、受講者数を 20 名程度に制限するので、ガイダンス時に生命科学の基礎学力の確認と学習意欲に関する調査を行う。その結果、1 週間以内に、第二回以降の受講対象者の学生証番号を正門横掲示板に発表する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	毎回の小レポート 本科目では初回ガイダンス時にあらかじめ基礎学力と意欲の面で優秀な受講者の選抜を行うため優 3 割ルール適用外となっており、3 割を超えて優を与える場合もあります。 教科書は使用しない。/ Will not use textbook 第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time 11 号館 1108 教室						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31145	S	先進科学Ⅲα	柳澤 実穂	先進科学	金 2	K302	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>物理学による生命の記述 (アドバンスト理科)</p> <p>【※ガイダンスは通常利用教室と異なる教室で行うため、注意すること】</p> <p>「生命の神秘」を見たとき、それを物理学で説明できたならば、その「神秘さ」は失われてしまうのでしょうか。あるいは、「物質の神秘さ」をもたらすのでしょうか。皆さんの答えがそのどちらであったとしても、生命現象の根底には数多くの物理法則が存在しています。例えば、細胞運動ではタンパク質溶液の液体-固体相転移(ゾルーゲル相転移)やタンパク質の反応拡散波が鍵となります。また近年、細胞内ではタンパク質や核酸が会合し、膜を持たないオルガネラとして機能することが分かってきました。相分離と呼ばれるこの現象の原理は、ドレッシングにみられる水と油の分離と同じものです。しかし、理論的に記述できる試験管中での相分離や相転移と細胞内での振る舞いには違いがあり、説明できない点も多く存在します。こうした溝を埋めるべく、生物学と物理学が協力して研究を展開してきています。本講義では、物理学で説明できる(はずの)物質と生物の境界を明確化することで、現在の物理学で説明できる「物質の神秘さ」や説明できない「生命の神秘さ」を味わうことを目指します。そのため、物理学は得意ではないけれど好きな生物学を極めたい、あるいは、生物学は得意ではないけれど物理学を極めたい、という方を歓迎します。</p> <p>本講義の前半では、ソフトという力学的性質の定義から、従来の気体・液体・個体とは異なるソフトマター全般の力学的性質について理解します。その後、生物細胞を題材に力学や熱力学、統計力学の知識を総動員しながら、生命を特徴付ける「生物の形、物質の移送、運動」といった現象について物理的に表現します。さらに、物質である人工細胞と生細胞を実際に観察したり、マイクロキャピラリーと呼ばれる非常に細いガラス管を操作して直接操作したりすることによる、生物らしさの体験も行います。</p> <p>授業では、講義に加えてデモ実験も行うため、人数を20人程度に制限します。そのため、受講希望者が20名を超える場合には、ガイダンス時に微分積分に関する基礎学力の確認と、生物学と物理学の複合領域への学習意欲に関する調査による選抜を行います。その場合、優3割ルール適用外となり、3割を超えて有を与える場合があります。また選抜結果は、4日以内に第2回以降の受講対象者の学生証番号を正門横掲示板に発表しますので、注意してください。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>レポートと出席状況、定期試験をもとに評価する。</p> <p>教科書は使用しない。/Will not use textbook</p> <p>第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p> <p>11号館 1108 教室</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30263	S	先進科学Ⅳα	加藤 英明	先進科学	月 5	518 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>構造生命科学概論 (アドバンスト理科)</p> <p>【※ガイダンスは通常利用教室と異なる教室で行うため、注意すること】 我々ヒトは約2万種類の遺伝子を持っており、遺伝子によってコードされたタンパク質は驚くほど多様な機能を発揮する。例えば我々が目で物を見ることができるのはロドプシンと呼ばれる膜タンパク質が光を受容し、その情報を細胞内に伝えるためであり、我々が記憶や情動といった複雑な脳機能を発揮するのは、元を辿ればカリウムイオンチャネルやナトリウムイオンチャネルといった膜タンパク質が適切なタイミングで特定のイオン種を細胞内外へ輸送するためである。しかし、タンパク質が「光を受容し、その情報を細胞内に伝える」とは一体どういうことだろうか。タンパク質が「適切なタイミングで特定のイオンだけを輸送する」とは、原子レベルで考えた時に一体何が起きているのだろうか。化学的に見ると「20種類のアミノ酸が連なった鎖」に過ぎないタンパク質がこれだけ多彩な機能を示すのは、タンパク質がそのアミノ酸の種類や並び方によって特定の立体構造に折り畳まれ、その複雑な形に応じて機能を発揮するためである。タンパク質の複雑な機能を理解するためにはその形を理解することが肝要であり、それを可能としてくれるのがタンパク質立体構造解析であり、構造生物学(構造生命科学)である。本講義では、タンパク質立体構造解析の手法の中でも、その手法開発や関連研究について20以上のノーベル賞が送られているX線結晶構造解析、クライオ電子顕微鏡法に焦点を当て、その原理や実例を紹介する。さらには、タンパク質の構造から一体どういった情報を読み取ることができるのか、タンパク質エンジニアリングや創薬などを例に交え、講義と簡単な演習を行う予定である。 なお、受講者数を20名程度に制限するので、ガイダンス時に生命科学や生物物理への興味と学習意欲に関する調査を行う。その結果、1週間以内に、第二回以降の受講対象者の学生証番号を正門横掲示板に発表する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>レポートと発言点</p> <p>教科書は使用しない。/Will not use textbook</p> <p>第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time</p> <p>12号館 1225 教室</p>						

総合科目 F (数理・情報)

微分積分学続論		開講区分	S	
授業の目標・概要	多変数の微分積分学における様々な基本的手法を取り上げ、例を中心として必要な理論を学び、具体的な問題を扱えるようにする。数学・物理学はもちろんのこと、幅広い理学・工学で用いられる重要かつ有用な手法を取り扱うので、将来少しでも数学的道具を使うのであれば必須の内容である。			
成績評価方法	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある。			
教科書	授業中に指示をする。/Will specify at class time			
関連ホームページ	https://www.ms.u-tokyo.ac.jp/sugaku/advanced_calculus.html			
※講義の詳細については、UTASを参照すること				
時間割コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30363	火 2	橋本 義武	524 教室	2 年 文科 理科
30364	火 2	高山 茂晴	531 教室	2 年 文科 理科
31050	木 5	阿部 紀行	514 教室	2 年 文科 理科
31051	木 5	高山 茂晴	522 教室	2 年 文科 理科

常微分方程式		開講区分	S	
授業の目標・概要	種々の量の時間発展は、多くの場合、常微分方程式を用いて記述できる。また、電柱の間にぶら下がった電線の形状や屈折する光の経路をはじめ、さまざまな曲線の幾何学的性質を常微分方程式によって特徴付けることができる。常微分方程式は、自然科学や工学、社会科学などの多くの分野で重要な役割を演じている。この講義では、常微分方程式の理論的基礎を学ぶとともに、幾つかの重要な具体例を取り上げ、それぞれの方程式の解法と解の性質について解説する。これらの内容の理解には、微分積分学、および線型代数学で学んだ固有値・固有ベクトルに関する基礎知識が必要となる。したがって、本講義はこれらの知識の総合的応用篇であるとともに、進んで偏微分方程式論を学ぶための入門篇でもある。			
成績評価方法	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポート等を含めて評価する場合がある。			
教科書	授業中に指示をする。/Will specify at class time			
関連ホームページ	https://www.ms.u-tokyo.ac.jp/sugaku/ode.html			
※講義の詳細については、UTASを参照すること				
時間割コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30841	木 1	阿部 紀行	511 教室	2 年 文科 理一(1-10)
30842	木 1	足助 太郎	512 教室	2 年 文科 理一(11-17)
30843	木 1	平地 健吾	513 教室	2 年 文科 理一(18-24)
30844	木 1	緒方 芳子	514 教室	2 年 文科 理一(25-32)
30845	木 1	長谷川 立	521 教室	2 年 文科 理一(33-39)
30846	木 1	松尾 厚	522 教室	2 年 文科 理二三(1-2,5,7-11,17)
30847	木 1	岩木 耕平	722 教室	2 年 文科 理二三(3-4,13-16,18,21)
30848	木 1	柏原 崇人	742 教室	2 年 文科 理二三(6,12,19-20,22-24)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30264	S	解析学基礎	金子 宏	数学	月 5	521 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	解析学基礎 解析学の要である無限操作を誤りなく扱うには深い理解が必要である。この講義では、実数の連続性と ϵ - δ 論法に基づき、数列や関数列の収束などの解析学の基礎となる概念をきちんと取り扱うことによって理解を深める。 主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30835	S	解析学基礎	岡崎 龍太郎	数学	水 5	722 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	解析学基礎 解析学の要である無限操作を誤りなく扱うには深い理解が必要である。この講義では、実数の連続性と ϵ - δ 論法に基づき、数列や関数列の収束などの解析学の基礎となる概念をきちんと取り扱うことによって理解を深める。 主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30864	S	数理科学概論 I (文科生)	関口 英子	数学	木 1	523 教室	1 年 文科 2 年 文科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	数理科学概論 I 文科生向けに一変数関数の微分法の基本的な考え方から始めて、二変数関数の偏微分法の基礎と応用ならびに重積分に関する基礎的な内容を扱う科目である。社会科学に関連する題材を織り交ぜ、数学的な概念を把握することに重点をおいて講義する。講義内容はおおむね授業計画に記載されている通りであるが、担当教員によって順序は異なることがある。この科目を履修した後に、より進んだ内容を理科学向け総合科目「微分積分学統論」で学ぶことができるが、そのためには「数学 II」「数理科学概論 II」もあわせて履修しておくことが望ましい。 主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30365	S	数理科学概論 III (文科生)	林 修平	数学	火 2	1312 教室	1 年 文科 2 年 文科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	1 次元カオス力学系入門 決定性の中に潜む予測不可能性や不確定性を扱うカオス理論は自然科学のみならず社会科学も含んだ広範な分野に登場します。この講義では、教養文科 1 年生程度の子備知識を前提として、数学としての 1 次元カオス力学系理論の重要なアイデアや手法を学びます。初等的な 1 変数関数であってもそれを繰り返し適用するだけで複雑な軌道が発生し、豊かなカオスの数学理論が展開されます。例えば、 $f(x)=ax(1-x)$ のような簡単な 2 次関数を通して、理解しにくいカオスのもつ「複雑さ」をどのように理解するかを見ていきます。考える対象は 1 変数関数に限定していますが、一般の力学系においても重要な概念が提供されるので力学系理論入門という見方もできます。ここで力学系(dynamical systems)と呼んでいるのは物理の力学(mechanics)ではなく、時間発展に対する軌道の定性的な性質を調べる数学の一分野です。 レポートにより評価。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30265	S	統計データ解析Ⅱ	吉田 朋広	数学	月 5	E42 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>統計データ解析Ⅱ ビッグデータの時代と言われている。近年、データの計測およびストレージ技術の発達とともに、大規模データから適切に情報抽出し、それを意思決定に活用することが必須のリテラシーとなっている。いっぽうデータの形式と対応する解析法の変化は著しく、新しい方法を正しく利用するために、普遍的な統計科学の原理を理解することが重要である。基礎となる統計数理とともに、具体的な統計解析手法とその運用を、統計ソフトウェアによるデータ解析実習を通じて習得する。</p> <p>統計データ解析Ⅱでは、統計ソフトウェア R の説明の後、高次元大規模データに潜む相関構造を発見し計量する多変量解析、および時系列データの基本的な解析法を学ぶ。統計手法の運用とデータハンドリングを実習することに加え、微分積分学、線型代数学等の前期課程数学と連携し、数理科学的側面を意識しながら、実験を介して統計手法の合理性と体系を感得する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>出席、および課題の発表あるいはレポートによる。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30366	S	統計データ解析Ⅱ	小池 祐太	数学	火 2	E41 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>統計データ解析Ⅱ ビッグデータの時代と言われている。近年、データの計測およびストレージ技術の発達とともに、大規模データから適切に情報抽出し、それを意思決定に活用することが必須のリテラシーとなっている。いっぽうデータの形式と対応する解析法の変化は著しく、新しい方法を正しく利用するために、普遍的な統計科学の原理を理解することが重要である。基礎となる統計数理とともに、具体的な統計解析手法とその運用を、統計ソフトウェアによるデータ解析実習を通じて習得する。</p> <p>統計データ解析Ⅱでは、統計ソフトウェア R の説明の後、高次元大規模データに潜む相関構造を発見し計量する多変量解析、および時系列データの基本的な解析法を学ぶ。統計手法の運用とデータハンドリングを実習することに加え、微分積分学、線型代数学等の前期課程数学と連携し、数理科学的側面を意識しながら、実験を介して統計手法の合理性と体系を感得する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>出席およびレポートによる。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30836	S	統計データ解析Ⅱ	小池 祐太	数学	水 5	E41 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>統計データ解析Ⅱ ビッグデータの時代と言われている。近年、データの計測およびストレージ技術の発達とともに、大規模データから適切に情報抽出し、それを意思決定に活用することが必須のリテラシーとなっている。いっぽうデータの形式と対応する解析法の変化は著しく、新しい方法を正しく利用するために、普遍的な統計科学の原理を理解することが重要である。基礎となる統計数理とともに、具体的な統計解析手法とその運用を、統計ソフトウェアによるデータ解析実習を通じて習得する。</p> <p>統計データ解析Ⅱでは、統計ソフトウェア R の説明の後、高次元大規模データに潜む相関構造を発見し計量する多変量解析、および時系列データの基本的な解析法を学ぶ。統計手法の運用とデータハンドリングを実習することに加え、微分積分学、線型代数学等の前期課程数学と連携し、数理科学的側面を意識しながら、実験を介して統計手法の合理性と体系を感得する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>出席およびレポートによる。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30091	S	ベクトル解析	加藤 晃史	数学	月 2	1311 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ベクトル解析 1 年生で学んだ「微分積分学」において実数を値に持つ関数の微積分を扱ったが、自然科学では運動する点の速度のようにベクトルに値を持つ時間の関数や、各点の電荷密度のように空間上の関数などが、よくあらわれる。さらに電磁気学における磁場のように、空間上の関数であってベクトルに値を持つものが扱われることも多い。ベクトルに値をもつ関数はベクトル場と呼ばれ、実数に値をもつ通常の関数はスカラー場とも呼ばれる。そのような種々の関数があらわれ、微積分学的な性質とベクトルのもつ性質が組み合わさって重要な役割を演じる自然現象が、電磁気学や流体力学をはじめとして数多くの場面で見かけられる。本科目では自然現象の記述と考察に適用できるそのような数学的枠組みについて解説する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	主として定期試験によるが、小テストやレポートを含めて評価する場合もある。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30092	S	ベクトル解析	足助 太郎	数学	月 2	1312 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ベクトル解析 1 年生で学んだ「微分積分学」において実数を値に持つ関数の微積分を扱ったが、自然科学では運動する点の速度のようにベクトルに値を持つ時間の関数や、各点の電荷密度のように空間上の関数などが、よくあらわれる。さらに電磁気学における磁場のように、空間上の関数であってベクトルに値を持つものが扱われることも多い。ベクトルに値をもつ関数はベクトル場と呼ばれ、実数に値をもつ通常の関数はスカラー場とも呼ばれる。そのような種々の関数があらわれ、微積分学的な性質とベクトルのもつ性質が組み合わさって重要な役割を演じる自然現象が、電磁気学や流体力学をはじめとして数多くの場面で見かけられる。本科目では自然現象の記述と考察に適用できるそのような数学的枠組みについて解説する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	主として定期試験によるが、小テストやレポートを含めて評価する場合もある。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31146	S	ベクトル解析	三竹 大寿	数学	金 2	723 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ベクトル解析 1 年生で学んだ「微分積分学」において実数を値に持つ関数の微積分を扱ったが、自然科学では運動する点の速度のようにベクトルに値を持つ時間の関数や、各点の電荷密度のように空間上の関数などが、よくあらわれる。さらに電磁気学における磁場のように、空間上の関数であってベクトルに値を持つものが扱われることも多い。ベクトルに値をもつ関数はベクトル場と呼ばれ、実数に値をもつ通常の関数はスカラー場とも呼ばれる。そのような種々の関数があらわれ、微積分学的な性質とベクトルのもつ性質が組み合わさって重要な役割を演じる自然現象が、電磁気学や流体力学をはじめとして数多くの場面で見かけられる。本科目では自然現象の記述と考察に適用できるそのような数学的枠組みについて解説する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	主として定期試験によるが、小テストやレポートを含めて評価する場合もある。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31147	S	ベクトル解析	清水 勇二	数学	金 2	724 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ベクトル解析 1 年生で学んだ「微分積分学」において実数を値に持つ関数の微積分を扱ったが、自然科学では運動する点の速度のようにベクトルに値を持つ時間の関数や、各点の電荷密度のように空間上の関数などが、よくあらわれる。さらに電磁気学における磁場のように、空間上の関数であってベクトルに値を持つものが扱われることも多い。ベクトルに値をもつ関数はベクトル場と呼ばれ、実数に値をもつ通常関数はスカラー場とも呼ばれる。そのような種々の関数があられ、微積分学的な性質とベクトルのもつ性質が組み合わさって重要な役割を演じる自然現象が、電磁気学や流体力学をはじめとして数多くの場面で見かけられる。本科目では自然現象の記述と考察に適用できるそのような数学的枠組みについて解説する。						
評価方法 教科書	主として定期試験によるが、小テストやレポートを含めて評価する場合もある。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 書名 基礎と応用 ベクトル解析 著者（訳者） 清水勇二 出版社 サイエンス社 ISBN ISBN 978-4-7819-1133-5						
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance						

図形科学B		開講区分	S	
授業の目標・概要		3次元立体形状の図的表現および形状処理について、手描作図に基づいた図法幾何学を通して学び、立体形状の把握・伝達・構想能力を養う。 主な項目は以下のとおり。 1. 投影法 1.1 投影—投影の原理,各種投影法 1.2 軸測投影,透視投影 2. 正投影による空間図形の表現と解析 2.1 点・直線・平面—主・副投影,直線の実長,平面の実形,交わり 2.2 基本的立体—多面体,(円)錐,(円)柱,球,その他の曲面 2.3 基本立体の交わり—切断,相貫 ※初回授業は192教室を利用する		
成績評価方法 教科書		出席点、講義期間中に課したレポートおよび Semester末試験。 授業中に指示をする。/Will specify at class time		
※講義の詳細については、UTASを参照すること				
時間割 コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30054	月 2	横山 ゆりか	184 教室, 192 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理一(5-6,8,29)理二三(1-3,6-9,20-22)
30670	水 2	奈尾 信英	184 教室, 192 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理一(12-14,38)理二三(5,12-13,16,18-19,24)
30742	水 3	金井 崇	184 教室, 192 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理一(10,15,18,22-23,27-28,30)理二三(23)
30773	水 4	椎名 久美子	184 教室, 192 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理一(7,11,16-17,19,24,36-37)
30955	木 3	腰原 幹雄	184 教室, 192 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理一(1-4,9,21,26,31-34,39)
31236	金 4	齋藤 綾	184 教室, 192 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理一(20,25,35)理二三(4,10-11,14-15,17)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30001	S	基礎統計	安藤 雅和	経済・統計	月 1	1323 教室	1 年 文科 理一(1-10)理二三(1-6,8,13) 2 年 文科 理一(1-7,36-38) 理二三(6,8,14,16)
講義題目 授業の目標概要	基礎統計 統計学は、日常生活や社会で起こる様々な現象を観察し、そこから得られる数値データを分析(記述、検証など)して、その現象の法則性を探っていくことを目的としている。近年のコンピュータの普及に伴い、容易にソフトウェアを用いてデータ分析ができるようになってきたが、データの特性や分析の目的に応じた統計手法を用いるためには、統計学の基礎的概念を理解し、数値結果を適切に評価する能力を身につける必要がある。そこで、本講義では、統計学の基礎的概念と統計手法について解説し、どのように現実の問題に適用されているのかを身近な例を用いて説明する。通常、データには対象について知りたいと思う性質とは無関係な変動も加わる可能性があり、そのような偶然的な変動は、確率論の法則に従うものと考えられるため、確率論についても取り上げることとする。そして、確率論を背景にして体系づけられた統計的推測について、推定と仮説検定を通して学ぶ。受講後には、新たな問題に直面した時に自ら統計分析を行い問題解決ができるようになることを目指す。						
評価方法 教科書	成績は、定期試験(70%)、レポート(30%)により総合的に評価する。括弧内は目安。 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 入門統計解析 著者(訳者) 倉田博史・星野崇宏 出版社 新世社 ISBN ISBN978-4-88384-140-0						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30231	S	基礎統計	来島 愛子	経済・統計	月 5	743 教室	1 年 文科 理一(26-33)理二三(12,21-24) 2 年 文科 理一(23-27,29-30,39) 理二三(5,12-13,24)
講義題目 授業の目標概要	統計学入門 コンピュータの発達により非常に多くのデータを収集し、分析することが可能となった現在、自然科学や社会科学、多くの分野において統計学の考え方や統計的方法を正しく使うことが必要不可欠となっている。本講義では統計学の基礎となる概念、考え方を解説する。統計学において確率論も重要な基礎であり、記述統計(データの収集・要約)、推測統計(推定・検定)と合わせて扱う。大学の専門課程などにおいてデータを統計的に分析することができるように考え方を身につけることが目標である。						
評価方法 教科書	期末試験による。 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 入門統計解析 著者(訳者) 倉田博史・星野崇宏 出版社 新世社 ISBN 978-4-88384-140-0						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/ Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31003	S	基礎統計	小林 正人	経済・統計	木 4	1323 教室	1 年 文科 理一(13-17)理二三(7,11,14-16) 2 年 文科 理一(20-22,31-35) 理二三(17-18,23)
講義題目 授業の目標概要	基礎統計 確率論や推定・検定などの統計的推論の基礎は、理系、文系を問わずデータを扱う学問・技術には不可欠であり、共通言語となっている。この講義では、社会に出た後や後期課程に進学してから必要な統計学の知識と技術を提供することを目指している。数学的な取扱いは省略し、データを用いた推論の実際の手続きに限定して解説する。回帰分析については教科書の内容を超えた内容も講義をおこなう。						
評価方法 教科書	期末試験に加え、講義中の発言を考慮する。 次の教科書を使用する。/ Will use the following textbook 書名 まずはこの一冊から 意味がわかる統計学 著者(訳者) 石井俊全 出版社 ベレ出版 ISBN 4860643046						
ガイダンス	特に行わない。/ Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31090	S	基礎統計	倉田 博史	経済・統計	金 2	1323 教室	1 年文科 理一(11-12,18-25)理二三(9-10) 2 年 文科 理一(8-10,13-14,28) 理二三(1-4,7,9-10,19)
講義題目 授業の目標概要	統計学入門 本講義では、初めて統計学を学ぶ学生を対象に、データ解析・統計学の考え方と実際について、その基本事項を解説する。対象は文理を問わない。専門学部で諸科学を学ぶ際に特に重要な、確率分布 (=現象のモデル化)、独立同一分布性 (=同一条件の下での繰り返し実験)、統計的推測 (=データから母集団への推論) の考え方を理解することに焦点を当てる。						
評価方法 教科書	期末試験による。 次の教科書を使用する。/Will use the following textbook 書名 入門統計解析 著者(訳者) 倉田博史・星野崇宏 出版社 新世社 ISBN 978-4-88384-140-0						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31261	S	基礎統計	宮田 敏	経済・統計	金 5	1106 教室	1 年 文科 理一(34-39)理二三(17-20) 2 年 文科 理一(11-12,15-19) 理二三(11,15,20-22)
講義題目 授業の目標概要	基礎統計 統計学とは、調査や実験で得られたデータを基に、そのデータを生み出した背景因子の関係を推測する方法を提供する学問である。本講義は、統計学に初めて触れる初学者を対象に、統計学とデータ解析の基本的な概念と手法を紹介する。						
評価方法 教科書	原則として毎回レポートの提出を求める。成績は、レポートと期末試験により総合的に評価する。 教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30266	S	計算機プログラミング	山口 和紀	情報図形	月 5	E41 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	プログラム構成論 本講義では、プログラミングの基礎となるデータモデルの考え方を理解し、代表的なデータモデル、例えば、リスト、スタック、キュー、集合、木、グラフ、論理などについては、活用できるようになることを目指す。						
評価方法 教科書	演習への参加、課題レポートの完成度 教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	特に行わない。/Will not conduct guidance						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31588	S	計算機プログラミング	森 純一郎	理学部	月 5	E26 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	データマイニング入門 ビックデータ解析技術、人工知能技術の利活用が社会で進む中で、それらの基礎となるデータ分析技術は情報処理技術を学ぶ上で重要となっている。本授業では、データ分析・データマイニングの基礎について学ぶとともに演習を通して実際にデータを分析するプロセスを学ぶ。本授業は、学部後期課程におけるデータサイエンス、人工知能、機械学習、自然言語処理などの関連授業との接続を念頭に、それらの基礎となる知識を習得することを目標とする。						
評価方法 教科書	主に各回のプログラミング課題ならびに授業全体の最後に行うミニプロジェクトのレポート内容によって評価する。 教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30368	S 1	計算機システム概論	森畑 明昌、 千葉 滋、 松本 正晴	情報図形	火 2 金 2	521 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>計算機システム概論 計算機システムは現代の情報化社会の基盤となっています。本講義では、計算機システムについて、様々な側面から、それがどのように構成されているか、それを設計・利用する上で理解しなければならない基本原理は何か、ということ学びます。</p> <p>具体的に扱うトピックは以下の通りです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 計算機アーキテクチャと高速化技術 2. Operating System 3. データベースシステム 4. 分散・並列処理 5. 科学技術計算 6. 人工知能 7. セキュリティ 8. プログラミング言語 						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>定期試験によって評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31587	S	計算の理論	今井 浩、 小林 直樹	理学部	火 5	512 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>計算の複雑さと形式的意味論 計算は、小学校で学ぶ四則演算から始まって、高校までに多項式・関数そしてその微分・積分など様々なものを学ぶ。高校では、教科情報でコンピュータによる計算も少し学び、プログラミングも経験しているだろう。大学では、より高次の計算を対象として学び、情報科学技術が社会基盤となった現代における基盤の学問として理工系分野ではどの分野でも、社会科学分野でもかなりの分野で勉学していくことになる。</p> <p>本講義は、情報科学の立場から、計算を科学していく。計算とは、何らかの機構を用いて入力情報から所望の条件を満たす出力情報を得る過程であり、人間が自ら能動的に得ることができる操作である。その立場からは、自然界の種々のことも計算という観点で解釈して、新たな世界を開くこともできる。ここでの計算は、高校までのものと違い、理論として確固たる基盤をもつ対象であり、その神髄を知ることは次世代の情報科学技術を創出し、今とは違った情報社会を構築していくことにつながる。</p> <p>講義は、大学1, 2年次の学生を対象に、このような計算の理論をわかりやすく講究し、人類が自ら操作して得る新たな科学としての情報科学を理解することを目指す。計算の理論を学ぶことにより、知能に関する研究も自らの視野に入れることができるようになり、そのような方向も示すことにより、初学者を計算と知能を最先端で研究する情報科学の理論にいざなう。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>レポート提出。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31568	S	情報システム基礎 I	古関 隆章	工学部	金 5	1212 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>情報システム基礎 I 「足からロケットまで---走る／飛ぶ／探る科学入門」 人や物を効率良く運ぶことが、文明社会の成立に欠かせず、移動手段を提供する技術が、我々の生活の基本を支え、そして生活を楽しく豊かにするために大切です。実際、日常的な生活の中で、自動車や鉄道などの身近な交通は不可欠なものとなっていることを実感しているでしょう。人々は太古の昔から、速くて、快適で、便利な移動手段を求めてきました。近年は、これに加えて、安全性への意識も高まっており、環境への負担の少ない交通、高齢社会への移行に伴い「交通弱者でも移動の自由が奪われない」バリアフリーに対応した交通など、移動手段の「質」に対する要求もさらに高いものとなっています。このような様々な要求に応える「運ぶ」営みのために、電気や情報の技術が貢献できることは多く、交通における電気・電子・情報技術の役割はますます大きくなっています。</p> <p>本講義では、このような視点から、電気エネルギーおよび情報通信や計算機技術を積極的に用いて人や物を「うまく」運ぶ方法論をオムニバス形式で解説します。高校や教養学部で習う物理や数学の延長上にどのようにこれらの技術が構築されているかをできるだけわかりやすく具体的に解説するとともに、最新の研究動向を紹介します。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>講義への参加状況と、期末レポート 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31569	S	モデリングとシミュレーション基礎 I	神原 淳	工学部	木 5	E21 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	モデリングと未来予測入門 ～原子 (マテリアル) から地球まで, 1 ピコ (1 兆分の 1) 秒から 100 年先までを予測する～						
授業の目標概要	<p>高効率なエネルギー利用や, 地球温暖化, 資源セキュリティなど, 今日の日本は数多くの課題に直面しています. これら不確実な将来と向き合いながら, 安全で快適, そして環境に優しい社会を構築していく上で, 将来起こりうる事柄を予測できれば, 方針・方向性を見出す助けになります.</p> <p>どんなに複雑な事柄であっても, それらをモデル化し, 単純な数式で表現することで, 起こりうる事象をある程度の確度で予測することが可能になります. 対象の大小, 時間の長短に関わらず取り組む方法は基本的には同じです.</p> <p>そこで, 本講義は, 身の回りで起きている様々な事象をモデル化してシミュレーションし, 未来を予測する基本アプローチを実践的に修得することを目的とします. 題材として, 実験装置の中で起こる反応の原子・分子の動きから, 実際の材料生産現場や台所での調理の際に制御している熱伝導現象, さらに地球規模での環境問題や市場発展など, 1 ピコ (1 兆分の 1) 秒から数分, 数 10 年の時間スケールを取り上げます.</p> <p>また, 得られた結果をただ「見せる」だけでなく「魅せる」ためのプレゼン技術についても修得します.</p> <p>以上を通じて, 文系理系を問わず多くの皆さんにモデル化と未来予測の全体像と楽しさと素晴らしさを学んでもらうことを目的としています.</p>						
評価方法	講義への出席と, 毎回の講義で出す課題に対するレポート提出にて評価.						
教科書	プリントを配布する。/Will distribute handouts						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31570	S 1	モデリングとシミュレーション基礎 I	菅野 太郎	工学部	火 2, 金 2	K011	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	コンピュータモデルで社会を観るー社会システムデザインのための科学的アプローチー						
授業の目標概要	<p>社会問題の解決や社会制度設計に役立てるために, 人の行動データや WEB 上のビッグデータから統計, 数理, 認知科学, 社会科学, 計算機科学などの原理に基づいて様々な人間集団や社会のモデルを構築し, エージェントシミュレーション, ネットワークシミュレーション, インタラクティブシミュレーションなどのコンピュータシミュレーション技術を用いてその振舞いをダイナミックに予測, 解析する手法が注目されつつある。本講義では, こうした社会モデリングとシミュレーション技術を活用した社会システムデザイン・分析の代表例と最新の適用事例について紹介しその可能性について議論する。</p> <p>1 「社会システムのモデリングとシミュレーションのための基礎知識」</p> <p>1.1 基本用語と社会システムデザインの概要</p> <p>1.2 ヒューマンモデリング I (ヒューマンモデルとは)</p> <p>1.3 ヒューマンモデリング II (チーム・組織・インタラクション)</p> <p>1.4 コンピュータシミュレーションの使い方 (理解・予測と検証, 発見と共創)</p> <p>2 「基本モデルの紹介」</p> <p>2.1 ライフゲームと創発性</p> <p>2.2 社会心理モデルとゲーム理論 I</p> <p>2.3 社会心理モデルとゲーム理論 II</p> <p>2.4 社会心理モデルとゲーム理論 III</p> <p>3 「応用例の紹介 (金融市場のモデリングとシミュレーション)」</p> <p>3.1 金融市場の特徴と金融データの統計解析</p> <p>3.2 金融市場のモデリング</p> <p>3.3 金融市場のコンピュータシミュレーション</p> <p>3.4 金融市場制度設計に向けて</p> <p>4 「まとめ」</p> <p>4.1 まとめ</p>						
評価方法	出席と期末レポートによって評価						
教科書	教科書は使用しない。/Will not use textbook						
ガイダンス	第一回授業日に行う。/Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30367	S	図形科学演習 I	舘 知宏	情報図形	火 2	167 教室, 184 教室, 192 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	平面図形、立体図形、立体模型の製作 目標： 形状を用いた思考は、言語や数式を用いたものとは本質的に異なるプロセスで理解や創造を飛躍的に手助けする。また図 や模型製作による表現は、設計（デザイン）・製造分野における共同作業に欠かせないコミュニケーション手段でもある。 本授業では、手描き製図と模型制作を通じて諸概念の図形的理解を深め、設計および、形を通じた諸科学現象の解明のた めの基礎技能を修得する。 概要： 1. 様々な物理現象に現れるポロノイ図について幾何学的理解を深め、平面図形のオフセット、二次曲線でできた Medial Axis の作図を行う。 2. 視覚における透視投影の仕組みについて理解し、実際に立体形状の透視図を作成する。 3. 線織面・可展面について学び、立体の切断と可展面の展開の作図、曲線折紙の設計・模型製作を行う。						
評価方法 教科書 ガイダンス	ポロノイ図、透視図、模型製作課題について評価を行い総合点で評価する 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30837	S	図形科学演習 II	山口 泰	情報図形	水 5	E26 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法	グラフィクスプログラミング Python プログラミングを通じて、2次元および3次元コンピュータグラフィクスの基礎について学習する。 基本的には課題(毎週全 12 or 13 回)で評価する予定である。 場合によって、学期末の筆記試験を実施する可能性もある。						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time						